# 大学番号 私立 208

注3

設置年度 平成 30年度

計画の区分: 学部の設置

注1



立命館大学 食マネジメント学部 食マネジメント学科 注2

# 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

# 学校法人立命館 令和3年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局(課)名 食マネジメント学部事務室

職名・氏名 事務長 田中 伸弥

電話番号 077-561-4801

(夜間) —

e —mail <u>cgs001@st.ritsumei.ac.jp</u>

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
  - 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に

- ( )書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
- 例) ○○大学 △△学部 □□学科

(旧名称:◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合:「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合:「○○大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合:「○○大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合:「○○短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合:「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合:「○○大学大学院 ○○研究科」
- •大学院の研究科の専攻の設置等の場合:「○○大学大学院 ○○研究科 ○○専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合:「○○大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和3年度の履行状況 報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

食マネジメント学	꺰
----------	---

<食	マネジメント学科>	ページ
1.	調査対象大学等の概要等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 3
2.	授業科目の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 7
3.	施設・設備の整備状況、経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 34
4.	既設大学等の状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 36
5.	教員組織の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 42
6.	附帯事項等に対する履行状況等 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 90
7.	その他全般的事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 91

## 1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 立命館

- (2) 大 学 名 立命館大学
- (3) 調査対象大学等の位置

**〒525-8577** 

滋賀県草津市野路東1丁目1番1号

(〒604-8520 京都府京都市中京区西ノ京東栂尾町8番地)

- (注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

## (4) 管理運営組織

職名	設 置 時	変 更 状 況	備考
理 事 長	(モリシマ トモミ) 森島 朋三 (平成29年7月)		
学長	(ヨシダ ミキオ) 吉田 美喜夫 (平成27年1月)	(ナカタニ ヨシオ) <b>仲谷 善雄</b> (平成31年1月)	任期満了のため変更、 平成31年1月1日(2)
学 部 長	(アサクラ トシオ) 朝 <b>倉 敏夫</b> (平成30年4月)	(アマノ コウジ) <b>天野 耕二</b> (令和3年4月)	任期満了のため変更、 令和3年4月(3)
学科長等	(ハヤカワ タカシ) <b>早川 貴</b> (平成30年4月)	(アマノ コウジ)       (カマタニ カオル)         天野 耕二 鎌谷 かおる         (令和2年4月)       (令和3年4月)	執行部体制の変更のた め、令和2年4月(2) 執行部体制の変更のた め、令和3年4月(3)

- (注)・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を
  - ( ) 書きで記入してください。
  - (例) 令和2年度に報告済の内容 → (2)

令和3年度に報告する内容 → (3)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

## (5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
  - ・ <u>なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位</u> <u>(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。</u> <u>その場合別ファイルを作成し提出してください。</u>
  - ・ <u>様式は、平成29年度開設の4年制の学科の完成年度を越えて報告する場合(令和2年度までの5年間)ですが</u>、 完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、 5年以上の場合には、欄を設けてください。)
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
  - 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

#### (5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の	学位又は学科		設 置 時	の計画		学生募集の停	備考
名称 (学位)	の分野	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	止について	1佣 有
食マネジメント学部 食マネジメント学科 学士(食マネジメント)	経済学関係	4	320	年次 人 一	1, 280		

- (注)・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
  - 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
  - ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号 (その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
  - ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択すると ともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。

#### (5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

対象年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	平均入 学定員	開設年 度から 報告年	備考
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	超 過率	度まで の平均 入学定	I/用
A 入学定員	入 入 320 ( - ) [ - ]	入 入 320 ( - ) [ - ]	320 ( - ) [ - ]	320 ( )			
志願者数	3445 - ( - ) ( - ) [ 4 ] [ - ]	3845 - ( - ) ( - ) [ 8 ] [ - ]	2879 – ( – ) ( – ) [ 20 ] [ – ]	2821 ( - ) ( ) [ 17 ] [ ]			
受験者数	3390 - ( - ) ( - ) [ 4 ] [ - ]	3771 – ( – ) ( – ) [ 8 ] [ – ]	2804 - ( - ) ( - ) [ 20 ] [ - ]	2746 ( - ) ( ) [ 17 ] [ ]	0. 97倍	倍	
合格者数	920	704 - ( - ) ( - ) [ 8 ] [ - ]	877	917 ( - ) ( ) [ 17 ] [ ]			
B 入学者数	355 - ( - ) ( - ) [ 4 ] [ - ]	250 - ( - ) ( - ) [ 8 ] [ - ]	325 - ( - ) ( - ) [ 20 ] [ - ]	326 ( - ) ( ) [ 17 ] [ ]			
入学定員超過率 B/A	1. 10	0. 78	1. 01	1. 01			

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ ( )内には、<u>編入学の状況について**外数で**記入</u>してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「一」を記入してください。
  - ・ <u>転入学生は記入しない</u>でください。
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について内数で記入</u>してください。該当がない年には「一」を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「一」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出</u>してください。なお、計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入</u>してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、 報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ 記入してください。完成年度を越えていない場合は「一」を記入してください。

## (5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度	平成 3	0 年度	令和え	元年度	令和2	2 年度	令和:	3年度	備	考
学年	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	17#1	75
	353	-	248	-	326	-	330			
1 年次	[ 4 ]	[ - ]	[ 8 ]	[ - ]	[ 20 ]	[ - ]	[ 19 ]	[ ]		
	( - )	( - )	( - )	( - )	(1)	( - )	(4)			
			351	-	249	-	326			
2 年次			[ 4 ]	[ - ]	[7]	[ - ]	[ 19 ]	[ ]		
			( - )	( - )	(3)	( - )	(6)	( )		
					346	-	250			
3 年次					[4]	[ - ]		[ ]		
					( - )	( - )	(7)	( )		
							332			
4 年次							[ 3 ]	[ ]		
							( - )	( )		
		53		99		21		38		
計	[ 4	4 ]	[ 1	2 ]	[ 3			7]		
	( -	- )	( -	- )	( 4	4 )	( 1	7 )		

- ・令和3年5月1日 公表
- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ [ ]内には、<u>留学生の状況について内数で記入</u>してください。該当がない年度には「一」を記入してください。
  - ・()内には、<u>留年者の状況について、内数で記入</u>してください。<u>該当がない年には「一」を記入</u>してください。
  - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。<u>春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「ー」を記入</u>してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

## (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分				内訳		~ 4.\ \
対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	入学した年度	退学	者数	主な退学理由 (留学生の理由は[ ]書き)
对家牛皮			八十〇二十尺		うち留学生数	
平成30年度	355 人	2 人	平成30年度	2 人	0 人	就学意志なし(1人)、他大学受験(1人)
令和元年度	602 人	6 人	平成30年度	3 人	0 人	経済的理由(2人)、他大学受験(1人)
节和九千度	002 X	0	令和元年度	3 人	0 人	他大学受験(2人)、就学意思なし(1人)
			平成30年度	8 人	0 人	飛び級による大学院進学(7人)、経済的理由(1人)
令和2年度	变 921 人	8 人	令和元年度	0 人	0 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			平成30年度	人	人	
令和3年度	1238 人	0 人	令和元年度	人	Y	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
合 計		16 人		16 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
  - ・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、<u>留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入</u>してください。
  - ・ 在学者数、退学者数には<u>編入学生や転入学生も含めて記入</u>してください。
  - ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他
- (5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

## 【平成30年度】

平成30年度の退学者数(a) 平成30年度の在学者数(b)	· =	2 355	=	0.56 %
【令和元年度】				
令和元年度の退学者数(a) 令和元年度の在学者数(b)	- =	602	=	0.99 %
【令和2年度】				
令和2年度の退学者数(a) 令和2年度の在学者数(b)	- =	<u>8</u> 921	=	0.86
【令和3年度】				
令和3年度の退学者数(a) 令和3年度の在学者数(b)	· =	0 1238	=	0 %

(注)・ <u>小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示</u>されます。

# 2 授業科目の概要

<食マネジメント学部 食マネジメント学科>

	配当	必	単位数	自	教	任教	_		助	任	科目		配当	必	単位数	自	教		講	記置
授業科目の名称	年次	修	択	由		教授	1			· 兼	区分	. 授業科目の名称 	年次	修	択		l	教授		
哲学と人間	1·2·3·4 前		2							1		哲学と人間	1·2·3·4 前		2					
人間性と倫理	1·2·3·4 後		2							1		人間性と倫理	1·2·3·4 後		2					
心理学入門	1·2·3·4 前		2							1		心理学入門	1·2·3·4 前		2					
論理と思考	1·2·3·4 後		2							1		論理と思考	1·2·3·4 後		2					
社会思想史	1·2·3·4 後		2							1		社会思想史	1·2·3·4 後		2					
科学技術と倫理	1·2·3·4 後		2							1		科学技術と倫理	1·2·3·4 後		2					
ジェンダー論	1·2·3·4 前		2							1										
宗教と社会	3•4前		2							1		宗教と社会	3•4前		2					
メンタルヘルス	3•4前		2							1		メンタルヘルス	3•4前		2					
(留)日本の文化・地理・歴史	1·2·3·4 後		2							1		(留)日本の文化・地理・歴史	1·2·3·4 後		2					
社会学入門	1-2-3-4		2							1		社会学入門	1.2.3.4		2					
文学と社会	前 1·2·3·4		2							1		文学と社会	前 1·2·3·4		2					
現代の教育	後 1·2·3·4		2									現代の教育	後 1·2·3·4		2					
映像と表現	後 1·2·3·4											映像と表現	後 1·2·3·4							
	前 1•2•3•4		2							<u>'</u>			前 1•2•3•4		2					
美と芸術の論理	前 1·2·3·4		2							1		美と芸術の論理	前 1·2·3·4		2					
メディアと現代文化	前		2							1		メディアと現代文化	前		2					
観光学	3・4後		2							1		観光学	3•4後		2					
京都学	3・4後		2							1		京都学	3•4後		2					
(留)日本語学	2・3・4前		2							1		(留)日本語学	2・3・4前		2					
現代社会と法	1-2-3-4		2							1		現代社会と法	1-2-3-4		2					
市民と政治	前 1•2•3•4		2							'		市民と政治	前 1·2·3·4		2					
日本国憲法	前 1·2·3·4											日本国憲法	前 1·2·3·4							
	前 1·2·3·4		2									口本国恩法	前		2					
国際化と法	後 1·2·3·4		2							1	数		1-2-3-4							
現代日本の政治	前 1·2·3·4		2							1	教 養 科 目	現代日本の政治	前 1·2·3·4		2					
現代の国際関係と日本	後		2							1	İ	現代の国際関係と日本	後		2					
社会と福祉	1·2·3·4 後		2							1		社会と福祉	1·2·3·4 後		2					
災害と安全	1·2·3·4 前		2							1		災害と安全	1·2·3·4 前		2					
(留)日本の社会・政治	1·2·3·4 後		2		1							(留)日本の社会・政治	1·2·3·4 後		2					
(留)日本の経済・経営	1·2·3·4 後		2							1		(留)日本の経済・経営	1·2·3·4 後		2					
歴史観の形成	1·2·3·4 後		2							1		歴史観の形成	1·2·3·4 後		2					
中国の国家と社会	1·2·3·4 後		2							1		中国の国家と社会	1·2·3·4 後		2					
アメリカの歴史	1·2·3·4 前		2							1										
イスラーム世界の多様性	1·2·3·4 前		2							1		イスラーム世界の多様性	1·2·3·4 前		2					
科学的な見方・考え方	1·2·3·4 後		2							1		科学的な見方・考え方	1·2·3·4 後		2					
宇宙科学	1-2-3-4		2							1		宇宙科学	1-2-3-4		2					
地球科学	前 1·2·3·4		2							1		地球科学	前 1·2·3·4		2					
生命科学(分子と生命)	前 1•2•3•4		2							'		生命科学(分子と生命)	前 1·2·3·4		2					
生命科学(生物と生態系)	後 1·2·3·4		2									生命科学(生物と生態系)	後 1·2·3·4							
	前 1·2·3·4									'			前 1•2•3•4		2					
科学と技術の歴史	後 1·2·3·4		2							1		科学と技術の歴史	後 1·2·3·4		2					
生命科学と倫理	前 1·2·3·4		2							1		生命科学と倫理	前 1·2·3·4		2					
科学・技術と社会	前		2							1		科学・技術と社会	前		2					
現代の科学技術	1·2·3·4 前		2							1										
(留)日本の自然・科学技術	1·2·3·4 前		2							1		(留)日本の自然・科学技術	1·2·3·4 前		2					
数理の世界	1·2·3·4 前		2							1		数理の世界	1·2·3·4 前		2					
情報の数理	1·2·3·4 後		2							1		情報の数理	1·2·3·4 後		2					
情報科学	1·2·3·4 後		2							1		情報科学	1·2·3·4 後		2					
情報技術と社会	1.2.3.4		2	1		1	1	1		1	Ī		1.2.3.4	1			1			1

科目区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	単位数 選	自	専 <sup>·</sup> 教	准教	員等 講			兼 任 • 兼		科目区分	授業科目の名称	配当年次	必	単位数	自		准教		の配置助り	兼	
	平和学入門	1·2·3·4 後	修	<u>択</u>	由	授	授	師	教	手	担 1	┨				修	択	由	授	授	師	教	手 <u>指</u>	1
	現代の人権	1·2·3·4 前		2							1													
	日本の近現代と立命館	1•2後		2							1			日本の近現代と立命館	1・2後		2		2				8	3
	戦争の歴史と現在	1·2·3·4 前		2							1													
	国際平和交流セミナー	1·2·3·4 通		2							1													
	Introduction to Food Culture	1·2·3·4 後		2			1							Introduction to Food Culture	1·2·3·4 後		2			1				
	Theme Study	1·2·3·4 前·後		2							1													
														Playing with Playfulness	1•2•3•4 前		2						1	1
														Introduction to Global Justice	1·2·3·4 後		2						1	1
														Sustainable Development Goals (SDGs) in a Nutshell	1•2•3•4 前		2						1	1
	Cross-cultural Encounters	1·2·3·4 後		2							1													
	Basic Communication Skills	1·2·3·4 後		2							1													
	Advanced Seminar	1·2·3·4 後		2							1													
	Basic Academic Skills	1·2·3·4 前		2							1													
	Intermediate Academic Skills	1·2·3·4 前		2							1													
	Intermediate Seminar	1·2·3·4 後		2							1													
	Global Engineer Program	1・2・3後		2							1			Global Engineer Program	1•2•3後		2						1	,
	University of Hawaii Program	2•3後		2							1			University of Hawaii Program	2・3後		2						1	,
	Asian Community Leadership Seminar	2•3•4後		2							1													
	異文化理解セミナー(海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		2							1													
	文化・社会調査(海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		2							1													
	日豪関係 I (海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		5							1													
	日豪関係 II (海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		1							1													
	日豪関係皿(海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		1							1													
	日豪関係IV(海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		1							1													
	カナダ研究(海外留学プログラム)	2後~3 前・3後~		4							1													
教	異文化間コミュニケーション(海外留	4前 2後~3 前・3後~		4							1		教											
教 養 科 目	学プログラム)	4前 2後~3		4							'		養 科 目											
	環太平洋研究(海外留学プログラム)	前·3後~ 4前		4							1		H											
	言語・文化・社会AI(海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		2							1													
	言語・文化・社会AII(海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		2							1													
	言語・文化・社会AII(海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		2							1													
	言語・文化・社会AIV(海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		2							1													
	言語・文化・社会AV(海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		2							1													
	言語・文化・社会AVI(海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		2							1													
	言語・文化・社会AVII(海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		2							1													
	言語・文化・社会AⅧ(海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		2							1													
	言語・文化・社会AIX(海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		2							1													
	言語・文化・社会AX(海外留学プログラム)	1·2·3·4 後		2							1													
	言語・文化・社会BI(海外留学プログラム)	2後~3 前·3後~ 4前		2							1													
	言語・文化・社会BII(海外留学プログラム)	2後~3 前·3後~ 4前		2							1													
	言語・文化・社会BⅢ(海外留学プロ	2後~3 前·3後~		2							1													
	グラム) 言語・文化・社会BIV(海外留学プロ	4前 2後~3																						
	グラム)	前·3後~ 4前 2後~3		2							1													
	言語・文化・社会BV(海外留学プログラム)	前·3後~ 4前		2							1													
	言語・文化・社会BVI(海外留学プログラム)	2後~3 前·3後~ 4前		2							1													
	言語・文化・社会BⅧ(海外留学プログラム)	2後~3 前·3後~		2							1													
	言語・文化・社会B㎞(海外留学プログラム)	4前 2後~3 前・3後~ 4前		2							1													
	言語・文化・社会BIX(海外留学プログラム)	2後~3 前・3後~ 4前		2							1													
	言語・文化・社会BX(海外留学プログラム)	2後~3 前·3後~ 4前		2							1													
	言語・文化・社会BX I(海外留学プログラム)	2後~3 前・3後~ 4前		2							1													
	言語・文化・社会BXII(海外留学プログラム)	2後~3 前•3後~ 4前		2							1													
I	1		1									_	<u> </u>	1	1		1		<u> </u>			1	1	_

利日		和 坐		単位数選	_	専物		の配助	兼 任	]	科目		和北	必	単位数	専教		の配助		兼 任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	修	出			教	勒教	· 兼 担		区分	授業科目の名称	配 当年 次	修	出	授	教		手	• 兼 担
	言語・文化・社会BXⅢ(海外留学プログラム)	2後~3 前・3後~		2					1											
	言語・文化・社会BXⅣ(海外留学プログラム)	4前 2後~3 前·3後~ 4前		2					1											
	言語・文化・社会BXV(海外留学プログラム)	2後~3 前・3後~ 4前		2					1											
	  言語・文化・社会BXⅥ(海外留学プログラム)	2後~3		2					1											
	言語・文化・社会CI(海外留学プログラム)	4前 2•3•4前		3					1											
	ラフム)  言語・文化・社会CII(海外留学プローグラム)	2・3・4前		3					1											
	言語・文化・社会CⅢ(海外留学プローグラム)	2•3•4前		3					1											
	言語・文化・社会CIV(海外留学プログラム)	2・3・4前		5					1											
	言語・文化・社会DI(海外留学プログラム)	2・3・4後		2					1											
	言語・文化・社会DⅡ(海外留学プログラム)	2・3・4後		2					1											
	言語・文化・社会DⅢ(海外留学プログラム)	2•3•4後		4					1											
	言語・文化・社会DIV(海外留学プログラム)	2・3・4後		4					1											
	言語・文化・社会DV(海外留学プログラム)	2・3・4後		4					1											
	Global Fieldwork Project	1·2·3·4 後 1·2·3·4		2					1				1-2-3-4							
	地域参加学習入門	前 1·2·3·4		2					1			地域参加学習入門	前		2					3
	シチズンシップ・スタディーズ I シチズンシップ・スタディーズ Ⅱ	通		2					1											
	現代社会のフィールドワーク	2·3·4前 1·2·3·4		2 2					1			現代社会のフィールドワーク	1-2-3-4		2					1
	全学インターンシップ	後 2·3·4前·		2					1			SUNTER STATE OF STATE	後							.
	学びとキャリア	後 1·2·3·4		2					1			学びとキャリア	1•2•3•4		2					1
	仕事とキャリア	前 2•3•4前		2					1			仕事とキャリア	前 2・3・4前		2					1
	コーオプ教育概論	3•4通		2					1											
	コーオプ演習	3・4後		2					1											
教	社会とキャリア	3・4後		2					1		教									
教 養 科 目	スポーツの歴史と発展	1·2·3·4 後		2					1		教 養 科 目	スポーツの歴史と発展	1·2·3·4 後		2					1
	スポーツと現代社会	1·2·3·4 後		2					1		目	スポーツと現代社会	1·2·3·4 後		2					1
	スポーツのサイエンス	1·2·3·4 前		2					1			スポーツのサイエンス	1·2·3·4 前		2					4
	現代人とヘルスケア	1·2·3·4 前 1·2·3·4		2					1			現代人とヘルスケア	1·2·3·4 前 1·2·3·4		2		1			2
	スポーツ方法実習Ⅰ	前 1•2•3•4		1					1			スポーツ方法実習Ⅰ	前 1·2·3·4		1					22
	スポーツ方法実習 II 教養ゼミナール	後 1·2·3·4		2					1			スポーツ方法実習 II 教養ゼミナール	後 1·2·3·4		2	2				18 47
	ピア・サポート論	前・後2・3・4後		2					1			対後 ピンケール   ピア・サポート論	前・後		2 2	_				3
	異文化間テーマ演習	1-2-3-4		2					1			異文化間テーマ演習	1-2-3-4		2					1
		後										ジェンダーとダイバーシティ	後 1·2·3·4 前·後		2					1
												実践データ科学	1・2・3・4 前・後		2					2
												現代平和論	1・2・3・4 前・後		2					2
												戦争の歴史と思想	1-2-3-4 前		2					3
												平和人権フィールドスタディ	2-3-4		2					3
												メディアと図書館	1・2前・後		2					1
												音楽原論	1・2・3・4 前・後		2					1
												映像メディア実践入門	1・2・3・4 前・後		2					1
												文芸創作論	1・2・3・4 前・後		2					1
												アメリカの社会と文化	1·2·3·4 後 1·2·3·4		2					1
												材料と化学 近現代の科学技術	後 1·2·3·4		2					2
												近現代の科字技術 Liberal Arts Seminar	前 1-2-3-4		2					2 13
												Cross-cultural Encounters 1	前·後 1·2前·後		2					1
												Cross-cultural Encounters 2	1-2-3-4		2					2
												Cross-cultural Studies	前·後 1·2·3·4 後		2					1
												Cross-cultural Seminar	1·2·3·4 後		2					1
												Academic Skills 1	1·2·3·4 前·後		2					2
	<u>I</u>	1			<u> </u>	<u> </u>	I			ال	<u> </u>	1	אור⁻ וימ <sup>-</sup> 19≹	<u> </u>	<u> </u>	 <u> </u>	l			

		l		単位数			任教		の酉		兼任	1	14 F				単位数			任教」		の配置	_	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必		自	教	准教	講	即	助工	• 兼		科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選			教		助儿		· 兼 担
		<u> </u>	修	択	由	授	授	師	教	手	担	1		Academic Skills 2	1-2-3-4	修	<u>択</u>		授	授	師	教 -	手	<u>担</u>
														グローバル社会の体験と理解	前·後 1·2·3·4		2			1				12
														Intensive Language Workshop	前·後 1·2·3·4					٠				7
														Language for Academic	前·後 1·2·3·4		2			2				,
														Communication	前·後 1·2·3·4		2			2				'
														Global Project-Based Learning	前・後		2			5				9
														Area Study I	前・後		2			2				1
教													教	Area Study II	後		4							2
教 養 科 目													教 養 科 目	Global Study	1-2-3-4 前-後		4			2				2
													Ħ	社会と学ぶ課題解決	1前•後		2							2
														コーオプ演習(理論)	2-3-4		2							1
														コーオプ演習(実践)	2-3-4		2							2
														現代社会とボランティア	1•2前		2							1
														シチズンシップ・スタディーズ	2-3-4		2							1
														超領域リベラルアーツ	3-4		2							2
	小計(127科目)	-	0	270	0	1	1	0	0	0	60	1		小計( <b>95</b> 科目)	-	0	192	0	3	4				182
	Study Skills $\alpha$ 1	1前		1		2						1		Study Skills $\alpha$ 1	1前		1		1					10
	Study Skills $lpha$ 2	1後		1		2								Study Skills α 2	1後		1		1					10
	Study Skills $\beta$ 1	1前		1		2								Study Skills β 1	1前		1		1					9
	Study Skills $\beta$ 2	1後		1		2								Study Skills β 2	1後		1		1					9
	CALL1	1前		1		2								CALL1	1前		1							7
	CALL2	1後		<b>'</b>										CALL2	1後		'							5
				<u> </u>		2											'		[					
	English Workshop	2前		1		2								English Workshop	2前		1							9
	English for Career Development	2前		1		2								English for Career Development	2前		1		1					5
	日本語WI(聴解口頭a)	1前		1							1			日本語VII(聴解口頭a)	1前		1							6
	日本語VII(聴解口頭b)	1後		1							1			日本語WI(聴解口頭b)	1後		1							7
	日本語VII(読解a)	1前		1							1			日本語VII(読解a)	1前		1							6
	日本語VII(読解b)	1後		1							1			日本語VII(読解b)	1後		1							5
	日本語VII(文章表現a)	1前		1							1			日本語W(文章表現a)	1前		1							3
	日本語VII(文章表現b)	1後		1							1			日本語VII(文章表現b)	1後		1							6
	日本語VIII(アカデミック日本語a)	2前		1							1			日本語呱(アカデミック日本語a)	2前		1							3
	日本語娅(アカデミック日本語b)	2後		1							1			日本語娅(アカデミック日本語b)	2後		1							3
	日本語VIII(キャリア日本語a)	2前		1							1			日本語呱(キャリア日本語a)	2前		1							2
外 国	日本語VII(キャリア日本語b)	2後		1							1		外 国	日本語娅(キャリア日本語b)	2後		1							3
国語科目	フランス語基礎1	1前		2							2		語 科	フランス語基礎1	1前		2							2
目	ドイツ語基礎1	1前		2							1		目	ドイツ語基礎1	1前		2							1
	スペイン語基礎1	1前		2							2			スペイン語基礎1	1前		2							4
	中国語基礎1	1前		2							2			中国語基礎1	1前		2			1				5
	朝鮮語基礎1	1前		2							2			朝鮮語基礎1	1前		2							3
	イタリア語基礎1					1								イタリア語基礎1										
		1前		2		l									1前		2							3
	フランス語基礎2	1前		1							1			フランス語基礎2	1前		1							2
	ドイツ語基礎2	1前		1							1			ドイツ語基礎2	1前		1							1
	スペイン語基礎2	1前		1							1			スペイン語基礎2	1前		1							2
	中国語基礎2	1前		1							1			中国語基礎2	1前		1							3
	朝鮮語基礎2	1前		1							1			朝鮮語基礎2	1前		1							2
	イタリア語基礎2	1前		1		1								イタリア語基礎2	1前		1							1
	フランス語展開1	1後		2							2			フランス語展開1	1後		2							2
	ドイツ語展開1	1後		2							1			ドイツ語展開1	1後		2							1
	スペイン語展開1	1後		2							2			スペイン語展開1	1後		2							4
	中国語展開1	1後		2							2			中国語展開1	1後		2			1				5
	朝鮮語展開1	1後		2							2			朝鮮語展開1	1後		2							4
	イタリア語展開1	1後		2		1								イタリア語展開1	1後		2		1					2
	New York (All Control of the Control	. 12				<u>L'</u>		<u> </u>			<u> </u>	J			· IX		_		L					

				単位数	Į	_		員等		置	兼
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	任 • 兼
			修	択	由	授	授	師	教	手	担
	フランス語展開2	1後		1							1
	ドイツ語展開2	1後		1							1
外 国	スペイン語展開2	1後		1							1
- 語 科 目	中国語展開2	1後		1							1
目	朝鮮語展開2	1後		1							1
	イタリア語展開2	1後		1		1					
	小計(42科目)	-	0	54	0	3	0	0	0	0	14
専	経済学入門	1前	2			3					
門 科	経営学入門	1前	2			1	1				
日・	統計学入門	1前	2			3	2				
フー	食科学入門	1前	2			1					
ドマ	簿記入門	1前		2			1				
マネジメン	食科学概論	1後		2			1				
メン	ミクロ経済学	1後		2		1					
۲	マーケティング論	1後		2		2					
科 目 •	マネジメント論	1後				_	n				
基 幹				2		_	2				
科目	エコノメトリックス	2前		2		1					
	行動科学	2前		2		2				Щ	
目・基幹科目専門科目・フード	マクロ経済学	2前		2		1					
・ジ目	アカウンティング	2前		2			1				
幹シフー	市場調査法	2前		2		1					
目科ド	小計(14科目)	-	8	20	0	8	5	0	0	0	0
	意思決定論	2後		2		1					
	食と環境	2後		2			1				
	経営組織論	2後		2		1					
	経営戦略論	2後		2							1
	マーケティングマネジメント論	2後		2		1					
	食の安全	2後		2		1					
	食と現代社会	2後		2		Ċ	1				
	行動経済学	3•4前		2		1					
専 門	国際経済学	3・4後		2		1					
科 目	ファイナンス	3•4後		2		1					
・ フ	資源循環論	3•4後		2		1					
Ĭ F	農業経済学	3•4前		2		1					
- マ ネ	人的資源管理論	3•4前		2			1				
ジメ	組織行動論	3•4前		2		1					
ヘント	管理会計論	3•4後		2			1				
科 目	食の生産管理	3•4前		2							1
日 • 展	フードデザインマネジメント論	3•4前		2							1
開	アグリビジネス	3•4後		2		1					
科 目	流通論	3•4前		2		1					
	消費者行動分析	3•4後		2							1
	サービスマーケティング論	3・4後		2			1				-
	食品開発	3・4後		2		2	1				
	食品安全管理	3•4版		2		1					
				_							
	パブリックヘルス	3•4後		2							1
	美食ビジネス	3•4前		2							1
	食と嗜好飲料	3•4後		2						Щ	1
	小計(26科目)	-	0	52	0	10	6	0	0	0	6
	1	1後		2		1	1				
専カ門	食科学のための資史料論	112									
専門科目	食科学のための資史料論 食科学のためのフィールドワーク論	2前		2		2					
カルチャー 科目専門科目・フード						2					

科目	世 学 刊 日 の 夕 社	配当	必	単位数 選	自	専教	任教 准	員等	助	助	兼 任
区分	授業科目の名称 - -	年 次	修	択	由	授	教 授		教	手	· 兼 担
	フランス語展開2	1後		1							2
	ドイツ語展開2	1後		1							1
外	スペイン語展開2	1後		1							2
国 語 科 目	中国語展開2	1後		1							4
科 目	朝鮮語展開2	1後		1							2
	イタリア語展開2	1後		1							1
	小計(42科目)	_	0	54	0	3	1				76
	経済学入門	1前	2	01	Ľ	3	i i				70
専門	経営学入門	1前	2			1	1				
科 目	統計学入門	1前	2			4	1				
・ フ ー	食科学入門						<b>'</b>				
ド		1前	2			1					
マネジメン	簿記入門	1前		2							1
ジメ	食科学概論	1後		2			1				
<b>-</b>	ミクロ経済学	1後		2		1					
科 目	マーケティング論	1後		2		1					
• 基	マネジメント論	1後		2		1					
幹 科	エコノメトリックス	2 <b>後</b>		2		1					
目	行動科学	2前		2		1					1
マ専 目 オ門	マクロ経済学	2前		2		1					
・ジ科基プ目	アカウンティング	2前		2							-1
目・基幹科目専門科目・フー	市場調査法	2前		2		1					
<ul><li>基幹科目</li><li>ジメント科</li><li>科目・フード</li></ul>	小計(14科目)	-	8	20	0	18	3				4
	意思決定論	2後		2		1					
	食と環境	2後		2		1					
	経営組織論	2後		2		1					
	経営戦略論	2後		2		1					
	マーケティングマネジメント論	2後		2		1					
	食の安全	2後		2		1					
	食と現代社会	2後		2			1				
	行動経済学	3・4前		2			ľ				1
_	国際経済学	3・4後		2		1					'
専 門	ファイナンス	3・4後		2		1					
科目	資源循環論										
・ フ ー		3・4後		2		1					1
ř I	農業経済学	3・4前		2		1					
ドマネジ	人的資源管理論	3・4前		2			1				
ジメン	組織行動論	3•4前		2		1					
۲	管理会計論	3•4後		2							1
科 目	食の生産管理	3・4前		2							1
展	フードデザインマネジメント論	3•4前		2							1
開 科 目	アグリビジネス	3•4後		2		1					
Ħ	流通論	3・4前		2		1					
	消費者行動分析	3•4後		2							1
	サービスマーケティング論	3・4後		2		1					
	食品開発	3•4後		2		2	1				
	食品安全管理	3•4前		2		1					
	パブリックヘルス	3•4後		2							1
		1	ĺ	2							1
	美食ビジネス	3•4前				_	1	1	1		
	美食ビジネス食と嗜好飲料	3・4前3・4後		2							1
			0	2 52	0	12	3				
東記	食と嗜好飲料	3•4後	0		0	<b>12</b>	3				
カ門ル科	食と嗜好飲料 小計(26科目) 食科学のための資史料論	3·4後 - 1後	0	52 2	0	1					8
カルチャー 科口専門科目・フー	食と嗜好飲料 小計(26科目)	3·4後 -	0	52	0						

				単位数	Į.	専	任教	員等	の面	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	町	教	准教	講	助	助	任 • 兼
	A 0 17 + 14	- 11	修	択	由	授	授	師	教	手	担
専	食の歴史学	2後		2		1					
門 科	食のエリアスタディ I	3•4前		2		1					
目	食のエリアスタディⅡ 	3•4後		2		1					
フー	食と民族	3•4後		2		1					
ド カ	食と郷土	3•4前		2			1				
ル チ	食の思想と文芸	3•4後		2			1				
ヤ 	食の世界史	3•4前		2		1					
科 目	食の日本史	3•4後		2			1				
	小計(12科目)	-	0	24	0	4	2	0	0	0	0
	食科学のための生物学	1後		2			1		1		
	食科学のための化学	2前		2		2					
専	おいしさの調理学	2後		2					2		
門 科	栄養学	2後		2			1				
i i	食品学	2後		2		1					
フー	食と心理学	2後		2		1					
ド テ	食と健康	3•4後		2					1		
クノ	応用栄養学	3•4前		2			1				
ロジー	食事機能科学	3•4後		2		2	1				
    科	官能評価学	3•4前		2		1					
科 目	食認知科学	3•4後		2		1					
	食行動科学	3•4前		2		1					
	小計(12科目)	_	0	24	0	3	1	0	2	0	0
	総合講義 I (世界の食と経済)	1前		2			1				
	総合講義 I (日本の食と経済)	1後		2			1				
専 門	総合講義 II(食ビジネスの現在)	2前		2			1				
A 目	総合講義 II (食ビジネスの国際展開)	2後		2		1	·				
総	総合講義皿(地域経営)	3•4前		2		1					
合 科 目	総合講義皿(起業)	3・4前		2		1					
Ħ	総合講義Ⅲ(食とジャーナリズム)	3・4後		2		1					
	小計(7科目)	-	0	14	0	3	3	0	0	0	0
	Gastronomic Sciences I	2後		2		1	0				
目専 ・門 恵利	Gastronomic Sciences II	2後		2		'	1				
専科 門目 外・	Gastronomic Sciences III										
国小 語集		3•4前		2			1				
品来 科団 目科	Gastronomic SciencesIV	3・4後	_	2			1				
  科専	小計(4科目)	-	0	8	0	1	2	0	0	0	0
目門	ガストロノミックスタディプロジェクト I	2通		2		2	1				
ト科目・小	ガストロノミックスタディプロジェクトⅡ	3•4通		2		2	1				
目がいま	ガストロノミックスタディプロジェクトⅢ	3•4通		2		1	1				
ク団	小計(3科目)	-	0	6	0	4	3	0	0	0	0
専	基礎演習 I	1前		2		6	5		2		
門 科	基礎演習Ⅱ	1後		2		6	5		2		
目 •	入門演習 I	2前		2		7	3		1		
小 集	入門演習Ⅱ	2後		2		7	3		1		
寸	専門演習 I	3前		2		17	9				
科 目 •	専門演習Ⅱ	3後		2		17	9				
	専門演習Ⅲ	4前		2		17	9				
演 習 科 目	専門演習IV	4後		2		17	9				
-	小計(8科目)	-	0	16	0	17	9	0	2	0	0

				単位数	_	_	任教				兼 任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教员	講	助	助	• 兼
	食の歴史学	2後	修	<u>択</u>	由	授 1	授	師	教	手	担
専 門	食のエリアスタディ I	3•4前		2		1					
A 目	食のエリアスタディⅡ	3•4後		2		1					
ו י	食と民族	3•4後		2		1					
Í F	食と郷土	3•4前		2			1				
カル	食の思想と文芸	3•4後		2			1				
チャ	食の世界史	3•4前		2		1					
 科	食の日本史	3•4後		2			1				
目	小計(12科目)	-	0	24	0	4	2				
	食科学のための生物学	1後		2		1			1		
	食科学のための化学	2前		2		2					
	おいしさの調理学	2後		2					2		
専 門	栄養学	2後		2			1				
科 目	食品学	2後		2		1					
・ フ ー	食と心理学	2後		2		1					
	食と健康	3・4後		2					1		
ドテク	応用栄養学	3•4前		2			1		·		
ノロジ	食事機能科学	3•4後		2		1	1		1		
ジ      科	官能評価学	3•4前		2		1					
目	食認知科学	3•4後		2		1					
	食行動科学	3•4前		2		1					
	小計(12科目)	-	0	24	0	3	1		2		
	総合講義I(世界の食と経済)	1前		2			1				
	総合講義 I (日本の食と経済)	1後		2			1				
専 門	総合講義 II (食ビジネスの現在)	2前		2		1					
科 目	総合講義 II (食ビジネスの国際展開)	2後		2		1					
• 総	総合講義Ⅲ(地域経営)	3•4前		2		1					
合 科 目	総合講義皿(起業)	3•4前		2		1					
目	総合講義Ⅲ(食とジャーナリズム)	3•4後		2		1					
	小計(7科目)	_	0	14	0	4	2				
 目専	Gastronomic Sciences I	2後		2		1					
· 門 専科	Gastronomic Sciences II	2後		2			1				
) 門目 外・	Gastronomic Sciences III	3•4前		2			1				
国小語集	Gastronomic SciencesIV	3•4後		2		1					
科団 目科	小計(4科目)	-	0	8	0	2	1				
科専	ガストロノミックスタディプロジェクト I	2通		2		6	1				5
目門 ・別目	ガストロノミックスタディプロジェクトⅡ	3•4通		2		1	1				
科目ジェ	ガストロノミックスタディプロジェクトⅢ	3•4通		2		3					
ン ェ り 団	小計(3科目)	_	0	6	0	11	3				5
<u> </u>	基礎演習 I	1前		2		6	5		2		
専 門	基礎演習Ⅱ	1後		2		6	5		2		
科 目	入門演習 I	2前		2		7	4		2		
· 小	入門演習Ⅱ	2後		2		10	1		2		
		3前		2		18	6				
集 団	専門演習 I			ı -	l	ا آ					1
団	専門演習Ⅱ	3後		2		18	6				
団 科 目 · 演				2		18 19	6				
団 科 目 •	専門演習Ⅱ	3後				18 19 19					

				単位数	_				の面		兼
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教:	講	助	助	任 • 兼
卒団目 業利 - 専		4通	修 4	択	由	授 17	授 9	師	教	手	担
研目小利		4週	<u> </u>			H		_		_	
究・集 <sup>件</sup>	小計(1科目) フランス語で読み解く社会と文化A		4	0	0	17	9	0	0	0	0
	フランス語で読み解され云と文化A フランス語で伝え理解する生活世界A	2前 2前			2						1
	フランス語で読み解く社会と文化B	2例									1
	フランス語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	フランス語で議論する社会事象A	3前			2						1
	フランス語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	フランス語で議論する社会事象B	3後			2						1
	フランス語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	ドイツ語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	ドイツ語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
	ドイツ語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
	ドイツ語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	ドイツ語で議論する社会事象A	3前			2						1
	ドイツ語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	ドイツ語で議論する社会事象B	3後			2						1
	ドイツ語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	スペイン語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	スペイン語で伝え理解する生活世界	2前			2						1
	A スペイン語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
副	スペイン語で伝え理解する生活世界	2後			2						1
専攻	B スペイン語で議論する社会事象A	3前			2						1
科目	スペイン語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	スペイン語で議論する社会事象B	3後			2						1
	スペイン語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	中国語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	中国語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
	中国語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
	中国語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	中国語で議論する社会事象A	3前			2						1
	中国語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	中国語で議論する社会事象B	3後			2						1
	中国語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	朝鮮語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	朝鮮語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
	朝鮮語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
	朝鮮語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	朝鮮語で議論する社会事象A	3前			2						1
	朝鮮語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	朝鮮語で議論する社会事象B	3後			2						1
	朝鮮語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	小計(40科目)	-	0	0	80	0	0	0	0	0	12
	合計(296科目)	_	12	488	80	20	9	0	2	_	
	□ ፬ 1 (2304개 日 /	_	12	<del>4</del> 88	δÚ	20	Э	U	2	0	79

卒業要何	牛及び履	修方法	

卒業必要単位数124単位を以下の(1)(2)(3)の要件を満たして履修する。

(1)教養科目から16単位以上を修得する。

(2)外国語科目から14単位を修得する。

(3)専門科目 以下の①から⑥の要件を満たした上で、合計70単位以上を修得する。

①フードマネジメント科目のうち基幹科目から14単位以上を修得する。ただし、

経済学入門、経営学入門、統計学入門および食科学入門の8単位を含む。 ②フードマネジメント科目のうち展開科目から16単位以上を修得する。

③フードカルチャー科目から8単位以上を修得する。

④フードテクノロジー科目から8単位以上を修得する。 ⑤フードマネジメント科目、フードカルチャー科目、フードテクノロジー科目、総合科目を

合わせて60単位以上を修得する。 ⑥小集団科目から卒業研究4単位を含む合計10単位以上を修得する。

履修科目の登録の上限:1年次40単位、2年次44単位、3年次44単位、4年次48単位(年間)

科目	短类科 日 の 夕 む	配当	必	単位数 選	自	<u>專</u> 教	任教 准	員等講	の証	遺助	兼任
区分	授業科目の名称   	年 次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	· 兼 担
卒団目 業科・闘	卒業研究	4前•後	4			19	5				
業科・門 研目小科 究・集	小計(1科目)	-	4	0	0	19	5				
	フランス語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	フランス語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
	フランス語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
	フランス語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	フランス語で議論する社会事象A	3前			2						1
	フランス語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	フランス語で議論する社会事象B	3後			2						1
	フランス語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	ドイツ語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	ドイツ語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
	ドイツ語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
	ドイツ語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	ドイツ語で議論する社会事象A	3前			2						1
	ドイツ語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	ドイツ語で議論する社会事象B	3後			2						1
	ドイツ語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	スペイン語で読み解く社会と文化A	2前			2						
	スペイン語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
	スペイン語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
副	スペイン語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
専攻	スペイン語で議論する社会事象A	3前			2						1
科 目	スペイン語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	スペイン語で議論する社会事象B	3後			2						1
	スペイン語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	中国語で読み解く社会と文化A	2前			2						2
	中国語で伝え理解する生活世界A	2前			2						2
	中国語で読み解く社会と文化B	2後			2						2
	中国語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	中国語で議論する社会事象A	3前			2						2
	中国語で読み解く世界と経済A	3前			2		1				•
	中国語で議論する社会事象B	3後			2		•				2
	中国語で読み解く世界と経済B	3後			2		1				1
	朝鮮語で読み解く社会と文化A	2前			2		•				1
	朝鮮語で伝え理解する生活世界A	2前			2						'
	朝鮮語で読み解く社会と文化B	2後			2						'
	朝鮮語で伝え理解する生活世界B	2後			2						'
	朝鮮語で伝え  朝鮮語で議論する  社会事象A	3前			2						1
	朝鮮語で議論する社会争家A 朝鮮語で読み解く世界と経済A	3前			2						
	朝鮮語で読み解く世界と検済A 朝鮮語で議論する社会事象B										1
	朝鮮語で議論する社会事家B 朝鮮語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
		3後	_		2						1
	小計(40科目)	-	0	0	80		1				2

卒業要件及び履修方法

卒業必要単位数124単位を以下の(1)(2)(3)の要件を満たして履修する。

(1)教養科目から16単位以上を修得する。

(2)外国語科目から14単位を修得する。

(3)専門科目 以下の①から⑥の要件を満たした上で、合計70単位以上を修得する。 ①フードマネジメント科目のうち基幹科目から14単位以上を修得する。ただし、

経済学入門、経営学入門、統計学入門および食科学入門の8単位を含む。

②フードマネジメント科目のうち展開科目から16単位以上を修得する。

③フードカルチャー科目から8単位以上を修得する。

④フードテクノロジー科目から8単位以上を修得する。 ⑤フードマネジメント科目、フードカルチャー科目、フードテクノロジー科目、総合科目を

合わせて60単位以上を修得する。

⑥小集団科目から卒業研究4単位を含む合計10単位以上を修得する。

履修科目の登録の上限:1年次40単位、2年次44単位、3年次44単位、4年次48単位(年間)

## 【令和元年度】

斗目 区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 選 択	自由	<b>専</b> 教 授	任教 准 教 授	員等 講	助	<u>置</u> 助手	兼任・兼担	科目区分	授業科目の名称	配当年次	必修	単位数 選 択	自由	<b>専</b> 教 授	任教 准 教 授	員等 講	助り	
	哲学と人間	1·2· 3·4前	2							1		哲学と人間	1·2· 3·4前		2						•
	人間性と倫理	1·2· 3·4後	2							1		人間性と倫理	1·2· 3·4後		2						
	心理学入門	1·2· 3·4前	2							1		心理学入門	1·2· 3·4前		2						
	論理と思考	1·2· 3·4後	2							1		論理と思考	1·2· 3·4後		2						
	社会思想史	1·2· 3·4後	2							1		社会思想史	1·2· 3·4後		2						
	科学技術と倫理	1·2·3·4 後	2							1		科学技術と倫理	1·2·3·4 後		2						
	ジェンダー論	1·2·3·4 前	2							1		ジェンダー論	1·2·3·4 前		2						
	宗教と社会	3•4前	2							1		宗教と社会	3•4前		2						
	メンタルヘルス	3•4前	2							1		メンタルヘルス	3・4前		2						
	(留)日本の文化・地理・歴史	1·2· 3·4後	2			1				0		(留)日本の文化・地理・歴史	1·2· 3·4後		2						
	社会学入門	1·2· 3·4前	2							1		社会学入門	1·2· 3·4前		2						
	文学と社会	1-2-	2							1		文学と社会	1.2.		2						
	現代の教育	3·4後 1·2·	2							1		現代の教育	3·4後 1·2·		2						
	映像と表現	3·4後 1·2·	2							1		映像と表現	3·4後 1·2·		2						
	美と芸術の論理	3·4前 1·2·3·4	2							, 1		美と芸術の論理	3·4前 1·2·3·4		2						
	メディアと現代文化	前 1•2•	2							'		メディアと現代文化	前 1・2・		2						
	7717 乙统代文化	3•4前	2							'			3·4前 1·2·								
	<b>48 17 24</b>	0.44	•									特殊講義(映像メディア実践入門)	3•4前		2						
	観光学	3・4後	2									観光学	3・4後		2						
	京都学	3·4後 2·3·4	2							1		京都学	3·4後 2·3·4		2						
	(留)日本語学	前 1·2·	2							1		(留)日本語学	前 1·2·		2						
	現代社会と法	3•4前	2							1		現代社会と法	3•4前		2						
	市民と政治	1·2· 3·4前	2							1		市民と政治	1·2· 3·4前		2						
	日本国憲法	1·2· 3·4前	2							1		日本国憲法	1·2· 3·4前		2						
	国際化と法	1·2· 3·4後	2							1		国際化と法	1·2· 3·4後		2						
教 養 科	現代日本の政治	1·2· 3·4前	2							1	教 養 科	現代日本の政治	1·2· 3·4前		2						
阧 目	現代の国際関係と日本	1·2· 3·4後	2							1	A   目	現代の国際関係と日本	1·2· 3·4後		2						
	社会と福祉	1·2· 3·4後	2							1		社会と福祉	1·2· 3·4後		2						
	災害と安全	1·2· 3·4前	2							1		災害と安全	1·2· 3·4前		2						
	(留)日本の社会・政治	1·2· 3·4後	2		0					1		(留)日本の社会・政治	1·2· 3·4後		2						
	(留)日本の経済・経営	1·2· 3·4後	2							1		(留)日本の経済・経営	1·2· 3·4後		2						
	歴史観の形成	1·2· 3·4後	2							1		歴史観の形成	1·2· 3·4後		2						
	中国の国家と社会	1·2· 3·4後	2							1		中国の国家と社会	1·2· 3·4後		2						
	アメリカの歴史	1·2· 3·4前	2							1		アメリカの歴史	1·2· 3·4前		2						
	イスラーム世界の多様性	1·2· 3·4前	2							1		イスラーム世界の多様性	1·2· 3·4前		2						
	科学的な見方・考え方	1·2· 3·4後	2							1		科学的な見方・考え方	1·2· 3·4後		2						
	宇宙科学	1-2-	2							1		宇宙科学	1-2-		2						
	地球科学	3·4前 1·2·	2							1		地球科学	3・4前		2						
	生命科学(分子と生命)	3·4前 1·2·	2							1		生命科学(分子と生命)	3·4前 1·2·		2						
	生命科学(生物と生態系)	3·4後 1·2·	2							1		生命科学(生物と生態系)	3·4後 1·2·		2						
	土の科子(土物と土思示)	3·4前 1·2·	2							'		全の科子(主物と主恋宗)	3·4前 1·2·		2						
	付字と技術の歴史     生命科学と倫理	3·4後 1·2·										生命科学と倫理	3·4後 1·2·								
		3·4前 1·2·	2										3·4前 1·2·		2						
	科学・技術と社会	3·4前 1·2·	2							2		科学・技術と社会	3·4前 1·2·		2						
	現代の科学技術	3·4前 1·2·	2							2		現代の科学技術	3·4前 1·2·		2						
	(留)日本の自然・科学技術	3·4前 1·2·	2							1		(留)日本の自然・科学技術	3·4前 1·2·		2						
	数理の世界	3・4前	2							1		数理の世界	3•4前		2						
	情報の数理	1·2· 3·4後	2							1		情報の数理	1·2· 3·4後		2						
	情報科学	1·2· 3·4後	2							1		情報科学	1·2· 3·4後		2						
	情報技術と社会	1·2· 3·4後	2							1		情報技術と社会	1·2· 3·4後		2						
												特殊講義(実践データ科学1)	1·2· 3·4前		2						
		1										特殊講義(実践データ科学2)	1·2· 3·4後		2	Ī					

科目		== 半		単位数選	自	専 <sup>⁄</sup> 教	任教 准	<u>員等</u> 講	の配助	遺助	兼 任		科目		和业		単位数 選	自	専 教	壬教. 准	員等(	の配置 助	<u> </u>	兼 任
区分	授業科目の名称	配当年次	修	択	由	授	教			斯手	· 兼 扫		区分	授業科目の名称 	配当年次	必修	択	由		教		教士		• 兼 担
	平和学入門	1·2· 3·4後		2	Н	JX	JX	Hill	70	,	3			平和学入門	1·2· 3·4後	12	2	Ш	JX	JX	ни	70.		2
	現代の人権	1-2-		2							1			現代の人権	1-2-		2							1
		3·4前 1·2後		2							1			日本の近現代と立命館	3·4前 1·2後		2							1
		1.2.													1.2.									<u> </u>
		3·4前 1·2·		2							'			戦争の歴史と現在	3·4前 1·2·		2							2
	国際平和交流セミナー	3•4通		2							2			国際平和交流セミナー	3•4通		2							2
	Introduction to Food Culture	1·2· 3·4後		2			1							Introduction to Food Culture	1·2· 3·4後		2			1				
	Theme Study	1·2·3·4 前·後		2							14			Theme Study	1·2·3·4 前·後		2							23
														Playing with Playfulness	1·2· 3·4前		2							1
														Introduction to Global Justice	1·2· 3·4後		2							1
														Sustainable Development Goals (SDGs) in a Nutshell	1·2· 3·4前		2							1
	Cross-cultural Encounters	1·2· 3·4後		2							2			Cross-cultural Encounters	1·2· 3·4後		2							2
	Basic Communication Skills	1·2· 3·4後		2							2			Basic Communication Skills	1·2· 3·4後		2							2
	Advanced Seminar	1-2-		2							1			Advanced Seminar	1-2-		2							1
	Basic Academic Skills	3·4後 1·2·		2							1			Basic Academic Skills	3·4後 1·2·		2							2
	Intermediate Academic Skills	3·4前 1·2·		2										Intermediate Academic Skills	3·4前 1·2·		2							- -
		3·4前 1·2·													3·4前 1·2·									<u> </u>
		3·4後 1·2·3		2							2			Intermediate Seminar	3·4後 1·2·3		2							1
	Global Engineer Program	後		2							1			Global Engineer Program	後		2							1
		2•3後		2							1			University of Hawaii Program	2・3後		2							1
	Seminar	2·3·4 後		2							1			Asian Community Leadership Seminar	2·3·4 後		2							1
	異文化理解セミナー(海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		2							1			異文化理解セミナー(海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		2							1
	文化・社会調査(海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		2							1			文化・社会調査(海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		2							1
	日豪関係 I (海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		5							1			日豪関係 I (海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		5							1
	日豪関係 II (海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		1							1			日豪関係 II (海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		1							1
	日豪関係皿(海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		1							1			日豪関係皿(海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		1							1
	日豪関係IV(海外留学プログラム)	1-2-		1							1			日豪関係IV(海外留学プログラム)	1.2.		1							1
教 養	カナダ研究(海外留学プログラム)	3·4後 2後~3 前·3後		4							1		教 養	カナダ研究(海外留学プログラム)	3·4後 2後~3 前·3後~		4							1
科 目	異文化間コミュニケーション(海外	~4前 2後~3											科目	異文化間コミュニケーション(海外留学	4前 2後~3									<u>'</u>
	留学プログラム) 環太平洋研究(海外留学プログラ	前·3後 ~4前 2後~3		4							<u>'</u>			プログラム)	前·3後~ 4前 2後~3		4							<u>'</u>
	ム) 言語・文化・社会AI(海外留学プ	前·3後 ~4前 1·2·		4							1			環太平洋研究(海外留学プログラム) 言語・文化・社会AI(海外留学プログ	前·3後~ 4前 1·2·		4							1
		3•4後		2							1			ラム) 言語・文化・社会AII(海外留学プログ	3•4後		2							1
	ログラム)	1·2· 3·4後		2							1			ラム)	1·2· 3·4後		2							1
	言語・文化・社会AII(海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		2							1			言語・文化・社会AⅢ(海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		2							1
		1·2· 3·4後		2							1			言語・文化・社会AIV(海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		2							1
	言語・文化・社会AV(海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		2							1			言語・文化・社会AV(海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		2							1
	言語・文化・社会AVI(海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		2							1			言語・文化・社会AVI(海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		2							1
	言語・文化・社会AVII(海外留学プ	1·2· 3·4後		2							1			言語・文化・社会A垭(海外留学プログラム)	1·2· 3·4後		2							1
	言語・文化・社会A垭(海外留学プ	1·2· 3·4後		2							1			フム/  言語・文化・社会A呱(海外留学プログ  ラム)	1·2· 3·4後		2							1
	言語・文化・社会AIX (海外留学プ	1.2.		2							1			言語・文化・社会AIX(海外留学プログ	1.2.		2							1
	言語・文化・社会AX(海外留学プ	3·4後 1·2·		2							1			ラム)  言語・文化・社会AX(海外留学プログ	3·4後 1·2·		2							1
	言語・文化・社会B I (海外留学プ	3・4後2後~									'			ラム) 言語・文化・社会BI(海外留学プログ	3·4後 2後~									<u> </u>
	ログラム) 言語・文化・社会BII(海外留学プ	3前·3 後~4 2後~		2										ラム) 言語・文化・社会BII(海外留学プログ	3前·3 後~4 2後~		2							<u> </u>
	ログラム) 言語・文化・社会BⅢ(海外留学プ	3前·3 後~4 2後~		2							1			ラム) 言語・文化・社会BⅢ(海外留学プログ	3前·3 後~4 2後~		2							1
	ログラム)	3前·3 後~4 2後~		2							1			ラム)	3前·3 後~4 2後~		2							1
	言語・文化・社会BIV(海外留学プログラム)	3前·3 後~4 2後~		2							1			言語・文化・社会BIV(海外留学プログラム)	3前·3 後~4 2後~		2							1
	言語・文化・社会BV(海外留学プログラム)	3前・3 後後~4		2							1			言語・文化・社会BV(海外留学プログラム)	3前·3 後~4 2後~		2							1
	言語・文化・社会BVI(海外留学プログラム)	3前・3		2							1			言語・文化・社会BVI(海外留学プログラム)	3前・3		2							1
	言語・文化・社会BVII(海外留学プログラム)	後 26 3前·3 後~4		2							1			言語・文化・社会BWI(海外留学プログラム)	後 26 3前·3 後~4		2							1
	言語・文化・社会BVII(海外留学プログラム)	2後~ 3前•3		2							1			言語・文化・社会B娅(海外留学プログラム)	後~4 2後~ 3前·3		2							1
	言語・文化・社会BIX(海外留学プログラム)	後 2後~ 3前·3		2							1			言語・文化・社会BIX(海外留学プログラム)(未開講)	後~~4 3前·3		2							1
	言語・文化・社会BX(海外留学プ	後~4 2後~ 3前·3		2							1			言語・文化・社会BX(海外留学プログ	後~4 2後~ 3前·3		2							1
	ログラム) 言語・文化・社会BX I (海外留学	後~4 2後~ 3前·3		2							1			ラム)(未開講) 言語・文化・社会BXI(海外留学プロ	後~4 2後~ 3前·3		2							1
	プログラム) 言語・文化・社会BXII(海外留学	後 後 3前·3		2							1			グラム)(未開講) 言語・文化・社会BXII(海外留学プロ	後 2後~4 3前·3		2							1
	プログラ /、)	後~4 2後~												グラム)(未開講) 言語・文化・社会BXⅢ(海外留学プロ	後~4 2後~									<u> </u>
	プログラム)	3前·3 谷~4		2							1	]		グラム)	3前·3 谷~4		2							1

<b>11</b> E		<b>T</b> 7 1/2		単位数	•				の画		兼 任	1 f	<b>41</b> F		T7 1/2		単位数				<u>員</u> 等			兼任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	· 兼 扣		科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	兼担
	言語・文化・社会BXIV(海外留学 プログラム)	2 <b>俊~</b> 3前•3		<u></u> 2	Щ	按	按	Eili	叙	+	担 1			言語・文化・社会BXIV(海外留学プログラム)	2 <b>俊~</b> 3前·3	12	<u>択</u> 2	Щ	按	按	Eili	叙	<del>+</del>	担 1
		後~4 2後~ 3前·3		2							1			プラム)  言語・文化・社会BXV(海外留学プロ  グラム)	後~4 2後~ 3前·3		2							1
	言語·文化·社会BXVI(海外留学	後~4 2後~ 3前·3		2							1			言語・文化・社会BXVI(海外留学プロ	後~4 2後~ 3前·3		2							1
		後~4 2·3·4		3							1			グラム) 言語・文化・社会CI(海外留学プログ	後~4 2·3·4		3							1
		前 2•3•4		3							1			ラム)  言語・文化・社会CⅡ(海外留学プログ	前 2·3·4		3							1
	ログラム) 言語・文化・社会CⅢ(海外留学プ	前 2•3•4									'			ラム) 言語・文化・社会CⅢ(海外留学プログ	前 2•3•4		3							'
	ログラム) 言語・文化・社会CIV(海外留学プ	前 2•3•4		3							, i			ラム) 言語・文化・社会CIV(海外留学プログ	前 2·3·4									'
	ログラム) 言語・文化・社会D I (海外留学プ	前 2•3•4		5										ラム) 言語・文化・社会DI(海外留学プログ	前 2•3•4		5							'
	ログラム)	後 2·3·4		2							1			ラム) 言語・文化・社会DII (海外留学プログ	後		2							1
	ログラム)	後 2·3·4		2							1			ラム) 言語・文化・社会DⅢ(海外留学プログ	後		2							1
	ログラム)	後		4							1			ラム) 言語・文化・社会DIV(海外留学プログ	後		4							1
	ログラム)	2·3·4 後		4							1			ラム)	後		4							1
	言語・文化・社会DV(海外留学プログラム)	2·3·4 後		4							1			言語・文化・社会DV(海外留学プログラム)	2·3·4 後		4							1
	Global Fieldwork Project	1·2· 3·4後		2							3			Global Fieldwork Project	1·2· 3·4後		2							4
	地域参加学習入門	1・2・ 3・4前		2							1			地域参加学習入門	1•2• 3•4前		2							1
	シチズンシップ・スタディーズ I	1·2·3·4 通		2							3			シチズンシップ・スタディーズ I	1·2·3·4 通		2							3
教	シチズンシップ・スタディーズ Ⅱ	2•3•4前		2							1		教	シチズンシップ・スタディーズ Ⅱ	2・3・4前		2							1
養 科	現代社会のフィールドワーク	1·2· 3·4後		2							1		養 科	現代社会のフィールドワーク	1·2· 3·4後		2							1
B	全学インターンシップ	2·3·4 前·後		2							1		目	全学インターンシップ	2·3·4 前·後		2							4
	学びとキャリア	1·2· 3·4前		2							1			学びとキャリア	1·2· 3·4前		2							1
	仕事とキャリア	2·3·4 前		2							1			仕事とキャリア	2·3·4 前		2							1
	コーオプ教育概論	3•4通		2							1			コーオプ教育概論	3・4通		2							1
	コーオプ演習	3•4後		2							1			コーオプ演習	3•4後		2							1
	社会とキャリア	3・4後		2							1			社会とキャリア	3・4後		2							1
	スポーツの歴史と発展	1-2-		2							1			スポーツの歴史と発展	1.2.		2							1
	スポーツと現代社会	3·4後 1·2·		2							1			スポーツと現代社会	3·4後 1·2·		2							1
	スポーツのサイエンス	3·4後 1·2·									1			スポーツのサイエンス	3·4後 1·2·									
		3·4前 1·2·		2							, I				3·4前 1·2·		2							
	現代人とヘルスケア	3·4前 1·2·		2							1			現代人とヘルスケア	3·4前 1·2·		2							1
	スポーツ方法実習 I	3·4前 1·2·		1							22			スポーツ方法実習 I	3·4前 1·2·		1							22
	スポーツ方法実習 II	3•4後		1							19			スポーツ方法実習 II	3•4後		1							20
	教養ゼミナール	1・2・3・4 前・後		2							18			教養ゼミナール	1・2・3・4 前・後		2							17
	ピア・サポート論	2·3·4 後		2							1			ピア・サポート論	2·3·4 後		2							4
	異文化間テーマ演習	1·2· 3·4後		2							1			異文化間テーマ演習	1·2· 3·4後		2							1
	小計(127科目)	-	0	270	0	0	2	0	0	0	114			小計(133科目)	-	0	282	0	0	1	0	0	0	136
	Study Skills $lpha$ 1	1前		1		2					10			Study Skills $\alpha$ 1	1前		1		2					9
	Study Skills $lpha$ 2	1後		1		2					7			Study Skills $\alpha$ 2	1後		1							8
	Study Skills $eta$ 1	1前		1		1					9			Study Skills $\beta$ 1	1前		1		1					8
	Study Skills $eta$ 2	1後		1		1					6			Study Skills $\beta$ 2	1後		1							6
	CALL1	1前		1		2					7			CALL1	1前		1		1					6
	CALL2	1後		1		2					6			CALL2	1後		1		1					6
	English Workshop	2前		1		2								English Workshop	2前		1		1					9
	English for Career Development	2前		1		2								English for Career Development	2前		1		1					4
外 国	┃ ┃日本語Ⅷ(聴解口頭a)	1前		1							8		外 国	┃ ┃日本語Ⅷ(聴解口頭a)	1前		1							7
国 語 科 目	日本語VII(聴解口頭b)	1後		1							8		I 語 科	日本語VII(聴解口頭b)	1後		1							8
B	日本語VII(読解a)	1前		'							6		目 目	日本語VII(読解a)	1前		1							6
	日本語VII(読解b)	1後		'							6			日本語VII(読解b)	1後		1							6
	日本語垭(文章表現a)	1前		1							5			日本語娅(文章表現a)	1前		1							5
	日本語VII(文章表現b)	1後		1							5			日本語呱(文章表現b)	1後		1							7
	日本語で(アカデミック日本語a)	2前		1							2			日本語価(アカデミック日本語a)	2前		1							3
	日本語娅(アカデミック日本語b)	2後		1							2			日本語呱(アカデミック日本語b)	2後		1							3
	日本語娅(キャリア日本語a)	2前		1							2			日本語娅(キャリア日本語a)	2前		1							2
	日本語娅(キャリア日本語b)	2後		1							2			日本語VII(キャリア日本語b)	2後		1							2

日本	<b>11</b> D		#7 \V		単位数					の面		兼 任
ドイツ語及戦 19	科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必修	拓	自由	教--------------------------------------	准教授	講師	助数	助手	• 兼
スペイン活基礎1 1割 2 2 3 4 5 6 5 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6 6		フランス語基礎1	1前	<u>    </u>		Н	18	18	Пıh	77	7	
中国語基礎: 1頭 2 2 3 4 1 2 3 3 2 4 7 9 7 7 5 3 3 3 7 5 7 9 3 3 3 7 9 7 5 3 3 3 7 9 7 9 3 3 3 3 7 9 7 9 3 3 3 3 3		ドイツ語基礎1	1前		2							1
新鮮諸基礎! 1前 2 2 1 1 1 2 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3		スペイン語基礎1	1前		2							3
### 1997 (14 新型性) 1 前		中国語基礎1	1前		2							3
プランス活基機2		朝鮮語基礎1	1前		2							2
プランス活基機2		イタリア語基礎1	1前		2		1					3
ドイツ語基礎2 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
中国結基礎2 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
中国語基礎2 1前 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
無辨結基礎2 1前 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
外国語語程2												
国語符目	<i>\$</i> *L											
1歳   1歳   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1	国語											
1歳   1歳   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1	科日											
中国語展開1 1後 2 2 1 1 2 2 2 3 3 3 4 7 9 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	П											·
朝鮮語展開1 1後 2 1 1 2 3 3 3 3 2 4 1 2 3 3 3 3 3 4 2 4 3 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5 4 5												
イタリア語展開  1 後   1												
1後   1   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   1   2   2												
ドイツ語展開2   1後   1   1   2   2   2   1   1   2   2   2							1					
大学   1歳												
中国語展開2 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
明鮮語展開2 1後 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					1							
イタリア語展開2   1後   1   1   1   1   1   1   1   1			1後		1							2
小計(42科目)			1後		1							1
経済学入門 1前 2 2 1 2 1 2 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1			1後									_
経営学入門 1前 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1 1 2 1			-		54	0		0	0	0	0	67
専門科目目・ 食科学入門 療記入門 食科学概論     1前 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			1前	2			2					
食科学入門   1前   2			1前	2			1	2				
取科学人門	専 門	統計学入門	1前	2			5	1				
・ 課記人門     1前     2     1       日     食科学概論     1後     2     1       まクロ経済学     1後     2     2       マーケティング論     1後     2     2       マーケティング論     1後     2     2       エコノメトリックス     2前     2     1       行動科学     2前     2     1       マクロ経済学     2前     2     1       アカウンティング     2前     2     1       小計(14科目)     -     8     20     0     9     4     0     0     0     1       専門科会     食と環境     2後     2     1     1       経営組織論     2後     2     1     1       経営戦略論     2後     2     1     1       マーケティングマネジメント論会の安全     2後     2     1     1       資の安全     2後     2     1     1       大型     1     2     1     1       日     1     2     1     1       日     1     2     1     1       日     1     2     1     1       日     1     2     1     1       日     1     2     1     1       日     1     2 <td< td=""><td>] 科 日</td><td>食科学入門</td><td>1前</td><td>2</td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>	] 科 日	食科学入門	1前	2			1					
ドマネジメント論       1後       2       1       2       1       2       1       2       2       2       2       2       2       2       2       2       2       2       1       2       2       2       1       2       2       2       1       2       2       2       1       2       2       2       1       2       2       2       1       2       2       2       1       2       2       1       2       2       2       1       2       2       1       2       2       1       2       2       1       2       2       1       2       2       1       2       2       1       2 <td< td=""><td>•</td><td>簿記入門</td><td>1前</td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>	•	簿記入門	1前		2			1				
科目・表替料理     2前     2		食科学概論	1後		2							1
科目・表替料理     2前     2	マ ネ	ミクロ経済学	1後		2		1					
科目・表替料理     2前     2	ジメ	マーケティング論	1後		2		2					
科目・表替料理     2前     2	ント	マネジメント論	1後		2			2				
・基幹科目     行動科学     2前     2 日     1 日       マクロ経済学     2前     2 日     1 日       アカウンティング     2前     2 日     1 日       市場調査法     2前     2 日     1 日       小計(14科目)     - 8 20 0 9 4 0 0 0 1       専門科 食と環境     2後     2 日     1 日       経営組織論     2後     2 日     1 日       経営戦略論     2後     2 日     1 日       マーケティングマネジメント論     2後     2 日     1 日       食の安全     2後     2 日     1 日       食と現代社会     2後     2 日     1 日       有動経済学     3・4後     2 日     1 日       国際経済学     3・4後     2 日     1 日       ファイナンス     3・4後     2 日     1 日	科 目	エコノメトリックス	2前		2		1					
幹科目       マクロ経済学       2前       2       1 <td< td=""><td>· 基</td><td>行動科学</td><td>2前</td><td></td><td>2</td><td></td><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></td<>	· 基	行動科学	2前		2		2					
市場調査法 2前 2 1 1	幹 科	マクロ経済学	2前		2		1					
小計(14科目)     -     8     20     0     9     4     0     0     0     1       専門科自・企業境     2後     2     1     1     1     1     1       経営組織論     2後     2     1     1     1     1       マーケティングマネジメント論     2後     2     1     1       マーケティングマネジメント論     2後     2     1     1       さの安全     2後     2     1     1       大力財経済学     3・4前     2     1     1       国際経済学     3・4後     2     1     1       国際経済学     3・4後     2     1       ファイナンス     3・4後     2     1	目	アカウンティング	2前		2			1				
専門     意思決定論     2後     2     1       自     食と環境     2後     2     1       日・経営組織論     2後     2     1       マーケティングマネジメント論     2後     2     1       マーケティングマネジメント論     2後     2     1       よ     食の安全     2後     2     1       大     食と現代社会     2     1       大     行動経済学     3・4前     2     1       財     ファイナンス     3・4後     2     1       日     ファイナンス     3・4後     2     1		市場調査法	2前		2		1					
専門     食と環境     2     1       ・     経営組織論     2後     2     1       フートでマーケティングマネジメント論     2後     2     1       マーケティングマネジメント論     2後     2     1       よの安全     2後     2     1       より     2を現代社会     2     1       日     1     1       日     国際経済学     3・4後     2     1       ファイナンス     3・4後     2     1		小計(14科目)	-	8	20	0	9	4	0	0	0	1
科目・     2後     2     1       ・ 経営組織論     2後     2     1       フートデマーケティングマネジメント論     2後     2     1       マーケティングマネジメント論     2後     2     1       ネ・ジシス     食の安全     2後     2     1       シメント     食と現代社会     2     2     1       科目・     国際経済学     3・4後     2     1       ファイナンス     3・4後     2     1       日     ファイナンス     3・4後     2     1	専	意思決定論	2後		2		1					
・       経営戦略論       2後       2       1         ブーケティングマネジメント論       2後       2       1         マーケティングマネジメント論       2後       2       1         ネ・ジシー・ 食の安全       2後       2       1         メントート・ 日本       行動経済学       3・4前       2       1         日・ 国際経済学       3・4後       2       1         財務       ファイナンス       3・4後       2       1	科品	食と環境	2後		2			1				
ドマーケティングマネジメント論       2後       2       1         ネジ 食の安全       2後       2       1         メン 食と現代社会       2後       2       1         科 行動経済学       3・4前       2       1         国際経済学       3・4後       2       1         展開       ファイナンス       3・4後       2       1	•	経営組織論	2後		2		1					
ト 科 日 ・ 国際経済学 展 開 ファイナンス 3・4後 2 1 1 3・4後 2 1	ノ   	経営戦略論	2後		2							1
ト 科 日 ・ 国際経済学 展 開 ファイナンス 3・4後 2 1 1 3・4後 2 1	ュ	マーケティングマネジメント論	2後		2		1					
ト 科 日 ・ 国際経済学 展 開 ファイナンス 3・4後 2 1 1 3・4後 2 1	<b>か</b> ジョ	食の安全	2後		2		1					
科目     行動経済学     3・4前     2     1       ・ 国際経済学展開     3・4後     2     1       財品     ファイナンス     3・4後     2     1	ヘント	食と現代社会	2後		2			1				
・ 国際経済学     3・4後     2     1       開 ファイナンス     3・4後     2     1	科 日	行動経済学	3•4前		2		1					
開 科 コアイナンス 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	•	国際経済学	3•4後		2		1					
	開	ファイナンス	3•4後		2		1					
	目	資源循環論	3•4後		2		1					

科目 区分	   授業科目の名称	配当年次	必	単位数 選	自	教	准	講	助	助	兼 任 ·
区方		# 次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	担
	フランス語基礎1	1前		2							2
	ドイツ語基礎1	1前		2							1
	スペイン語基礎1	1前		2							4
	中国語基礎1	1前		2							
	朝鮮語基礎1	1前		2							4
	イタリア語基礎1	1前		2		1					2
	フランス語基礎2	1前		1							2
	ドイツ語基礎2	1前		1							1
	スペイン語基礎2	1前		1							2
	中国語基礎2	1前		1							3
	朝鮮語基礎2	1前		1							2
外	イタリア語基礎2	1前		1							1
国語	フランス語展開1	1後		2							2
科 目	ドイツ語展開1	1後		2							1
	スペイン語展開1	1後		2							3
	中国語展開1	1後		2							4
	朝鮮語展開1	1後		2							4
	イタリア語展開1	1後		2		1					2
	フランス語展開2	1後		1		ľ					2
	ドイツ語展開2	1後		1							1
	スペイン語展開2										
		1後		1							2
	中国語展開2	1後		1							3
	朝鮮語展開2	1後		1							2
	イタリア語展開2	1後		1							1
	小計(42科目)	-	0	54	0	3	0	0	0	0	7
	経済学入門	1前	2			2					
	経営学入門	1前	2			1	2				
専	統計学入門	1前	2			5	1				
門 科 目	食科学入門	1前	2			1					
•	簿記入門	1前		2			1				
フーバ	食科学概論	1後		2							1
ドマネジ	ミクロ経済学	1後		2		1					
イジ	マーケティング論	1後		2		2					
メン	マネジメント論	1後		2			2				
ト 科 目	エコノメトリックス	2後		2		1					
•	行動科学	2前		2		3					
基 幹	マクロ経済学	2前		2		1					
科 目	アカウンティング	2前		2			1				ĺ
	市場調査法	2前		2		1					
	小計(14科目)	-	8	20	0	11	3	0	0	0	1
 専	意思決定論	2後		2		1					
門	食と環境	2後		2		1					
科 目 •	経営組織論	2後		2		ľ					1
・ フ ー	経営戦略論	2後		2							
ド	栓呂 戦略調   マーケティングマネジメント論					4					
ドマネジメン		2後		2		1					
メ	食の安全	2後		2		1					
۲	食と現代社会	2後		2							1
科 目	行動経済学	3•4前		2		1					ĺ
展	国際経済学	3・4後		2		1					
展 開 科	ファイナンス	3•4後		2		1					
目	資源循環論	3•4後		2	l	1					

科目	世帯かりかなが	配当	必	単位数 選	自	教	<u>任教</u> 准	講	助	助	兼 任
区分	授業科目の名称   	配当年次	修	択	1 曲	授	教授	師	教	手	· 兼 担
	農業経済学	3•4前	12	2	H	1		Hil	-1/-		- /
	人的資源管理論	3•4前		2			1				
	組織行動論	3•4前		2		1					
専 門	管理会計論	3•4後		2			1				
A 目	食の生産管理	3•4前		2							1
•	フードデザインマネジメント論	3•4前		2							1
フード	アグリビジネス	3•4後		2		1					•
ドマネジメ	流通論	3•4前		2		1					
ジメ	消費者行動分析	3•4後		2		ľ					1
シト	サービスマーケティング論	3・4後		2			1				'
- 科 目	食品開発	3•4後				0					
•				2		2	1				
展 開 科	食品安全管理	3•4前		2		1					
科 目	パブリックヘルス	3•4後		2							1
	美食ビジネス	3•4前		2							1
	食と嗜好飲料	3・4後		2							1
	小計(26科目)	-	0	52	0	8	6	0	0	0	7
	食科学のための資史料論	1後		2		1	2				
	食科学のためのフィールドワーク論	2前		2		2					
専	食の地理学	2後		2		1					
· 門 科	食の文化人類学	2後		2		1					
1 <del>1</del> 目 •	食の歴史学	2後		2		1					
フー	食のエリアスタディI	3•4前		2		1					
- ド カ	食のエリアスタディⅡ	3•4後		2		1					
ルチ	食と民族	3•4後		2		1					
, ヤ 	食と郷土	3•4前		2			1				
· 科 目	食の思想と文芸	3•4後		2			1				
н	食の世界史	3•4前		2		1					
	食の日本史	3•4後		2			1				
	小計(12科目)	-	0	24	0	5	2	0	0	0	0
	食科学のための生物学	1後		2		1	1				
	食科学のための化学	2前		2		2					
+	おいしさの調理学	2後		2					2		
専 門 科	栄養学	2後		2			1				
科 目 •	食品学	2後		2		1					
・ フ ー	食と心理学	2後		2		1					
ィ ド テ	食と健康	3•4後		2					1		
<b>ア</b> クノ	応用栄養学	3•4前		2			1				
	食事機能科学	3・4後		2		2	1				
ジ      科	官能評価学	3•4前		2		1					
科 目	食認知科学	3・4後		2		1					
	食行動科学	3•4前		2		1					
	小計(12科目)	-	0	24	0	3	1	0	2	0	0
	※合講義 I (世界の食と経済)	1前		24	J	ა 1	1				
	総合講義I(日本の食と経済)	1後		2		l	1				
専	総合講義I(日本の良と経済) 総合講義II(食ビジネスの現在)										
門 科 目	総合講義 II (食ビジネスの現在) 総合講義 II (食ビジネスの国際展	2前		2			1				
•	開)	2後		2		1					
総合	総合講義Ⅲ(地域経営)	3•4前		2		1					
合科目	総合講義皿(起業)	3•4前		2		1					
	総合講義皿(食とジャーナリズム)	3•4後		2		1					
	小計(7科目)	-	0	14	0	4	3	0	0	0	0

図	位数		車	<b>仟数</b>	昌等	の西	置	兼	1	<u> </u>	l I		単位数	,	車	<b></b>	昌等	の西	置	兼
				准	講			任 •	科目 区分	授業科目の名称	配当年次					准				任 ·
2   1		由		·í· 授	師	教	手	担		曲乗るで		修		由		<u>;;</u>	師	教	手	担
2			1												1					
Page				1												1				
2			1						専						1					
大きの				1					科							1				
2	2							1	日・		3•4前		2							1
	2							1	Ī		3•4前		2							1
2	2		1						マ		3•4後		2		1					
2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 2 2 1	2		1						ネジ		3•4前		2		1					
全	2							1	ン		3•4後		2							1
を	2			1					科		3•4後		2			1				
2   1   1   1   1   1   1   1   1   1	2		2	1						食品開発	3•4後		2		2	1				
数字	2		1						展開	食品安全管理	3•4前		2		1					
2	2							1		パブリックヘルス	3•4後		2							1
50   1   1   2   2   3   4   4   0   0   0   0   0   0   0   0	2							1		美食ビジネス	3•4前		2							1
2         1         1         2         1         1         2         1         1         2         1         1         2         1         1         2         1         1         2         1         1         2         1         1         2         1         1         2         1         1         2         1         1         2         1         1         2         1         1         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         2         2         1         1         1	2							1		食と嗜好飲料	3・4後		2							1
2	52	0	8	6	0	0	0	7		小計(26科目)	-	0	52	0	9	4	0	0	0	8
会の地理学 2歳 2 1 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2 2 2 2 1 1 2	2		1	2						食科学のための資史料論	1後		2		1	2				
1	2		2							食科学のためのフィールドワーク論	2前		2		2					
世界	2		1						寅	食の地理学	2後		2		1					
日・	2		1						門	食の文化人類学	2後		2		1					
2	2		1							食の歴史学	2後		2		1					
2	2		1						フー	食のエリアスタディ I	3・4前		2		1					
2	2		1							食のエリアスタディⅡ	3•4後		2		1					
2	2		1						ル	食と民族	3•4後		2		1					
2	2			1						食と郷土	3•4前		2			1				
2       1       1       0	2			1					科 目	食の思想と文芸	3•4後		2			1				
小計(12科目)	2		1							食の世界史	3•4前		2		1					
2       1       1       1       1       1       2       2       2       2       2       2       2       2       2       2       2       2       2       2       1	2			1						食の日本史	3・4後		2			1				
2       2       1       2       2       1	24	0	5	2	0	0	0	0		小計(12科目)	-	0	24	0	5	2	0	0	0	0
2       1       2       1	2		1	1						食科学のための生物学	1後		2		2					
□ 1	2		2							食科学のための化学	2前		2		2					
2       1	2					2			専	おいしさの調理学	2後		2			1		1		
2       1	2			1					門 科	栄養学	2後		2			1				
1	2		1						l l	食品学	2後		2		1					
2       1	2		1							食と心理学	2後		2		1					
2       1       1       1       2       1	2					1			ドテ	食と健康	3•4後		2					1		
2       1       1       1       1       2       1	2			1					/	応用栄養学	3•4前		2			1				
2       1	2		2	1					ジ	食事機能科学	3•4後		2		2	1				
2       1       1       自認知科学       3・4歳       2       1	2		1						科	官能評価学	3・4前		2		1					
24     0     3     1     0     2     0     0       2     1     1       2     1     1       2     1     1       2     1     1       3     1     0     2     0     0       0     24     0     3     1     0     2     0     0       2     1     1     2     1     1       2     1     2     1     1       2     1     2     1       2     1     2     1       2     1     2     1       2     1     3     4       4     3     4     3       4     3     4     3       4     3     4     3       5     1     1     1       6     2     1     1       8     2     1     1       8     3     4     3     4       9     1     1     1     1       10     2     1     1     1       10     3     4     3     4     1       10     3     4     3     4     <	2		1							食認知科学	3•4後		2		1					
2     1     1     総合講義 I (世界の食と経済)     1前     2     1       2     1     総合講義 I (日本の食と経済)     1後     2     1       2     1     総合講義 I (食ビジネスの現在)     2前     2     1       2     1     総合講義 II (食ビジネスの国際展開)     2後     2     1       2     1     総合講義 II (食ビジネスの国際展開)     2後     2     1       2     1     総合講義 II (地域経営)     3・4前     2     1       2     1     総合講義 II (起業)     3・4前     2     1	2		1							食行動科学	3・4前		2		1					
2     1       2     1       2     1       2     1       2     1       4     2       5     2       6     2       6     2       7     2       8     2       8     2       8     2       8     2       8     2       8     3・4前       1     2       1     1       8     2       1     3・4前       2     1       2     1       3・4前     2       3・4前     2       3・4前     3・4前       3・4前     3・4前       2     1       3・4前     3・4前       3・4前 <td>24</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td></td> <td>小計(12科目)</td> <td></td> <td>0</td> <td>24</td> <td>0</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td>	24	0	3	1	0	2	0	0		小計(12科目)		0	24	0	3	1	0	2	0	0
2     1       2     1       2     1       2     1       2     1       2     1       2     1       2     1       2     1       2     1       2     1       4     総合講義Ⅲ(起業)       3・4前     2       2     1       4     総合講義Ⅲ(起業)       3・4前     2       2     1	2		1	1						総合講義 I (世界の食と経済)	1前		2			1				
2     1     1     門科目 総合講義 II (食ビジネスの現在)     2前日 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	2			1					_	総合講義I(日本の食と経済)	1後		2			1				
2     1       2     1       2     1       2     1       4     総合講義Ⅲ(地域経営)       5     3・4前       6     科       8     総合講義Ⅲ(起業)       3・4前     2       1     1	2			1					門	総合講義 Ⅱ(食ビジネスの現在)	2前		2			1				
2     1     総合講義皿(地域経営)     3・4前     2     1       2     1     総合講義皿(起業)     3・4前     2     1	2		1							総合講義 Ⅱ(食ビジネスの国際展開)	2後		2		1					
2   1   3-4前   2   1   1   1   1   1   1   1   1   1	2		1						総	総合講義Ⅲ(地域経営)	3•4前		2		1					
	2		1						科日	総合講義皿(起業)	3•4前		2		1					
<del> </del>	2		1							総合講義Ⅲ(食とジャーナリズム)	3・4後		2		1					
14     0     4     3     0<	14	0	4	3	0	0	0	0		小計(7科目)	_	0	14	0	3	3	0	0	0	0

14 D		<b>T</b> 7 1/2		単位数					の面		兼任
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助数	助手	· 兼 担
· 専 門	Gastronomic Sciences I	2後	12	2	114	1		Hele	32		<i>1</i> =
専科 門目	Gastronomic Sciences II	2後		2			1				
外 · 国 小	Gastronomic SciencesⅢ	3•4前		2			1				
語集 科団	Gastronomic SciencesIV	3•4後		2			1				
目 科 目 •	小計(4科目)	_	0	8	0	1	2	0	0	0	0
プ 専	ガストロノミックスタディプロジェクト I	2通		2		2	1				
ロ 門 ジ <sub>科</sub> 目	・  ガストロノミックスタディプロジェクト   II	3•4通		2		2	1				
ジェクト 科目・ 小	ガストロノミックスタディプロジェクト	3•4通		2		1	1				
科集目団	<u>                                    </u>	_	0	6	0	4	4	0	0	0	0
	   基礎演習 I	1前		2		8	5				
専 門	基礎演習Ⅱ	1後		2		8	5				
         	入門演習 I	2前		2		7	3		1		
· 小	入門演習Ⅱ	2後		2		7	3		1		
集	専門演習I	3前		2		17	9				
団 科 目	専門演習Ⅱ	3後		2		17	9				
	専門演習皿	4前		2		17	9				
演 習 科											
目	専門演習Ⅳ	4後		2		17	9		_		
卒団目 専	小計(8科目)	-	0	16	0	18	9	0	1	0	0
研目小科	卒業研究	4通	4			17	9				
究・集件	小計(1科目)	-	4	0	0	17	9	0	0	0	0
	フランス語で読み解く社会と文化A      フランス語で伝え理解する生活世	2前			2						1
	界A	2前			2						1
	フランス語で読み解く社会と文化B フランス語で伝え理解する生活世	2後			2						1
	界B	2後			2						1
	フランス語で議論する社会事象A	3前			2						1
	フランス語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	フランス語で議論する社会事象B	3後			2						1
	フランス語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	ドイツ語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	ドイツ語で伝え理解する生活世界 A	2前			2						1
	ドイツ語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
	ドイツ語で伝え理解する生活世界 B	2後			2						1
	ドイツ語で議論する社会事象A	3前			2						1
	ドイツ語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
副	ドイツ語で議論する社会事象B	3後			2						1
副 専 攻	ドイツ語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
科 目	スペイン語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	スペイン語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
	スペイン語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
	スペイン語で伝え理解する生活世 界B	2後			2						1
	スペイン語で議論する社会事象A	3前			2						1
	スペイン語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	スペイン語で議論する社会事象B	3後			2						1
	スペイン語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	中国語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	中国語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
	中国語で読み解く社会と文化B	2削 2後			2						1
	中国語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	中国語で議論する社会事象A	3前			2						1
	中国語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	中国語で議論する社会事象B	3後			2						1

				単位数				員等			兼 任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准教	講	助	助工	• 兼
	Gastronomic Sciences I	2後		<u>択</u> 2	由	<u>授</u>	授	師	教	手	担
専科門目	Gastronomic Sciences II	2後		2			1				
外 · 国 小	Gastronomic Sciences III	3•4前		2			1				
語集 科団	Gastronomic SciencesIV	3・4後		2			1				
目科目	小計(4科目)	-	0	8	0	2	1	0	0	0	0
<u>・</u> プ 専	ガストロノミックスタディプロジェクト I	2通		2	-	6	3				1
ㅁ 闁	」ガストロノミックスタディプロジェクトⅡ	3•4通		2		2	1				'
ク目・	ガストロノミックスタディプロジェクトIII										
ト・小科集		3•4通	_	2		1	1				_
目 団	小計(3科目)	-	0	6	0	8	5	0	0	0	1
専	基礎演習I	1前		2		5	6		1		
門 科 目	基礎演習Ⅱ	1後		2		5	6		1		
•	入門演習 I	2前		2		9	4				
小 集	入門演習Ⅱ	2後		2		9	4				
団 科 目	専門演習 I	3前		2		17	9				
目・	専門演習Ⅱ	3後		2		17	9				
演 習 科 目	専門演習皿	4前		2		17	9				
科 目	専門演習IV	4後		2		17	9				
	小計(8科目)	-	0	16	0	18	8	0	1	0	0
卒団目 業科・問	卒業研究	4前· 後	4			17	9				
業科・門科 研目・集 ・門科	小計(1科目)	-	4	0	0	18	8	0	0	0	0
	フランス語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	フランス語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
	フランス語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
	フランス語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	フランス語で議論する社会事象A	3前			2						1
	フランス語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	フランス語で議論する社会事象B	3後			2						1
	フランス語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	ドイツ語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	ドイツ語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
	ドイツ語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
	ドイツ語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	ドイツ語で議論する社会事象A	3前			2						1
	ドイツ語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
副	ドイツ語で議論する社会事象B	3後			2						1
副 専 攻	ドイツ語で読み解く世界と経済B	3後									
以 科 目					2						1
¤	スペイン語で読み解く社会と文化A	2前			2						2
	スペイン語で伝え理解する生活世界A	2前			2						2
	スペイン語で読み解く社会と文化B	2後			2						2
	スペイン語で伝え理解する生活世界B	2後			2						2
	スペイン語で議論する社会事象A	3前			2						1
	スペイン語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	スペイン語で議論する社会事象B	3後			2						1
	スペイン語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	中国語で読み解く社会と文化A	2前			2						2
	中国語で伝え理解する生活世界A	2前			2						2
	中国語で読み解く社会と文化B	2後			2						2
	中国語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	中国語で議論する社会事象A	3前			2						1
	中国語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	i .	-		•		-					

				単位数	Ţ	専	任教	員等	の酢	置	兼
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准数	講	助	助	任 •
区刀		+ 久	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	中国語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	朝鮮語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	朝鮮語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
司	朝鮮語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
副 専 攻 科	朝鮮語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
以 科 目	朝鮮語で議論する社会事象A	3前			2						1
	朝鮮語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	朝鮮語で議論する社会事象B	3後			2						1
	朝鮮語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	小計(40科目)	_	0	0	80	0	0	0	0	0	12
	合計(296科目)	ı	12	488	80	20	9	0	2	0	183

卒業要件及び履修方法

卒業必要単位数124単位を以下の(1)(2)(3)の要件を満たして履修する。

(1)教養科目から16単位以上を修得する。

(2)外国語科目から14単位を修得する。

(3)専門科目 以下の①から⑥の要件を満たした上で、合計70単位以上を修得する。 ①フードマネジメント科目のうち基幹科目から14単位以上を修得する。ただし、

経済学入門、経営学入門、統計学入門および食科学入門の8単位を含む。 ②フードマネジメント科目のうち展開科目から16単位以上を修得する。

③フードカルチャー科目から8単位以上を修得する。

④フードテクノロジー科目から8単位以上を修得する。

⑤フードマネジメント科目、フードカルチャー科目、フードテクノロジー科目、総合科目を 合わせて60単位以上を修得する。

⑥小集団科目から卒業研究4単位を含む合計10単位以上を修得する。

履修科目の登録の上限:1年次40単位、2年次44単位、3年次44単位、4年次48単位(年間)

				単位数	Ţ	専	任教	員等	の配	置	兼 任
科目 区分	授業科目の名称	配当年次	必	選	自	教	准数	講	助	助	
区刀		+ 0	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	中国語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	朝鮮語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	朝鮮語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
=1	朝鮮語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
事	朝鮮語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
攻 科 目	朝鮮語で議論する社会事象A	3前			2						1
Ħ	朝鮮語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	朝鮮語で議論する社会事象B	3後			2						1
	朝鮮語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	小計(40科目)	-	0	0	80	0	0	0	0	0	24
	合計( <mark>302</mark> 科目)	-	12	500	80	21	8	0	2	0	222

卒業要件及び履修方法

卒業必要単位数124単位を以下の(1)(2)(3)の要件を満たして履修する。

(1)教養科目から16単位以上を修得する。 (2)外国語科目から14単位を修得する。

(3)専門科目 以下の①から⑥の要件を満たした上で、合計70単位以上を修得する。 ①フードマネジメント科目のうち基幹科目から14単位以上を修得する。ただし、

経済学入門、経営学入門、統計学入門および食科学入門の8単位を含む。 ②フードマネジメント科目のうち展開科目から16単位以上を修得する。

③フードカルチャー科目から8単位以上を修得する。

④フードテクノロジー科目から8単位以上を修得する。

⑤フードマネジメント科目、フードカルチャー科目、フードテクノロジー科目、総合科目を 合わせて60単位以上を修得する。

⑥小集団科目から卒業研究4単位を含む合計10単位以上を修得する。

履修科目の登録の上限:1年次40単位、2年次44単位、3年次44単位、4年次48単位(年間)

# 【令和2年度】

科目	授業科目の名称	配当	必	単位数選	自	教	学1士	講	の配画助	助	1
区分	授未料日の石柳	年 次	修	択	由	授	教授	師	教	手	:
	哲学と人間	1・2・3・4前	<u> </u>	2	ш	JX	JX	П	72		
	人間性と倫理	1•2•3•4後		2							
	心理学入門	1-2-3-4前									
				2							
	論理と思考	1•2•3•4後		2							
	社会思想史	1•2•3•4後		2							
	科学技術と倫理	1•2•3•4後		2							
	宗教と社会	3•4前		2							
	メンタルヘルス	3•4前		2							
	(留)日本の文化・地理・歴史	1•2•3•4後		2							
	社会学入門	1-2-3-4前									
				2							
	文学と社会	1•2•3•4後		2							
	現代の教育	1•2•3•4後		2							
	映像と表現	1・2・3・4前		2							
	美と芸術の論理	1•2•3•4前		2							
	メディアと現代文化	1・2・3・4前		2							
	観光学	3•4後		2							
	京都学										
		3•4後		2							
	(留)日本語学	2•3•4前		2							
	現代社会と法	1・2・3・4前		2							
	市民と政治	1・2・3・4前		2							
	日本国憲法	1・2・3・4前		2							
	現代日本の政治	1•2•3•4前		2							
	現代の国際関係と日本	1•2•3•4後		2							
	社会と福祉	1•2•3•4後		2							
教	災害と安全	1•2•3•4前		2							
養科目	(留)日本の社会・政治	1•2•3•4後		2							
日	(留)日本の経済・経営	1•2•3•4後		2							
	歴史観の形成	1•2•3•4後		2							
	中国の国家と社会	1•2•3•4後		2							
	イスラーム世界の多様性	1•2•3•4前		2							
	科学的な見方・考え方	1•2•3•4後		2							
	宇宙科学	1•2•3•4前		2							
	地球科学	1-2-3-4前		2							
	生命科学(分子と生命)	1•2•3•4後		2							
	生命科学(生物と生態系)	1•2•3•4前		2							
	科学と技術の歴史	1•2•3•4後		2							
	生命科学と倫理	1•2•3•4前		2							
	科学・技術と社会	1•2•3•4前		2							
	(留)日本の自然・科学技術	1•2•3•4前		2							
	数理の世界	1•2•3•4前		2							
	情報の数理	1•2•3•4後		2							
	情報科学	1•2•3•4後		2							
	情報技術と社会	1•2•3•4後		2							
	日本の近現代と立命館	1•2後		2							
	Introduction to Food Culture	1•2•3•4後		2			1				
		1-2-3-4									
	Playing with Playfulness	前		2							
	Introduction to Global Justice	1-2-3-4		2			Ī		Ī		1

科目区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	単位数 選	自	教	事任教 准	損等 講	の配置 助	動	兼 任 •
E71	Sustainable Development Goals (SDGs)	1-2-3-4	修	択 <b>2</b>	由	授	准 教 授	師	教	手	兼 担 1
	in a Nutshell	前		Z							•
	Global Engineer Program	1•2•3後		2							1
	University of Hawaii Program	2•3後		2							1
教 善											
教 養 科 目											
	地域参加学習入門	1・2・3・4前		2							2
	地域参加子首人门	1 2 0 7 60	, ,	_							_
	地域参加子首人门	1 2 0 469		2							

科目	授業科目の名称	配当年次	必	単位数 選	自	教	准	損等 講	の配置 助	動	兼任
区分		年 次	修	択	由	授	教 授	師	教	手	兼 担
	現代社会のフィールドワーク	1•2•3•4後		2							1
	学びとキャリア	1•2•3•4前		2							1
	仕事とキャリア	2・3・4前		2							1
	スポーツの歴史と発展	1•2•3•4後		2							
	スポーツと現代社会	1•2•3•4後		2							
	スポーツのサイエンス	1•2•3•4前		2							4
	現代人とヘルスケア	1•2•3•4前		2							;
	スポーツ方法実習 I	1•2•3•4前		1							2
	スポーツ方法実習 II	1•2•3•4後		1							1
	教養ゼミナール	1·2·3·4 前·後		2							4
	ピア・サポート論	2・3・4後		2							
	異文化間テーマ演習	1•2•3•4後		2							
	ジェンダーとダイバーシティ	1·2·3·4 前·後		2							
	実践データ科学	1·2·3·4 前·後		2							:
	現代平和論	1·2·3·4 前·後		2							;
	戦争の歴史と思想	1-2-3-4 前		2							:
	平和人権フィールドスタディ(未開講)	2-3-4		2							:
	メディアと図書館	1-2前-後		2							
	音楽原論	1·2·3·4 前·後		2							
教	映像メディア実践入門	1·2·3·4 前·後		2							
養 科 目	文芸創作論	1-2-3-4 前-後		2							
目	アメリカの社会と文化	1-2-3-4 後		2							
	材料と化学	1·2·3·4 後		2							:
	近現代の科学技術	1-2-3-4 前		2							:
	Liberal Arts Seminar	1-2-3-4 前-後		2							1
	Cross-cultural Encounters 1	1-2前-後		2							
	Cross-cultural Encounters 2	1-2-3-4 前・後		2							
	Cross-cultural Studies	1·2·3·4 後		2							
	Cross-cultural Seminar	1·2·3·4 後		2							
	Academic Skills 1	1-2-3-4 前-後		2							
	Academic Skills 2	1-2-3-4 前-後		2							
	グローバル社会の体験と理解	1-2-3-4 前-後		2							
	Intensive Language Workshop	1-2-3-4 前-後		2							;
	Language for Academic Communication	1-2-3-4 前-後		2							
	Global Project-Based Learning	1-2-3-4 前-後		2							
	Area Study I	1-2-3-4 前-後		2							
	Area Study II	1・2・3・4		4							
	Global Study	1·2·3·4 前·後		4							
	社会と学ぶ課題解決	1前・後		2							:
	コーオプ演習(理論)(未開講)	2-3-4		2							
	コーオプ演習(実践)(未開講)	2-3-4		2							
	現代社会とボランティア	1-2前		2							
	シチズンシップ・スタディーズ(未開講)	2-3-4		2							;
	超領域リベラルアーツ(未開講)	3-4		2							:
	小計(95科目)	_	0	192	0	0	1	0	0	0	18
	Study Skills α 1	1前		1		1					1
	Study Skills $lpha$ 2	1後		1		1					
	Study Skills $eta$ 1	1前		1		1					;
外	Study Skills β 2	1後		1		1					
三 語 科	CALL1	1前		1		1					
科 目	CALL2	1後		1		1					
	English Workshop	2前		1		1					
		2前		1		1					
	English for Career Development							•			

科目	     授業科目の名称	配当	必	単位数	【 <b> </b> 自	教	専任教 准	₹ 【 】 講	の配置助	置 ┃ 助	第 任
区分	[X本情日 <b>公</b> 日刊	年 次	修	択	由	授	教授	師	教	手	弟 担
	日本語VII(聴解口頭b)	1後		1							
	日本語娅(読解a)	1前		1							
	日本語Ⅷ(読解b)	1後		1							
	日本語娅(文章表現a)	1前		1							
	日本語VII(文章表現b)	1後		1							
	日本語哑(アカデミック日本語a)	2前		1							
	日本語WI(アカデミック日本語b)	2後		1							
	日本語VII(キャリア日本語a)	2前		1							
	日本語VII(キャリア日本語b)	2後		1							
	フランス語基礎1	1前		2							
	ドイツ語基礎1	1前		2							
	スペイン語基礎1	1前		2							
	中国語基礎1	1前		2			1				
	朝鮮語基礎1	1前		2							
	イタリア語基礎1										
		1前		2		1					
外	フランス語基礎2	1前		1							
国 語 科 目	ドイツ語基礎2	1 前		1							
科 目	スペイン語基礎2	1前		1							
	中国語基礎2	1前		1							
	朝鮮語基礎2	1前		1							
	イタリア語基礎2	1前		1							
	フランス語展開1	1後		2							
	ドイツ語展開1	1後		2							
	スペイン語展開1	1後		2							
	中国語展開1			2							
		1後					1				
	朝鮮語展開1	1後		2							
	イタリア語展開1	1後		2		1					
	フランス語展開2	1後		1							
	ドイツ語展開2	1後		1							
	スペイン語展開2	1後		1							
	中国語展開2	1後		1							
	朝鮮語展開2	1後		1							
	イタリア語展開2	1後		1							
	小計(42科目)	_	0	54	0	3	1	0	0	0	7
	経済学入門			34			'				<u> </u>
		1前	2			2					
	経営学入門	1前	2			1	1				
専 門	統計学入門	1前	2			5	1				
户 科 目 •	食科学入門	1前	2			1					
	簿記入門	1前		2			1				
フー	食科学概論	1後		2			1				
ドマ	ミクロ経済学	1後		2		1					
ドマネジメン	マーケティング論	1後		2		1					
メン	マネジメント論	1後		2		1					
<b>ト</b>	エコノメトリックス	2後		2		1					
科 目 •											
	行動科学	2前		2							:
基 幹 科 目	マクロ経済学	2前		2		1					
日	アカウンティング	2前		2			1				
	市場調査法	2前		2		1					
	小計(14科目)	-	8	20	0	14	4	0	0	0	;
 専 門	意思決定論	2後		2		1					
科 目	食と環境	2後		2		1					
•	経営組織論	2後		2		1					
フー	経営戦略論	2後		2							
開 開マ											
開科目	マーケティングマネジメント論	2後		2		1					
メン	食の安全	2後		2		1					
メント科目・	食と現代社会	2後		2			1				
什口	行動経済学	3•4前		2							
B						-			-	-	_

<b>1</b> 1 E		#7 N/		単位数		専任教員等の配置 自 教 准 講 助 助 教 由 授 授 師 教 手					
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自		教				任・兼
科ド専	ファイナンス	3•4後	修	<u>択</u> 2		授	授	師	教	手	担 1
目マ門 ・ネ科 展ジ目	資源循環論	3•4後		2		1					1
開メ・ 科ンフ	農業経済学			2							·
目ト	4	3•4前				1					
	人的資源管理論	3•4前		2			1				
	組織行動論	3•4前		2		1					
専 門	管理会計論	3•4後		2			1				
. ] 科 目	食の生産管理	3•4前		2							1
•	フードデザインマネジメント論	3•4前		2							1
フード	アグリビジネス	3•4後		2		1					
ドマネジ	流通論	3•4前		2		1					
ジメ	消費者行動分析	3•4後		2							1
シト	サービスマーケティング論	3•4後		2		1					
ト 科 目	食品開発(未開講)	3•4後		2		2	1				
· 展	食品安全管理	3•4前		2		1					
開	パブリックヘルス	3•4後		2							1
科 目	美食ビジネス	3•4前		2							1
	食と嗜好飲料	3•4後		2							1
	小計(26科目)	-	0	52	0	11	4	0	0	0	9
 ヵ 専	食科学のための資史料論	1後	Ť	2		1	2				Ľ
カルチャ.専門科目・	食科学のためのフィールドワーク論						_				
		2前		2		2					
- 科目 フード	食の地理学	2後		2		1					
<sup>⊟</sup> ド	食の文化人類学	2後		2		1					
車	食の歴史学	2後		2		1					
専 門 科	食のエリアスタディI	3•4前		2		1					
科 目 •	食のエリアスタディⅡ	3•4後		2		1					
フー	食と民族	3•4後		2		1					
- ド カ	食と郷土	3•4前		2			1				
ルチ	食の思想と文芸	3•4後		2			1				
, ヤ ー	食の世界史	3•4前		2		1					
- 科 目	食の日本史	3•4後		2			1				
П	小計(12科目)	-	0	24	0	5	2	0	0	0	(
	食科学のための生物学	1後		2		1			1		
	食科学のための化学	2前		2		2					
	おいしさの調理学	2後		2			1		2		
専 門	栄養学	2後		2			1				
科 目	食品学	2後		2		1					
フ						1					
ľ	食と心理学	2後		2							1
ドテクノ	食と健康	3•4後		2					1		ĺ
ر ا	応用栄養学	3•4前	ĺ	2			1				
ロジー	食事機能科学	3・4後	ĺ	2		1	1		1		
- 科 目	官能評価学	3•4前	ĺ	2		1					
	食認知科学	3•4後		2							1
	食行動科学	3•4前		2							1
	小計(12科目)	-	0	24	0	2	1	0	2	0	2
	総合講義 I (世界の食と経済)	1前		2			1				
	総合講義 I (日本の食と経済)	1後		2			1				ĺ
専 門	総合講義Ⅱ(食ビジネスの現在)	2前		2		1					
科 目	総合講義 II (食ビジネスの国際展開)	2後	ĺ	2		1					
•	総合講義Ⅲ(地域経営)(未開講)	3•4前	ĺ	2		1					
総合科目	総合講義皿(起業)(未開講)	3•4前		2		1					
目	総合講義皿(食とジャーナリズム)		ĺ								
		3•4後	_	2		1	_	-		-	_
	小計(7科目)	-	0	14	0	4	2	0	0	0	
目 専 ・ 門	Gastronomic Sciences I	2後		2		1					
専科 門目	Gastronomic Sciences II	2後		2			1				
外 · 国 小	Gastronomic Sciences <b>Ⅲ</b>	3•4前		2			1				
語集 科団	Gastronomic SciencesIV	3•4後		2		1					
armer CHI			0	8	0	2	1	0	0	0	

単位数   単位数   本目   本目   本目   本目   本目   本目   本目   本	兼任・兼担 4
## 日刊	担 <b>4</b>
日刊	
Tan	4
中の	4
基礎漢智	*
事門   基礎演習	
日本	
・ハ 集集	
専門演習 I 3前 2 19 6	
東門演習Ⅲ	
東門演習Ⅲ	
小計(8科目)     - 0 16 0 19 7 0 2 0       幸田目事業科・所聞目小科     本業研究     4前・後 4 0 17 9 0 0 0       小計(1科目)     - 4 0 0 17 9 0 0 0     0       フランス語で読み解く社会と文化A     2前 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
中で回目専業科が、所でします。       本業研究       4前・後       4       17       9       0       0       0       0       17       9       0<	
空間目	0
フランス語で読み解く社会と文化B 2歳 2 フランス語で読み解く社会と文化B 2後 2 フランス語で読み解く社会と文化B 2後 2 フランス語で読み解く社会と事象A 3前 2 フランス語で読み解く世界と経済A 3前 2 フランス語で読み解く世界と経済A 3前 2 フランス語で読み解く世界と経済B 3歳 2 フランス語で読み解く世界と経済B 3歳 2 で アランス語で読み解く社会と文化A 2前 2 ドイツ語で伝え理解する生活世界A 2前 2 ドイツ語で読み解く社会と文化B 2後 2 ドイツ語で読み解く社会と文化B 2後 2 ドイツ語で読み解く世界と経済A 3前 2 ドイツ語で読み解く世界と経済A 3前 2 ドイツ語で読み解く世界と経済A 3前 2 スペイン語で読み解く社会と文化A 2前 2 スペイン語で読み解く社会と文化A 2前 2 スペイン語で読み解く社会と文化A 2前 2 スペイン語で読み解く社会と文化B 2歳 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	
フランス語で読み解く社会と文化B 2歳 2 フランス語で読み解く社会と文化B 2後 2 フランス語で読み解く社会と文化B 2後 2 フランス語で読み解く社会と事象A 3前 2 フランス語で読み解く世界と経済A 3前 2 フランス語で読み解く世界と経済A 3前 2 フランス語で読み解く世界と経済B 3歳 2 フランス語で読み解く世界と経済B 3歳 2 で アランス語で読み解く社会と文化A 2前 2 ドイツ語で伝え理解する生活世界A 2前 2 ドイツ語で読み解く社会と文化B 2後 2 ドイツ語で読み解く社会と文化B 2後 2 ドイツ語で読み解く世界と経済A 3前 2 ドイツ語で読み解く世界と経済A 3前 2 ドイツ語で読み解く世界と経済A 3前 2 スペイン語で読み解く社会と文化A 2前 2 スペイン語で読み解く社会と文化A 2前 2 スペイン語で読み解く社会と文化A 2前 2 スペイン語で読み解く社会と文化B 2歳 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	
フランス語で伝え理解する生活世界A 2前 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	0
フランス語で読み解く社会と文化B 2後 2 フランス語で読み解く社会と文化A 3前 2 フランス語で読み解く世界と経済A 3前 2 フランス語で読み解く世界と経済A 3前 2 フランス語で読み解く世界と経済B 3後 2 フランス語で読み解く世界と経済B 3後 2 アランス語で読み解く社会と文化A 2前 2 ドイツ語で伝え理解する生活世界A 2前 2 ドイツ語で読み解く社会と文化B 2後 2 ドイツ語で読み解く社会と文化B 2後 5 ドイツ語で議論する社会事象A 3前 2 ドイツ語で議論する社会事象A 3前 2 バイツ語で読み解く世界と経済A 3前 2 バイツ語で読み解く世界と経済B 3後 2 スペイン語で読み解く世界と経済B 3後 2 スペイン語で読み解く社会と文化A 2前 スペイン語で読み解く社会と文化A 2前 スペイン語で読み解く社会と文化A 2前 スペイン語で伝え理解する生活世界A 2前 スペイン語で伝え理解する生活世界A 2前 スペイン語で伝え理解する生活世界A 2前 スペイン語で伝え理解する生活世界A 2前 スペイン語で伝え理解する生活世界A 2 2	1
フランス語で伝え理解する生活世界B 2後 2 3前 7ランス語で議論する社会事象A 3前 2 7ランス語で読み解く世界と経済A 3前 2 7ランス語で読み解く世界と経済B 3後 2 7ランス語で読み解く社会と文化A 2前 2 ドイツ語で読み解く社会と文化B 2後 2 ドイツ語で読み解く社会と文化B 2後 5イツ語で読み解く世界と経済A 3前 2 ドイツ語で読み解く世界と経済A 3前 2 ドイツ語で読み解く世界と経済A 3前 2 7ッ語で読み解く世界と経済A 3前 2 7ッ語で読み解く世界と経済B 3後 2 7・イツ語で読み解く世界と経済B 3後 2 7・イツ語で読み解く世界と経済B 3後 2 7・イン語で読み解く世界と経済B 3後 2 7・イン語で読み解く社会と文化A 2前 スペイン語で読み解く社会と文化A 2前 スペイン語で読み解く社会と文化B 2後 2 スペイン語で読み解く社会と文化B 2後 2 スペイン語で読み解く社会と文化B 2後 2 スペイン語で読み解く社会と文化B 2後 2	1
副専攻       フランス語で議論する社会事象A       3前       2         フランス語で議論する社会事象B       3後       2         フランス語で読み解く世界と経済B       3後       2         ドイツ語で読み解く社会と文化A       2前       2         ドイツ語で読み解く社会と文化B       2後       2         ドイツ語で読み解く社会と文化B       2後       2         ドイツ語で読み解く社会と文化B       2       2         ドイツ語で読論する社会事象A       3前       2         ドイツ語で読み解く世界と経済A       3前       2         ドイツ語で読み解く世界と経済B       3後       2         スペイン語で読み解く社会と文化A       2前       2         スペイン語で伝え理解する生活世界A       2前       2         スペイン語で伝え理解する生活世界B       2後       2         スペイン語で伝え理解する生活世界B       2後       2	1
専攻 フランス語で読み解く世界と経済A 3前 2 2 フランス語で議論する社会事象B 3後 2 2 フランス語で読み解く世界と経済B 3後 2 2 ドイツ語で読み解く社会と文化A 2前 2 ドイツ語で伝え理解する生活世界A 2前 2 ドイツ語で読み解く社会と文化B 2後 2 ドイツ語で読み解く社会と文化B 2後 5 ドイツ語で読み解く社会と文化B 2 2 ドイツ語で読み解く世界と経済A 3前 2 ドイツ語で読み解く世界と経済A 3前 2 ドイツ語で読み解く世界と経済A 3前 2 スペイン語で読み解く社会と文化A 2前 スペイン語で読み解く社会と文化A 2前 2 スペイン語で読み解く社会と文化A 2前 2 スペイン語で伝え理解する生活世界A 2前 2 スペイン語で伝え理解する生活世界A 2前 2 スペイン語で伝え理解する生活世界A 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	1
フランス語で読み解く世界と経済B 3後 2	1
フランス語で読み解く世界と経済B 3後 2	1
ドイツ語で読み解く社会と文化A 2前 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	1
ドイツ語で伝え理解する生活世界A 2前 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1
ドイツ語で読み解く社会と文化B 2後 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1
ドイツ語で伝え理解する生活世界B 2後 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1
ドイツ語で議論する社会事象A       3前       2         ドイツ語で読み解く世界と経済A       3前       2         ドイツ語で議論する社会事象B       3後       2         ドイツ語で読み解く世界と経済B       3後       2         スペイン語で読み解く社会と文化A       2前       2         スペイン語で伝え理解する生活世界A       2前       2         スペイン語で読み解く社会と文化B       2後       2         スペイン語で伝え理解する生活世界B       2後       2	1
ドイツ語で読み解く世界と経済A       3前       2         ドイツ語で議論する社会事象B       3後       2         ドイツ語で読み解く世界と経済B       3後       2         スペイン語で読み解く社会と文化A       2前       2         スペイン語で伝え理解する生活世界A       2前       2         スペイン語で読み解く社会と文化B       2後       2         スペイン語で伝え理解する生活世界B       2後       2	1
ドイツ語で議論する社会事象B       3後       2         ドイツ語で読み解く世界と経済B       3後       2         スペイン語で読み解く社会と文化A       2前       2         スペイン語で伝え理解する生活世界A       2前       2         スペイン語で読み解く社会と文化B       2後       2         スペイン語で伝え理解する生活世界B       2後       2	1
ドイツ語で読み解く世界と経済B       3後       2         スペイン語で読み解く社会と文化A       2前       2         スペイン語で伝え理解する生活世界A       2前       2         スペイン語で読み解く社会と文化B       2後       2         スペイン語で伝え理解する生活世界B       2後       2	1
スペイン語で読み解く社会と文化A       2前         スペイン語で伝え理解する生活世界A       2前         スペイン語で読み解く社会と文化B       2後         スペイン語で伝え理解する生活世界B       2後         2       2	1
スペイン語で伝え理解する生活世界A       2前       2         スペイン語で読み解く社会と文化B       2後       2         スペイン語で伝え理解する生活世界B       2後       2	1
スペイン語で読み解く社会と文化B 2後 2 スペイン語で伝え理解する生活世界B 2後 2	2
スペイン語で伝え理解する生活世界B 2後 2 2	2
	2
┃	2
スペイン語で議論する社会事象A   3前   2	1
スペイン語で読み解く世界と経済A 3前 2 2	1
スペイン語で議論する社会事象B 3後 2 2	1
副 スペイン語で読み解く世界と経済B 3後 2 す ウ国語で読み解く社会と文化A 2前 2 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2	1
攻     中国語で読み解く社会と文化A     2前     2       科     目     中国語で伝え理解する生活世界A     2前     2	2
日 中国語で伝え理解する生活世界A 2前 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	2
中国語で読み解く社会と文化B 2後 2 1	1
中国語で伝え理解する生活世界B 2後 2	1
中国語で議論する社会事象A 3前 2	2
中国語で読み解く世界と経済A 3前 2 1	1
中国語で議論する社会事象B 3後 2	2
中国語で読み解く世界と経済B 3後 2	2
朝鮮語で読み解く社会と文化A 2前 2	1
朝鮮語で伝え理解する生活世界A 2前 2	1
朝鮮語で読み解く社会と文化B 2後 2	1
朝鮮語で伝え理解する生活世界B 2後 2	1
朝鮮語で議論する社会事象A 3前 2	1
朝鮮語で読み解く世界と経済A 3前 2	

				単位数	ζ	Ę	専任教	(員等	の配置	置	兼 任		
科目 区分	授業科目の名称	配 当年 次	必	選	自	教	准教	講	助	助	· 兼		
			修	択	由	授	授	師	教	手	担		
副専	朝鮮語で議論する社会事象B	3後			2						1		
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	朝鮮語で読み解く世界と経済B	3後			2						1		
目	小計(40科目)	_	0	0	80		1				23		
	合計( <mark>264</mark> 科目)	_	12	410	80	23	8	0	2	0	274		
	卒業要件及び履修方法												

卒業必要単位数124単位を以下の(1)(2)(3)の要件を満たして履修する。

(1)教養科目から16単位以上を修得する。
(2)外国語科目から14単位を修得する。
(3)専門科目 以下の①から⑥の要件を満たした上で、合計70単位以上を修得する。
①フードマネジメント科目のうち基幹科目から14単位以上を修得する。ただし、
経済学入門、経営学入門、統計学入門および食科学入門の8単位を含む。
②フードマネジメント科目のうち展開科目から16単位以上を修得する。
③フードカルチャー科目から8単位以上を修得する。
④フードテクノロジー科目から8単位以上を修得する。
⑤フードマネジメント科目、フードカルチャー科目、フードテクノロジー科目、総合科目を
合わせて60単位以上を修得する。
⑥小集団科目から卒業研究4単位を含む合計10単位以上を修得する。

履修科目の登録の上限:1年次40単位、2年次44単位、3年次44単位、4年次48単位(年間)

## 【平成30年度】

```
・担当教員変更により、
              「(留)日本の文化・地理・歴史」の教員の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
・担当教員変更により、「(留)日本の社会・政治」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「科学・技術の社会」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「現代の科学技術」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「平和学入門」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「国際平和交流セミナー」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「Theme Study」の教員の配置を「兼1」から「兼14」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「Cross-cultural Encounters」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「Basic Communication Skills」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
適正なクラス数の配置により、「Intermediate Seminar」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
適正なクラス数の配置により、「Global Fieldwork Project」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
適正なクラス数の配置により、「シチズンシップ・スタディーズI」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
適正なクラス数の配置により、「スポーツ方法実習 I 」の教員の配置を「兼1」から「兼22」に変更。
·適正なクラス数の配置により、「スポーツ方法実習Ⅱ」の教員の配置を「兼1」から「兼19」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「教養ゼミナール」の教員の配置を「兼1」から「兼18」に変更。
適正なクラス数の配置により、「Study\ Skills\ lpha1」の教員の配置を「兼0」から「10」に変更。
適正なクラス数の配置により、「Study\ Skills\ lpha2」の教員の配置を「	ilde{\pi}0」から「7」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「Study Skills \beta1」の教員の配置を「教授2」から「教授1」、「兼0」から「兼9」に変更。・適正なクラス数の配置により、「Study Skills \beta2」の教員の配置を「教授2」から「教授1」、「兼0」から「兼6」に変更。・適正なクラス数の配置により、「CALL1」の教員の配置を「兼0」から「兼7」に変更。
適正なクラス数の配置により、「CALL2」の教員の配置を「兼0」から「兼6」に変更。
適正なクラス数の配置により、「日本語\(\mathbf{\text{U}}\) (聴解口頭a)」の教員の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
適正なクラス数の配置により、「日本語▼(聴解口頭b)」の教員の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
適正なクラス数の配置により、「日本語™(読解a)」の教員の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
適正なクラス数の配置により、「日本語VII(読解b)」の教員の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「日本語Ⅷ(文章表現a)」の教員の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「日本語Ⅷ(文章表現b)」の教員の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
適正なクラス数の配置により、「日本語呱 (アカデミック日本語a)」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
適正なクラス数の配置により、「日本語VIII(アカデミック日本語b)」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
適正なクラス数の配置により、「日本語VIII(キャリア日本語a)」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
適正なクラス数の配置により、「日本語皿(キャリア日本語b)」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
```

## 【令和元年度】

```
・科目追加により、「特殊講義(映像メディア実践入門)」を追加
・適正なクラス数の配置により、「災害と安全」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・担当教員変更により、「(留)日本の社会・政治」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「科学・技術の社会」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「現代の科学技術」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「(留)日本の自然・科学技術」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・科目追加により、「特殊講義(実践データ科学1)」を追加
・科目追加により、「特殊講義(実践データ科学2)」を追加
・適正なクラス数の配置により、「平和学入門」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「戦争の歴史と現在」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「国際平和交流セミナー」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「Theme Study」の教員の配置を「兼1」から「兼23」に変更。
・科目追加により、「Playing with Playfulness」を追加
・科目追加により、「Introduction to Global Justice」を追加
・科目追加により、「Sustainable Development Goals (SDGs) in a Nutshell」を追加
・適正なクラス数の配置により、「Cross-cultural Encounters」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「Basic Communication Skills」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「Basic Academic Skills」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
留学プログラムの統廃合により、「言語・文化・社会BIX(海外留学プログラム)」は未開講。
・留学プログラムの統廃合により、「言語・文化・社会BX(海外留学プログラム)」は未開講。
・留学プログラムの統廃合により、「言語・文化・社会BXI(海外留学プログラム)」は未開講。
・留学プログラムの統廃合により、「言語・文化・社会BXⅡ(海外留学プログラム)」は未開講。
適正なクラス数の配置により、「Global Fieldwork Project」の教員の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
適正なクラス数の配置により、「シチズンシップ・スタディーズI」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
適正なクラス数の配置により、「全学インターンシップ」の教員の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
```

## 【令和2年度】

```
適正なクラス数の配置により、「メンタルヘルス」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
適正なクラス数の配置により、「現代の教育」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
適正なクラス数の配置により、「京都学」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「現代社会と法」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「日本国憲法」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「災害と安全」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・担当教員変更により、「(留)日本の社会・政治」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「中国の国家と社会」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「科学・技術と社会」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「日本の近現代と立命館」の教員の配置を「兼1」から「兼9」に変更。
・科目追加により、「Playing with Playfulness」を追加
・科目追加により、「Introduction to Global Justice」を追加
・科目追加により、「Sustainable Development Goals (SDGs) in a Nutshell」を追加
・適正なクラス数の配置により、「地域参加学習入門」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。・適正なクラス数の配置により、「スポーツのサイエンス」の教員の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
適正なクラス数の配置により、「現代人とヘルスケア」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
適正なクラス数の配置により、「スポーツ方法実習I」の教員の配置を「兼1」から「兼22」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「スポーツ方法実習Ⅱ」の教員の配置を「兼1」から「兼19」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「教養ゼミナール」の教員の配置を「兼1」から「兼40」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「ピア・サポート論」の教員の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
・科目追加により、「ジェンダーとダイバーシティ」を追加
・科目追加により、「実践データ科学」を追加
・科目追加により、「現代平和論」を追加
・科目追加により、「戦争の歴史と思想」を追加
・科目追加により、「メディアと図書館」を追加
・科目追加により、「音楽原論」を追加
・科目追加により、「映像メディア実践入門」を追加
・科目追加により、「文芸創作論」を追加
・科目追加により、「アメリカの社会と文化」を追加
・科目追加により、「材料と化学」を追加
・科目追加により、「近現代の科学技術」を追加
・科目追加により、「Liberal Arts Seminar」を追加
・科目追加により、「Cross-cultural Encounters 1」を追加
・科目追加により、「Cross-cultural Encounters 2」を追加
```

```
・科目追加により、「Cross-cultural Studies」を追加
・科目追加により、「Cross-cultural Seminar」を追加
・科目追加により、
          「Academic Skills 1」を追加
・科目追加により、
          「Academic Skills 2」を追加
・科目追加により、
          「グローバル社会の体験と理解」を追加
・科目追加により、「Intensive Language Workshop」を追加
・科目追加により、
          「Language for Academic Communication」を追加
          「Global Project-Based Learning」を追加
・科目追加により、
・科目追加により、「Area Study I」を追加
・科目追加により、「Area Study Ⅱ」を追加
・科目追加により、「Global Study」を追加
・科目追加により、「社会と学ぶ課題解決」を追加
・科目追加により、「現代社会とボランティア」を追加
・・適正なクラス数の配置により、「Study\ Skills\ lpha1」の教員の配置を「教授2」から「教授1・兼11」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「\mathsf{Study}\ \mathsf{Skills}\ lpha2」の教員の配置を「教授2」から「教授1・兼9」に変更。
適正なクラス数の配置により、「Study\ Skillseta1」の教員の配置を「教授2」から「教授1・兼8」に変更。
適正なクラス数の配置により、「Study Skills eta 2」の教員の配置を「教授2」から「教授1・兼9」に変更。
適正なクラス数の配置により、「CALL1」の教員の配置を「教授2」から「教授1・兼6」に変更。
適正なクラス数の配置により、「CALL2」の教員の配置を「教授2」から「教授1・兼5」に変更。
適正なクラス数の配置により、「English Workshop」の教員の配置を「教授2」から「教授1・兼8」に変更。
適正なクラス数の配置により、「English for Career Development」の教員の配置を「教授2」から「教授1・兼4」に変更。
適正なクラス数の配置により、「日本語™(聴解口頭a)」の教員の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
適正なクラス数の配置により、「日本語™(聴解口頭b)」の教員の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
適正なクラス数の配置により、「日本語™(読解a)」の教員の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
適正なクラス数の配置により、「日本語™(読解b)」の教員の配置を「兼1」から「兼5」に変更
適正なクラス数の配置により、「日本語\(\mathbf{U}\) (文章表現a)」の教員の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
適正なクラス数の配置により、「日本語™(文章表現b)」の教員の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
適正なクラス数の配置により、「日本語哑(アカデミック日本語a)」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
·適正なクラス数の配置により、「日本語哑(アカデミック日本語b)」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
·適正なクラス数の配置により、「日本語哑(キャリア日本語a)」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「日本語哑(キャリア日本語b)」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「スペイン語基礎1」の教員の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
適正なクラス数の配置により、「中国語基礎1」の教員の配置を「兼2」から「准教授1・兼4」に変更。
適正なクラス数の配置により、「朝鮮語基礎1」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「イタリア語基礎1」の教員の配置を「教授1・兼0」から「教授1・兼2」に変更。
・担当者変更により、「行動科学」の教員の配置を「教授2」から「兼2」に変更。
・担当者変更により、「食と環境」の教員の配置を「教授1」から「准教授1」に変更。
・担当者変更により、「行動経済学」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
・担当者変更により、「ファイナンス」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
・担当者追加により、「資源循環論」の教員の配置を「教授1」から「教授1・兼1」に変更。
・担当者の職位変更により、「サービスマーケティング論」の教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・担当者追加により、「食科学のための資史料論」の教員の配置を「教授1・准教授1」から「教授1・准教授2」に変更。
・担当者変更により、「食科学のための生物学」の教員の配置を「准教授1・助教1」から「教授1・助教1」に変更。
・担当者追加により、「おいしさの調理学」の教員の配置を「助教2」から「准教授1・助教2」に変更。
・担当者変更により、「食と心理学」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
・担当者変更により、「食事機能科学」の教員の配置を「教授2・准教授1」から「教授1・准教授1・助教1」に変更。
・担当者変更により、「食認知科学」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
・担当者変更により、「食行動科学」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
・担当者の職位変更により、「総合講義Ⅱ(食ビジネスの現在)」の教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・担当者の職位変更により、「Gastronomic SciencesIV」の教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
・コロナウイルス対応により、複数クラス開講予定が変更となり、「ガストロノミックスタディプロジェクト I 」の教員配置を変更。
・コロナウイルス対応により、複数クラス開講予定が変更となり、「ガストロノミックスタディプロジェクト II 」の教員配置を変更。
・コロナウイルス対応により、複数クラス開講予定が変更となり、「ガストロノミックスタディプロジェクトⅢ」の教員配置を変更。
・適正なクラス数の配置により、「入門演習I」の教員の配置を「教授7・准教授3・助教1」から「教授8・准教授2・助教1」に変更。
適正なクラス数の配置により、「専門演習 I 」の教員の配置を「教授17・准教授9」から「教授19・准教授6」に変更。
適正なクラス数の配置により、「専門演習Ⅱ」の教員の配置を「教授17・准教授9」から「教授19・准教授6」に変更。
適正なクラス数の配置により、「スペイン語で読み解く社会と文化A」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
適正なクラス数の配置により、「スペイン語で伝え理解する生活世界A」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
適正なクラス数の配置により、「スペイン語で読み解く社会と文化B」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
適正なクラス数の配置により、「スペイン語で伝え理解する生活世界B」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
適正なクラス数の配置により、「中国語で読み解く社会と文化A」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
適正なクラス数の配置により、「中国語で伝え理解する生活世界A」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更
適正なクラス数の配置により、「中国語で読み解く社会と文化B」の教員の配置を「兼1」から「准教授1・兼1」に変更。
適正なクラス数の配置により、「中国語で議論する社会事象A」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
適正なクラス数の配置により、「中国語で読み解く世界と経済A」の教員の配置を「兼1」から「准教授1·兼1」に変更。
適正なクラス数の配置により、「中国語で議論する社会事象B」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
適正なクラス数の配置により、「中国語で読み解く世界と経済B」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
```

## 【令和3年度】

```
担当者変更により、「イタリア語基礎1」の教員の配置を「教授1」「兼2」から「兼3」に変更。
担当者変更により、「経済学入門」の教員の配置を「教授2」から「教授3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「統計学入門」の教員の配置を「教授5」から「教授4」に変更。
・担当者変更により、「行動科学」の教員の配置を「兼2」から「教授1」「兼1」に変更。
・担当者変更により、「経営戦略論」の教員の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
・担当者変更により、「ファイナンス」の教員の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
・担当者変更により、「食と心理学」の教員の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
・担当者変更により、「食認知科学」の教員の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
・担当者変更により、「食行動科学」の教員の配置を「兼1」から「教授1」に変更。
・前年度閉講したクラスについて開講をし、適正なクラス数の配置により、「ガストロノミックスタディプロジェクトI」の教員の配置を「教授1」から「教授6」、「准教授0」から
「准教授1」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「ガストロノミックスタディプロジェクトⅡ」の教員の配置を「准教授0」から「准教授1」に変更。
前年度閉講したクラスについて開講をし、適正なクラス数の配置により、「ガストロノミックスタディプロジェクトⅢ」の教員の配置を「教授2」から「教授3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「入門演習Ⅰ」の教員の配置を「教授8」から「教授7」、「准教授2」から「准教授4」、「助教1」から「助教2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、「入門演習Ⅱ」の教員の配置を「教授7」から「教授10」、「准教授3」から「准教授1」、「助教1」から「助教2」に変更。
・適正なクラス数の配置および担当者変更により、、「専門演習 I 」の教員の配置を「教授19」から「教授18」に変更。
・適正なクラス数の配置および担当者変更により、「専門演習Ⅱ」の教員の配置を「教授19」から「教授18」に変更。
・担当者変更および届出時からの職位変更により、「専門演習Ⅲ」の教員の配置を「教授17」から「教授19」に変更、「准教授9」から「准教授5」に変更。
・担当者変更および届出時からの職位変更により、「専門演習Ⅳ」の教員の配置を「教授17」から「教授19」に変更、「准教授9」から「准教授5」に変更。
・担当者変更および届出時からの職位変更により、「卒業研究」の教員の配置を「教授17」から「教授19」に変更、「准教授9」から「准教授5」に変更。
・担当者変更により、「現代人とヘルスケア」の教員の配置を「兼3」から「准教授1」「兼2」に変更。
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「グローバル社会の体験と理解」の教員の配置を「兼8」から「准教授1」、「兼12」に変更。
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「Intensive Language Workshop」の教員の配置を「兼3」から「准教授2」、「兼7」に変更。
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「Language for Academic Communication」の教員の配置を「兼1」から「准教授2」、「兼1」に変更。
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「Global Project-Based Learning」の教員の配置を「兼1」から「准教授5」、「兼9」に変更。
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「Area Study I」の教員の配置を「兼2」から「准教授2」「兼1」に変更。
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「Global Study」の教員の配置を「兼1」から「准教授2」「兼2」に変更。
・担当者変更により、「簿記入門」の教員の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
・担当者変更により、「アカウンティング」の教員の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
・担当者変更により、「管理会計論」の教員の配置を「准教授1」から「兼1」に変更。
・担当者変更により、「おいしさの調理学」の教員の配置を「准教授1」「助手2」から「助手2」に変更。
・担当者変更により、「中国語で読み解く社会と文化B」の教員の配置を「准教授1」、「兼1」から「兼2」に変更。
・担当者変更により、「中国語で読み解く世界と経済B」の教員の配置を「兼2」から「准教授1」、「兼1」に変更。
```

```
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「日本の近現代と立命館」の教員の配置を「教授0」から「教授2」、「兼9」から「兼8」に変更。
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「教養ゼミナール」の教員の配置を「教授0」から「教授2」、「兼40」から「兼47」に変更。
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「現代の教育」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「京都学」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「現代社会と法」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「日本国憲法」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「地域参加学習入門」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「スポーツ方法実習 II 」の教員の配置を「兼19」から「兼18」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「ピア・サポート論」の教員の配置を「兼5」から「兼3」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「現代平和論」の教員の配置を「兼3」から「兼2」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「平和人権フィールドスタディ」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「Liberal Arts Seminar」の教員の配置を「兼15」から「兼13」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「Academic Skills 1」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「Academic Skills 2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「コーオプ演習(実践)」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「シチズンシップ・スタディーズ」の教員の配置を「兼3」から「兼1」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「Study~Skills~\alpha1」の教員の配置を「教授1」「兼11」から「教授1」「兼10」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「Study Skills \alpha 2」の教員の配置を「教授1」「兼9」から「教授1」「兼10」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「Study~Skills~eta~1」の教員の配置を「教授1」「兼8」から「教授1」「	ilde{x}9」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「CALL1」の教員の配置を「教授1」「兼6」から「教授1」「兼7」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「English for Career Development」の教員の配置を「教授1」「兼4」から「教授1」「兼10」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「日本語VII(聴解口頭a)」の教員の配置を「兼7」から「兼6」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「日本語™(文章表現a)」の教員の配置を「兼6」から「兼3」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「日本語哑(キャリア日本語b)」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「中国語基礎1」の教員の配置を「准教授1」「兼4」から「准教授1」「兼5」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「スペイン語展開1」の教員の配置を「兼3」から「兼4」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「中国語展開1」の教員の配置を「准教授1」「兼4」から「准教授1」「兼5」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「スペイン語で読み解く社会と文化A」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「スペイン語で伝え理解する生活世界A」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更
・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「スペイン語で読み解く社会と文化B」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更・担当者変更および適正なクラス数の配置により、「スペイン語で伝え理解する生活世界B」の教員の配置を「兼2」から「兼1」に変更
```

## (注)・2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、

- 授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
- ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除してください。

#### (2) 授業科目数

	設置時の計	画				備考		
必修選択		自由	計 (A)	必修	選択	自由	計	1佣石
5 科目	251 科	40 科目	296 科目	5 科目	219 科目 [ △32 ]	40 科目 [ ]	264 科目 [ △32 ]	

(注)・ <u>未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入</u>するとともに、 [ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例: 1科目減の場合:  $\triangle$  1)

## (3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。

## (4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位	数	配当年次	一般•	専門	必修・選択	廃止の理由,	代替措置の有無
1	ジェンダー論	2		1・2・3・4前	一般		選択	2020年度の教養科目	<u></u> 枚革による
2	国際化と法	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	女革による
3	アメリカの歴史	2		1・2・3・4前	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>改革による</b>
4	現代の科学技術	2		1・2・3・4前	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>枚革による</b>
5	平和学入門	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>枚革による</b>
6	現代の人権	2		1・2・3・4前	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>改革による</b>
7	戦争の歴史と現在	2		1・2・3・4前	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>枚革による</b>
8	国際平和交流セミナー	2		1・2・3・4通	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>枚革による</b>
9	Theme Study	2		1・2・3・4前・後	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>枚革による</b>
10	Cross-cultural Encounters	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>枚革による</b>
11	Basic Communication Skills	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目で	<b>枚革による</b>
12	Advanced Seminar	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>枚革による</b>
13	Basic Academic Skills	2		1・2・3・4前	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>改革による</b>
14	Intermediate Academic Skills	2		1・2・3・4前	一般		選択	2020年度の教養科目で	<b>枚革による</b>
15	Intermediate Seminar	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目で	<b>枚革による</b>
16	Asian Community Leadership Seminar	2		2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目で	<b>枚革による</b>
17	異文化理解セミナー(海外留学プログラム)	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>枚革による</b>
18	文化・社会調査(海外留学プログラム)	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>枚革による</b>
19	日豪関係 I (海外留学プログラム)	5		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目で	<b>枚革による</b>
20	日豪関係Ⅱ(海外留学プログラム)	1		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>枚革による</b>
21	日豪関係皿(海外留学プログラム)	1		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>枚革による</b>
22	日豪関係IV(海外留学プログラム)	1		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>枚革による</b>
23	カナダ研究(海外留学プログラム)	4		2後~3前・3後~4前	一般		選択	2020年度の教養科目で	<b>枚革による</b>
24	異文化間コミュニケーション(海外留学プログラム)	4		2後~3前・3後~4前	一般		選択	2020年度の教養科目で	<b>枚革による</b>
25	環太平洋研究(海外留学プログラム)	4		2後~3前・3後~4前	一般		選択	2020年度の教養科目で	<b>枚革による</b>
26	言語・文化・社会AI (海外留学プログラム)	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目で	<b>枚革による</b>
27	言語・文化・社会AII (海外留学プログラム)	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目で	<b>枚革による</b>
28	言語・文化・社会AIII(海外留学プログラム)	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	<b>枚革による</b>
29	言語・文化・社会AIV(海外留学プログラム)	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	女革による
30	言語・文化・社会AV(海外留学プログラム)	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	女革による
31	言語・文化・社会AVI(海外留学プログラム)	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	 枚革による
32	言語・文化・社会AVII(海外留学プログラム)	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	女革による
33	言語・文化・社会AVIII(海外留学プログラム)	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	女革による
34	言語・文化・社会AIX(海外留学プログラム)	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	女革による
35	言語・文化・社会AX(海外留学プログラム)	2		1・2・3・4後	一般		選択	2020年度の教養科目	女革による
36	言語・文化・社会BI(海外留学プログラム)	2		2後~3前・3後~4前	一般		選択	2020年度の教養科目で	 牧革による

37 富計	語・文化・社会BII (海外留学プログラム)	^				
	品・文化・社会DII(海外由子フログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
38 📰	語・文化・社会BⅢ(海外留学プログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
39 言語	語・文化・社会BIV (海外留学プログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
40 言語	語・文化・社会BV(海外留学プログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
41 言語	語・文化・社会BVI(海外留学プログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
42 言語	語・文化・社会BVII(海外留学プログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
43 言語	語・文化・社会B呱(海外留学プログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
44 言語	語・文化・社会BIX(海外留学プログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
45 言語	語・文化・社会BX(海外留学プログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
46 <b>a</b> s	語・文化・社会BX I (海外留学プログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
47 言語	語・文化・社会BXⅡ (海外留学プログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
48 言語	語・文化・社会BXⅢ(海外留学プログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
49 言語	語・文化・社会BXⅣ(海外留学プログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
50 言語	語・文化・社会BXV(海外留学プログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
51 言語	語・文化・社会BXVI(海外留学プログラム)	2	2後~3前・3後~4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
52 言語	語・文化・社会CI(海外留学プログラム)	3	2・3・4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
53 言語	語・文化・社会CⅡ(海外留学プログラム)	3	2・3・4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
54 言語	語・文化・社会CⅢ(海外留学プログラム)	3	2・3・4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
55 言語	語・文化・社会CⅣ(海外留学プログラム)	5	2・3・4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
56 言語	語・文化・社会DI (海外留学プログラム)	2	2・3・4後	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
57 言語	語・文化・社会DⅡ(海外留学プログラム)	2	2・3・4後	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
58 言語	語・文化・社会DⅢ(海外留学プログラム)	4	2・3・4後	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
59 言語	語・文化・社会DIV (海外留学プログラム)	4	2・3・4後	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
60 言語	語・文化・社会DV(海外留学プログラム)	4	2・3・4後	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
61 GI	lobal Fieldwork Project	2	1・2・3・4後	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
62 シ	·チズンシップ・スタディーズ I	2	1・2・3・4通	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
63 シ	・チズンシップ・スタディーズⅡ	2	2・3・4前	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
64 全	学インターンシップ	2	2・3・4前・後	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
65 ⊐	1ーオプ教育概論	2	3・4通	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
66 ⊐	ーオプ演習	2	3・4後	一般	選択	2020年度の教養科目改革による
67 社	t会とキャリア	2	3・4後	一般	選択	2020年度の教養科目改革による

- (注)・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
  - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
  - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入して ください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

#### 【廃止科目】

2020年度の教養科目改革によるもの。ただし、2019年度以前入学者に対しては、引き続き本科目を提供しており、卒業まで保証している。

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、 学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。 (6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように 留意してください。

# 3 施設・設備の整備状況, 経費

	区			分				内			容		備考											
(1)		Σ	Ξ	分		専	用	共	用		∈用する他の 単校等の専用	計												
		校	舎 頬	敦 地	ļ	<del>920</del> <del>92</del> 1	, 035. 09㎡ <del>, 915. 68㎡</del> , 395. 92㎡ , 840. 79㎡		0m²		0m²	921, 035. 09 m 920, 915. 68 m 921, 395. 92 m 920, 840. 79 m	コット部供地を潰											
		運	動場	用地		93	93, 310. 74㎡ 0㎡ 0㎡		93, 310. 74m²															
校	/]\			計		1, 014, 345. 83㎡ <del>1, 014, 226. 42㎡</del> <del>1, 014, 706. 66㎡</del> <del>1, 014, 151. 53㎡</del>		1, 014, 345, 83㎡ <del>1, 014, 226, 42㎡</del> 1, 014, 706, 66㎡ 1, 014, 151, 53㎡																
地等	₹		・の 他			389 390	, 141. 28㎡ <del>, 948. 28㎡</del> <del>, 346. 81㎡</del> <del>, 742. 12㎡</del>		0m²		0m²	391, 141. 28㎡ 389, 948. 28㎡ 390, 346. 81㎡ 389, 742. 12㎡	衣笠C隣地(北山)購											
	合 計					<del>1, 404</del> <del>1, 405</del>	, 487. 11㎡ <del>, 174. 70㎡ , 053. 47㎡</del> , <del>893. 65㎡</del>		0m²	0 m²		1, 405, 487, 11 m <del>1, 404, 174, 70 m</del> <del>1, 405, 053, 47 m</del> <del>1, 403, 893, 65 m</del>	01C寄宿舎 1,301.82㎡ 増 校舎敷地へ変更 555.13㎡減(30)											
						専	用	共	用		開する他の ♥校等の専用	計	シーキューブ増築 (3)											
(2)校	全			₹ 舎		舎		舎		舎		舎		舎			<mark>53</mark> 1 527 527	, 656. 16㎡ <del>, 610. 36㎡</del> , 708. 27㎡ , 560. 65㎡ , 355. 61㎡		0m²		0m²	<del>531, 610. 36m</del> <del>527, 708. 27㎡</del>	分林記念館(除く寄宿舎3,254.16㎡)、シーキューブ(2) 0IC心理・教育相談センタ-147.62㎡増(元) エレベータ増築、屋外トイレ、事務所 205.04㎡増(30)
					(531, 656. 16㎡)		(	( 0m²)		0 <b>m</b> ²)	(531, 656. 16㎡)													
				講義室			演習	図 室	室   実験実習		情報処理学習施	設語学学習施設												
(3) 教	又 室		等			147室 <del>120室</del> 128室 122室		543室 <del>560室</del> 528室 515室 513室		773室 803室 802室 796室 768室 791室	<mark>3</mark> 4	8 <mark>室</mark> 9 <mark>室</mark> 21室 1室 29室	清心館、 高い館、 のIC心理・教育相談セン ター新設に伴い実際 室の増(元) 存心館、 興学館、コラーニング・ のIC A棟の改修工事に 伴い、講義実習室の減 (30) 職員:											
											(補助職員 0人 <del>(補助職員 3人</del> <del>(補助職員 6人</del> <del>(補助職員 5人</del>	<del>)</del> (補助職員 52人) (補助職員 52人)	従事職員数の変更によ											
(4) 寅	任者	数昌研	空室				新設学部	等の名称			室	数												
( <del>4</del> ) <del>3</del>	4) 専任教員研究室			•	 食マネジメ	ント学部	食マネジ	メント学科		48														

			図	書	学術	雑誌									大学で共用
(5)		∮部等 名称	〔うち	外国書〕	〔うちタ	<b>卜</b> 国書〕	電子ジ	ャーナル	視聴遠	<b>党</b> 資料	機械•	器具	標	本	図書の増加分は新規購入による。学術雑誌の減少分は算出方法の補正による。(3)
					<del>m</del>	種	種〔うち外国書〕			点		点		点	学術雑誌増加分は新規 購入による。図書・視
図書	食マネジメント学ネ		45, 373[12, 713] 44, 736[12, 584] 50, 008 [13, 658] 44, 016 [12, 350] 61, 255 [20, 339]		4] 10, 5 3 8, 833 3 9, 269	37[7, 675] 26[9, 204] - (7, 476] - (7, 955) 94 - (250]	7, 675 [7, 544] <del>9, 329 [9, 136]</del> <del>7, 498 [7, 331]</del> <del>7, 972 [7, 816]</del> <del>7, 677 [7, 286]</del>		72 <del>83</del> <del>73</del> 149			_		_	聴覚資料の減少分は算出方法の補正による。 (2) 図書・視聴覚資料増加 分は新規購入による。 学術雑誌の減少分は算
書 • 設			(54, 805 (	<del>[19, 389]</del>	<del>(1, 37</del>	<del>5 (248) )</del>	<del>(7, 653</del>	<del>(7, 282) )</del>		<del>(134)</del>	( –	- )	(	_ )	出方法の補正による。
備	Ē	†	44, 73 50, 008 44, 016	73[12, 71 36[12, 58 - £13, 658 - £12, 350 - £20, 339	4] 8, 833 9, 269	26[9, 204] - <del>[7, 476]</del> - <del>[7, 955]</del> 94 - <del>[250]</del>	7, 498 7, 972	29[9, 136] <del>(7, 331]</del> <del>(7, 816]</del> <del>(7, 286]</del>		72 83 73 149		_		_	図書、学術雑誌、視聴 覚資料の増減分は算出 方法の誤りを補正。 (30)
			(54, 805 (	<del>[19, 389]</del>	<del>(1, 37</del>	<del>5 (248) )</del>	(7, 653	<del>[7, 282] )</del>		(134)	( –	- )	(	_ )	
				面	積		閲覧の	座 席 数		収	納口	」 能	<del>     </del>	数	大学全体
(6) 図	書	館			44, 148. 9 <sup>-</sup>	1 m <sup>2</sup>		5	5, 401席 <del>5, 423席</del> 5, 441席				4, 574	4, 000 <del>m</del>	レイアウト変更等によ る座席数減。(3) レイアウト変更等によ る座席数減。(30)
(7) 体	育	館		面	積		体育館以外のスポーツ施設の概要								
(7)  本	Ħ	#b			27, 540. 62	m 柊 野	室 区	内 練	習場	鉄骨油	告鋼 板	章 平	家 建 2	, 025 m <sup>*</sup>	
	経費		<u> </u>	分	開設年度	完成年度	区	分	開設前	前年度	開設年	F度	完成	<b>だ年度</b>	
(8)	の見	教員 1	人当り研	究費等	888千円	893∓	893千円 図書購入費		35, 0	00千円	7, 214千円		27, 9	949千円	
経費の積り及	見 :び		研究	費等	59,091千円	59, 982 <del>1</del>	円 設備	購入費		0千円	14, 87	5千円	57, 5	542千円	
維持方の 概	法 要 学生	: 1人当 り	第1年		第2年次		3年次	第4年		第	5年次		第6年次		学費改定のため(3)
	糸	付金		113千円 3 <del>36千円</del>	1, 213 <del> T</del> <del>1, 196 T</del>		1, 196千円	1, 1	196千円		— 千円 — 千円		学費改定のため(2)		
	学	生納付金	以外の維持	寺方法の村	既要 手数料	収入、寄付	金収入及	び補助金収	入等に	より維持	持する。				

- (注)・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、 複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の 項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
  - ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和3年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、 その理由及び報告年度「(2)」を「備考」に赤字で記入してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」 を併せて提出してください。
    - なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。
  - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

## 4. 既設大学等の状況

大学の名称	立	命 館	大 学								備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度	年度		
法学部			, ,							<b>全如应之物</b> + ".		
法学科	4	720	_	2, 915	学士 (法 学)	0. 98	1. 02	_	昭和 23年度	京都府京都市北 区等持院北町56 番地の1	平成30年度 員減(△35 平成31年度 員減(△35	人) 入学定
経済学部	4	760	_	3, 075	_	0. 99	1. 05	_	_			
経済学科	4	760	_	3, 075	学士 (経済 学)	0. 99	1. 05	_	昭和 23年度	滋賀県草津市野 路東1丁目1番1号	平成31年度 員減(△35	
国際経済学科	4		_	_	学士 (経済 学)			_	平成 18年度		平成29年度 生募集停止	
経営学部	4	795	_	3, 210		0. 95	1. 01	_	_			
経営学科	4	650	_	2, 625	学士 (経営 学)	0. 96	1. 02	_	昭和 37年度	大阪府茨木市岩 倉町2番150号	平成31年度 員減 (△25	
国際経営学科	4	145	_	585	学士 (経営 学)	0. 89	0. 99	_	平成 18年度		平成31年度 員減 (△5)	
産業社会学部	4	810	_	3, 240	_	0. 99	1. 11		_			
現代社会学科	4	810		3, 240	学士 (社会 学)	0. 99	1. 11	_	平成 19年度	<b>宁</b> 47 <b>广</b> 5 47 <b>十</b> 11		
現代社会専攻 メディア社会専攻 スポーツ社会専攻 人間福祉専攻	4	760	_	3, 040	学士 (社会 学)	1. 00	1. 12	_	平成 19年度	京都府京都市北 区等持院北町56 番地の1	平成30年度 員減(△80	
子ども社会専攻	4	50		200	学士 (社会 学)	0. 89	0. 96	_	平成 19年度		平成30年度 員減 (△10	
						0. 97	1. 03			京都府京都市北		
人文学科	4	1, 035	_	4, 030	学士 (文 学)	0. 97	1. 03	令和 2年度	平成 16年度	区等持院北町56 番地の1	令和2年度 員増(55人 学部人文学	)(文
理工学部	4	959	3年次 46	3, 928	— 学士	0. 97	1. 06	_	_			
電気電子工学科	4	154	3年次 12	640	(工 学)	0. 91	1. 04	_	昭和 24年度			
機械工学科	4	173	3年次 10	712	学士 (工 学)	0. 99	1.09	_	昭和 24年度			
<u>環境都市工学科</u>	4	166	3年次 4	672	学士 (工 学)	0. 99	1. 09	平成 30年度	平成 30年度		(3年次編 <i>]</i> は令和2年度 学)	
都市システム工学科	4	_	_	_	学士 (工 学)	_	_	_	平成 16年度		平成30年度 生募集停止 (3年次編) は令和2年度 生募集停止	(学定員 ほより学
環境システム工学科	4	_	_	_	学士 (工 学)	_	_	_	平成 6年度	滋賀県草津市野 路東1丁目1番1号	平成30年度 生募集停止 (3年次編 <i>)</i> は令和2年度 生募集停止	(学定員 ほより学
ロボティクス学科	4	90	3年次 6	372	学士 (工 学)	0. 99	1. 08	_	平成 8年度			
数理科学科	4	97		388	· 学士 (理 学)	0. 98	0. 94	_	平成 12年度			
物理科学科	4	86	3年次 2	348	学士 (理 学)	0. 95	0. 98	_	平成 12年度			

大学の名称	立	命 館	大 学								備考	ž
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
電子情報工学科	4	102	3年次 8	424	学士 (工 学)	1. 03	1. 17	_	平成 16年度			
建築都市デザイン学科	4	91	3年次 4	372	学士	0. 95	1. 03	_	平成 16年度			
国際関係学部	4	360	_	1, 440		0. 91	0. 90	_	_			
国際関係学科	4	335	-	1, 340	) 学)	0. 94	0. 95	_	昭和 63年度	京都府京都市北 区等持院北町56 番地の1		
<u>アメリカン大学・立命館</u> 大学国際連携学科	4	25	ı	100	学士 (グロー バル国際 関係 学)	0. 59	0. 20	平成 30年度	平成 30年度	H 2007 1		
政策科学部					学士	0. 97	0. 95			大阪府茨木市岩		
政策科学科	4	410		1, 640		0. 97	0. 95	_	平成 6年度	倉町2番150号		
情報理工学部	4	475	3年次 40	1, 980	— 学士	0. 93	1. 04	_	_			
情報理工学科	4	475	3年次 40	1, 980	(工 学)	0. 93	1. 04	_	平成 29年度			
情報システム学科	4	_	_	_	学士 (工 学)	_	_	_	平成 16年度	滋賀県草津市野	平成29年度よ 生募集停止	り学
情報コミュニケーション学科	4	_	_	_	学士 (工 学)	_	_	_	平成 16年度		平成29年度よ 生募集停止	り学
メディア情報学科	4	_	_	_	学士 (工 学)	_	_	_	平成 16年度		平成29年度よ 生募集停止	り学
知能情報学科	4	_	-	ı	学士 (工 学)	-	-	_	平成 16年度		平成29年度よ 生募集停止	り学
映像学部					学士	1. 00	0. 96			京都府京都市北区等持院北町56		
映像学科	4	160	_	640		1. 00	0. 96	_	平成 19年度	番地の1		
薬学部	6 4	100 60	_	600 240		1. 01 0. 91	1. 01 0. 91	_	_		6年制学科 4年制学科	
薬学科	6	100	_	600	学士	1. 01	1. 01	_	平成 20年度	滋賀県草津市野 路東1丁目1番1号	7	
創薬科学科	4	60	_	240	学士 (薬科 学)	0. 91	0. 91	_	平成 27年度			
生命科学部	4	325	_	1, 300		0. 95	0. 97	_	_			
応用化学科	4	111		444	- ( 学 学 士 ( 学 ( 学 ( 学 ( 学 ( 学 ( )	0. 94	1.00	_	平成 20年度			
生物工学科	4	86	_	344	学士 (工 学) 学士	0. 91	0. 84	_	平成 20年度	滋賀県草津市野 路東1丁目1番1号		
生命情報学科	4	64	_	256	(理 学) 学士 (学) 学)	1. 02	1. 15	_	平成 20年度			
生命医科学科	4	64		256	学士	0. 94	0. 93	_	平成 20年度			
スポーツ健康科学部					学士	1.01	1.05			<b>滋賀旧苔油去取</b>		
スポーツ健康科学科	4	235	_	940	(7+° -111	1. 01	1. 05	_	平成 22年度	滋賀県草津市野路東1丁目1番1号		
総合心理学部						0. 99	1. 05			大阪府茨木市岩		
総合心理学科	4	280	_	1, 120	学士 (心理 学)	0. 99	1. 05	_	平成 28年度	倉町2番150号		

大学の名称	立	命 館	大 学								備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
食マネジメント学部						0. 97	1. 01					
<u>食マネジメント学科</u>	4	320	_	1280	学士 (食マ ネジメ ント)	0. 97	1. 01	平成 30年度	平成 30年度	滋賀県草津市野路東1丁目1番1号		
グローバル教養学部					7 1 /	0. 69	0. 57					
グローバル教養学科	4	100	_	300	学士 (グロー バル教養 学)	0. 69	0. 57	平成 31年度	平成 31年度	大阪府茨木市岩 倉町2番150号		
大学全体	_	7, 904	86	31, 878	_	_	_	_	_	_		
法学研究科												
法学専攻										古规位古规末业		
博士課程前期課程	2	60	_	120	学)	0. 18	0. 11	_	昭和 25年度	京都府京都市北 区等持院北町56 番地の1		
博士課程後期課程	3	10	_	30	博士 (法 学)	0. 26	0. 30	_	昭和 28年度			
 経済学研究科												
経済学専攻												
博士課程前期課程	2	50	_	100	修士 (経済 学)	0. 71	0. 46	_	昭和 25年度	滋賀県草津市野 路東1丁目1番1号		
博士課程後期課程	3	5	_	15	博士 (経済 学)	0. 80	0. 20	_	昭和 39年度			
—————————————————————————————————————					<del>-</del> -/							
企業経営専攻												
博士課程前期課程	2	60	_	120	修士 (経営 学)	0. 71	0. 80	_	昭和 41年度	大阪府茨木市岩 倉町2番150号		
博士課程後期課程	3	15	_	45	博士 (経営 学)	0. 26	0. 26	_	昭和 41年度			
—————————— 社会学研究科					7							
応用社会学専攻												
博士課程前期課程	2	60	_	120	修士 (社会 学)	0. 67	0. 65	_	昭和 47年度	京都府京都市北 区等持院北町56 番地の1		
博士課程後期課程	3	15	_	45	博士 (社会 学)	0. 26	0. 46	_	昭和 49年度			
					/							
人文学専攻												
博士課程前期課程	2	70	_	140	修士 (文 学) # 士	0. 41	0. 42	_	平成 18年度			
博士課程後期課程	3	20	_	60	博士 (文 学)	0. 68	0. 65	-	平成 18年度	京都府京都市北区等持院北町56		
行動文化情報学専攻					T-/					番地の1		
博士課程前期課程	2	35	_	70	学)	0. 38	0. 34	_	平成 26年度			
博士課程後期課程	3	15	_	45	博士 (文 学)	0. 15	0. 06	_	平成 26年度			
理工学研究科												
基礎理工学専攻					1珍工							
博士課程前期課程	2	50	_	100	(理 学) 修士 (エ	0. 91	0. 78	_	平成 18年度			
博士課程後期課程	3	6	_	18	常(学博(学	0. 55	0. 33	_	平成 24年度			

大学の名称	立	命 館	大 学								備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
電子システム専攻					修士							
博士課程前期課程	2	140	_	280	(工 学)	0. 94	1. 02	_	平成 24年度	滋賀県草津市野_		
博士課程後期課程	3	8	_	24	博士 (工 学)	0. 83	0. 37	_	平成 24年度	路東1丁目1番1号		
機械システム専攻												
博士課程前期課程	2	140	_	280	修士 (工 学)	1. 04	0. 99	_	平成 24年度			
博士課程後期課程	3	11	_	33	博士 (工 学)	0. 66	0. 27	_	平成 24年度			
環境都市専攻												
博士課程前期課程	2	120	_	240	修士 (工 学)	0. 85	0.80	_	平成 24年度			
博士課程後期課程	3	15	_	45	博士	0. 24	0.00	_	平成 24年度			
国際関係研究科 国際関係学専攻												
博士課程前期課程	2	60	_	120	修士 (国際 関係	0. 78	0. 46	_	平成 4年度	京都府京都市北区等持院北町56		
博士課程後期課程	3	10	_	30	学) 博士 (国際 関係	0. 70	0. 40	_	平成 6年度	番地の1		
政策科学研究科					学)							
政策科学専攻					修士							
博士課程前期課程	2	40	_	80	(政策 科学)	0. 52	0. 47	_	平成 9年度	大阪府茨木市岩 倉町2番150号		
博士課程後期課程	3	15	_	45	博士 (政策 科学)	0. 26	0.06	_	平成 11年度			
言語教育情報研究科					1137							
言語教育情報専攻 修士課程	2	60	_	120	修士 (言語 教育情	0. 50	0. 45	_	平成 15年度	京都府京都市北 区等持院北町56 番地の1		
テクノロジー・マネジメント研究科					報学)							
テクノロジー・マネジメント専攻					修士				平成	大阪府茨木市岩		
博士課程前期課程	2	70	_	140	(技術 経営) 博士	0. 89	0. 92	_	17年度	倉町2番150号		
博士課程後期課程	3	5	_	15	<sub>博士</sub> (技術 経営)	1. 46	0. 60	_	平成 18年度			
公務研究科 公共政策専攻										京都府京都市中		
修士課程	2	_	_	_	修士 (公共 政策)	_	_	_	平成 19年度	京区西ノ京東栂 尾町8番地	平成30年原生募集停」	
スポーツ健康科学研究科					~^/							
スポーツ健康科学専攻					修士							
博士課程前期課程	2	25	_	50	(ス ポーツ 健康科 学)	1. 24	1. 40	_	平成 22年度	滋賀県草津市野 路東1丁目1番1号		
博士課程後期課程	3	8	_	24	博士 (ス ポーツ 健康科 学)	0. 99	1. 62	_	平成 24年度			

	学位又 平均入学 定員	令和3年度	定員変更			
映像研究科	は称号	入学定員 超過率	年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
映像専攻	映 0.95	1. 00	_	平成23年度	京都府京都市北 区等持院北町56 番地の1	
情報理工学研究科	)					
情報理工学専攻 修士	+				<b>坐加月井本十</b> 畷	
博士課程前期課程   2 200 — 400 (コ   学)	ユ ) 0.86	0. 79	_	平成 24年度	滋賀県草津市野路東1丁目1番1号	
	エ 0.91	0. 93	_	平成 24年度		
生命科学研究科生命科学専攻修士						
	理 ) 0.85 士 工	1. 00	_	平成 24年度	滋賀県草津市野 路東1丁目1番1号	
博士 博士	理 ) 0.42 士	0. 40	_	平成 24年度		
先端総合学術研究科					京都府京都市北	
先端総合学術専攻 博士 博士 一貫制博士課程 5 30 — 150 (特) 術)	学 0.37	0. 46	_	平成 15年度	区等持院北町56 番地の1	
薬学研究科						
	<b>薬科</b> 1.57 )	1. 55	令和 2年度	令和 2年度	滋賀県草津市野	令和3年度より課程 変更
	薬 1.55	1. 66	令和 3年度	令和 3年度	路東1丁目1番1号	
漢学専攻   博士   博士   博士   博士						
博士課程 4 3 — 12 (導) 学)	薬 0.99	0. 66	—	平成 26年度		
人間科学研究科 人間科学専攻 修士	+					
博士課程前期課程	人間 学) 士 心理 )	0.87	_	平成 30年度	大阪府茨木市岩 倉町2番150号	
博士課程後期課程 3 20 — 60 科賞 博士	人間 学) 1.16 士 心理	1. 20	_	平成 30年度		
食マネジメント研究科						
食マネジメント専攻     修出       博士課程前期課程     2     20     —     20	食マ ジメ 0.90	0. 90	令和 3年度	令和 3年度	滋賀県草津市野 路東1丁目1番1号	
博士	士 食マ ジメ 0.66	0. 66	令和 3年度	令和 3年度		
法務研究科 法曹養成専攻 法教	務博				京都府京都市中 京区西ノ京東栂	
	専門 0.71	0. 85	_	平成 16年度	尾町8番地	

大学の名称	立	命 館	大 学								備	考
既設学部等の名称	修業年限	入学 定員	編入学定 員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
経営管理研究科												
経営管理専攻										大阪府茨木市岩		
専門職学位課程	2	80	_	160	経営修 士 (専門 職)	0. 70	0. 73	_	平成 18年度	倉町2番150号		
教職研究科												
実践教育専攻										京都府京都市中		
専門職学位課程	2	35	_	70	教職修 士 (専門 職)	0. 75	0. 77	_	平成 29年度	京区西ノ京東栂 尾町8番地		
大学院全体	_	1, 937	_	4, 222		_	_	_	_	_		
大学の名称	立命負	館アジア	太平洋大	学					<u> </u>		備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	令和3年度 入学定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所 在 地		
	年	人	年次	人		倍						
アジア太平洋学部			人									
アジア太平洋学科	4	660	2年次 12 3年次 18	2, 712	学士 (アジ ア太平 洋学)	0. 90	0. 70	平成 29年度	平成 12年度	大分県別府市十 文字原1丁目1番		
国際経営学部												
国際経営学科	4	660	2年次 22 3年次 31		学士 (経営 学)	0. 84	0. 58	平成 29年度	平成 12年度	大分県別府市十 文字原1丁目1番		
大学全体	4	1, 320	83	5, 480	_	_	0. 64	_	_	_		
アジア太平洋研究科												
アジア太平洋学専攻					<i>i.</i>							
博士課程前期課程	2	15	_	30	修士 (アジ ア太平 洋学)	0. 53	0. 20	_	平成 15年度			
博士課程後期課程	3	10	_	30	博士 (アジ ア太平 洋学)	0. 50	0. 30	_	平成 15年度	大分県別府市十 文字原1丁目1番		
国際協力政策専攻					, ,							
博士課程前期課程	2	45	_	90	修士 (国際 協力政 策)	0. 69	0. 26	_	平成 15年度			
経営管理研究科												
経営管理専攻										大分県別府市十		
修士課程	2	40	_	80	修士 (経営 管理)	0. 67	0. 35	_	平成 15年度	文字原1丁目1番		
大学院全体	_	110	_	230	_	_	0. 29	–	_			

- (注)・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び 高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。 (専攻科及び別科を除く)。
  - ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている 場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
  - ・<u>本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください</u>。
  - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度(令和3年度)から起算した修業年限に相当する期間の 入学定員超過率の平均を記載してください。
  - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を 記入してください。

## 5 教員組織の状況

<食マネジメント学部 食マネジメント学科>

## (1)一① 担当教員表

【認	可時又	は届出時】	【平》	<b>或30</b>	年度】	【令	和元年	度】	[:	令和:	2 年度	复】	【令	和3年/	<b>芰</b> 】
専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専行 兼担 兼行 の別	<u> </u>	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
事	教授	朝倉 敏夫 (67) 〈平成30年4月〉 政治学修士	<b>=</b>	教授	朝倉 敏夫 (67) 〈平成30年4月〉 政治学修士	専	教授	朝倉 敏夫 (68) 〈平成30年4月〉 政治学修士	Į.		教授	朝倉 敏夫 (69) 〈平成30年4月〉 政治学修士		教授	朝 <b>倉 敏夫</b> (70) 〈平成30年4月〉 政治学修士
中	(学部 長)	食科学入門 食の文化人類学	専	(学部 長)	食科学入門 食の文化人類学	中	長)	食科学入門 食の文化人類学 ガストロノミックスタディプロ ジェクト I	부		(学部 <b>-</b> 長)	<mark>食科学入門</mark> 食の文化人類学	-	長)	<u>食科学入門</u> 食の文化人類学
		天野 耕二 (58) 〈平成30年4月〉 工学博士			天野 耕二 (58) 〈平成30年4月〉 工学博士			天野 耕二 (59) 〈平成30年4月〉 工学博士				天野 耕二 (60) 〈平成30年4月〉 工学博士			天野 耕二 (61) 〈平成30年4月〉 工学博士
専	教授	統計学入門 資源循環I 基礎演習I 及門演習習I 專門演習習I 專門演習習II 專門演習習II 專門演習習 卒業研究	専	教授	統計学入門 資源循環I 基礎演習I 及門演習習I 専門演習習I 専門演習習 専門演習W 卒業研究	専	教授	統計学入門 資源循環論 基礎演習工 基礎演習 I 入門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 II 専門演習 IV 卒業研究	卓		教授	統資基基及 学環選Ⅱ 基基及 大人專門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門	専	教授 (学 <mark>部</mark> 長)	統計学入門 資機 漢漢習 基礎演演習習 基本 中門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門
		荒木 一視 (53) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			荒木 一視 (53) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			荒木 一視 (54) 〈平成30年4月〉 博士(文学)				荒木 一視 (55) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			荒木 一視 (56) 〈平成30年4月〉 博士(文学)
専	教授	食科学のための資史料論 食科学のためのフィールドワーク論 食の地理学 食のエリアスタディ I 基礎演習 I 基で演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 IV 卒業研究	専	教授	食科学のための資史料論 食科学のためのフィールド ワーク論 食の地理学 食のエリアスタディ I 基礎演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 IV 卒業研究	専	教授	食科学のための資史料論 食科学のためのフィールドワーク論 食の地理学 食のエリアスタディ I 基礎演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 IV 卒業研究	Ē	P 31:	教授	食科学のための資中料論 食科学のためのフィールド ワーク論 食の地理学 食のエリをディ I 基本ででは 基基ででである。 事専門のでは 事専門のでででする。 本本のでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	専	教授	食科学のためのクロックを は本学のためのクロののクロののクロののクロのののののののののののののののののののののの
		阿良田 麻里子 (54) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			阿良田 麻里子 (54) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			阿良田 麻里子 (55) 〈平成30年4月〉 博士(文学)				阿良田 麻里子 (56) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			阿良田 麻里子 (57) 〈平成30年4月〉 博士(文学)
専	教授	食科学のためのフィールドワーク論 食の文化人類学 食と民族 基礎演習 I 基礎演習 I 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 II 専門演習 II 専門演習 IV 卒業研究	専	教授	食科学のためのフィールドワーク論 食の文化人類学 食と民族 基礎演習 I 基礎演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 IV 卒業研究	専	教授	食科学のためのフィールドワーク論 <mark>食の文化人類学</mark> 食と民族 基礎演習 I 基礎演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I	Ē	<u>i</u>	教授	食科学のためのフィールドワーク論 <b>食の文化人類学</b> 食と <mark>漢習Ⅱ 基礎演習Ⅱ 入入門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門</mark>	専	教授	食科学のためのフォールドのためのファンと では、 基本のでは、 基本のでは、 基本のでは、 基本のでは、 基本のでは、 基本のでは、 基本のでは、 基本のでは、 またのでは、 また
		井澤 裕司 (62) 〈平成30年4月〉 経済学修士			井澤 裕司 (62) 〈平成30年4月〉 経済学修士			井澤 裕司 (63) 〈平成30年4月〉 経済学修士				井澤 裕司 (64) 〈平成30年4月〉 経済学修士			井澤 裕司 (65) 〈平成30年4月〉 経済学修士
専	教授	経済学入門 行動科学 意思決定論 行動経済学 ファイナンス 総合講義皿(起業) 総合講義 (食とジャーナリズ ム) 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 T	専	教授	経済学入門 行動科学 意思決定論 行動経済学 ファイナンス 総合講義 II (食とジャーナ リ門演習 I 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I	専	教授	経済学入門 行動科学 意思決定論 行動経済学 ファイナンス 総合講義皿(食とジャーナリズ ム) 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 T	Ē	<u>lat.</u>	教授	経済学入門 行動科学 意思決定論 行動経済学 ファイナンス 総合講義皿(食とジャーナリ 専門門演習Ⅱ 専門門演習Ⅲ 専門門演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	経 <mark>行動決定論</mark> <b>行動決経済</b> <b>入学</b> <b>意動外定済</b> <b>入学論学</b> フ講子 で高義 (大) で高表達 (大) 大) では、 大) では、 大) では、 大) では、 大) では、 大) では、 大) では、 大) では、 大) では、 大) では、 大) では、 大) では、 大) では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、
		石田 雅芳 (50) 〈平成30年4月〉 修士(芸術学)			石田 雅芳 (50) 〈平成30年4月〉 修士(芸術学)			石田 雅芳 (51) 〈平成30年4月〉 修士(芸術学)				石田 雅芳 (52) 〈平成30年4月〉 修士(芸術学)			石田 雅芳 (53) 〈平成30年4月〉 修士(芸術学)
專	教授	イタリア語基礎1 イタリア語基礎2 イタリア語展開1 イタリア語展開2 食のエリアスタディⅡ ガストロノミックスタディプロ ジェクトⅡ 専門門演習Ⅲ 専門門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	イタリア語基礎1 <mark>イタリア語基礎2</mark> イタリア語展開1 <mark>イタリア語展開2</mark> 食のエリアスタディ すのエリアスタディ プロジェクトⅡ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	專	教授	イタリア語基礎1 イタリア語基礎2 イタリア語基礎2 イタリア語展開1 イタリア語展開2 食のエリアスタディⅡ ガストロノミックスタディプロ ジェクトⅠ ガストロノミックトⅡ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	Į	<b>P</b> 3	教授 :	イタリア語基礎1 <del>イタリア語基礎</del> 2 イタリア語基 <mark>機</mark> 2 イタリア語展開2 食のエリアスタディⅡ <b>ガストロノミックスタディプ</b> <b>サアスタディプ</b> 専門演習Ⅱ 専門門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	專	教授	イタリア語基礎1 イタリア語基礎2 イタリア語展開1 イタリア語展開2 食のエリアスタディックスターフロンショックスタープロンショックスタール ガストロノミックスターがストロノショックトルのででである。 東門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	<b>亲</b>	享任 • 申担 • 申任 )別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
													葛	教授	太田 達 (64) <令和3年4月> 博士 (学術)  ガストロノミックスⅢ マーケアイン 基礎演習 I 基礎演習 I 経営戦習 I 経営門演習 I 入門演習 I
		大和田 和治 (50) 〈平成30年4月〉 修士(教育学)			大和田 和治 (50) 〈平成30年4月〉 修士(教育学)			大和田 和治 (51) 〈平成30年4月〉 修士(教育学)				大和田 和治 (52) 〈平成30年4月〉 修士(教育学)			大和田 和治 (53) 〈平成30年4月〉 修士(教育学)
専	教授	Study Skills $\alpha$ 1 Study Skills $\alpha$ 2 Study Skills $\beta$ 1 Study Skills $\beta$ 2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development Gastronomic Sciences I	専	教授	Study Skills $\alpha$ 1 Study Skills $\alpha$ 2 Study Skills $\beta$ 1 Study Skills $\beta$ 2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development Gastronomic Sciences I	専	教授	Study Skills $\alpha$ 1 Study Skills $\alpha$ 2 Study Skills $\beta$ 1 Study Skills $\beta$ 2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development Gastronomic Sciences I		専	教授	Study Skills & 1 Study Skills & 2 Study Skills & 1 Study Skills & 2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development Gastronomic Sciences I	専	教授	Study Skills & 1 Study Skills & 2 Study Skills & 1 Study Skills & 2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development Gastronomic Sciences I
		金井 壽宏 (65) 〈平成32年4月〉 Ph.D.in Management(米国)			金井 壽宏 (65) 〈平成32年4月〉 Ph.D.in Management(米国)			金井 壽宏 (65) 〈 <mark>令和2</mark> 年4月〉 Ph.D.in Management(米国)				金井 壽宏 (65) 〈 <mark>令和2</mark> 年4月〉 Ph.D.in Management(米国)			金井 壽宏 (66) 〈 <b>令和2</b> 年4月〉 Ph. D. in Management(米国)
専	教授	経営組織論 組織行動論 入門演習 I 専門演習 I 専門演習 Ⅲ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	経営組織論 組織行動記 I 東門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 IV 卒業研究	専	教授	経営組織論 組織行動論 入門演習 I 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 IV 卒業研究		専	教授	経営組織論 基礎演習Ⅱ 基礎演演習Ⅱ 本門門演習Ⅱ 専門門演習Ⅲ 専門門演習Ⅳ 卒業研究	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	教授	経営組織論 組織 基礎 演習Ⅱ 入門演習Ⅱ 専門門演習習Ⅱ 専門門演習習Ⅲ 専門門演習習Ⅳ 卒業研究
		國枝 里美 (53) 〈平成30年4月〉 工学士			國枝 里美 (53) 〈平成30年4月〉 工学士			國枝 里美 (54) 〈平成30年4月〉 工学士				國枝 里美 (55) 〈平成30年4月〉 工学士			國枝 里美 (56) 〈平成30年4月〉 工学士
専	教授	食科学のための生物学 食科学のための化学 食品開発 官能評価学 ガストロノミックスタディプロ ジェクトⅢ 基礎演習 I 基礎演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I	専	教授	統計学入門 食科学のための生物学 食科学のための化学 食科学のための化学 食品評価クト別 を能評ックターのでは では、アンカーのでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	専	教授	統計学入門 食科学のための生物学 食科学のための化学 食品開発 官能評価学 ガストロノミックトⅢ 基礎演習Ⅱ 入専門門門門門門門門門門門門門門門門門門調習Ⅲ 専門門演習習収 卒業研究		専	教授	統計学入門 食科学のための生物学 食科学のための化学 食品開発 官能評価学 ガストロノミェクトⅢ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅰ 専門演習図Ⅲ 専門演習Ⅲ 専門演習図 卒業研究	博	教授	統計学入門 食科学のための生物学 食科学のための化学 食科学のための化学 食品開発 官能評価クスⅢ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅰ 専門門演習図Ⅲ 専門門演習図Ⅲ 専門門演習研究
		清水 裕子 (61) 〈平成30年4月〉 M. A. in TESL(米国)			清水 裕子 (61) 〈平成30年4月〉 M. A. in TESL(米国)			清水 裕子 (62) 〈平成30年4月〉 M.A. in TESL(米国)				清水 裕子 (63) 〈平成30年4月〉 M.A.in TESL(米国)			清水 裕子 (64) 〈平成30年4月〉 M.A. in TESL(米国)
専	教授	Study Skills $\alpha$ 1 Study Skills $\alpha$ 2 Study Skills $\beta$ 1 Study Skills $\beta$ 2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development	専	教授	Study Skills $\alpha$ 1 Study Skills $\alpha$ 2 Study Skills $\beta$ 1 Study Skills $\beta$ 2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development	専	教授	Study Skills $\alpha$ 1 Study Skills $\alpha$ 2 Study Skills $\beta$ 1 Study Skills $\beta$ 2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development ガストロノミックスタディプロジェクト I		専	教授	Study Skills $\alpha$ 1 Study Skills $\alpha$ 2 Study Skills $\beta$ 1 Study Skills $\beta$ 2  CALL1  CALL2  English Workshop  English for Career  Development	· ·	教授	Study Skills $\alpha$ 1
		高田 剛司 (49) 〈平成32年4月〉 修士(学術)			高田 剛司 (49) 〈平成32年4月〉 修士(学術)			高田 剛司 (49) 〈令和2年4月〉 修士(学術)				高田 剛司 (49) 〈令和2年4月〉 修士(学術)			高田 剛司 (50) 〈令和2年4月〉 修士(学術)
専	教授	総合講義Ⅲ(地域経営) ガストロノミックスタディプロ ジェクト I ガストロノミックスタディプロ ジェクトⅢ 基礎演習 I 基で演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I	専	教授	総合講義II (地域経営) ガストロノミェックト I ガストロノミェックト I ガストロノミェックト プロノミン 基本で 基基礎演演習 I 専門門演習習 専門門演研究 卒業研究	専	教授	総合講義Ⅲ(地域経営) ガストロノミックスタディプロ ジェクト I ガストロノミックスタディプロ ジェを ジェク I 基礎演習 I 専門門演習習 I 専門門演習習I 専門門演習習図 卒業研究		専	教授	経営学入門 総合講義Ⅲ(地域経営) ガストロノミックスタディプロジェクトI カストロノミックトI ガストロノミックトI が は は は は で 演習I 専門門演習I 専門門演習I 専門門演習I 専門門演習I 専門門演習で 卒業研究	専	教授	総合講義Ⅲ (地域経営) ガストロノミックスタディ プロジェクト I ガストロノミックスリ ボストロノミックト I ジェックト I 基基礎 門門 関盟 I 基基礎門門門 演習 I 専門門 専門門 東門門 東門門 東門門 東京 I 東京 部 I 東京 部 I 東京 部 I 東京 部 I 東京 部 で

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		田中 浩子 (53) 〈平成30年4月〉 博士(経営学)			田中 浩子 (53) 〈平成30年4月〉 博士(経営学)			田中 浩子 (54) 〈平成30年4月〉 博士(経営学)			田中 浩子 (55) 〈平成30年4月〉 博士(経営学)			田中 浩子 (56) 〈平成30年4月〉 博士(経営学)
専	教授	経営学入門 マーケティング 流 漁開発 たロノミェクト I 基基で がストロンジを 基基で 選習 I 専門 専門 専門 専門 専門 事専門 等で で 変習 I 専門 で 変習 I 専門 で 変習 I 専門 で 変習 I の で の の の の の の の の の の の の の の の の の	専	教授	経営学入門 マーケティング論 流品開発 カストロノジ連礎開 基基での選習習習 I 基基でのででででででででででででででででででででででででででででででででで	専	教授	経営学入門 マーケティング論 で一ケティング論 で一大の通開発 を記しまた。 では、 を記しまする。 を記しまする。 では、 を記しまする。 をこしまする。 をこしまる。 をこし。 をこし。 をこし。 をこし。 をこし。 をこし。 をこし。 をこし	専	教授	経営学入門 マーケティング論 で、通論 食品開発 ガストロノミックスタディプ ロジェクト I 基礎演習 I 専門演演習 I 専門門演習 I 専門門演習 II 専門門演習 II 専門門演習 II 専門門演習 II 専門門演習 II 専門で	専	教授	経営学入門 マーケティ論 マーケテ通論 食品開発 ガストロノミェクスリ 基礎 漢演習習 専門門演演習習 専専門門演習習 専専門門演研 卒業
		谷垣(荻野)和則 (59) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)			谷垣(荻野)和則 (59) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)			谷垣(荻野)和則 (60) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)			谷垣(荻野)和則 (61) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)			谷垣(荻野)和則 (62) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)
専	教授	経済学入門 統計学入門 ミクロ経済学 国際経済学 総合講義 II (食ビジネスの国際 基礎調習 I 基礎演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門で実研究	専	教授	経済学入門 統計学入門 ミクロ経済学 国際経済学 総合講義 II (食ビジネスの 国機ででである。 基礎でである。 基礎ででである。 事門でででである。 経済学 総合講義 II	専	教授	経済学入門 ※クリス門 ※クロ経済学 国 (食) では 国 (展) では を は を は は は は は は は は は は は は は は は は	専	教授	経済学入門 統計学入門 そクロ経済学 国際経済学 国際食どジネスの国 基礎演習習 専門門演習習 専門門演習習 専門門演習で 本 本 本 本 本 本 本 本 の 本 本 の の の の の の の の	専	教授	経済学入門 統計学入門 そクロ経済学 国際経済学 国際(食) 基基関節 基基礎関盟 I 事専門門演習習 事専門門演習 I 事専門門演習 I 事専門門演習で 本
		新山 陽子 (66) 〈平成30年4月〉 農学博士			新山 陽子 (66) 〈平成30年4月〉 農学博士			新山 陽子 (67) 〈平成30年4月〉 農学博士			新山 陽子 (68) 〈平成30年4月〉 農学博士			新山 陽子 (69) 〈平成30年4月〉 農学博士
専	教授	食の安全 食品安全管理 基礎演習 I 基礎演習 I 入門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 本業研究	専	教授	食の安全 食品安全管理 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅱ 入門門演習Ⅱ 専門演習習 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅲ	専	教授	食の安全 食品安全管理 基礎演習 I 基礎演習 I 入門門門演習 I 専門門演習 I 専門門演習 I 専門門演習 I 専門門演習 I 卒業研究	専	教授	食の全管理 基礎演習Ⅰ 基礎演習 I 基礎 演演習 I 入門門演演習 I 専門門演演習 I 専専門門 専専門門業研究	専	教授	食の安全 食品安全管理 基礎演習 I 基礎演習 I 入門門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I
		西村(山本)直子 (60) 〈平成32年4月〉 Ph.D. in Economics(米国)			西村(山本)直子 (60) 〈平成32年4月〉 Ph.D. in Economics(米国)			西村(山本)直子 (60) 〈令和2年4月〉 Ph.D. in Economics(米国)			西村(山本)直子 (61) 〈令和2年4月〉 Ph.D. in Economics(米国)			西村(山本)直子 (62) 〈令和2年4月〉 Ph.D. in Economics(米国)
専	教授	経済学入門 ミクロ経済学 意思決定論 入門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 IV 卒業研究	専	教授	経済学入門 ミクロ経済学 意思決定習 I 入門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 IV 卒業研究	専	教授	経済学入門 ミクロ経済学 意思門決定習 I 入門門演習 I 専門門演習 I 専門門演習 II 専門門演習 IV 卒業研究	専	教授	経済計学入門 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	専	教授	経済学入門 統計学入門 ミクト門 意思門海洋 意思門演演習 I 東門門門 東京 東京 東京 で で で で で で で で で で で で で で で
		早川 貴 (47) 〈平成30年4月〉 修士(商学)			早川 貴 (47) 〈平成30年4月〉 修士(商学)			早川 貴 (48) 〈平成30年4月〉 修士(商学)			早川 貴 (49) 〈平成30年4月〉 修士(商学)			早川 貴 (50) 〈平成30年4月〉 修士(商学)
専	教授	(留)日本の社会・政治 統計学入門 食科学入門 マーケティング論 市場調査法 マーケティングマネジメント論 入門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 で	専	教授	(留)日本の社会・政治 統計学入門 食科学入門 マーケティング論 マーケティを調が マーケティを調が ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	専	教授	( <mark>留)日本の社会・政治 統計学入門</mark> 食料学入門 食料テ入門 マーケト門 マーケラ動調を表示が 市場がマススト でマートの ガストプリーの では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	専	教授	(留)日本の社会・政治 統計学入門 食科学入門 マーケティング論 マーケティ査法ネット でディー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	専	教授	(留)日本の社会・政治 統計学入門 食科デング門 マーケティを法ネット 市場のが論 マーケティン法ネック ・ロノジ語 ・ロノジョン ・カークトー ・カーの ・カークトー ・カーの ・カーの ・カーの ・カーの ・カーの ・カーの ・カーの ・カー
専	教授	本田 豊 (66) 〈平成30年4月〉 博士(経済学) エコノメトリックス マクロ経済学 基礎演習 I 基礎演習 I 入門演習 I	専	教授	本田 豊 (66) 〈平成30年4月〉 博士(経済学) エコノメトリックス マクロ経済学 <del>基礎演習Ⅰ</del> 基 <del>礎演習</del> Ⅰ 入門演習Ⅰ	專	教授	本田 豊 (67) 〈平成30年4月〉 博士(経済学) エコノメトリックス マクロ経済学 <del>基礎演習Ⅰ</del> <del>基礎演習Ⅰ</del> <del>入門演習Ⅰ</del>	專	教授	本田 豊 (68) 〈平成30年4月〉 博士(経済学) エコノメトリックス マクロ経済学 基礎演習 I 基礎演習 I 人門演習 I	専	教授	本田 豊 (69) 〈平成30年4月〉 博士(経済学) エコノメトリックス マクロ経済学 基礎演習 I 基礎演習 I 人門演習 I

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等
		担当授業科目名 増山 律子 (50) 〈平成31年4月〉 博士(農学)			担当授業科目名 増山 律子 (50) 〈平成31年4月〉 博士(農学)			担当授業科目名 増山 律子 (50) 〈平成31年4月〉 博士(農学)			担当授業科目名 増山 律子 (51) 〈平成31年4月〉 博士(農学)			担当授業科目名 増山 律子 (52) 〈平成31年4月〉 博士(農学)
専	教授	食科学のための化学 食品学 食事機能科学 基礎演習 I 基礎演習 I 入門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I	専	教授	食科学のための化学 食品学 食事機能習 I 基礎演習 I 基で 入門演習 I 専門門演習 I 専門門演習 I 専門門演習 I 専門で 専門で 専門で 事専門で	専	教授	統計学入門 食科学のための生物学 食科学のための化学 食品学 食事機能科学 基礎演習 I 基礎演習 I 基礎演習 I 専門門演演習習 I 専門門演習習 I 専門門演習で	専	教授	統計学入門 食科学のための生物学 食科学のための化 食料学のためのの 食事機 演習 I 基礎 演演習習 I 事専門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門	専	教授	統計学入門 食科学のための生物学 食科学のための化 食料学のためのの 食事機 演習 I 基礎 演演習 I 基礎 演演 国習 I 専門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門
		松原 豊彦 (62) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)			松原 豊彦 (62) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)			松原 豊彦 (63) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)			松原 豊彦 (64) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)			松原 豊彦 (65) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)
専	教授	農業経済学 アグリビジネス 基礎演習 I 基礎演習 I 専門演習 I 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	農業経済学 アグリビジネス 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	農業経済学 アグリビジネス <mark>基礎演習Ⅰ</mark> 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	農業経済学 アグ <mark>基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ</mark> 専門門演習図Ⅲ 専門門演習II 専門共演習IV 本業研究	専	教授	農業 デス <b>経済学</b> <b>経済選習</b> <b>基礎演習</b> 事門門演演習 I II 事専門門演演習 I II 事専門門業子で 教養で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
		南 直人 (61) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			南 直人 (61) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			南 直人 (62) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			南 直人 (63) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			南 直人 (64) 〈平成30年4月〉 博士(文学)
専	教授	食科学入門 食の歴史史 食の世界 I 基礎演習 I 専門演演習 I 専門門演習習 I 専門門演習 I 専門演習 I 専門	専	教授	食料学入門 食の世界習 食の世界習 事の世演演習習 事専門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門	専	教授	食料 食のの礎 で を を を を を を を を で で で で で で で で で で	専	教授	食科のの世演習型 食のの世演演習 <mark>習</mark> 習習 基基 <mark>門</mark> 門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門	専	教授	食料 食のの 食を 食のの で を を を を で で で で り で り で り り り り り り り
		和田 有史 (44) 〈平成30年4月〉 博士(心理学)			和田 有史 (44) 〈平成30年4月〉 博士(心理学)			和田 有史 (45) 〈平成30年4月〉 博士(心理学)			和田 有史 (46) 〈平成30年4月〉 博士(心理学)			和田 有史 (47) 〈平成30年4月〉 博士(心理学)
専	教授	統計学入門 食と心能 食事機知動 食を 食事で 食を で で で で で で で で で で で で で で で で で で	専	教授	統計動の 食事と 会事認 で 会事認 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	専	教授	統計学入門 行と機知動河 会事認行機 後事認行機 機知動演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演演	専	教授	統計動心 行 会事機 会事機 会 会事機 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会	専	教授	統計 新計動心理 食事機知動演演演演演演演演演演研 大学学学 食食食養 基本機門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門
		小沢 道紀 (45) 〈平成30年4月〉 修士(経営学)			小沢 道紀 (45) 〈平成30年4月〉 修士(経営学)			小沢 道紀 (46) 〈平成30年4月〉 修士(経営学)			小沢 道紀 (47) 〈平成30年4月〉 修士(経営学)			小沢 道紀 (48) 〈平成30年4月〉 修士(経営学)
専	准教 授	経営学入門 簿記入門 マネジメント論 マネジメント論 サービスマーケティング論 総合講義 II (食ビジネスの現 在) ガストロノミックスタディプロ ジェクト I 基礎演演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 Y 卒業研究	専	准教 授	経営入門 簿記入門 マネジメント論 マネジーケティング論 マネジーケティング 会講義 II (在) カストプロンジン で で で で で で で で で で で で で で で で で で	専	准教 授	経営学入門 <b>簿記入門</b> マネジメント論 マネジメント論 サービスマーケティング論 総合講義 II (食ビジネスの現在) 在) カストロノミックスタディプロ ジ基礎演習 II 基専門門演習 II 専門門演習 II 専門門演習 II 専門門演習 II 専門門演習 II 専門門演習 II 専門門演習 II 専門門演習 II 専門門演習 II 専門門演習 II	専	教授	経営学入門 海記入門 マネジメント論 マネジメントかティング論 サービスマーケティンの現 在)カスタディンの現 在)クスタディ カストロノジェ演習習Ⅱ 基礎演演習習Ⅱ 専門門演習習Ⅲ 専門門演習習Ⅲ 専門門演習で 卒業研究	専	教授	経営・ <b>経営・</b> <b>海記入門</b> <b>海記入門</b> マネジメント論 マネジーケ食ビ マネマー(在) クトラーク スターの は では で
		鎌谷 かおる (42) 〈平成30年4月〉 博士(日本史学)			鎌谷 かおる (42) 〈平成30年4月〉 博士(日本史学)			鎌谷 かおる (43) 〈平成30年4月〉 博士(日本史学)			鎌谷 かおる (44) 〈平成30年4月〉 博士(日本史学)			鎌谷 かおる (45) 〈平成30年4月〉 博士(日本史学)
専	准教 授	食の思想と文芸 食の日本史 ガストロノミックスタディプロ ジェクト I 基礎演習 I 基礎演習 I 入門門演演習 I 専門門演習 I 専門門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習で	専	准教 授	食科学のための資史料論 食の思想と文芸 食の思想となったがのででである。 食のションをでは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	専	准教 授	食科学のための資史料論 食の思想と文芸 食の思想本スタ ののリンクトリンのでは を がストロンジをで で がストロンジをで で で で で で で で で で で で で で で で で で で	専	<b>准教</b> 授	食科学のための資史料論 食の思想となりません。 食のののカークションを では、 カストロンシェンを でででする。 「は、 「は、 「は、 「は、 「は、 「は、 「は、 「は、	専	准教 授	食科学のための資史料論 ののでである。 食をである。 食をできませる。 食をできませる。 をは、 をは、 をは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	<b>=</b>	専任・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ り り り り り り り	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		体有于应等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名 木村 裕樹	-			担当授業科目名			担当授業科目名
		(45) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			(46) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			(47) 〈平成30年4月〉 博士(文学)				(48) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			(49) 〈平成30年4月〉 博士(文学)
専	准教 授	食科学のための資史料論 食と郷土 総合講義 I (日本の食と経済) 基礎演習 I 基礎演習 I 入門演習 I 専門演演習 I 専門門演習 I 専門門演習 II 専門門演習 II 専門で実研究	専	准教 授	(留)日本の文化・地理・歴史 史 食科学のための資史料論 食と郷土 総合講義 I (日本の食と経済) 基礎演習 I 基礎演習 I 入入門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門	専	准教 授	食科学のための資史料論 食と郷土 総合講義 I (日本の食と経済) 基礎演習 I 基礎演習 I 入門演習 I 専門演習 I 専門門演習 I 専門門演習 I 専門門演習 I 専門で		専	准教授	食科学のための資史料論 食と郷土 総合講義 I (日本の食と経 済) 基礎演習 I 基礎演習 I 入門演習 I 専門演習習 I 専門演習 II 専門演習 IV 卒業研究	專	准 <b>教</b>	食科学のための資史料論 食と郷土 ガストロノミックスタディ プロジェクト I 総合講義 I (日本の食と経 済) 基礎演習 I 基礎演習 I 人門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 T
		酒井 絢美 (34) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)			酒井 絢美 (34) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)			酒井 絢美 (34) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)				酒井 絢美 (35) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)			酒井 絢美 (36) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)
専	准教 授	簿記入門 アカウンティン 管理ックス計論 アカーノミェを を アカウン会計の アカー ジェを で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	専	准教 授	簿記入 神中 神中 神中 神中 神子 神子 神子 神子 神子 神子 神子 神子 神子 神子	専	准教 授	簿記入門 アカウンティング 管理会計論 ガストロノミックスⅢ 基本クトⅢ 基基礎演演習Ⅱ 入入専門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門		専	准教授	簿記入門 アカウンティング 管理会計論 <mark>ガストロノミックスタディプ</mark> <del>ロジェクトⅢ</del> 基礎演習Ⅱ 基礎 <mark>門演習</mark> 入門門演習習Ⅲ 専専門門演習習Ⅲ 専専門門演習で 卒	專	准 <b>教</b>	海記入門 アカウンティング 管理会計論 ガストロノミックスタディ プロジェクトⅢ 基礎演習 I 基礎演習 I 入門演習 I 中門演習 I 専門演習 I
		野中 朋美 (36) 〈平成30年4月〉 博士(システムエンジニアリング 学)			野中 朋美 (36) 〈平成30年4月〉 博士(システムエンジニアリ ング学)			野中 朋美 (37) 〈平成30年4月〉 博士(システムエンジニアリング 学)				野中 朋美 (38) 〈平成30年4月〉 博士(システムエンジニアリ ング学)			野中 朋美 (39) 〈平成30年4月〉 博士(システムエンジニアリ ング学)
専	准 授	経統ネ的基基入入専専専専を営計ジ資礎礎門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門	専	准教授	経計 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会 会	専	准教授	経統ネ的基基入入専専専専 学学メ源演演演演演演演演演研門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門		専	准授	経計ジ資礎礎門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門門	事	准	経営学入門 ・ Area Study I (フシント) ・ Area Study I (フシント) ・ Intensive Language Workshop (ワシント と Language For Academic Communication (コーグ・アント に Language For Academic Communication (フシント と 関係 (Global Study (ワシント グローバル社会の体験と理解 (Global Fieldwork Project)
		安井 大輔 (39) 〈平成32年4月〉 博士(文学)			安井 大輔 (39) 〈平成32年4月〉 博士(文学)			安井 大輔 (39) 〈令和2年4月〉 博士(文学)				安井 大輔 (39) 〈令和2年4月〉 博士(文学)			安井 大輔 (41) 〈令和2年4月〉 博士(文学)
専	准教 授	食と現代社会 食と現代社会 がストロンジェででは 基本では 基本でででである。 本本ででは、 本本でででである。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	専	准教 授	食と現代社会を 食と現代ックトⅡ をとり、シェ演演とのである。 では、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、 では、カーのでは、カーのでは、カーのでは、カーのでは、 では、カーのでは、カー	専	准教 授	食と現代社会 食と現代社スタディプロ ジェをで を がストロンジェをで を で で で で で で で で で で で で で		専	准教 授	食科学概論 食と現代社会 <del>ガストロノミックスタディプ</del> ロジェクトⅡ 基礎演習Ⅱ 基礎演習Ⅱ 入門門演習Ⅱ 専門門演習Ⅱ 専門門演習Ⅲ 専門門演習Ⅳ 卒業研究	専	准 授	食科学概論 食と現代社会 ガストロノミックトⅡ 基礎演習Ⅱ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅲ
		保井 智香子 (43) 〈平成30年4月〉 博士(保健学)			保井 智香子 (43) 〈平成30年4月〉 博士(保健学)			保井 智香子 (44) 〈平成30年4月〉 博士(保健学)				保井 智香子 (45) 〈平成30年4月〉 博士(保健学)			保井 智香子 (46) 〈平成30年4月〉 博士(保健学)
専	准教 授	食科学のための 学のた養の 学の大養の で 学ので で で で で で で の き の き の き 、 で 、 で 、 の き 、 で 、 の き 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	専	准教 授	食科学のための生物学 学のた養の調理学 に用品開始ででは、 の養発をのででは、 のでででは、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	専	准教 授	食科学のための生物学 栄養学 ポントのででは では のでででででである。 会事でででである。 会事でででできる。 会事でででできる。 会事ででできる。 会事ででできる。 会事ででできる。 会事ででできる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる。 できる		専	准教授	食科学のための生物学 栄養学 栄養の養学 おい応用会 食品開発 食事機と 食事機 食事のでででである。 食事のででである。 食事のでである。 食事のでである。 食事のでである。 では、できるできる。 では、できるできる。 では、できるできる。 では、できるできる。 では、できるできる。 では、できるできる。 では、できるできる。 できるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできるできるできる。 できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで	專	准 <b>教</b>	食科学のための生物学 栄養学 おいしさの調理学 応用、 で の の の の の の の の の の の の の の の の の の

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	<b>亲</b>	享任・ 乗担・ 東任 D別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
		吉積 巳貴 (41) 〈平成30年4月〉 博士(地球環境学)			吉積 巳貴 (42) 〈平成30年4月〉 博士(地球環境学)			吉積 巳貴 (43) 〈平成30年4月〉 博士(地球環境学)				吉積 巳貴 (44) 〈平成30年4月〉 博士(地球環境学)			吉積 巳貴 (45) 〈平成30年4月〉 博士(地球環境学)
専	准教 授	統計学入門 食と環境 Gastronomic SciencesIV 基で 選習 I 基で 基で 選習 I 入門門演習 I 専門門演演習 I 専門門演習 II 専門門演習 IV 卒業研究	専	准教 授	統計学入門 食と環境 Gastronomic SciencesIV 基礎で 選習 I 基礎 演習 I 入門門演習 I 専門門演習 I 専門門演習 I 専門門演習 I 専門門演習 I 専門門演習 I 専門門演習 I 専門門	専	教授	統計学入門 食と環境 ガストロノミックスタディプロ ジェクト I Gastronomic Sciences IV 基礎演習 I 基門門演習習 I 専門門門門湾習習図 専専門門門門湾習図 専専研究		専	教授	統計学入門 食と環境 Gastronomic SciencesIV 基礎演習 I 基礎演習 I 入門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 IV 卒業研究	専	教授	統計学入門 食と環境 Gastronomic SciencesIV ガストロノミックスタディ プロジェクト I 基礎演習 I 基礎演習 I 専門演習 I 専門演習習 I 専門演習習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 R
		YOTOVA, Maria Ivanova (39) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			Y0T0VA, Maria Ivanova (39) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			YOTOVA, Maria Ivanova (40) 〈平成30年4月〉 博士(文学)				YOTOVA, Maria Ivanova (41) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			Y0T0VA, Maria Ivanova (42) 〈平成30年4月〉 博士(文学)
専	准教 授	Introduction to Food Culture 総合講義 I (世界の食と経済) Gastronomic Sciences II Gastronomic Sciences II 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 II 専門演習 IV 卒業研究	専	准教 授	Introduction to Food Culture 総合講義 I (世界の食と経済) Gastronomic Sciences II Gastronomic Sciences II 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I	専	准教 授	Introduction to Food Culture 総合講義 I (世界の食と経済) Gastronomic Sciences II Gastronomic Sciences III ガストロノミックスタディプロ ジェクト I 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 II 専門演習 IV 卒業研究		専	准教 授	Introduction to Food Culture 総合講義 I (世界の食と経 済) Gastronomic Sciences II Gastronomic Sciences II 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 IV 卒業研究	専	准教 授	Introduction to Food Culture 総合講義 I (世界の食と経 済) Gastronomic Sciences II Gastronomic Sciences II 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 I 専門演習 II 専門演習 IV 卒業研究
												加部 勇一郎 (46) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)			加部 勇一郎 (47) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)
										專	•	中国語で読み解く社会と文化 B 中国語で読み解く世界と経済 A 中国語基礎 1 中国語展開 1	専	<b>准教</b> 授	(副)中国語で読み解く世界と経済A (副)中国語で読み解く世界と経済B中国語基礎1中国語基礎1 中国語展開1 Intensive Language Workshop(現地で学ぶ初修語セミナー)
専	助教	海崎 彩 (33) 〈平成31年4月〉 博士(食物栄養学) 食科学のための生物学 おいしさの調理学 基礎演習 I 基礎演習 I	専	助教	海崎 彩 (33) 〈平成31年4月〉 博士(食物栄養学) 食科学のための生物学 おいしさの調理学 基礎演習 I 基礎演習 I										
						専	助教	本田 智巳 (31) 〈平成31年4月〉 修士(環境共生学) おいしさの調理学 基礎演習 I 基礎演習 I		争	助教	本田 智巳 (32) 〈平成31年4月〉 修士(環境共生学) 食科学のための生物学 おいしさの調理学 基礎演習 I 基礎演習 I 入門演習 I	専	助教	本田 智巳 (33) 〈平成31年4月〉 修士(環境共生学) 食科学のための生物学 おいしさの調理学 基礎演習 I 基礎演習 I 入門演習 I 入門演習 I
		山中 祥子 (51) 〈平成32年4月〉 博士(心理学)			山中 祥子 (51) 〈平成32年4月〉 博士(心理学)			山中 祥子 (51) 〈令和2年4月〉 博士(心理学)				山中 祥子 (51) 〈令和2年4月〉 博士(心理学)			山中 祥子 (53) 〈令和2年4月〉 博士(心理学)
專	助教	おいしさの調理学 食と健康 基礎演習 I 基礎演習 I 入門演習 I 入門演習 I	専	助教	おいしさの調理学 食と健康 基礎演習 I 基礎演習 I 入門演習 I 入門演習 I	専	助教	おいしさの調理学 食と健康 基礎演習 I 基礎演習 I 入門演習 I 入門演習 I		専	助教	おいしさの調理学 食と健康 基礎演習 I 基礎演習 I <mark>入門演習 I</mark> 入門演習 II <mark>食事機能科学</mark>	専	助教	おいしさの調理学 食と健康 基礎演習 I 基礎演習 I 入門演習 I 入門演習 I <b>食事機能科学</b>
兼担	兼担	秋葉 武 (48) 社会と福祉													
兼担	教授	浅井 静代 (58) 〈平成30年4月〉 修士(学術) Global Engineer Program	兼抗	担 教授	浅井 静代 (58) 〈平成30年4月〉 修士(学術) Global Engineer Program	兼抗	担 教授	浅井 静代 (59) 〈平成30年4月〉 修士(学術) Global Engineer Program		兼担	教授	浅井 静代 (60) 〈平成30年4月〉 修士(学術) Global Engineer Program	兼担	教授	浅井 静代 (61) 〈平成30年4月〉 修士(学術) Global Engineer Program
兼担	教授	浅野 真司 (58) <平成30年4月> 薬学博士 生命科学(分子と生命)													
										兼担	教授	庵逧 由香 (53) 〈令和2年4月〉 博士 (史学)	兼担	教授	庵逧 由香 (54) 〈令和2年4月〉 博士(史学)
												グローバル社会の体験と理解			グローバル社会の体験と理解

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専兼兼の	任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
兼担	教授	担当授業科目名 伊勢 俊彦 (58) <平成30年4月> 文学修士			担当授業科目名			担当授業科目名	-			担当授業科目名			担当授業科目名
		論理と思考							ŧ	<b>熊担</b>	教授	伊藤 隆基 (55) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) グローバル社会の体験と理解 Intensive Language Workshop Area Study I	兼担	教授	伊藤 隆基 (56) 〈令和2年4月〉 博士(工学) グローバル社会の体験と理 解 Intensive Language Workshop Area Study I (マコー リー大学)
兼担	教授	遠藤 英樹 (54) <平成30年4月> 社会学修士 観光学	兼担	教授	遠藤 英樹 (54) <平成32年4月> 社会学修士 観光学	兼担	教授	遠藤 英樹 (54) < <mark>令和2</mark> 年4月> 社会学修士 観光学							
兼担	教授	大坂 博幸 (54) <平成30年4月> 博士(理学) 数理の世界											兼担	教授	 数理の世界
兼担	教授	情報の数理 大西 祥世 (44) <平成30年4月> 博士(法学) 日本国憲法													情報の数理
		大野 裕 (56) <平成30年4月> 文学修士			大野 裕 (57) 〈平成30年4月〉 文学修士			大野 裕 (58) 〈平成30年4月〉 文学修士				大野 裕 (59) 〈平成30年4月〉 文学修士			大野 裕 (60) 〈平成30年4月〉 文学修士
兼担	教授	日本語VIII(アカデミック日本語 a) 日本語VIII(アカデミック日本語 b) 日本語VIII(キャリア日本語a) 日本語VIII(キャリア日本語b)	兼担	教授	<ul> <li>(留) 日本語Ⅷ (アカデミック日本語a)</li> <li>(留) 日本語Ⅷ (アカデミック日本語 b)</li> <li>(留) 日本語Ⅷ (キャリア日本語a)</li> <li>(留) 日本語Ⅷ (キャリア日本語b)</li> </ul>	兼担	教授	(留)日本語娅(文章表現a) (留)日本語娅(文章表現b) (留)日本語娅(読解b) (留)日本語娅(聴解口頭a) (留)日本語娅(聴解口頭b) 日本語娅(アカデミック日本語 a) 日本語娅(アカデミック日本語 b) 日本語娅(キャリア日本語a) 日本語娅(キャリア日本語a)	身	兼担	教授	(留) 日本語VII (文章表現 a) (留) 日本語VII (文章表現 b) (留) 日本語VII (聴解口頭 a) (留) 日本語VII (聴解口頭 b) 日本語VII (聴解口頭 b) 日本語VII (下力デミック日本 語a) 日本語VII (下力デミック日本 語a) 日本語VII (下力デミック日本 語a) 日本語VII (下力デミック日本 語b)	兼担	教授	(留)日本語(マン章表現。 a) (留)日本語(VII (文章表現。b) (留)日本語(VII (聴解口頭。a) (留)日本語(VII (聴解口頭。b) 日本語(アカデミック日本語(アカデミック日本語。)日本語(アカデミック日本語。)日本語(キャリア日本語。a) 日本語(キャリア日本語。b) 教養ゼミナール
兼担	教授	加國 尚志 (55) <平成30年4月> 博士(文学) 哲学と人間													
兼担	教授	金丸 裕一 (56) <平成30年4月> 文学修士 戦争の歴史と現在	兼担	教授	金丸 裕一 (56) 〈平成30年4月〉 文学修士 戦争の歴史と現在	兼担	教授	金丸 裕一 (57) 〈平成30年4月〉 文学修士 <b>戦争の歴史と現在</b>		兼担	教授	金丸 裕一 (58) 〈平成30年4月〉 文学修士 <b>戦争の歴史と現在</b> 教養ゼミナール	兼担	教授	金丸 裕一 (59) 〈平成30年4月〉 文学修士 戦争の歴史と現在 教養ゼミナール
兼担	教授	神子 直之 (54) 異文化理解セミナー(海外留学プログラム) 文化・社会調査(海外留学プロ	兼担	教授	教養ゼミナール神子 直之 (54)異文化理解セミナー(海外留学プログラム) 文化・社会調査(海外留学			教養ゼミナール				戦争の歴史と思想			戦争の歴史と思想
兼担	教授	川方 裕則 (46) <平成30年4月> 博士(理学) 宇宙科学	兼担	教授	川方 裕則 (46) 〈平成30年4月〉 博士(理学) 宇宙科学 <del>地球科学</del>	兼担	教授	川方 裕則 (47) 〈平成30年4月〉 博士(理学) ————————————————————————————————————	身	兼担	教授	川方 裕則 (48) 〈平成30年4月〉 博士(理学) 宇宙科学 <del>地球科学</del>	兼担	教授	川方 裕則 (49) 〈平成30年4月〉 博士(理学) 宇宙科学 <del>地球科学</del>
兼担	教授	地球科学 川越 恭二 (65) <平成30年4月> 博士(工学)	兼担	教授	地球科学 川越 恭二 (65) 〈平成30年4月〉 博士(工学)	兼担	教授	<b>地球科学</b> 川越 恭二 (66) 〈平成30年4月〉 博士(工学)		兼担	<b>教</b> 授	地球科学 川越 恭二 (67) 〈平成30年4月〉 博士(工学)	兼担	教授	地球科学 川越 恭二 (68) 〈平成30年4月〉 博士(工学)
兼担	教授	情報科学  川村 健一郎 (48)  <平成30年4月> 修士(文学)			情報科学			情報科学				情報科学			情報科学
兼担	教授	映像と表現 北尾 宏之 (60) 〈平成30年4月〉 文学修士  人間性と倫理													
兼担	教授	北岡 明佳 (56) 〈平成30年4月〉 教育学博士 心理学入門													

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	<b>第</b>	専任・ 乗担・ 乗任 D別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	<b>兼</b>	享任・ 使担・ 使任 )別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名	_			担当授業科目名	-			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
兼担	教授	吉 沅洪 (48) <平成30年4月> 博士(教育心理学)		兼担	教授	吉 沅洪 (48) <平成 <b>32</b> 年4月> 博士(教育心理学)		兼担	教授	吉 沅洪 (48) < <mark>令和2</mark> 年4月> 博士(教育心理学)								
		メンタルヘルス				メンタルヘルス				メンタルヘルス								
兼担	教授	君島 東彦 (59) <平成30年4月> 法学修士(米国)																
		平和学入門																
兼担	教授	権 学俊 (45) <平成30年4月> 博士(学術)																
		スポーツと現代社会									-							
		GRAEWE GUDRUN (55) <平成30年4月> 文学修士(ドイツ)								GRAEWE GUDRUN (56) 〈平成31年4月〉 文学修士(ドイツ)								
兼担	教授	ドイツ語基礎2 ドイツ語展開2 ドイツ語で伝え理解する生活世界A ドイツ語で伝え理解する生活世界B ドイツ語で議論する社会事象A ドイツ語で議論する社会事象B						兼担	教授	ドイツ語基礎2 ドイツ語展開2 ドイツ語で伝え理解する生活世 界A ドイツ語で伝え理解する生活世 界B ドイツ語で議論する社会事象A ドイツ語で議論する社会事象B Theme Study								
兼担	教授	後藤 一成 (41) <平成30年4月> 博士(体育科学)																
		スポーツのサイエンス									-							
兼担	教授	斎藤 真緒 (44) <平成30年4月> 博士(社会学)																
		ジェンダー論					_				-							
兼担	教授	佐々 充昭 (54) <平成30年4月> 博士(哲学)(韓国)		兼担	教授	佐々 充昭 (54) <平成 <mark>32</mark> 年4月> 博士(哲学)(韓国)		兼担	教授	佐々 充昭 (54) < <mark>令和2</mark> 年4月> 博士(哲学)(韓国)		兼担	教授	佐々 充昭 (54) <令和2年4月> 博士(哲学)(韓国)				
		宗教と社会				宗教と社会	_			宗教と社会	-			宗教と社会				
兼担	教授	重森 臣広 (59) <平成30年4月> 法学修士																
		社会思想史									-							
兼担	教授	末近 浩太 (44) <平成30年4月> 博士(地域研究) イスラーム世界の多様性																
		瀧本 和成 (60) <平成30年4月> 文学修士												瀧本 和成 (62) <平成30年4月> 文学修士				
兼担	教授	文学と社会										兼担	教授	文字修工 <del>文学と社会</del> 京都学 文芸創作論				
		鄭 雅英				鄭 雅英				鄭 雅英				文芸劇作論 鄭 雅英				鄭 雅英
		(60) <平成30年4月> 博士(経済学)				(60) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)				(61) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)				第 祖英 (62) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)				(63) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)
兼担	教授	国際平和交流セミナー 朝鮮語基礎1 朝鮮語展開1 朝鮮語で読み解く社会と文化A 朝鮮語で読み解く社会と文化B 朝鮮語で読み解く世界と経済A 朝鮮語で読み解く世界と経済B		兼担	教授	国際平和交流セミナー 朝鮮語基礎1 朝鮮語展開1 朝鮮語で読み解く社会と文 化A 朝鮮語で読み解く社会と文 明鮮語で読み解く世界と経 朝鮮語で読み解く世界と経 済A 朝鮮語で読み解く世界と経 済B		兼担	教授	国際平和交流セミナー 朝鮮語基礎1 朝鮮語展開1 朝鮮語で読み解く社会と文化A 朝鮮語で読み解く社会と文化B 朝鮮語で読み解く世界と経済A 朝鮮語で読み解く世界と経済B		兼担	教授	国際平和交流セミナー 朝鮮語基礎1 朝鮮語展開1 朝鮮語で読み解く社会と文化 A 朝鮮語で読み解く社会と文化 B 朝鮮語で読み解く世界と経済 A 朝鮮語で読み解く世界と経済 B		兼担	教授	国際平和交流セミナー 朝鮮語基礎1 朝鮮語展開1 朝鮮語で読み解く社会と文 化A 朝鮮語で読み解く社会と文 化B Intensive Language Workshop (現地で学ぶ初修 語セミナー) 平和人権フィールドスタ ディ 朝鮮語で読み解く世界と経 済A 朝鮮語で読み解く世界と経 済B
兼担	教授	徳田 昭雄 (47) 〈平成31年4月〉 博士(経営学) 経営戦略論		兼担	教授	徳田 昭雄 (47) 〈平成31年4月〉 博士(経営学) 経営戦略論												
						··· 는 그 구자은 Him				<b>40.00</b> 7	-			<b>5</b> □ 20 →	-			
兼担	教授	鳥居 朋子 (50) <平成30年4月> 博士(教育学)						兼担	教授	鳥居 朋子 (51) <mark>〈平成31年4月</mark> 〉 博士(教育学)		兼担	教授	鳥居 朋子 (52) <mark>〈平成31年4月〉</mark> 博士(教育学)				
		現代の教育 ピア・サポート論								<mark>現代の教育</mark> ピア・サポート論				<mark>現代の教育</mark> ピア・サポート論				

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専・兼:	担 · 任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼任 の別	•	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼担	教授	中井 邦佳 (52)(52)〈平成30年4月〉 文学修士スペイン語基礎1 スペイン語展開1 スペイン語で伝え理解する生活 世界A スペイン語で伝え理解する生活 世界B スペイン語で読み解く世界と経済A スペイン語で読み解く世界と経済B														
		中川 洋子 (51) 〈平成30年4月〉 博士(マネジメント)				中川 洋子 (51) 〈平成30年4月〉 博士(マネジメント)				中川 洋子 (52) 〈平成30年4月〉 博士(マネジメント)			中川 洋子 (53) 〈平成30年4月〉 博士(マネジメント) <b>全学インターンシップ</b>			中川 洋子 (54) 〈平成30年4月〉 博士(マネジメント) <b>全学インターンシップ</b>
兼担	教授	全学インターンシップ 学びとキャリア 仕事とキャリア コーオプ教育概論 コーオプ演習 社会とキャリア 教養ゼミナール	兼	<b>兼担</b>	教授	全学インターンシップ 学びとキャリア 仕事とキャリア コーオプ教育概論 コーオプ演習 社会とキャリア 教養ゼミナール	兼	担	教授	全学インターンシップ 学びとキャリア 仕事とキャリア コーオプ教育概論 コーオプ演習 社会とキャリア 教養ゼミナール	兼担	教授	デ <mark>ジとキャリア</mark> 仕事とキャリア コーオプ教育概論 コーオプ演習 社会とキャリア 教養ゼミナール 社会と学ぶ課題解決	兼担	教授	デ <mark>ザとキャリア</mark> 仕事とキャリア コーオプ教育概論 コーオプ演習 社会とキャリア 教養ゼミナール 社会と学ぶ課題解決
		中村(日暮)ちどり (56) <平成30年4月> 博士(国際文化)								中村(日暮) ちどり (57) <b>〈平成31年4月〉</b> 博士(国際文化)			中村(日暮)ちどり (58) <b>〈平成31年4月〉</b> 博士(国際文化)			中村(日暮)ちどり (59) <mark>〈平成31年4月〉</mark> 博士(国際文化)
兼担	教授	(留)日本語学 日本語Ⅶ(聴解口頭a) 日本語Ⅶ(聴解口頭b) 日本語Ⅷ(読解a) 日本語Ⅷ(読解b) 日本語Ⅷ(文章表現a) 日本語Ⅷ(文章表現b)					兼扫	担	教授	(留)日本語学 (留)日本語Ⅲ(読解a) (留)日本語Ⅲ(読解b) (留)日本語Ⅲ(聴解口頭a) (留)日本語Ⅲ(アカデミック 日本語a) (留)日本語Ⅲ(アカデミック 日本語面)	兼担	教授	(留) 日本語学 日本語四(聴解口頭a) 日本語四(聴解口頭b) 日本語四(読解a) 日本語四(読解b) 日本語四(決章表現a) 日本語四(文章表現b)	兼担	教授	(留) 日本語学 日本語 (破解口頭a) 日本語 (破解口頭b) 日本語 (破解口頭b) 日本語 (読解a) 日本語 (談解b) 日本語 (文章表現a) 日本語 (文章表現b)
兼担	教授	西林 孝浩 (46) <平成30年4月> 修士(教育学),修士(文学) 美と芸術の論理														
兼担	教授	西村 めぐみ (56) <平成30年4月> 博士(法学) 市民と政治														
兼担	教授	盧 載玉 (54) 〈平成30年4月〉 博士(芸術学) 朝鮮語基礎2 朝鮮語展開2 朝鮮語で伝え理解する生活世界A 朝鮮語で伝え理解する生活世界B														
兼担	教授	花崎(花崎) 知則 (52) <平成30年4月> 博士(工学) 生命科学(生物と生態系)														
兼担	教授	福間 良明 (49) <平成30年4月> 博士(人間・環境学) メディアと現代文化														
兼担	教授	藤田 智弘 (50) 〈平成30年4月〉 博士(情報学) 科学的な見方・考え方 現代の科学技術														
兼担	教授	藤原(松尾)智栄美 (45) <平成30年4月> 博士(言語文化学)														
		異文化間テーマ演習 細貝 健司 (53) <平成30年4月> 博士(フランス文学)(フランス)				細貝 健司 (53) 〈平成30年4月〉 博士(フランス文学)(フラン ス)				細貝 健司 (54) 〈平成30年4月〉 博士(フランス文学)(フランス)			細貝 健司 (55) 〈平成30年4月〉 博士(フランス文学)(フラン ス)			細貝 健司 (56) 〈平成30年4月〉 博士(フランス文学)(フラン ス)
兼担	教授	フランス語基礎1 フランス語展開1 フランス語で読み解く社会と文 化A フランス語で読み解く世界と経 済A	萧	<b>東担</b>	教授	フランス語基礎1 フランス語展開1 フランス語で読み解く社会 と文化A フランス語で読み解く世界 と経済A	兼;	担	教授	フランス語基礎1 フランス語展開1 フランス語で読み解く社会と文 化A フランス語で読み解く社会と文 化B フランス語で読み解く世界と経 済A フランス語で読み解く世界と経 済A フランス語で読み解く世界と経 済B	兼担	教授	フランス語基礎1 フランス語展開1 フランス語で読み解く社会と 文化A フランス語で読み解く社会と 文化B フランス語で読み解く世界と 経済A フランス語で読み解く世界と 経済A フランス語で読み解く世界と	兼担	教授	フランス語基礎1 フランス語展開1 フランス語で読み解く社会 と文化A フランス語で読み解く社会 と文化B フランス語で読み解く世界 と経済A フランス語で読み解く世界 と経済B

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼 兼	任・ 担・ 任 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼 兼	算任・ 使担・ 使任 O別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	-	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
兼担	教授	堀 雅晴 (61) 〈平成30年4月〉 法学修士										兼担	教授	堀 雅晴 (63) <平成30年4月> 法学修士	兼持	且	教授	堀 雅晴 (64) 〈平成30年4月〉 法学修士
		現代日本の政治												<del>現代日本の政治</del> 教養ゼミナール				<del>現代日本の政治</del> 教養ゼミナール
		堀江(荻野)未来 (48) <平成30年4月> 博士(教育政策行政学)(米国)				堀江(荻野)未来 (48) 〈平成30年4月〉 博士(教育政策行政学)(米 国)				堀江(荻野)未来 (49) 〈平成30年4月〉 博士(教育政策行政学)(米国)				堀江(荻野)未来 (50) 〈平成30年4月〉 博士(教育政策行政学)(米国)				堀江(荻野)未来 (51) 〈平成30年4月〉 博士(教育政策行政学)(米 国)
兼担	教授	Cross-cultural Encounters Basic Communication Skills Advanced Seminar Asian Community Leadership Seminar	THE STATE OF THE S	兼担	教授	Cross-cultural Encounters Basic Communication Skills Advanced Seminar Asian Community Leadership Seminar	:	兼担	教授	Cross-cultural Encounters Basic Communication Skills Advanced Seminar Asian Community Leadership Seminar		兼担	教授	Cross-cultural Encounters  Basic Communication Skills Advanced Seminar Asian Community Leadership Seminar Global Project-Based Learning	兼 <b>持</b>	旦	教授	Gross-cultural Encounters Basic Communication Skills Advanced Seminar Asian Community Leadership Seminar Global Project-Based Learning
兼担	教授	本田 稔 (55) <平成30年4月> 博士(法学)																
		現代の人権  松原 洋子	$\downarrow$				-									+		
兼担	教授	(59) <平成30年4月> 博士(学術) 生命科学と倫理																
		エポヤチと 編建 	$\mid$				+											
兼担	教授	<平成30年4月> 博士(経済学) (留)日本の経済・経営																
兼担	教授	松本 保宣 (56) <平成30年4月> 博士(文学)																
		中国の国家と社会	L															
兼担	教授	南野 泰義 (54) <平成30年4月> 法学修士																
		現代の国際関係と日本  峯元 高志	$\downarrow$				L											 峯元 高志
兼担	教授	(42) <平成30年4月> 博士(工学) (留)日本の自然・科学技術													兼扫	且	教授	(45) <平成30年4月> 博士(工学) ( <b>留</b> ) 日本の自然・科学技 術
兼担	教授	山浦 一保 (47) 〈平成31年4月〉 博士(学術)		兼担	教授	山浦 一保 (47) 〈平成31年4月〉 博士(学術)												教養ゼミナール
	****	経営組織論				経営組織論												
		山崎 有恒 (53) <平成30年4月>				山崎 有恒 (53) <平成30年4月>				山崎 有恒 (54) <平成30年4月>				山崎 有恒 (55) <平成30年4月>				山崎 有恒 (56) <平成30年4月>
兼担	教授	文学修士 京都学 歴史観の形成	j	兼担	教授	文学修士 京都学 <b>歴史観の形成</b>	:	兼担	教授	文学修士 京都学 <del>歴史観の形成</del>		兼担	教授	文学修士 <b>京都学</b> <del>歴史観の形成</del>	兼扫	且	教授:	文学修士 <b>京都学</b> 歴史観の形成
兼担	教授	日本の近現代と立命館 湯山 智之 (48) <平成30年4月> 修士(法学)				日本の近現代と立命館 	-			日本の近現代と立命館				日本の近現代と立命館				日本の近現代と立命館
NV1C	.∧ı×	国際化と法																
兼担	教授	吉田 友彦 (50) <平成30年4月> 博士(工学)																
		災害と安全																
兼担	教授	米山 裕 (58) <平成30年4月> 文学修士(史学)																
		アメリカの歴史 	_			 服部 文夫	-								_			
兼担	教授	版部 久天 (68) <平成30年4月> 博士(情報学) 	j	兼担	教授	版部 文大 (68) 〈平成30年4月〉 博士(情報学) 												
		旧拟汉州 6 社法		苯 40	#/_ 1ve	紀國 洋 (52) 〈平成30年4月〉		<b>*</b> 40	<u>‡</u> (], 1≈1	紀國 洋 (53) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)		*1-	₩L 140	紀國 洋 (54) 〈平成30年4月〉 博士(経済学)	. عيد		±1, 1≈0	紀國 洋 (55) 〈平成30年4月〉 博士 (经济学)
			3	<b></b>	教授	博士 (経済学) 		<b>求</b> 担	教授	博士 (経済学) 教養ゼミナール		兼担	教授	博士 (経済学) 社会と学ぶ課題解決	兼 <b>持</b>   	면	教授	博士 (経済学) 社会と学ぶ課題解決
							L				1							

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
			兼担	教授	中村 彰憲 (48) 〈平成30年4月〉 博士(学術)	兼担	教授	中村 彰憲 (49) 〈平成30年4月〉 博士 (学術)		兼担	教授	中村 彰憲 (50) 〈平成30年4月〉 博士(学術)	兼担	教授	中村 彰憲 (51) 〈平成30年4月〉 博士(学術)
					Theme Study			Theme Study				Liberal Arts Seminar			Liberal Arts Seminar
			兼担	教授	PRESTON NATHANIEL H. (48) 〈平成30年4月〉 博士(英米文学)										
					Theme Study										
			兼担	教授	木本 伸 (51) 〈平成30年4月〉 博士(文学)	兼担	教授	木本 伸 (52) 〈平成30年4月〉 博士(文学)		兼担	教授	木本 伸 (53) 〈平成30年4月〉 博士(文学)	兼担	教授	木本 伸 (54) 〈平成30年4月〉 博士(文学)
					教養ゼミナール			教養ゼミナール				教養ゼミナール			教養ゼミナール
			兼担	教授	田中 力 (59) 〈平成30年4月〉 農学修士	兼担	教授	田中 力 (60) 〈平成30年4月〉 農学修士		兼担	教授	田中 力 (61) 〈平成30年4月〉 農学修士	兼担	教授	田中 力 (62) 〈平成30年4月〉 農学修士
					教養ゼミナール			教養ゼミナール				教養ゼミナール			教養ゼミナール
			兼担	教授	曹 瑞林 (60) 〈平成30年4月〉 博士 (経済学)	兼担	教授	曹 瑞林 (61) 〈平成30年4月〉 博士 (経済学)		兼担	教授	曹 瑞林 (62) 〈平成30年4月〉 博士 (経済学)	兼担	教授	曹 瑞林 (63) 〈平成30年4月〉 博士 (経済学)
					国際平和交流セミナー Theme Study			国際平和交流セミナー Theme Study				Liberal Arts Seminar			Liberal Arts Seminar
			兼担	教授	手嶋 教之 (56) 〈平成30年4月〉 博士 (工学)	兼担	教授	手嶋 教之 (57) 〈平成30年4月〉 博士(工学)		兼担	教授	手嶋 教之 (58) 〈平成30年4月〉 博士(工学)			
					教養ゼミナール			教養ゼミナール				教養ゼミナール			
			兼担	教授	黒木 正樹 (56) 〈平成30年4月〉 Ph. D.	兼担	教授	黒木 正樹 (57) 〈平成30年4月〉 Ph. D.		兼担	教授	黒木 正樹 (58) 〈平成30年4月〉 Ph. D.	兼担	教授	黒木 正樹 (59) 〈平成30年4月〉 Ph. D.
					教養ゼミナール			教養ゼミナール				教養ゼミナール			教養ゼミナール
			兼担	教授	西山 昭彦 (65) 〈平成30年4月〉 博士 (経営学)	兼担	教授	西山 昭彦 (66) 〈平成30年4月〉 博士(経営学)		兼担	教授	西山 昭彦 (67) 〈平成30年4月〉 博士(経営学)	兼担	教授	西山 昭彦 (68) 〈平成30年4月〉 博士(経営学)
					学びとキャリア			学びとキャリア 仕事とキャリア 全学インターンシップ				学びとキャリア			学びとキャリア コーオプ演習(実践)
			兼担	教授	飯田 和敏 (49) 〈平成30年4月〉 学士	兼担	教授	飯田 和敏 (50) 〈平成30年4月〉 学士							
					映像と表現		-	映像と表現							
			兼担	教授	二宮 周平 (66) 〈平成30年4月〉 法学博士	兼担	教授	二宮 周平 (67) 〈平成30年4月〉 法学博士							
					現代社会と法 辻下 徹 (67) 〈平成30年4月〉 理学博士			現代社会と法 辻下 徹 (68) 〈平成30年4月〉 理学博士	-			辻下 徹 (69) 〈平成30年4月〉 理学博士			
			兼担	教授	数理の世界 情報の数理 教養ゼミナール	兼担	教授	数理の世界 情報の数理 教養ゼミナール		兼担	教授	数理の世界 情報の数理			
					高橋 博幸 (66) 〈平成30年4月〉 修士(文学)			高橋 博幸 (67) 〈平成30年4月〉 修士(文学)		-		高橋 博幸 (68) 〈平成30年4月〉 修士(文学)			高橋 博幸 (69) 〈平成30年4月〉 修士(文学)
			兼担	教授	スペイン語基礎 1	兼担	教授	スペイン語基礎 1 (副) スペイン語で読み解く社 会と文化 A (副) スペイン語で読み解く社 会と文化 B		兼担	教授	スペイン語基礎 1 スペイン語展開 1 (副) スペイン語で読み解く 社会と文化 A (副) スペイン語で読み解く 社会と文化 B	兼担	教授	スペイン語基礎 1 スペイン語展開 1 (副) スペイン語で読み解 く社会と文化 A (副) スペイン語で読み解 く社会と文化 B
			兼担	教授	唐鎌 直義 (66) 〈平成30年4月〉 経済学修士	兼担	教授	唐鎌 直義 (67) 〈平成30年4月〉 経済学修士							
					社会と福祉	<u> </u>		社会と福祉					<u> </u>		
			兼担	教授	金森 雅夫 (65) 〈平成30年4月〉 医学博士	兼担	教授	金森 雅夫 (66) 〈平成30年4月〉 医学博士		兼担	教授	金森 雅夫 (67) 〈平成30年4月〉 医学博士	兼担	教授	金森 雅夫 (68) 〈平成30年4月〉 医学博士
					現代人とヘルスケア			現代人とヘルスケア				現代人とヘルスケア 教養ゼミナール			現代人とヘルスケア 教養ゼミナール

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	3	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	$\  \ $			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼担	教授	藤 健一 (68) 〈平成30年4月〉 文学修士										
			兼担	教授	心理学入門 佐藤 善治 (68) 〈平成30年4月〉 教育学修士	兼担	教授	佐藤 善治 (69) 〈平成30年4月〉 教育学修士							
					スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 I 稲葉 和夫			スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 I 稲葉 和夫				稲葉 和夫			稲葉 和夫
			兼担	教授	(66) 〈平成30年4月〉 博士 (経済学) 日本の近現代と立命館	兼担	教授	(67) 〈平成30年4月〉 博士(経済学) 日本の近現代と立命館		兼担	教授	(68) 〈平成30年4月〉 博士(経済学) 日本の近現代と立命館	兼担	教授	(69) 〈平成30年4月〉 博士(経済学) 日本の近現代と立命館
			兼担	教授	浅田 和史 (67) 〈平成30年4月〉 経済学修士	兼担	教授	浅田 和史 (68) 〈平成30年4月〉 経済学修士		兼担	教授	浅田 和史 (69) 〈平成30年4月〉 経済学修士			
					(留)日本の経済・経営 今田 治			(留)日本の経済・経営				(留)日本の経済・経営			
			兼担	教授	ラ田 石 (69) 〈平成30年4月〉 博士 (経営学) 教養ゼミナール										
			兼担	教授	塚口 博司 (68) 〈平成30年4月〉 工学博士 現代の科学技術	兼担	教授	塚口 博司 (69) 〈平成30年4月〉 工学博士 現代の科学技術	1	兼担	教授	塚口 博司 (70) 〈平成30年4月〉 工学博士 近現代の科学技術			
			兼担	教授	遠藤 保子 (65) 〈平成30年4月〉 博士 (社会学)				     						
			兼担	教授	兵藤 友博 (69) 〈平成30年4月〉 学士 科学・技術と社会 教養ゼミナール	兼担	教授	兵藤 友博 (70) 〈平成30年4月〉 学士 科学・技術と社会		兼任	講師	兵藤 友博 (71) 〈平成30年4月〉 学士 科学・技術と社会	兼日	講師	兵藤 友博 (72) 〈平成30年4月〉 学士 科学・技術と社会
			兼担	教授	生田 真人 (65) (平成30年4月) 博士 (文学) Theme Study	兼担	教授	生田 真人 (66) (平成30年4月) 博士 (文学)		兼担	教授	生田 真人 (67) 〈平成30年4月〉 博士(文学) Liberal Arts Seminar	兼担	教授	生田 真人 (68) 〈平成30年4月〉 博士(文学) Liberal Arts Seminar
			兼担	教授	高尾 克樹 (65) 〈平成30年4月〉 工学博士										
			兼担	教授	災害と安全 田中 祐二 (66) 〈平成30年4月〉 博士 (経営学)	兼担	教授	田中 祐二 (67) 〈平成30年4月〉 博士 (経営学)		兼担	教授	田中 祐二 (68) 〈平成30年4月〉 博士 (経営学)	兼担	教授	田中 祐二 (69) 〈平成30年4月〉 博士(経営学)
			兼担	教授	教養ゼミナール 坂本 利子 (66) 〈平成30年4月〉	兼担	教授	教養ゼミナール 坂本 利子 (67) 〈平成30年4月〉 博士 (文学) Theme Study		兼担	教授	教養ゼミナール 坂本 利子 (68) 〈平成30年4月〉 博士 (文学) 教養ゼミナール	兼担	教授	教養ゼミナール 坂本 利子 (69) 〈平成30年4月〉 博士 (文学) 教養ゼミナール
			兼担	教授	平師 Study 薬師寺 公夫 (67) 〈平成30年4月〉 法学修士	兼担	教授	薬師寺 公夫 (68) 〈平成30年4月〉 法学修士		兼担	教授	Liberal Arts Seminar 薬師寺 公夫 (69) 〈平成30年4月〉 法学修士	兼日	講師	Eiberal Arts Seminar 薬師寺 公夫 (70) 〈平成30年4月〉 法学修士
					国際化と法	$\left  \cdot \right $		国際化と法 岡本 直輝 (60) 〈平成31年4月〉 体育学修士				日本の近現代と立命館 岡本 直輝 (61) 〈平成31年4月〉 体育学修士			日本の近現代と立命館 岡本 直輝 (62) 〈平成31年4月〉 体育学修士
						兼担	教授	スポーツ方法実習 I (A) スポーツ方法実習 I (A)		兼担	教授	日本の近現代と立命館	兼担	教授	日本の近現代と立命館
						兼担	教授	沖 裕貴 (61) 〈平成31年4月〉 修士(教育学) 特殊講義(実践データ科学1)		兼担	教授	沖 裕貴 (62) 〈平成31年4月〉 修士 (教育学) 実践データ科学	兼担	教授	沖 裕貴 (63) 〈平成31年4月〉 修士(教育学) 実践データ科学
						兼担	教授	宮本 十至子 (53) 〈平成31年4月〉 博士 (法学)	-     	兼担	教授	宮本 十至子 (54) 〈平成31年4月〉 博士 (法学)	兼担	<b>教授</b>	宮本 十至子 (55) 〈平成31年4月〉 博士 (法学)
								教養ゼミナール				教養ゼミナール			教養ゼミナール

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	4			担当授業科目名			担当授業科目名
						兼担	教授	黒川 清登 (61) 〈平成31年4月〉 博士(学術)		兼担	教授	黒川 清登 (62) 〈平成31年4月〉 博士 (学術)	兼担	. 教授	黒川 清登 (63) 〈平成31年4月〉 博士(学術)
								Theme Study				Liberal Arts Seminar			Liberal Arts Seminar
						兼担	教授	山岡 憲史 (63) 〈平成31年4月〉 学士		兼担	教授	山岡 憲史 (64) 〈平成31年4月〉 学士			
								ピア・サポート論	1			ピア・サポート論			
						兼担	教授	山岸 典子 (59) 〈平成31年4月〉 Ph.D. Cognitive Psychology		兼担	教授	山岸 典子 (60) 〈平成31年4月〉 Ph.D. Cognitive Psychology	兼担	教授	山岸 典子 (61) 〈平成31年4月〉 Ph.D. Cognitive Psychology
								教養ゼミナール				教養ゼミナール			教養ゼミナール
						兼担	教授	田口 道昭 (55) 〈平成31年4月〉 修士 (文学)							
								文学と社会							
						兼担	教授	島田 幸司 (57) 〈平成31年4月〉 博士 (工学)		兼担	教授	島田 幸司 (57) 〈平成31年4月〉 博士(工学)	兼担	教授	島田 幸司 (58) 〈平成31年4月〉 博士(工学)
								Theme Study				Global Project-Based Learning			Global Project-Based Learning
						兼担	教授	中島 淳 (67) 〈平成31年4月〉 工学博士							
								(留)日本の自然・科学技術	4						
						兼担	教授	古川 彰 (69) 〈平成31年4月〉 学士							
								Theme Study	4			J. 470 Art 444			1. 100 000 110
						兼担	教授	小幡 範雄 (66) 〈平成31年4月〉 工学博士		兼担	教授	小幡 範雄 (67) 〈平成31年4月〉 工学博士	兼担	教授	小幡 範雄 (68) 〈平成31年4月〉 工学博士
								災害と安全	4			災害と安全			災害と安全
						兼担	教授	仲間 裕子 (65) 〈平成31年4月〉 博士 (文学)		兼担	教授	仲間 裕子 (66) 〈平成31年4月〉 博士(文学)	兼担	教授	仲間 裕子 (67) 〈平成31年4月〉 博士(文学)
								美と芸術の論理				美と芸術の論理			美と芸術の論理
						兼担	教授	東山 篤規 (67) 〈平成31年4月〉 文学博士		兼担	教授	東山 篤規 (68) 〈平成31年4月〉 文学博士	兼担	教授	東山 篤規 (69) 〈平成31年4月〉 文学博士
								心理学入門				心理学入門			心理学入門
						兼担	教授	萩原 啓 (65) 〈平成31年4月〉 博士 (医学)		兼担	教授	萩原 啓 (66) 〈平成31年4月〉 博士(医学)	兼担	教授	萩原 啓 (67) 〈平成31年4月〉 博士 (医学)
								情報技術と社会				情報技術と社会			情報技術と社会
_	_					兼担	教授	薄井 道正 (66) 〈平成31年4月〉 学士		兼担	教授	薄井 道正 (67) 〈平成31年4月〉 学士	兼担	教授	薄井 道正 (68) 〈平成31年4月〉 学士
								ピア・サポート論				ピア・サポート論			教養ゼミナール
						兼担	教授	文 京洙 (68) 〈平成31年4月〉 博士(地域政策学)							
								Theme Study							
						兼担	教授	龍澤 邦彦 (65) 〈平成31年4月〉 公法学国家博士							
								Theme Study							
						兼担	教授	鈴木 桂子 (59) 〈平成31年4月〉 Ph. D(人類学)							
								Theme Study							
										兼担	教授	花崎 知則 (54) 〈令和2年4月〉 博士(工学)	兼担	教授	花崎 知則 (55) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)
												材料と化学			材料と化学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
									兼担	教授	岸 政彦 (52) 〈令和2年4月〉 博士 (文学) 教養ゼミナール			
									兼担	教授	桂島 宣弘 (66) 〈令和2年4月〉 博士(文学)			
											歴史観の形成			
									兼担	教授	高田 秀志 (51) 〈令和2年4月〉 博士(情報学)	兼担	教授	高田 秀志 (52) 〈令和2年4月〉 博士(情報学)
											教養ゼミナール			教養ゼミナール
									兼担	教授	佐藤 卓利 (65) 〈令和2年4月〉 博士 (経済学)	兼担	教授	佐藤 卓利 (66) 〈令和2年4月〉 博士 (経済学)
											教養ゼミナール			教養ゼミナール
									兼担	教授	小関 素明 (58) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)	兼担	教授	小関 素明 (59) 〈令和2年4月〉 博士(文学)
											日本の近現代と立命館			日本の近現代と立命館
									兼担	教授	小川 さやか (42) 〈令和2年4月〉 博士(地域研究)	兼担	教授	小川 さやか (43) 〈令和2年4月〉 博士(地域研究)
											教養ゼミナール			教養ゼミナール
									兼担	教授	植松 健一 (48) 〈令和2年4月〉 修士 (法学)			
											日本国憲法			
									兼担	教授	石橋 秀起 (47) 〈令和2年4月〉 博士 (法学)			
											日本の近現代と立命館			
									兼担	教授	村上 晴香 (46) 〈令和2年4月〉 博士(スポーツ医学)			
											現代人とヘルスケア			
									兼担	教授	名取 隆 (64) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)			
											教養ゼミナール			
									兼担	教授	野澤 健 (59) 〈令和2年4月〉 修士 (英米文学)	兼担	教授	野澤 健 (60) 〈令和2年4月〉 修士(英米文学)
											教養ゼミナール			教養ゼミナール
									兼担	教授	COULSON DAVID (51) 〈令和2年4月〉 博士(応用言語学)			
											教養ゼミナール			
									兼担	教授	滝沢 直宏 (58) 〈令和2年4月〉 博士(言語学)Ph. D.			
											教養ゼミナール			
									兼担	教授	田浦 秀幸 (61) 〈令和2年4月〉 博士(言語学)			
											教養ゼミナール			
									兼担	教授	平田 裕 (54) 〈令和2年4月〉 博士(日本語学)			
							1				教養ゼミナール			1
									兼担	教授	有田 節子 (58) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)			
											教養ゼミナール			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専兼兼の		職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			•	担当授業科目名			担当授業科目名
									ŧ	兼担	教授	中村 正 (61) 〈令和2年4月〉 社会学修士 日本の近現代と立命館			
									<b>3</b>	兼担	教授	仲谷 善雄 (61) 〈令和2年4月〉 学術博士	兼担	! 教授	仲谷 善雄 (62) 〈令和2年4月〉 学術博士
									<u> </u>	兼担	教授	日本の近現代と立命館	兼担	! 教授	日本の近現代と立命館 蔦野 克己 (66) 〈令和2年4月〉 教育学修士
												教養ゼミナール			教養ゼミナール
									<del>-</del>	兼担	教授	倉田 原志 (65) 〈令和2年4月〉 教育学修士	兼担	! 教授	倉田 原志 (66) 〈令和2年4月〉 教育学修士
												日本国憲法			日本国憲法
									ŧ	兼担	教授	倉田 玲 (48) 〈令和2年4月〉 修士 (法学)	兼担	! 教授	倉田 玲 (49) 〈令和2年4月〉 修士 (法学)
												日本の近現代と立命館			日本の近現代と立命館
									ŧ	兼担	教授	SHAWBACK MICHAEL (55) 〈令和2年4月〉 日本語教育学修士 University of Hawaii Program			
									<b>*</b>	兼担	教授	早川 岳人 (51) 〈令和2年4月〉 博士 (医学)			
												教養ゼミナール			
									th.	兼担	教授	鈴木 敏郎 (65) <令和2年4月> ·	兼担	! 教授	鈴木 敏郎 (66) <令和2年4月>
												Liberal Arts Seminar 教養ゼミナール			Liberal Arts Seminar 教養ゼミナール
									<b>*</b>	兼担	教授	中達 啓示 (66) 〈令和2年4月〉 Ph. D.	兼担	! 教授	中達 啓示 (67) 〈令和2年4月〉 Ph. D.
												Area Study II			Area Study II
									· ·	兼担	教授	石倉 康次 (68) 〈令和2年4月〉 社会学修士	兼担	! 教授	石倉 康次 (69) 〈令和2年4月〉 社会学修士
												教養ゼミナール			教養ゼミナール
									ŧ	兼担	教授	野澤 和典 (68) 〈令和2年4月〉 M. Ed.	兼担	! 教授	野澤 和典 (69) 〈令和2年4月〉 M. Ed.
												教養ゼミナール 村上 弘 (65) 〈令和2年4月〉			教養ゼミナール 村上 弘 (66) 〈令和2年4月〉
									ŧ	兼担	教授	博士(法学)	兼担	教授	博士(法学)
												市民と政治			市民と政治
									Į,	兼担	教授	平野 仁彦 (65) 〈令和2年4月〉 法学修士	兼担	! 教授	
												現代社会と法	_		現代社会と法
		安保 寛尚 (41) <平成30年4月> 修士(言語文化学)			安保 寛尚 (41) 〈平成30年4月〉 修士(言語文化学)			安保 寛尚 (42) 〈平成30年4月〉 修士(言語文化学)							安保 寛尚 (44) 〈平成30年4月〉 修士 (言語文化学) 
兼担	准教 授	スペイン語基礎1 スペイン語基礎2 スペイン語展開1 スペイン語展開2 スペイン語で読み解く社会と文 化A スペイン語で読み解く社会と文	兼担	<b>准教</b> 授	Theme Study スペイン語基礎1 スペイン語基礎2 スペイン語展開1 スペイン語展開2 スペイン語で読み解く社会 と文化A スペイン語で読み解く社会	兼担	准教 授	Theme Study スペイン語基礎1 スペイン語基礎2 スペイン語展開1 スペイン語展開2 スペイン語で読み解く社会と文 化A スペイン語で読み解く社会と文					兼担	. 准教 . 授	スペイン語基礎2 スペイン語展開1 スペイン語展開2 スペイン語で読み解く社会 と文化A スペイン語で読み解く社会 と文化B スペイン語で議論する社会
		スペイン語で読み解く社会と又 化B スペイン語で議論する社会事象A スペイン語で議論する社会事象B			と文化B スペイン語で議論する社会 事象A スペイン語で議論する社会 事象B			## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##							事象A スペイン語で議論する社会 事象B Intensive Language Workshop(現地で学ぶ初修 語セミナー)

専任・ 兼担・ 兼任 の別 職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	<b>=</b>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
-	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
	石川 (児玉)涼子 (41) <平成30年4月> 博士(政治学)					-								
<sup>飛也</sup>   授	Basic Academic Skills Intermediate Academic Skills Intermediate Seminar カナダ研究(海外留学プログラム) 異文化間コミュニケーション													
	(海外留学プログラム) 環太平洋研究(海外留学プログ ラム) 磯田 貴道			磯田 貴道										
	(42) <平成30年4月> 博士(教育学)			(42) 〈平成30年4月〉 博士(教育学)		_								
兼担 准教 授	フロクラム) 言語・文化・社会BV皿(海外留学 プログラム)	兼担	准教 授	言語・文化・社会BI(海外留学プラム) 言語・文化・社会BII(海外留学プログラム) 言語・留学プログラム) 言語・留学プル・社会BIV(海外留学プル・社会BIV(海外のでは、一のでは、一のでのでのでのでは、一のでのでのでは、一のでのでのでは、一つでのでのでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つでは、一つ										
	言語・文化・社会BIX(海外留学 プログラム) 言語・文化・社会BX(海外留学 プログラム) 言語・文化・社会BX I(海外留 学プログラム) 言語・文化・社会BX II(海外留 学化・社会BX II(海外留 学化・社会BX II(海外留 学化・社会BX II(海外留 学化・社会BX II(海外留 学化・社会BX II(海外留 学化・社会BX II(海外留 学化・社会BX II(海外留 学化・社会BX II(海外留 学でリログラム) 言語・文化・社会BX II(海外留 学でリログラム)			言語・文化・社会BIX(海外留学プログラム) 言語・文化・社会BX(海外留学プログラム) 言語・文化・社会BX I(海田学プログラム) 言語・文化・社会BX I(海田学プログラム) 言語・外留学プログラム) 言語・外留学・社会BXII(海田学プログラム) 言語・文化・社会BXIV(海田学プログラム) 言語・外留学・社会BX IV(海田学プログラム) 言語・外留学・社会BX IV(海田学プログラム) 言語・外留学プログラム)										
									兼担	准教 授	井上 紗奈 (40) 〈令和2年4月〉 博士 (理学)			
											食行動科学			
兼担 准教 授 -	スポーツの歴史と発展					-								
	スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ													
兼担 准教 授	小田 美佐子 (45) <平成30年4月> 博士 (法学)					_								
兼担 准教 授	現代社会と法  O' NEILL BYRON L. (LESTER) (43)  <平成30年4月> 修士(教育学)	兼担	准教 授	0' NEILL BYRON L. (LESTER) (43) 〈平成30年4月〉										
	University of Hawaii Program		18	修士 (教育学) University of Hawaii Program		-								
兼担 准教 -	金 友子 (40) <平成30年4月> 修士 (文化学)					-								
12	朝鮮語基礎1 朝鮮語展開1 朝鮮語で議論する社会事象A 朝鮮語で議論する社会事象B													
兼担 准教 授	崎山 治男 (45) <平成30年4月> 博士(社会学) 社会学入門					-								
	社芸子八门  TAILLANDIER DENIS (38)  <平成30年4月>  Matieres (日本学)													
	フランス語基礎2 フランス語展開2 フランス語で伝え理解する生活 世界A フランス語で議論する社会事象A フランス語で議論する社会事象B													
<sup>飛起</sup>   授	千川 哲生 (42) 〈平成30年4月〉 博士(フランスの文学と文明) フランス語で伝え理解する生活 世界R	兼担	准教 授	千川 哲生 (42) 〈平成30年4月〉 博士 (フランスの文学と文明) フランス語で伝え理解する 生活世界R										
兼担 准教 授	千川 哲生 (42) <平成30年4月> 博士(フランスの文学と文明)	兼担	<b>准</b> 教 授	(42) 〈平成30年4月〉 博士(フランスの文学と文 明)										

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	;	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 	<b>5</b>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 	専任兼任の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 名 保有学位等 ————————————————————————————————————
兼担	准教 授	長澤 麻子 (50) 〈平成30年4月〉 博士(人間科学) ドイツ語基礎1 ドイツ語展開1 ドイツ語で読み解く社会と文化A ドイツ語で読み解く社会と文化B ドイツ語で読み解く世界と経済A ドイツ語で読み解く世界と経済B												兼‡	∄教	長澤 麻子 (53) <平成30年4月> 博士(人間科学)
兼担	准教 授	永浜 明子 (50) <平成30年4月> 修士 (健康科学) 現代人とヘルスケア		兼担	准教 授	永浜 明子 (50) 〈平成30年4月〉 修士 (健康科学) 現代人とヘルスケア スポーツ方法実習Ⅱ	兼担	准教 授	永浜 明子 (51) 〈平成30年4月〉 修士 (健康科学) 現代人とヘルスケア スポーツ方法実習Ⅱ		兼担	准教 授	永浜 明子 (52) 〈平成30年4月〉 修士 (健康科学) 現代人とヘルスケア スポーツ方法実習Ⅱ	兼排	3 准	永浜 明子 (53) 〈平成30年4月〉 修士 (健康科学) そ 現代人とヘルスケア スポーツ方法実習Ⅱ
兼担	准教 授	中村(安田)真悟 (39) <平成30年4月> 博士(商学) 科学・技術と社会	-  -  -  -													
兼担	准教 授	長谷川 賢 (37) <平成30年4月 > 修士 ( 文学) 中大 中国国語語語語語語語語語解開2 中国語語で伝読み理解くする会と活文世化B 中国語語で伝読み理解くする会と活文世化B 中国語語で伝読み理解くする会と活事と 中国語語で伝読み解する世界と事と事を 中国語で読み解する世界と事と事を 中国語で読み解する世界と事と事を 中国語で読み解する世界と 中国語で読み解する世界と 中国語で読み解する世界と 中国語で読み解する世界と 中国語で読み解する世界と 中国語で読み解する世界と 中国語で読み解する世界と 中国語で読み解する世界と 中国語で読み解する					兼担	准教授	長谷川 賢 (38) 〈平成31年4月〉 修士(文学) 中国語基礎1 中国語基礎2 中国語展開1 中国語で読み解く社会と文化A 中国語で伝え理解する生活世界 トロ語で伝え理解する生活世界 中国語で伝え理解する生活世界 中国語で読み解く社会と文化B 中国語で読み解く社会と文化B 中国語で読み解く世界と経済A 中国語で読み解く世界と経済A 中国語で読み解く世界と経済B		兼担	准教授	長谷川 賢 (39) 〈平成31年4月〉修士(文学)  中国語基礎1 中国語基礎2 中国語展開1 中国語展開2 中国語で伝え理解する生活世界A 中国語で伝え理解する生活世界A 中国語で伝え理解する生活世界B 中国語で伝え理解する生活世界B 中国語で読み解く世界と経済A 中国語で読み解く世界と経済A 中国語で読み解く世界と経済A 中国語で読み解く世界と経済A 中国語で読み解く世界と経済A 中国語で読み解く世界と経済A 中国語で読み解く世界と経済	兼持	= <b>准</b>	長谷川 賢 (40) 〈平成31年4月〉修士 (文学)  中国語基礎1 中国語基礎2 中国語展開1 中国語展開2 中国語で読み解く社会と文化A 中国語で伝え理解する生活世界A 中国語で伝え理解する生活世界A 中国語で読み解く社会と文化B 中国語で読み解く世界と経済A 中国語で読み解く世界と経済中国語で読み解く世界と経済中国語で読み解く世界と経
兼担	准教 授	花岡 和聖 (38) <平成30年4月> 博士(文学) (留)日本の文化・地理・歴史	-							_			В			<del>済</del> B
兼担	准教授	林 芳紀 (43) <平成30年4月> 博士 (文学) 科学技術と倫理	-													
兼担	准教 授	松尾 剛 (49) <平成30年4月> 修士(文学) フランス語基礎1 フランス語展開1 フランス語で読み解く社会と文 化B フランス語で読み解く世界と経 済B														
兼担	准教 授	三須 祐介 (47) 〈平成30年4月〉 修士(文学) 中国語基礎1 中国語展開1														
兼担	准教 授	山口 洋典 (42) 〈平成30年4月〉 博士 (人間科学) 地域参加学習入門 シチズンシップ・スタディーズ I シチズンシップ・スタディーズ 現代社会のフィールドワーク		兼担	准教授	山口 洋典 (42) 〈平成30年4月〉 博士 (人間科学) 地域参加学習入門 シチズンシップ・スタ ディーズ I シチズンシップ・スタ ディーズ I 現代社会のフィールドワー ク	兼担	准教 授	山口 洋典 (43) 〈平成30年4月〉 博士 (人間科学)    地域参加学習入門 シチズンシップ・スタディーズ I シチズンシップ・スタディーズ 現代社会のフィールドワーク 全学インターンシップ					兼技	<b>■ 教</b>	世代 (45) 《平成30年4月》 「博士(人間科学)  「本語のでは、「本語のでは、「本語のでは、「本語のでは、「本語のでは、」では、「本語のでは、「本
兼担	准教 授	山崎 文徳 (42) <平成30年4月> 博士(商学) 科学と技術の歴史									兼担	准教 授	山崎 文徳 (44) <平成30年4月> 博士(商学) 科学と技術の歴史 教養ゼミナール	兼持	担 推	山崎 文徳 (45) <平成30年4月> 博士(商学) 科学と技術の歴史 教養ゼミナール

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	<b>身</b>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名 山中 司 (38) <平成30年4月>			担当授業科目名 山中 司 (38) 〈平成30年4月〉			担当授業科目名 山中 司 (39) 〈平成30年4月〉	-			担当授業科目名 山中 司 (40) 〈平成30年4月〉			担当授業科目名 山中 司 (41) 〈平成30年4月〉
兼担	准教授	博士 (政策・メディア)  Theme Study	兼担	准教授	博士 (政策・メディア)  Theme Study 教養ゼミナール Global Fieldwork Project	兼担	准教 授	博士 (政策・メディア)  Theme Study 教養ゼミナール Global Fieldwork Project		兼担	准教授	博士(政策・メディア)  Theme Study 教養ゼミナール Liberal Arts Seminar Intensive Language Workshop Language for Academic Communication Global Project-Based Learning Area Study I Area Study I Global Study グローバル社会の体験と理解	兼担	准教 授	博士(政策・メディア)  Theme Study 教養ゼミナール Liberal Arts Seminar
					羽谷 沙織 (40) 〈平成30年4月〉 修士(教育学)			羽谷 沙織 (41) 〈平成30年4月〉 修士(教育学)				羽谷 沙織 (42) 〈平成30年4月〉 修士(教育学)			羽谷 沙織 (43) 〈平成30年4月〉 修士(教育学)
			兼担	准教授	Cross-cultural Encounters Basic Communication Skills Intermediate Seminar Global Fieldwork Project	兼担	准教 授	Cross-cultural Encounters Basic Communication Skills Basic Academic Skills Intermediate Seminar Global Fieldwork Project		兼担	准教授	グローバル社会の体験と理解	兼担	<b>准教</b> 授	グローバル社会の体験と理解 Area Study II (マラエ科大学) Global Study (ブリティッシュコロンビア大学) Global Study (マラエ科大学)) Language for Academic Communication (マラエ科大学)
			兼担	准教 授	吉田 満梨 (37) 〈平成30年4月〉 博士 (商学) 教養ゼミナール	兼担	准教 授	吉田 満梨 (38) 〈平成30年4月〉 博士 (商学) 教養ゼミナール							
			兼担	准教授	村上 剛 (38) 〈平成30年4月〉 博士 (政治科学) Theme Study										
			兼担	准教 授	現代の教育	兼担	准教 授	藤本 学 (43) 〈平成30年4月〉 博士 (人間科学) 現代の教育		兼担	教授	藤本 学 (44) 〈平成30年4月〉 博士 (人間科学) 現代の教育	兼担	教授	藤本 学 (45) 〈平成30年4月〉 博士 (人間科学) ピア・サポート論
					ピア・サポート論 秋吉 恵 (52) 〈平成30年4月〉 博士 (開発学)			秋吉 恵 (53) 〈平成30年4月〉 博士 (開発学)				秋吉 恵 (54) 〈平成30年4月〉 博士 (開発学)			秋吉 恵 (55) 〈平成30年4月〉 博士 (開発学)
			兼担	准教 授	教養ゼミナール シチズンシップ・スタ ディーズ I	兼担	准教 授	シチズンシップ・スタディーズ I 全学インターンシップ		兼担	准教 授	地域参加学習入門	兼担	教授	地域参加学習入門 教養ゼミナール 平和人権フィールドスタ ディ
					石塚 健 (38) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			石塚 健 (39) 〈平成30年4月〉 博士(文学)				石塚 健 (40) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			石塚 健 (41) 〈平成30年4月〉 博士(文学)
			兼担	准教 授	(留)日本語学 (留)日本語Ⅵ(聴解口頭 a) (留)日本語Ⅵ(聴解口頭 b) (留)日本語Ⅶ(キャリア 日本語a) (留)日本語Ⅷ(キャリア 日本語a)	兼担	准教 授	(留)日本語 <b>证</b> (文章表現b) 異文化間テーマ演習		兼担	<b>准教</b> 授	(留)日本語▼ (聴解口頭 b) (留)日本語▼ (文章表現 a) (留)日本語▼ (文章表現 b) 異文化間テーマ演習	兼担	准教 授	(留)日本語Ⅶ(文章表現 a) (留)日本語Ⅶ(文章表現 b) 異文化間テーマ演習 (留)日本語Ⅷ(キャリア 日本語b)
					田辺 加恵 (46) 〈平成30年4月〉 博士(言語文化学)			田辺 加惠 (47) 〈平成30年4月〉 博士(言語文化学)				田辺 加恵 (48) 〈平成30年4月〉 博士(言語文化学)			田辺 加惠 (49) 〈平成30年4月〉 博士(言語文化学)
			兼担	准教 授	スペイン語基礎 1 スペイン語展開 1 スペイン語で伝え理解する 生活世界A スペイン語で伝え理解する 生活世界B スペイン語で読み解く世界 と経済A スペイン語で読み解く世界 と経済B	兼担	准教 授	スペイン語展開 1 スペイン語で読み解く世界と経 済A スペイン語で読み解く世界と経 済B		兼担	教授	スペイン語で読み解く社会と 文化 A スペイン語で読み解く社会と 文化 B スペイン語で読み解く世界と 経済 A スペイン語基礎 1 スペイン語展開 1	兼担	教授	スペイン語で読み解く社会 と文化B スペイン語で読み解く世界 と経済A スペイン語基礎 1 スペイン語展開 1
					KANDUBODA P. B (37) 〈平成30年4月〉 博士(学術)			KANDUBODA P. B (38) 〈平成30年4月〉 博士(学術)				KANDUBODA P. B (39) 〈平成30年4月〉 博士(学術)			KANDUBODA P. B (40) 〈平成30年4月〉 博士(学術)
			兼担	<b>准教</b> 授	Global Fieldwork Project	兼担	准教 授	Theme Study Cross-cultural Encounters Basic Communication Skills Advanced Seminar Basic Academic Skills Intermediate Academic Skills Global Fieldwork Project		兼担		Academic Skills 2 Cross-cultural Encounters 2 Cross-cultural Seminar Cross-cultural Studies グローバル社会の体験と理解	兼担	<b>准教</b> 授	Academic Skills 1 Academic Skills 2 Cross-cultural Encounters 2 Cross-cultural Seminar Cross-cultural Studies グローバル社会の体験と理解 Global Project-Based Learning (Advanced Global Fieldwork Project)
						兼担	准教授	田原 憲和 (43) 〈平成31年4月〉 博士 (文学)							
								教養ゼミナール							

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任 (予定) 年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専作 兼 兼 の の 5	旦・ 壬	戦名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	<u>!</u> •	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名	-			担当授業科目名				担当授業科目名	_		担当授業科目名
						兼	担	生教 <u></u> 授	豊田 祐輔 (34) 〈平成31年4月〉 博士(政策科学) Global Fieldwork Project	兼	担	<b>生教</b> 授	豊田 祐輔 (35) 〈平成31年4月〉 博士(政策科学) Global Project-Based Learning	兼担	准教授	豊田 祐輔 (36) 〈平成31年4月〉 博士(政策科学) Global Project-Based Learning
									杉浦 香織 (46)				グローバル社会の体験と理解			グローバル社会の体験と理解 杉浦 香織 (48)
						<b>兼</b> ·	担	<b>生教</b> 授 _	〈平成31年4月〉 修士(文学・TESOL) University of Hawaii Program			•		兼担	准教 授	〈平成31年4月〉 修士(文学・TESOL) University of Hawaii Program
						# #	担准	<b>生教</b> 授	河井 亨 (33) 〈平成31年4月〉 博士(教育学)	<b>兼</b> :	担	<b>進教</b> 授	河井 亨 (34) 〈平成31年4月〉 博士 (教育学)	兼担	准教 授	河井 亨 (35) 〈平成31年4月〉 博士 (教育学)
						_			ピア・サポート論				現代の教育 ピア・サポート論			現代の教育 ピア・サポート論
						兼	担准	<b>生教</b> 授	HAIMES PAUL WILLIAM (38) 〈平成31年4月〉 Digital and Interaction Design							
						_			Theme Study							
						#     # 	担准	<b>生教</b> 授	長田 尚子 (59) 〈平成31年4月〉 博士 (教育学)					兼担	准教 授	長田 尚子 (61) 〈平成31年4月〉 博士 (教育学)
									教養ゼミナール				****			コーオプ演習(理論)
								_		兼	担准	<b>生教</b> 授	菊地 諒 (30) 〈令和2年4月〉 法務博士			
													現代社会と法			
								-		兼	担准	隹教 授	駒見 一善 (47) 〈令和2年4月〉 修士(国際関係学)	兼担	准教 授	駒見 一善 (48) 〈令和2年4月〉 修士 (国際関係学)
						╽┝							グローバル社会の体験と理解			グローバル社会の体験と理解
								-		<b>兼</b> :	担	<b></b>	山本 理佳 (44) 〈令和2年4月〉 博士 (社会科学)			
						╽┝							<b>観光学</b> 			
								_		<b>兼</b> :	担	<b></b>	小寺 未知留 (30) 〈令和2年4月〉 博士 (音楽学)	兼担	准教 授	小寺 未知留 (31) 〈令和2年4月〉 博士(音楽学)
						╽┕							音楽原論			音楽原論
								_					小辻 寿規 (34) 〈令和2年4月〉 修士 (社会学)			小辻 寿規 (35) 〈令和2年4月〉 修士 (社会学)
										<b>兼</b> :	担	<b>性教</b> 授	地域参加学習入門 現代社会のフィールドワーク 現代社会とボランティア	兼担	准教 授	地域参加学習入門 現代社会のフィールドワー ク 現代社会とボランティア シチズンシップ・スタ ディーズ 教養ゼミナール
								-		兼	担	<b>能教</b> 授	中村 真悟 (41) 〈令和2年4月〉 博士 (商学)	兼担	准教 授	中村 真悟 (42) 〈平成31年4月〉 博士 (商学)
													教養ゼミナール			教養ゼミナール
								_		兼	担	<b></b>	大野 敦 (42) 〈令和2年4月〉 博士 (経済学)	兼担	准教 授	大野 敦 (43) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)
													教養ゼミナール			教養ゼミナール
								_		<b>兼</b> :	担	<b></b>	孫 軍悦 (44) 〈令和2年4月〉 博士(学術) Intensive Language			
													Workshop	<u> </u>		石川 涼子
								-					石川 涼子 (43) 〈令和2年4月〉 博士 (政治学)			(44) 〈令和2年4月〉 博士(政治学)
										*	担	授	グローバル社会の体験と理解	兼担	准教 授	グローバル社会の体験と理解(Global Fieldwork Project) グローバル社会の体験と理解(異文化理解セミナー) Global Project-Based Learning(海外スタディ)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 ・ の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 ——— 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
									兼担	准教授	木村 修平 (42) 〈令和2年4月〉 修士 (言語教育情報学) 教養ゼミナール	兼担	准教授	木村 修平 (43) 〈令和2年4月〉 修士 (言語教育情報学) 教養ゼミナール
									兼担	准教 授	川端 美季 (40) 〈令和2年4月〉 博士 (学術) 生命科学と倫理	兼担	准教 授	川端 美季 (41) 〈令和2年4月〉 博士(学術) 生命科学と倫理
			兼担	助教	菅 唯志 (35) 〈平成30年4月〉 博士 (医学) スポーツ方法実習 I									
			兼担	助教	スポーツ方法実習 II 平野 史朗 (34) 〈平成30年4月〉 博士 (理学) 地球科学	兼担	旦助教	平野 史朗 (35) 〈平成30年4月〉 (博士(理学) 地球科学	兼担	助教	平野 史朗 (36) 〈平成30年4月〉 博士 (理学) 地球科学	兼担	助教	平野 史朗 (37) 〈平成30年4月〉 博士(理学) 地球科学
			兼担	助教	福谷 充輝 (35) 〈平成30年4月〉 博士 (スポーツ科学) スポーツ方法実習 I	兼担	3 助業	福谷 充輝 (36) 〈平成30年4月〉						
			兼担	助教	スポーツ方法実習 II 正木 聡 (36) 〈平成30年4月〉 博士 (医学) 生命科学 (分子と生命)	兼担	旦助教	正木 聡 (37) 〈平成30年4月〉 博士 (医学) 生命科学 (分子と生命)						
			兼担	助教	寺田 昌史 (34) 〈平成30年4月〉 博士(運動科学) スポーツ方法実習 II				兼担	講師	寺田 昌史 (36) 〈平成30年4月〉 博士 (運動科学) スポーツのサイエンス	兼担	講師	寺田 昌史 (37) 〈平成30年4月〉 博士 (運動科学)
			兼担	助教	佐藤 隆彦 (33) 〈平成30年4月〉 博士(スポーツ科学)				兼担	講師	佐藤 隆彦 (35) 〈平成30年4月〉 博士 (スポーツ科学)	兼担	講師	佐藤 隆彦 (36) 〈平成30年4月〉 博士 (スポーツ科学)
			兼担	助教	スポーツ方法実習 I 有光 琢磨 (36) 〈平成30年4月〉 博士 (教育学)	兼担	3 助義	有光 琢磨 (37) 〈平成30年4月〉 ( 博士 (教育学)			スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ			スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 II (A) スポーツ方法実習 II (D)
					スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ 金 成恩			スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 I 金 成恩			金 成恩			
			兼担	助教	(40) 〈平成30年4月〉 博士(法学)	兼担	旦 助教	(41) 〈平成30年4月〉	兼担	助教	(42) 〈平成30年4月〉 博士(法学)			
					現代の人権	兼担	旦助報	現代の人権 苅谷 千尋 (42) 〈平成31年4月〉 博士(政策科学)			教養ゼミナール			
						兼担	3 助義	社会思想史  JOHNSON CHRISTOPHER (38) 〈平成31年4月〉 Ph. D. in Philosophy	兼担	助教	JOHNSON CHRISTOPHER (39) 〈平成31年4月〉 Ph.D. in Philosophy	兼担	准教 授	JOHNSON CHRISTOPHER (40) 〈平成31年4月〉 Ph.D. in Philosophy
								Introduction to Global Justice			Introduction to Global Justice			Introduction to Global Justice
						兼担	旦助教	石原 悠子 (33) 〈平成31年4月〉 博士 (哲学)	兼担	助教	石原 悠子 (34) 〈平成31年4月〉 博士 (哲学)	兼担	12	石原 悠子 (35) 〈平成31年4月〉 博士(哲学)
								Playing with Playfulness  MARQUEZ GIAN POWELL (32)			Playing with Playfulness  MARQUEZ GIAN POWELL (33)			Playing with Playfulness  MARQUEZ GIAN POWELL (34)
						兼担	旦 助義	〈平成31年4月〉 博士(航空宇宙工学) Sustainable Development Goals (SDGs) in a Nutshell	兼担	助教	〈平成31年4月〉 博士(航空宇宙工学) Sustainable Development Goals (SDGs) in a Nutshell	兼担	准教 授	〈平成31年4月〉 博士(航空宇宙工学) Sustainable Development Goals (SDGs) in a Nutshell
									兼担	助教	森下 義隆 (38) 〈令和2年4月〉 博士 (スポーツ科学) スポーツ方法実習 II			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専行 兼担 兼行 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
										兼担	助教	水口 暢章 (35) 〈令和2年4月〉 博士 (スポーツ科学)	兼担	助教	水口 暢章 (36) 〈令和2年4月〉 博士 (スポーツ科学)
												スポーツ方法実習 I			スポーツ方法実習Ⅰ
									-	兼担	助教	藤岡 大毅 (34) 〈令和2年4月〉 修士 (工学)	兼担	助教	藤岡 大毅 (35) 〈令和2年4月〉 修士 (工学)
												材料と化学			材料と化学
										兼担	助教	塚本 敏人 (29) 〈令和2年4月〉 博士 (スポーツ健康科学)	兼担	助教	塚本 敏人 (30) 〈令和2年4月〉 博士 (スポーツ健康科学)
												スポーツ方法実習Ⅱ			スポーツのサイエンス
									-	兼担	助教	内田 昌孝 (34) 〈令和2年4月〉 修士(医科学)	兼担	助教	内田 昌孝 (35) 〈令和2年4月〉 修士(医科学)
												スポーツ方法実習Ⅱ			スポーツ方法実習Ⅱ
									-	兼担	助教	片山 将一 (32) 〈令和2年4月〉 博士 (農学)			
												生命科学(分子と生命)			
					宮下 聖史 (43) 〈平成30年4月〉 博士 (社会学)			宮下 聖史 (44) 〈平成30年4月〉 博士(社会学)	-						
			兼担	講師	地域参加学習入門 シチズンシップ・スタ ディーズ I 現代社会のフィールドワー ク	兼	担 講館	地域参加学習入門 シチズンシップ・スタディーズ I シチズンシップ・スタディーズ エ シチズンシップ・スタディーズ I 現代社会のフィールドワーク 全学インターンシップ							
			兼担	講師	近藤 雪絵 (41) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)	兼	担講師	近藤 雪絵 (42) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)	-	兼担	講師	近藤 雪絵 (43) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)	兼担	講師	近藤 雪絵 (44) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)
					教養ゼミナール			教養ゼミナール				教養ゼミナール			教養ゼミナール
			兼担	講師	山下 美朋 (52) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)	兼	担 准教	山下 美朋 (53) 〈平成30年4月〉 修士 (言語教育情報学)		兼担	准 <b>教</b> 授	山下 美朋 (54) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)	兼担	准教授	山下 美朋 (55) 〈平成30年4月〉 修士 (言語教育情報学)
					教養ゼミナール			教養ゼミナール				教養ゼミナール			教養ゼミナール
			兼担	講師	船田 智史 (52) 〈平成30年4月〉 博士(理学)										
					教養ゼミナール POND CHRISTOPHER			POND CHRISTOPHER				POND CHRISTOPHER	-		POND CHRISTOPHER
			兼担	講師	(53) 〈平成30年4月〉 Education in Applied Linguisti	兼	担 講師	(54) 〈平成30年4月〉 Education in Applied Linguisti		兼担	講師	(55) 〈平成30年4月〉 Education in Applied Linguisti	兼担	講師	(56) 〈平成30年4月〉 Education in Applied Linguisti
					Study Skillsβ1 Study Skillsβ2			Study Skillsβ 1 Study Skillsβ 2 English Workshop				English Workshop Study Skillsβ1 Study Skillsβ2			English Workshop Study Skillsβ1 Study Skillsβ2
					南 裕恵 (44) 〈平成30年4月〉 修士(国際関係学)			南 裕惠 (45) 〈平成30年4月〉 修士(国際関係学)				南 裕惠 (46) 〈平成30年4月〉 修士(国際関係学)			南 裕恵 (47) 〈平成30年4月〉 修士(国際関係学)
			兼担	講師	朝鮮語基礎 1	兼	担調的	朝鮮語で読み解く社会と文化A 朝鮮語基礎 1 朝鮮語展開 1 朝鮮語で読み解く世界と経済B		兼担		朝鮮語で議論する社会事象 A 朝鮮語で読み解く社会と文化 A 朝鮮語で読み解く世界と経済 B 朝鮮語基礎 1 朝鮮語展開 1	兼担	講師	朝鮮語で議論する社会事象 A 朝鮮語で読み解く社会と文 化A 朝鮮語で読み解く世界と経 済日 朝鮮語基礎 1 朝鮮語展開 1
			兼担	講師	小林 香保里 (55) 〈平成30年4月〉 修士(教育学)	兼	担 講師	小林 香保里 (56) 〈平成30年4月〉 修士(教育学)		兼担	講師	小林 香保里 (57) 〈平成30年4月〉 修士(教育学)	兼担	講師	小林 香保里 (58) 〈平成30年4月〉 修士(教育学)
					Theme Study			Theme Study				Liberal Arts Seminar			Liberal Arts Seminar

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	•	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					ARRIETA DANIEL (46) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			ARRIETA DANIEL (47) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			ARRIETA DANIEL (48) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			
			兼担	講師	Theme Study スペイン語基礎 2 スペイン語展開 2 スペイン語映開 2 スペイン語で読み解く社会 と文化A スペイン語で読み解く社会 と文化B スペイン語で議論する社会 事象A スペイン語で議論する社会 事象B	兼担	講師	Theme Study スペイン語で伝え理解する生活 世界 A スペイン語で伝え理解する生活 世界 B スペイン語基礎 2 スペイン語展開 2 スペイン語機論する社会事象 A スペイン語で議論する社会事象 B	兼担	講師	スペイン語で議論する社会事			
			兼担	講師	EDSALL DOMINIC GUY (39) 〈平成30年4月〉 修士 (TESOL)	兼担	講師	EDSALL DOMINIC GUY (40) 〈平成30年4月〉 修士 (TESOL)	兼担	講師	EDSALL DOMINIC GUY (41) 〈平成30年4月〉 修士(TESOL)	兼排	旦 講的	EDSALL DOMINIC GUY (42) 〈平成30年4月〉 修士 (TESOL)
			XIE.	Bl-2 tarh	Theme Study Study Skills β 1 Study Skills β 2  PORST JACQUELINE	米正	Dia tah	Theme Study Study Skillsβ1 Study Skillsβ2	*15	Dia tah	Liberal Arts Seminar Study Skillsβ1 Study Skillsβ2	X1.		Liberal Arts Seminar Study Skills β 1 Study Skills β 2
			兼担	講師	Theme Study ドイツ語基礎 2 ドイツ語展開 2 ドイツ語で伝え理解する生活世界A ドイツ語で伝え理解する生活世界B ドイツ語で議論する社会事象A ドイツ語で議論する社会事象B									
			兼担	講師	THANYAWATPOKIN BEN (28) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)  Study Skills β 1	兼担	講師	THANYAWATPOKIN BEN (29) 〈平成30年4月〉 修士 (言語教育情報学) Study Skills & 1						
			兼担	講師	Study Skills β 2   妹尾 智美 (41)   〈平成30年4月〉   博士 (文学)	兼担	講師	Study Skills β 2						
					青木 幸子 (34) 〈平成30年4月〉 修士 (TESOL, Teachers College)			青木 幸子 (35) 〈平成30年4月〉 修士 (TESOL, Teachers College)			青木 幸子 (36) 〈平成30年4月〉 修士(TESOL, Teachers College)			青木 幸子 (37) 〈平成30年4月〉 修士(TESOL, Teachers College)
			兼担	講師	Theme Study CALL 2	兼担	講師	Theme Study CALL 2	兼担	講師	Study Skillsα1 CALL1 CALL2 Liberal Arts Seminar	兼	13 講館	Study Skillsα1 CALL1 CALL2 Liberal Arts Seminar
			兼担	講師	KENNEDY OLIVIA (41) 〈平成30年4月〉 M. A. in Japanese Theme Study	兼担	講師	KENNEDY OLIVIA (42) 〈平成30年4月〉 M.A. in Japanese Theme Study						
			兼担	講師	EDWARDS LORAN (44) 〈平成30年4月〉 M. A. in TESOL	兼担	講師	EDWARDS LORAN (45) 〈平成30年4月〉 M. A. in TESOL						
					Study Skillsβ1 Study Skillsβ2			Study Skillsβ1 Study Skillsβ2						
			兼担	講師	丸田 祥一 (50) 〈平成30年4月〉 修士(神学)									
					Study Skillsα1 Study Skillsα2 CALL1 CALL2									
			兼担	講師	山本 由実 (35) 〈平成30年4月〉 修士(文学) Study Skillsα1	兼担	講師	山本 由実 (36) 〈平成30年4月〉 修士(文学) Study Skillsα1				兼挂	旦 講館	
					CALL 2			CALL 2						Study Skillsα2
					VIGNERON CAROLINE (26) 〈平成30年4月〉 修士(応用言語学)			VIGNERON CAROLINE (27) 〈平成30年4月〉 修士(応用言語学)						
			兼担	講師	フランス語基礎 2 フランス語展開 2 フランス語で伝え理解する 生活世界A フランス語で議論する社会 事象A フランス語で議論する社会 事象B	兼担	講師	(副) フランス語で伝え理解する生活世界A (副) フランス語で伝え理解する生活世界B フランス語基礎2 フランス語展開2						

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
					瀬戸 義隆			瀬戸 義隆			瀬戸 義隆			瀬戸 義隆
					(32) 〈平成30年4月〉 修士(言語文化学)			(33) 〈平成30年4月〉 修士(言語文化学)			(34) 〈平成30年4月〉 修士(言語文化学)			(35) 〈平成30年4月〉 修士(言語文化学)
			兼担	講師	Study Skillsα1 Study Skillsα2 GALL1 CALL2	兼担	講師	Study Skillsα1 Study Skillsα2 Study Skillsβ2 CALL 1 CALL 2 English Workshop English for Career Development	兼担	講師	Study Skillsα1 Study Skillsα2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development	兼担	講師	Study Skills \$\alpha\$ 1 Study Skills \$\alpha\$ 2 CALL 1 CALL 2 English Workshop English for Career Development
			兼担	講師	NGUYEN MULIA TEGUH (34) 〈平成30年4月〉 M.S.Education in TESOL Study Skillsβ1 Study Skillsβ2	兼担	講師	NGUYEN MULIA TEGUH (35) 〈平成30年4月〉 M.S.Education in TESOL Study Skillsβ1						
-					ocady on 1110 p 2									
			兼担	講師	MEYER PAUL ANDRE (48) 〈平成30年4月〉 Ph.D. in English Literature	兼担	講師	MEYER PAUL ANDRE (49) 〈平成30年4月〉 Ph.D. in English Literature	兼担	講師	MEYER PAUL ANDRE (50) 〈平成30年4月〉 Ph.D. in English Literature	兼担	講師	MEYER PAUL ANDRE (51) 〈平成30年4月〉 Ph.D. in English Literature
					Study Skillsβ1 Study Skillsβ2			Study Skillsβ 1 English Workshop			English Workshop Study Skillsβ1 Study Skillsβ2			English Workshop Study Skills & 1 Study Skills & 2
					陳 敏 (49) 〈平成30年4月〉 修士(文学)			陳 敏 (50) 〈平成30年4月〉 修士(文学)			陳 敏 (51) 〈平成30年4月〉 修士(文学)			
			兼担	講師	中国語基礎 1 中国語展開 1 中国語展開 1 中国語で読み解く社会と文化A 中国語で伝え理解 5 中国語で伝え理解 4 中国語で伝え理解 5 中国語で伝え理解 5 中国語で議論する社会事象A 中国語で議論する社会事象B 中国語で読み解く世界と経済B	兼担	講師	中国語で伝え理解する生活世界 A 中国語で伝え理解する生活世界 B 中国語基礎 1 中国語基礎 2 中国語展開 1 中国語で議論する社会事象 A 中国語で議論する社会事象 B	兼担		中国語で伝え理解する生活世界A 中国語で伝え理解する生活世界B 中国語基礎2 中国語展開1 中国語展開2 中国語で議論する社会事象A 中国語で議論する社会事象B			
			兼担	講師	上田 俊介 (40) 〈平成30年4月〉 修士 (言語文化学)  (留) 日本語VII (文章表現 a) (留) 日本語VII (文章表現 b) (留) 日本語VII (聴解口頭 a) (留) 日本語VII (聴解口頭 b) 異文化間テーマ演習									
					大河内 瞳 (38) 〈平成30年4月〉 修士(文学)			大河内 瞳 (39) 〈平成30年4月〉 修士 (文学)						
			兼担	講師	(留) 日本語▼(読解a) (留) 日本語▼(読解b) (留) 日本語▼(アカデ ミック日本語a) (留) 日本語▼(アカデ ミック日本語b)	兼担	講師	(留)日本語Ⅶ(文章表現b) (留)日本語Ⅶ(聴解口頭b)						
			兼担	講師	篠原 康男 (32) 〈平成30年4月〉 博士 (学術)	兼担	講師	篠原 康男 (33) 〈平成30年4月〉 博士(学術)						
					スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 I			スポーツ方法実習 I						
			兼担	講師	大島 雄治 (34) 〈平成30年4月〉 修士(体育学)	兼担	講師	大島 雄治 (35) 〈平成30年4月〉 修士(体育学)	兼担	講師	大島 雄治 (36) 〈平成30年4月〉 修士(体育学)			
					スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 II スポーツのサイエンス			スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 II スポーツのサイエンス			スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 I スポーツのサイエンス 現代人とヘルスケア			
			兼担	講師	古屋 孝生 (38) 〈平成30年4月〉 修士(スポーツ科学)	兼担	講師	古屋 孝生 (39) 〈平成30年4月〉 修士 (スポーツ科学)						
					教養ゼミナール スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ			教養ゼミナール スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ						

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					LIM CHRISTINA (41) 〈平成30年4月〉 博士(文学)									
			兼担	講師	Cross-cultural Encounters Basic Communication Skills Advanced Seminar Basic Academic Skills Intermediate Academic Skills Intermediate Seminar カナダ研究(海外留学プログラム) 異文化間コミュニケーション(海外留学プログラム) 環太平洋研究(海外留学プログラム)									
						兼担	講師	CISNEROS MANUEL (40) 〈平成31年4月〉 修士(日本学)	兼担	講師	CISNEROS MANUEL (41) 〈平成31年4月〉 修士(日本学)	兼担	講師	CISNEROS MANUEL (42) 〈平成31年4月〉 修士(日本学)
						<b>末担</b>	計劃	Theme Study スペイン語で伝え理解する生活 世界B	<b>兼担</b>	神即	Liberal Arts Seminar 教養ゼミナール	<b>末担</b>	神印	Liberal Arts Seminar 教養ゼミナール
						兼担	講師	FASSBENDER ISABEL (33) 〈平成31年4月〉 修士(学術)						
								ドイツ語基礎 2 ドイツ語展開 2						
						兼担	講師	SAUCEDO DANIEL (39) 〈平成31年4月〉 博士(文学)						
								Theme Study						
								阿部 沙織 (40) 〈平成31年4月〉 修士(人文科学)			阿部 沙織 (41) 〈平成31年4月〉 修士(人文科学)			阿部 沙織 (42) 〈平成31年4月〉 修士 (人文科学)
						兼担	講師	中国語基礎 1 中国語展開 1	兼担	講師	中国語基礎 1 中国語展開 1	兼担	講師	中国語基礎 1 中国語展開 1 (副)中国語で読み解く世 界と経済 A (副)中国語で読み解く世 界と経済 B
						兼担	講師	宮脇 かおり (35) 〈平成31年4月〉 博士 (コミュニケーション学)						
								Theme Study						
						兼担	講師	金 仁姫 (53) 〈平成31年4月〉 博士 (芸術学) 朝鮮語で伝え理解する生活世界						
								A 朝鮮語基礎 1						
						兼担	講師	増田 展大 (35) 〈平成31年4月〉 博士(文学)						
								特殊講義(映像メディア実践入 門)						
								大池 森 (44) 〈平成31年4月〉 修士(文学)			大池 森 (45) 〈平成31年4月〉 修士(文学)			大池 森 (46) 〈平成31年4月〉 修士(文学)
						兼担	講師	(留)日本語Ⅶ(読解a) (留)日本語Ⅶ(読解b) (留)日本語Ⅷ(聴解ロ頭b) (留)日本語Ⅷ(キャリア日本 語a) (留)日本語Ⅷ(キャリア日本 語b)	兼担	講師	(留)日本語Ⅶ(聴解ロ頭 b) (留)日本語Ⅷ(読解a) (留)日本語Ⅷ(キャリア日 本語a) (留)日本語Ⅷ(キャリア日 本語b)	兼担	講師	(留)日本語▼ (聴解口頭b) (留)日本語▼ (読解a) (留)日本語▼ (注をリア日本語a) (留)日本語▼ (キャリア日本語b) (留)日本語▼ (キャリア日本語b) (留)日本語▼ (アカデミック日本語b)
								張 黎 (41) 〈平成31年4月〉 博士(人間・環境学)			張 黎 (42) 〈平成31年4月〉 博士 (人間・環境学)			張 黎 (43) 〈平成31年4月〉 博士 (人間・環境学)
						兼担	講師	中国語展開 2 中国語で議論する社会事象 A 中国語で議論する社会事象 B	兼担		中国語展開 2 中国語で議論する社会事象 A 中国語で議論する社会事象 B	兼担	講師	中国語展開2 中国語で議論する社会事象 A 中国語で議論する社会事象 B
						A4-1-	=44. 4	長 憲一郎 (33) 〈平成31年4月〉 博士(工学)	# J=	-4.4-	長 憲一郎 (34) 〈平成31年4月〉 博士(工学)	44.1-		長 憲一郎 (35) 〈平成31年4月〉 博士(工学)
						兼担	講師	特殊講義 (実践データ科学1) 特殊講義 (実践データ科学2)	兼担	講師	実践データ科学	兼担	講師	実践データ科学

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	7	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
						兼担	<b>建一講</b> 師	塚本 瑞香 (42) 〈平成31年4月〉 Master of Science Study Skillsα1 Study Skillsα2 CALL1							
						兼担	且 講師	田村 彩子 (36) 〈平成31年4月〉 博士 (文学)		兼担	講師	田村 彩子 (37) 〈平成31年4月〉 博士(文学)			
								中国語基礎 1				中国語基礎 1			
								林嵜 伸二 (47) 〈平成31年4月〉 修士 (人間・環境学)							
						兼担	1 講師	<ul> <li>(副) ドイツ語で読み解く社会と文化A</li> <li>(副) ドイツ語で読み解く社会と文化Bドイツ語基礎 1ドイツ語展開 1</li> <li>(副) ドイツ語で読み解く世界と経済A</li> <li>(副) ドイツ語で読み解く世界と経済B</li> </ul>							
										兼担	講師	蒲生 諒太 (33) 〈令和2年4月〉 修士(教育学)	兼担	講師	蒲生 諒太 (34) 〈令和2年4月〉 修士 (教育学)
												教養ゼミナール ピア・サポート論			教養ゼミナール 現代の教育
										兼担	講師	韓 甜 (39) 〈令和2年4月〉 博士 (工学) 教養ゼミナール			
									$ \cdot $			<b>岸本 康平</b> (35)			<b>岸本 康平</b> (36)
										兼担	講師	〈令和2年4月〉 博士(医学)	兼担	講師	〈令和2年4月〉 博士(医学)
												スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 II スポーツのサイエンス			スポーツ方法実習 Ⅱ スポーツのサイエンス
												阪上 彩子 (40) 〈令和2年4月〉 修士(言語文化学)			阪上 彩子 (41) 〈令和2年4月〉 修士(言語文化学)
										兼担	講師	(留) 日本語Ⅵ(読解a) (留) 日本語Ⅵ(読解b) (留) 日本語Ⅵ(聴解口頭 a) (留) 日本語Ⅵ(聴解口頭 b) (留) 日本語Ⅷ(アカデミッ ク日本語a) (留) 日本語Ⅷ(アカデミッ ク日本語b)	兼担	講師	<ul> <li>(留)日本語▼II (読解a)</li> <li>(留)日本語▼II (読解b)</li> <li>(留)日本語▼II (聴解口頭a)</li> <li>(留)日本語▼II (聴解口頭b)</li> <li>(留)日本語▼II (アカデミック日本語a)</li> <li>(留)日本語▼II (アカデミック日本語b)</li> </ul>
										兼担	講師	松田 佑治 (34) 〈令和2年4月〉 修士(言語教育情報学) 教養ゼミナール	兼担	講師	松田 佑治 (35) 〈令和2年4月〉 修士 (言語教育情報学) 教養ゼミナール
										兼担	講師	池田 尚樹 (33) 〈令和2年4月〉 博士(スポーツ科学)	兼担	講師	池田 尚樹 (34) 〈令和2年4月〉 博士(スポーツ科学)
												スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ			スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ
										兼担	講師	ANDERSSON SHAWN (33) 〈令和2年4月〉 修士(経営学)	兼担	講師	ANDERSSON SHAWN (34) 〈令和2年4月〉 修士(経営学)
												English Workshop Study Skillsβ1 Study Skillsβ2			English Workshop Study Skillsβ1 Study Skillsβ2
												BOTTOS BENOIT (31) 〈令和2年4月〉 修士(日本学)			BOTTOS BENOIT (32) 〈令和2年4月〉 修士(日本学)
										兼担		フランス語で伝え理解する生 活世界A フランス語で伝え理解する生 活世界B フランス語基礎 2 フランス語展開 2	兼担	講師	フランス語で伝え理解する 生活世界A フランス語で伝え理解する 生活世界B フランス語基礎 2 フランス語展開 2
										兼担	講師	MARX NICHOLAS DANIEL (30) 〈令和2年4月〉 M.A. in TESOL	兼担	講師	MARX NICHOLAS DANIEL (31) 〈令和2年4月〉 M.A. in TESOL
												Study Skillsβ1			Study Skillsβ1 Study Skillsβ2

10	氏 名 (年 齢) (予定)年月> R有学位等	保有 ————————————————————————————————————	職名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	W.H.T.D.A.	職名	専任・ 兼担・ の別		職名	専任 兼担 兼任 の別	ЖНТШЯ	職名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	WELLEA	職名	専任・ 兼担・ の別
Liberal Arts Sentance   Liberal Arts Sentance   Red Sentance   R	4授業科目名 ✓ILLE CHRIS J. (65) ♠和2年4月〉 M. A.	SUMMERVIL ( 〈令和	讃師	兼扣	(64) 〈令和2年4月〉	證師	兼担	担当授業科目名		╁	担当授業科目名			担当授業科目名		
日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	l Arts Seminar	Liberal A	Di-2 ruh	NIE.		Did toh	NIE NIE									
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	竹田 里香 (58) ☆和2年4月〉 外国語教育学)	( 〈令和 修士(外国	講師	兼担	(57) 〈令和2年4月〉 修士(外国語教育学)	講師	兼担			-						
Red   200   20	y Skillsα1 CALL1	CA			Study Skillsα2					$\left\{ \left  \right  \right\}$						
大田	<b>竹内 陽介</b> (36) 計和2年4月〉 ied Linguistics	( 〈 <b>令和</b>	講師	兼担	(35) 〈令和2年4月〉	講師	兼担									
新田	を ゼミナール <b>を 辺</b> 彰子	渡辺			渡辺 彰子					<b> </b>						
	(44) 計和2年4月〉 in in Applied nguistics CALL 1 CALL 2	〈令和 M.A. in Lingu CA	講師	兼担	<令和2年4月> M.A. in in Applied Linguistics CALL 1	講師	兼担			-						
	y Skillsα1 y Skillsα2 尾崎 良子	Study S Study S			Study Skillsα2					$\mid \mid$						
Study Skiller a	(39) 計和2年4月〉 ster of Arts in TESOL) 	( 〈令和 修士(Maste TE	講師	兼担	(38) 〈令和2年4月〉 修士 (Master of Arts in TESOL)	講師	兼担									
第四   第四   第四   第四   第四   第四   第四   第四	y Skillsα1 y Skillsα2 落合 淑美	Study S Study S			Study Skillsα1					$\  \ $						
東祖   京和   (今和文章4月)	(31) 計和2年4月〉 in TESOL I Arts Seminar	( 〈令和 MA ir	講師	兼担	(30) 〈 <b>令和2年4月</b> 〉 MA in TESOL	講師	兼担									
************************************					(48) 〈令和2年4月〉 M.A. in Applied	講師	兼担									
第2	IU SORAYA	LIU								$\  \ $						
兼担   課修   Cascalitation Encounters	(33) \$和2年4月> 人間・環境学)	( 〈令和 修士(人間			(32) 〈令和2年4月〉											
****   ****   *****   *****   *****   ******	mic Skills 1 mic Skills 2 ss-cultural counters 1 ss-cultural counters 2 ル社会の体験と理	Academic Cross- Encou Cross- Encou	講師	兼担	Cross-cultural Encounters 1 Cross-cultural Encounters 2		兼担									
	解 大崎 智史 (33) 計和2年4月〉 士 (文学)	( 〈 <b>令和</b>	講師	兼担	(32) 〈令和2年4月〉	講師	兼担									
	ディア実践入門 	吉川			吉川 直樹					+						
	(36) 計和2年4月〉 士 (工学) 【源循環論	〈令和 博士	講師	兼担	〈令和2年4月〉 博士(工学)	講師	兼担			-						
	中本 悟 (65) 令和3年4月〉 : (経済学) 日本の経済・経営	〈 <b>令</b> 和 博士(	教授	兼担						1 -						
	枝 陽一郎 (65) 〈令和3年4月〉	<b>檜枝</b> ( 〈令	del Lan	##-11-1						-						
	は文学修士 (芸創作論		教授	兼担						]						
	<b>圭山 和由</b> (64) 令和3年4月〉 工学博士 代の科学技術	( 〈 <b>令</b> 和 工門	教授	兼担												
	松尾 剛 (52) 令和3年4月〉 士(文学) sive Language (現地で学ぶ初修	松) 〈令和 修士 Intensiv	教授	兼担						<u> </u>						
	セミナー) 青山 敦 (60) 令和3年4月〉 Ph. D.	語セミ 青 (令和	教授	兼扣												
	*ゼミナール <b>海林 良則</b> (65)	教養ゼ駒材	·	×115.42						1						
	(65) 令和3年4月〉 士 (法学) 代社会と法	〈令和 博士	教授	兼担						-						

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専日 兼担 兼日 の別	·	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
												兼担	教授	徳丸 浩 (65) 〈令和3年4月〉 博士(経済学)
														教養ゼミナール
												兼担	教授	田中 幹大 (44) 〈令和3年4月〉 博士(商学)
												水坦	秋文	日本の近現代と立命館
														青木 芳将 (47) 〈令和3年4月〉
												兼担	教授	博士 (経済学)
														<b>角埜 恭央</b> (61)
												兼担	教授	〈令和3年4月〉 博士(経営学)
														教養ゼミナール 品川 啓介
												兼担	教授	(59) 〈令和3年4月〉 博士(技術経営)
														教養ゼミナール
												兼担	教授	田中 邦明 (62) 〈令和3年4月〉 博士 (工学)
												末担	秋放	教養ゼミナール
														長平 彰夫 (65) 〈令和3年4月〉
												兼担	教授	博士 (経営学) 教養ゼミナール
														山島 茶植
												兼担	教授	(46) 〈令和3年4月〉 博士 (経済学) ピア・サポート論 教養ゼミナール 現代の教育
										<u> </u>				勝巻 止己
												兼担	教授	(69) 〈令和3年4月〉 文学修士
														観光学
												兼担	教授	<b>飴山 惠</b> (66) 〈令和3年4月〉 工学博士
												水垣	4212	近現代の科学技術
														山本 昌輝 (65) 〈令和3年4月〉
												兼担	教授	教育学修士教養ゼミナール
														田中 聡 (57)
												兼担	教授	〈令和3年4月〉 文学修士
														京都学 平井 素子
												兼担	准教 授	(46) 〈令和3年4月〉 言語学博士 Intensive Language
														Workshop (現地で学ぶ初修 語セミナー) 横田 祐美子
												兼担	助教	(34) 〈令和3年4月〉 博士(文学)
														教養ゼミナール
												<u></u>	سد عو	川口 高徳 (35) 〈令和3年4月〉
												兼担	助教	生命科学(分子と生命)
														武井 佑介 (34)
														(34) 〈令和3年4月〉 修士(外国語・第二言語ド イツ語
												兼扫	講師	(副) ドイツ語で読み解く 社会と文化A
												NO JE	M.A. H.	<ul><li>(副) ドイツ語で読み解く 社会と文化A</li><li>(副) ドイツ語で読み解く 社会と文化B</li><li>(副) ドイツ語で読み解く</li></ul>
														世界と経済日 ドイツ語基礎 1 ドイツ語展開 1
						$  \mid$								教養ゼミナール
														中津 匡哉 (40) 〈令和3年4月〉
												兼担	講師	博士(東アジア人文科学)
														フランス語基礎 1 フランス語展開 1

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	:	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
													兼担	講師	HIRSCHFELD MATTIAS (42) 〈令和3年4月〉 M. A. (Cultural Studies) ドイツ語基礎 2 ドイツ語展開 2 BARREYRO DIAZ E.
													兼担	講師	(33) 〈令和3年4月〉 修士(外国語学)  (副)スペイン語で議論する社会事象B (副)スペイン語で伝え理解する生活世界A (副)スペイン語で伝え理解する生活世界B スペイン語機関2
									_						孫 琳浄 (35) 〈令和3年4月〉 博士 (文学)
													兼担	講師	(副) 中国語 会事象 (副) 中国語 会事を (副) 中国語 会事を (副) 中国語 会事を (副) 中国語 で伝え 理解する 生活世界 の 中国語 で伝え 理解する 生活世界 中国語 中国語 中国語 中国語 展開 1 中国語 展開 2
		安井 大輔 (37)			安井 大輔 (37)			安井 大輔 (38)							
兼任	講師	〈平成30年4月〉 博士(文学)	兼任	講師	〈平成30年4月〉 博士(文学)	兼任	講師	〈平成30年4月〉 博士(文学)							
		食科学概論 食と現代社会			食科学概論 食と現代社会			食科学概論 食と現代社会							
					服部 文夫 (70)										
兼任	講師	〈平成32年4月〉 博士(情報学)	兼任	講師	〈平成32年4月〉 博士(情報学)										
		情報技術と社会			情報技術と社会										
兼任	講師	新村 猛 (48) <平成32年4月> 博士(工学)	兼任	講師	新村 猛 (48) <平成32年4月> 博士(工学)	兼任	講師	新村 猛 (48) < <mark>令和2</mark> 年4月> 博士(工学)	-	兼任	講師	新村 猛 (48) < <b>令和2</b> 年4月> 博士(工学)	兼任	講師	新村 猛 (49) < <mark>令和2</mark> 年4月> 博士(工学)
		フードデザインマネジメント論 食の生産管理			フードデザインマネジメン ト論 食の生産管理			フードデザインマネジメント論 食の生産管理				フードデザインマネジメント 論 食の生産管理			フードデザインマネジメン ト論 食の生産管理
兼任	講師	松波 晴人 (53) <平成32年4月> 博士(工学)	兼任	講師	松波 晴人 (53) <平成32年4月> 博士(工学)	兼任	講師	松波 晴人 (53) < <b>令和2</b> 年4月> 博士 (工学)	-	兼任	講師	松波 晴人 (53) < <b>令和2</b> 年4月> 博士(工学)	兼任	講師	松波 晴人 (54) < <mark>令和2</mark> 年4月> 博士(工学)
		消費者行動分析			消費者行動分析			消費者行動分析				消費者行動分析			消費者行動分析
兼任	講師	八木 尚子 (62) <平成32年4月> 文学士	兼任	講師	八木 尚子 (62) <平成32年4月> 文学士	兼任	講師	八木 尚子 (62) < <mark>令和2</mark> 年4月> 文学士		兼任	講師	八木 尚子 (62) < <b>令和2</b> 年4月> 文学士	兼任	講師	八木 尚子 (63) < <mark>令和2</mark> 年4月> 文学士
		美食ビジネス  山内 秀文			美食ビジネス  山内 秀文			美食ビジネス 山内 秀文				美食ビジネス 山内 秀文			美食ビジネス 山内 秀文
兼任	講師	四内 秀文 (69) <平成32年4月> 文学士	兼任	講師	田内 秀文 (69) <平成32年4月> 文学士	兼任	講師	四内 秀文 (69) < <mark>令和2</mark> 年4月> 文学士		兼任	講師	山内 秀文 (69) < <mark>令和2</mark> 年4月> 文学士	兼任	講師	四内 秀文 (70) < <mark>令和2</mark> 年4月> 文学士
A II	니마 <del>(TI</del> D	食と嗜好飲料	水江	1 044 DI)	文字工 食と嗜好飲料	AT IT		食と嗜好飲料		ΛK II	마하마	食と嗜好飲料	A II	마유미니	文学士 食と嗜好飲料
					高鳥毛 敏雄 (64)			高鳥毛 敏雄 (64)				高鳥毛 敏雄 ( <mark>64</mark> )			高鳥毛 敏雄 (65)
兼任	講師	<平成32年4月> 博士(医学)	兼任	講師	<平成32年4月> 博士(医学)	兼任	講師	< <mark>令和2</mark> 年4月> 博士(医学)		兼任	講師	< <mark>令和2</mark> 年4月> 博士(医学)	兼任	講師	< <mark>令和2</mark> 年4月> 博士(医学)
		パブリックヘルス			パブリックヘルス			パブリックヘルス				パブリックヘルス			パブリックヘルス
			兼任	講師	神田 浩史 (57) 〈平成30年4月〉 学士										
					平和学入門 青木 アンヘリカ			青木 アンヘリカ				青木 アンヘリカ	_		青木 アンヘリカ
					(59) 〈平成30年4月〉 学士			(60) 〈平成30年4月〉 学士				(61) 〈平成30年4月〉 学士			「(62) 〈平成30年4月〉 学士
			兼任	講師	スペイン語基礎2	兼任	講師			兼任	講師	スペイン語で伝え理解する生 活世界 A スペイン語基礎 2 スペイン語展開 2	兼任	講師	・ (副)スペイン語で議論する社会事象A スペイン語基礎2 スペイン語展開2

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	体有子位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名 <b>村本 容子</b> (51)			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	<ul><li>(平成30年4月)</li><li>修士(文学)</li><li>ドイツ語基礎 1</li><li>ドイツ語展開 1</li><li>ドイツ語で読み解く社会と文化A</li><li>ドイツ語で読み解く社会と文化B</li><li>ドイツ語で読み解く世界と経済A</li><li>ドイツ語で読み解く世界と経済B</li></ul>									
					FARON ANTOINE (48) 〈平成30年4月〉			FARON ANTOINE (49) 〈平成30年4月〉			FARON ANTOINE (50) 〈平成30年4月〉			FARON ANTOINE (51) 〈平成30年4月〉
			兼任	講師	修士(法学) フランス語基礎 2 フランス語展開 2	兼任	講師	修士(法学) フランス語基礎 2 フランス語展開 2 フランス語で議論する社会事象 A フランス語で議論する社会事象 B	兼任	講師	修士 (法学) フランス語基礎 2 フランス語展開 2 フランス語で議論する社会事象 A フランス語で議論する社会事象 B	兼任	講師	修士(法学) フランス語基礎 2 フランス語展開 2 フランス語で議論する社会 事象 A フランス語で議論する社会 事象 B
			兼任	講師	青柳 雅文 (43) 〈平成30年4月〉 博士(文学)	兼任	講師	青柳 雅文 (44) 〈平成30年4月〉 博士(文学)	兼任	講師	青柳 雅文 (45) 〈平成30年4月〉 博士(文学)	兼任	講師	青柳 雅文 (46) 〈平成30年4月〉 博士(文学)
					科学技術と倫理			科学技術と倫理			科学技術と倫理			科学技術と倫理
			兼任	講師	(48) 〈平成30年4月〉 博士 (文学) イタリア語基礎 1 イタリア語展開 1									
			兼任	講師	中山 悌一 (64) 〈平成30年4月〉 体育学修士									
			JK II	ars en	スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 I									
			兼任	講師	藤田 悟 (39) 〈平成30年4月〉 博士 (社会学)	兼任	講師	藤田 悟 (40) 〈平成30年4月〉 博士 (社会学)	兼任	講師		兼任	講師	藤田 悟 (42) 〈平成30年4月〉 博士 (社会学)
					社会学入門 			社会学入門 水谷 憲一 (49)			社会学入門 水谷 憲一 (50)			社会学入門  水谷 憲一 (51)
			兼任	講師	〈平成30年4月〉 修士(アメリカ研究) アメリカの歴史	兼任	講師	〈平成30年4月〉 修士(アメリカ研究) アメリカの歴史	兼任	講師	〈平成30年4月〉 修士(アメリカ研究) アメリカの社会と文化	兼任	講師	〈平成30年4月〉 修士(アメリカ研究) アメリカの社会と文化
			兼任	講師	中野 克彦 (44) 〈平成30年4月〉 修士(国際関係学)				兼任	講師	中野 克彦 (46) 〈平成30年4月〉 修士(国際関係学)	兼任	講師	中野 克彦 (47) 〈平成30年4月〉 修士(国際関係学)
					平和学入門 サバティニ 容子			サパティニ 容子			現代平和論 サバティニ 容子			現代平和論 サバティニ 容子
			兼任	講師	(61) 〈平成30年4月〉 博士(教育学)	兼任	講師	(62) 〈平成30年4月〉 博士(教育学)	兼任	講師	(63) 〈平成30年4月〉 博士(教育学)	兼任	講師	(64) 〈平成30年4月〉 博士(教育学)
					Study Skillsα1			Study Skillsα1 Study Skillsα2			Study Skillsα1 Study Skillsα2			Study Skillsα1 Study Skillsα2
			兼任	講師	安 聖民 (52) 〈平成30年4月〉 修士(韓国音楽学)	兼任	講師	安 聖民 (53) 〈平成30年4月〉 修士(韓国音楽学)	兼任	講師	安 聖民 (54) 〈平成30年4月〉 修士(韓国音楽学)	兼任	講師	安 聖民 (55) 〈平成30年4月〉 修士(韓国音楽学)
					朝鮮語基礎 1 朝鮮語展開 1 朝鮮語で議論する社会事象A 朝鮮語で議論する社会事象B			朝鮮語基礎 1 朝鮮語展開 1			朝鮮語基礎 1 朝鮮語展開 1			朝鮮語基礎 1 朝鮮語展開 1
			兼任	講師	後藤 久美子 (65) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育学)	兼任	講師	後藤 久美子 (66) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育学)	兼任	講師	後藤 久美子 (67) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育学)	兼任	講師	後藤 久美子 (68) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育学)
					Study Skillsα1 Study Skillsα2 CALL1			Study Skillsα1 Study Skillsα2 CALL1			Study Skillsα1 Study Skillsα2 CALL1			Study Skillsα1 Study Skillsα2 CALL1 English Workshop
			兼任	講師	前田 悦子 (48) 〈平成30年4月〉 修士(文学)	兼任	講師	前田 悦子 (49) 〈平成30年4月〉 修士(文学)	兼任	講師	前田 悦子 (50) 〈平成30年4月〉 修士(文学)	兼任	講師	前田 悦子 (51) 〈平成30年4月〉 修士(文学)
					Study Skillsα1 Study Skillsα2 CALL1			Study Skillsα2 CALL 1			Study Skillsα2 CALL 1			Study Skillsα2 CALL 1
			兼任	講師	藤枝 美穂 (56) 〈平成30年4月〉 M. A.	兼任	講師	藤枝 美穂 (57) 〈平成30年4月〉 M. A.	兼任	講師	藤枝 美穂 (58) 〈平成30年4月〉 M. A.	兼任	講師	藤枝 美穂 (59) 〈平成30年4月〉 M. A.
					Study Skills a 2 田中 善紀			Study Skills a 2 田中 善紀			Study Skillsα2			Study Skillsα2
			兼任	講師	(46) 〈平成30年4月〉 博士(政策科学)	兼任	講師	(47) 〈平成30年4月〉 博士(政策科学)						
					CALL 1			English Workshop						

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専作兼持の別	旦 • 壬	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
					北村 亜耶 (37) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)			北村 亜耶 (38) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)				北村 亜耶 (39) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)			北村 亜耶 (40) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)
			兼任	講師	(留)日本語Ⅶ(聴解口頭 a) (留)日本語Ⅶ(聴解口頭 b)	兼任	講師	(留)日本語▼Ⅲ(聴解口頭a) (留)日本語▼Ⅲ(聴解口頭b) (留)日本語▼Ⅲ(アカデミック 日本語a) (留)日本語▼Ⅲ(アカデミック 日本語b)	兼	任	講師	(留)日本語Ⅶ(聴解口頭 a) (留)日本語Ⅶ(聴解口頭 b) (留)日本語Ⅷ(アカデミッ ク日本語a) (留)日本語Ⅷ(アカデミッ ク日本語b)	兼任	講師	(留)日本語Ⅶ(聴解口頭 a) (留)日本語Ⅶ(聴解口頭 b) (留)日本語Ⅷ(アカデ ミック日本語a) (留)日本語Ⅷ(アカデ ミック日本語b)
					岡本 絹子 (63) 〈平成30年4月〉 修士 (言語教育情報学)			岡本 絹子 (64) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)				岡本 絹子 (65) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)			岡本 絹子 (66) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)
			兼任	講師	(留) 日本語Ⅵ (文章表現 a) (留) 日本語Ⅵ (文章表現 b) (留) 日本語Ⅵ (聴解口頭 a) (留) 日本語Ⅵ (聴解口頭 b)	兼任	講師	(留)日本語Ⅷ(文章表現b) (留)日本語Ⅶ(読解a) (留)日本語Ⅶ(聴解口頭a)	<b>兼</b>	任   1	講師	(留)日本語Ⅶ(聴解口頭 a) (留)日本語Ⅷ(読解a) (留)日本語Ⅷ(文章表現 b)	兼任	講師	(留)日本語Ⅶ(聴解口頭 a) (留)日本語Ⅷ(読解a) (留)日本語Ⅷ(文章表現 b) (留)日本語Ⅷ(読解b)
					川本 真也 (53) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			川本 真也 (54) 〈平成30年4月〉 博士(文学)				川本 真也 (55) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			
			兼任	講師	フランス語基礎 1 フランス語展開 1 フランス語で読み解く社会 と文化B フランス語で読み解く世界 と経済B	兼任	講師	フランス語基礎 1 フランス語展開 1	兼	任	講師	フランス語基礎 1 フランス語展開 1			
			兼任	講師	岡田 悠佑 (38) 〈平成30年4月〉 博士 (学術) Study Skillsα1	兼任	講師	岡田 悠佑 (39) 〈平成30年4月〉 博士(学術)	兼	任 :	講師	岡田 悠佑 (40) 〈平成30年4月〉 博士 (学術)	兼任	講師	岡田 悠佑 (41) 〈平成30年4月〉 博士 (学術)
					Study Skillsα2			Study Skillsα2				Study Skills α 2			Study Skillsα2
					久米 朋子 (49) 〈平成30年4月〉 情報技術修士(専門職)			久米 朋子 (50) 〈平成30年4月〉 情報技術修士(専門職)				久米 朋子 (51) 〈平成30年4月〉 情報技術修士(専門職)			久米 朋子 (52) 〈平成30年4月〉 情報技術修士(専門職)
			兼任	講師	(留) 日本語VII (読解a) (留) 日本語VII (読解b) (留) 日本語VII (聴解ロ頭 a) (留) 日本語VII (聴解ロ頭 b) (留) 日本語VII (キャリア 日本語a) (留) 日本語VIII (キャリア 日本語b)	兼任	講師	(留)日本語VII(文章表現a) (留)日本語VII(文章表現b) (留)日本語VII(読解a) (留)日本語VII(読解b) (留)日本語VII(聴解ロ頭a) (留)日本語VII(聴解ロ頭b) (留)日本語VIII(キャリア日本 語a) (留)日本語VIII(キャリア日本 語b)	兼	任	講師	(留)日本語VII(聴解口頭 a) (留)日本語VII(読解a) (留)日本語VII(読解b) (留)日本語VII(文章表現 a) (留)日本語VII(キャリア日 本語a) (留)日本語VII(キャリア日 本語a)	兼任	講師	(留) 日本語VII (聴解口頭 a) (留) 日本語VII (聴解口頭 b) (留) 日本語VII (読解a) (留) 日本語VII (決章表現 a) (留) 日本語VII (キャリア 日本語a) (留) 日本語VII (キャリア 日本語a) (留) 日本語VII (キャリア 日本語b)
			兼任	講師	阪上 潤 (32) 〈平成30年4月〉 修士 (言語教育情報学) CALL 1 CALL 2	兼任	講師	阪上 潤 (33) 〈平成30年4月〉 修士 (言語教育情報学) CALL 1 CALL 2	兼	任 [	講師	阪上 潤 (34) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学) CALL 1 CALL 2	兼任	講師	阪上 潤 (35) 〈平成30年4月〉 修士 (言語教育情報学) CALL 1 CALL 2
			兼任	講師	岩瀬 雅紀 (46) 〈平成30年4月〉 博士(学術)	兼任	講師	岩瀬 雅紀 (47) 〈平成30年4月〉 博士(学術)	兼	任 [	講師	岩瀬 雅紀 (48) 〈平成30年4月〉 博士(学術)	兼任	講師	岩瀬 雅紀 (49) 〈平成30年4月〉 博士(学術)
					スポーツ方法実習 I 吉原 あけみ			スポーツ方法実習 I 吉原 あけみ	<u> </u>			スポーツ方法実習 I 			スポーツ方法実習I
			兼任	講師	(68) Study Skillsα1 CALL1  由水 千景	兼任	講師	(69) Study Skillsα1 CALL 1				由水 千景			由水 千景
			兼任	講師	(45) 〈平成30年4月〉 博士(理学) 生命科学(生物と生態系)	兼任	講師	(46) 〈平成30年4月〉 博士(理学) 生命科学(生物と生態系)	兼	任	講師	(47) 〈平成30年4月〉 博士(理学) 生命科学(生物と生態系)	兼任	講師	(48) 〈平成30年4月〉 博士(理学) 生命科学(生物と生態系)
					SONG EUN YOUNG (42) 〈平成30年4月〉 博士(政策科学)			SONG EUN YOUNG (43) 〈平成30年4月〉 博士(政策科学)	-						
			兼任	講師	朝鮮語基礎 2 朝鮮語で伝え理解する生活 世界A 朝鮮語で伝え理解する生活 世界B	兼任	講師	朝鮮語基礎 2							
			兼任	講師	仁子 寿晴 (49) 〈平成30年4月〉 修士 (文学) イスラーム世界の多様性	兼任	講師	仁子 寿晴 (50) 〈平成30年4月〉 修士 (文学) イスラーム世界の多様性	兼	任	講師	仁子 寿晴 (51) 〈平成30年4月〉 修士 (文学) イスラーム世界の多様性	兼任	講師	仁子 寿晴 (52) 〈平成30年4月〉 修士 (文学) イスラーム世界の多様性
			兼任	講師	イスプーム世界の多様性 磯部 淳史 (37) 〈平成30年4月〉 博士 (文学)			1 ヘノーム世界の夕休性	<b>兼</b>	任	講師	イスプーム世界の多様性 磯部 淳史 (39) 〈平成30年4月〉 博士 (文学)	兼任	講師	イスラーム世界の多様性 磯部 淳史 (40) 〈平成30年4月〉 博士 (文学)
			- jay falla	and a mark	中国の国家と社会					[	***F	中国の国家と社会	wite law	and see F	中国の国家と社会

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専作兼行の気	担・ 任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	加登本 仁 (33) 〈平成30年4月〉 博士 (教育学)										
					スポーツ方法実習Ⅱ										
			兼任	講師	平野 敬和 (45) 〈平成30年4月〉 博士(文学)										
					社会思想史										
				-#- t	GEORGIOU GEORGIOS (42) 〈平成30年4月〉 修士(人間・環境学)		-41-2	GEORGIOU GEORGIOS (43) 〈平成30年4月〉 修士(人間・環境学)			=#+ ±	GEORGIOU GEORGIOS (44) 〈平成30年4月〉 修士(人間・環境学)		-#-	GEORGIOU GEORGIOS (45) 〈平成30年4月〉 修士(人間・環境学)
			兼任	講師	Study Skillsβ1	兼任	講師	Study Skillsβ1 Study Skillsβ2 English Workshop	<b>兼</b>	任	講師	English Workshop Study Skillsβ1 Study Skillsβ2	兼任	講師	English Workshop Study Skillsβ1 Study Skillsβ2
			兼任	講師	大和 文雄 (47) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	大和 文雄 (48) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)	兼	任	講師	大和 文雄 (49) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)			
					CALL 2			Study Skillsα1 GALL2				CALL 2			
			兼任	講師	OLSSON DANIEL THOMAS (30) 〈平成30年4月〉 M. A	兼任	講師	OLSSON DANIEL THOMAS (31) 〈平成30年4月〉 M. A	兼	任	講師	OLSSON DANIEL THOMAS (32) 〈平成30年4月〉 M. A			
					Study Skillsβ1			Study Skills & 1 English Workshop				English Workshop Study Skillsβ 1			
			兼任	講師	高木 敏美 (65) 〈平成30年4月〉 文学修士	兼任	講師	高木 敏美 (66) 〈平成30年4月〉 文学修士							
					論理と思考			論理と思考							
			兼任	講師	長澤 高明 (64) 〈平成30年4月〉 公法学修士	兼任	講師	長澤 高明 (65) 〈平成30年4月〉 公法学修士	兼	任	講師	長澤 高明 (66) 〈平成30年4月〉 公法学修士	兼任	講師	長澤 高明 (67) 〈平成30年4月〉 公法学修士
					市民と政治 (留) 日本の社会・政治			市民と政治 (留) 日本の社会・政治				(留)日本の社会・政治			(留)日本の社会・政治
					新野 守 (61) 〈平成30年4月〉 教育学修士			新野 守 (62) 〈平成30年4月〉 教育学修士				新野 守 (63) 〈平成30年4月〉 教育学修士			新野 守 (64) 〈平成30年4月〉 教育学修士
			兼任	講師	スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ	兼任	講師	スポーツと現代社会 スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ	兼	任	講師	スポーツと現代社会 スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ	兼任	講師	スポーツと現代社会 スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ
			兼任	講師	福井 雅美 (54) 〈平成30年4月〉 文学修士	兼任	講師	福井 雅美 (55) 〈平成30年4月〉 文学修士	兼	任	講師	福井 雅美 (56) 〈平成30年4月〉 文学修士	兼任	講師	福井 雅美 (57) 〈平成30年4月〉 文学修士
					哲学と人間			哲学と人間				哲学と人間			哲学と人間
			兼任	講師	巴波 義典 (53) 〈平成30年4月〉 文学修士	兼任	講師	巳波 義典 (54) 〈平成30年4月〉 文学修士	#	任	講師	巴波 義典 (55) 〈平成30年4月〉 文学修士	兼任	講師	巳波 義典 (56) 〈平成30年4月〉 文学修士
					Study Skillsα2			Study Skillsα1				Study Skillsα1			Study Skillsα1
			兼任	講師	平尾 昌宏 (53) 〈平成30年4月〉 文学修士	兼任	講師	平尾 昌宏 (54) 〈平成30年4月〉 文学修士	兼	任	講師	平尾 昌宏 (55) 〈平成30年4月〉 文学修士	兼任	講師	平尾 昌宏 (56) 〈平成30年4月〉 文学修士
					人間性と倫理			人間性と倫理				人間性と倫理			人間性と倫理
					藤井 美恵子 (61) 〈平成30年4月〉 文学修士			藤井 美恵子 (62) 〈平成30年4月〉 文学修士				藤井 美恵子 (63) 〈平成30年4月〉 文学修士			藤井 美恵子 (64) 〈平成30年4月〉 文学修士
			兼任	講師	中国語基礎 1	兼任	講師	中国語で読み解く社会と文化 A 中国語で読み解く社会と文化 B 中国語基礎 1	***	任		中国語で読み解く社会と文化 A 中国語で読み解く社会と文化 B 中国語基礎 1	兼任	講師	中国語で読み解く社会と文 化A 中国語で読み解く社会と文 化B 中国語基礎 1
			兼任	講師	井上 恵子 (59) 〈平成30年4月〉 体育学修士	兼任	講師	井上 恵子 (60) 〈平成30年4月〉 体育学修士	兼	任	講師	井上 恵子 (61) 〈平成30年4月〉 体育学修士	兼任	講師	井上 恵子 (62) 〈平成30年4月〉 体育学修士
					スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 II			スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 <b>I</b>				スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 II			スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ
			兼任	講師	安田 晋也 (58) 〈平成30年4月〉										
					フランス語基礎 1										
	•		-	-		-	-		-					-	

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼 兼	享任 ·   使担 ·   使任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
					中川 節子 (53) 〈平成30年4月〉 修士(文学)			中川 節子 (54) 〈平成30年4月〉 修士(文学)				中川 節子 (55) 〈平成30年4月〉 修士(文学)			
			兼任	講師	スペイン語展開 1	兼任	講師	スペイン語展開 1 スペイン語で読み解く世界と経 済 A スペイン語で読み解く世界と経 済 B	<del>-</del>	兼任	講師	スペイン語で読み解く世界と 経済B			
			兼任	講師	齋藤 真司 (51) 〈平成30年4月〉 修士(文学)	兼任	講師	齋藤 真司 (52) 〈平成30年4月〉 修士 (文学)	-	兼任	講師	齋藤 真司 (53) 〈平成30年4月〉 修士(文学)	兼任	講師	齋藤 真司 (54) 〈平成30年4月〉 修士 (文学)
					中国語基礎 1 中国語展開 1			中国語基礎 1 中国語展開 1				中国語基礎 1 中国語展開 1			中国語基礎 1 中国語展開 1
			兼任	講師	上出 浩 (49) 〈平成30年4月〉 修士(法学)	兼任	講師	上出 浩 (50) 〈平成30年4月〉 修士(法学)	3	兼任	講師	上出 浩 (51) 〈平成30年4月〉 修士(法学)	兼任	講師	上出 浩 (52) 〈平成30年4月〉 修士(法学)
					日本国憲法			日本国憲法				日本国憲法			日本国憲法
			兼任	講師	長内 優美子 (48) 〈平成30年4月〉 修士(文学) 中国語展開 1								兼任	講師	長内 優美子 (51) 〈平成30年4月〉 修士 (文学) 中国語展開 1
					李 雨洲 (60) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			李 雨洲 (61) 〈平成30年4月〉 博士(文学)	-			李 雨洲 (62) 〈平成30年4月〉 博士(文学)			李 雨洲 (63) 〈平成30年4月〉 博士(文学)
			兼任	講師	朝鮮語展開 1	兼任	講師	朝鮮語で伝え理解する生活世界 B 朝鮮語で読み解く世界と経済A	7	兼任	講師	朝鮮語基礎2 朝鮮語展開2	兼任	講師	朝鮮語基礎 2 朝鮮語展開 2
			兼任	講師	島津 良子 (63) 〈平成30年4月〉 文学修士 ジェンダー論	兼任	講師	島津 良子 (64) 〈平成30年4月〉 文学修士 ジェンダー論	3	兼任	講師	島津 良子 (65) 〈平成30年4月〉 文学修士 ジェンダーとダイバーシティ	兼任	講師	島津 良子 (66) 〈平成30年4月〉 文学修士
			兼任	講師	梶居 佳広 (46) 〈平成30年4月〉 博士 (法学) 現代日本の政治	兼任	講師	梶居 佳広 (47) 〈平成30年4月〉 博士 (法学) 現代日本の政治	3	兼任	講師	梶居 佳広 (48) 〈平成30年4月〉 博士 (法学) 現代日本の政治	兼任	講師	ティ 梶居 佳広 (49) 〈平成30年4月〉 博士 (法学) 現代日本の政治
			兼任	講師	池田 知加 (45) 〈平成30年4月〉 博士(社会学)	兼任	講師	池田 知加 (46) 〈平成30年4月〉	3	兼任	講師	池田 知加 (47) 〈平成30年4月〉 博士(社会学)	兼任	講師	池田 知加 (48) 〈平成30年4月〉 博士(社会学)
					メディアと現代文化			メディアと現代文化				メディアと現代文化			メディアと現代文化
			兼任	講師	橋本 正志 (45) 〈平成30年4月〉 博士 (文学) 文学と社会										
			兼任	講師	岡田 律子 (39) 〈平成30年4月〉 修士(文学) Study Skillsα1	兼任	講師	岡田 律子 (40) 〈平成30年4月〉 修士 (文学) Study Skills α2	7	兼任	講師	岡田 律子 (41) 〈平成30年4月〉 修士 (文学) Study Skillsα2	兼任	講師	岡田 律子 (42) 〈平成30年4月〉 修士 (文学) Study Skills α2
					山口 未歩 (31) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)			山口 未歩 (32) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)							
			兼任	講師	(留)日本語Ⅶ(読解a) (留)日本語Ⅶ(読解b) (留)日本語Ⅶ(聴解口頭 a) (留)日本語Ⅶ(聴解口頭 b)	兼任	講師	(留) 日本語Ⅶ(文章表現a) (留) 日本語Ⅶ(文章表現b) (留) 日本語Ⅶ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅷ(聴解口頭b) (留) 日本語Ⅷ(アカデミック 日本語a) (留) 日本語Ⅷ(アカデミック 日本語b)							
					玉尾 文代 (33) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)			玉尾 文代 (34) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)				玉尾 文代 (35) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)			玉尾 文代 (36) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)
			兼任	講師	(留)日本語Ⅶ(文章表現 a) (留)日本語Ⅶ(文章表現 b) (留)日本語Ⅷ(読解a) (留)日本語Ⅷ(読解b)	兼任	講師	(留)日本語Ⅶ(文章表現a) (留)日本語Ⅶ(読解b) (留)日本語Ⅶ(聴解口頭a) (留)日本語Ⅶ(聴解口頭b)	3	兼任	講師	(留) 日本語Ⅵ (聴解口頭 a) (留) 日本語Ⅵ (聴解口頭 b) (留) 日本語Ⅵ (読解b) (留) 日本語Ⅵ (文章表現 a) (留) 日本語Ⅵ (文章表現 b)	兼任	講師	(留) 日本語VII(聴解口頭b) (留) 日本語VII(読解a) (留) 日本語VII(読解b) (留) 日本語VII(文章表現a) (留) 日本語VII(文章表現b)

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	•	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	由井 秀樹 (31) 〈平成30年4月〉 博士(学術)	兼任	講師	由井 秀樹 (32) 〈平成30年4月〉 博士(学術)						
					生命科学と倫理			生命科学と倫理						
			兼任	講師	佐藤 彰宣 (29) 〈平成30年4月〉 博士(社会学)									
					スポーツと現代社会									
			兼任	講師	山川 卓 (32) 〈平成30年4月〉 博士 (国際関係学)	兼任	講師	山川 卓 (33) 〈平成30年4月〉 博士 (国際関係学)	兼任	講師	山川 卓 (34) 〈平成30年4月〉 博士(国際関係学)	兼	壬 講師	山川 卓 (35) 〈平成30年4月〉 博士 (国際関係学)
					現代の国際関係と日本			現代の国際関係と日本			現代の国際関係と日本			現代の国際関係と日本
			兼任	講師	村上 智里 (37) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	村上 智里 (38) 〈平成30年4月〉 修士(言語教育情報学)						
			T T	<b>망남</b> 다마	(留)日本語Ⅶ(文章表現 a) (留)日本語Ⅶ(文章表現 b)	<b>米</b> 丘	Sid taih	(留)日本語Ⅷ(読解a)						
					宋 基榮 (46) 〈平成30年4月〉 博士 (国際関係学)			宋 基榮 (47) 〈平成30年4月〉 博士 (国際関係学)			宋 基榮 (48) 〈平成30年4月〉 博士 (国際関係学)			宋 基榮 (49) 〈平成30年4月〉 博士 (国際関係学)
			兼任	講師	朝鮮語展開 2	兼任	講師	朝鮮語展開1 朝鮮語で議論する社会事象B	兼任	講師	朝鮮語で伝え理解する生活世 界日 朝鮮語基礎2 朝鮮語展開2	<b>兼</b>	壬 講師	朝鮮語基礎1 朝鮮語展開 2
			兼任	講師	森 亮資 (48) 〈平成30年4月〉 修士 (社会学)	兼任	講師	森 亮資 (49) 〈平成30年4月〉 修士 (社会学)						
					科学と技術の歴史			科学と技術の歴史						
			兼任	講師	呉 英玉 (42) 〈平成30年4月〉 修士	兼任	講師	吳 英玉 (43) 〈平成30年4月〉 修士	兼任	講師	吳 英玉 (44) 〈平成30年4月〉 修士			
					中国語基礎2 中国語展開2			中国語基礎 2 中国語展開 2			中国語基礎2 中国語展開2			
			兼任	講師	梁 玉萍 (54) 〈平成30年4月〉	兼任	講師	梁 玉萍 (55) 〈平成30年4月〉						
			NO III	ML3 tests	中国語基礎2 中国語展開2	NO IX	HTTEP	中国語基礎 2 中国語展開 2 中国語で伝え理解する生活世界 A						
			兼任	講師	増田 晶子 (46) 〈平成30年4月〉 学士	兼任	講師	增田 晶子 (47) 〈平成30年4月〉 学士	兼任	講師	増田 晶子 (48) 〈平成30年4月〉 学士	兼	壬 講師	
					スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 II			スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ			スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 II			スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ
					近藤 正憲 (54) 〈平成30年4月〉			近藤 正憲 (55) 〈平成30年4月〉			近藤 正憲 (56) 〈平成30年4月〉			近藤 正憲 (57) 〈平成30年4月〉
			兼任	講師	博士(学術) (留)日本語Ⅷ(読解a) (留)日本語Ⅷ(読解b)	兼任	講師	博士(学術) (留)日本語呱(読解a) (留)日本語呱(読解b)	兼任	講師	博士(学術) (留)日本語娅(読解a) (留)日本語娅(読解b)	<b>兼</b>	壬 講師	博士(学術) (留)日本語VII(読解a) (留)日本語VII(読解b)
			兼任	講師	樫本 喜一 (53) 〈平成30年4月〉 博士(人間科学)	兼任	講師	樫本 喜一 (54) 〈平成30年4月〉 博士 (人間科学)	兼任	講師	樫本 喜一 (55) 〈平成30年4月〉 博士(人間科学)	兼	壬 講師	樫本 喜一 (56) 〈平成30年4月〉 i 博士 (人間科学)
					科学・技術と社会			科学・技術と社会			科学・技術と社会			科学・技術と社会
					塩谷 尚子 (44) 〈平成30年4月〉 修士			塩谷 尚子 (45) 〈平成30年4月〉 修士			塩谷 尚子 (46) 〈平成30年4月〉 修士			塩谷 尚子 (47) 〈平成30年4月〉 修士
			兼任	講師	(留) 日本語Ⅵ(読解a) (留) 日本語Ⅵ(読解b) (留) 日本語Ⅵ(聴解口頭 a) (留) 日本語Ⅵ(聴解口頭 b)	兼任	講師	(留)日本語™(文章表現a) (留)日本語™(文章表現b) (留)日本語™(聴解口頭b)	兼任	講師	(留) 日本語Ⅵ (文章表現 a) (留) 日本語Ⅶ (文章表現 b) (留) 日本語Ⅶ (聴解口頭 b)	<b>兼</b>	壬 講師	i (留)日本語Ⅶ(聴解口頭 b)
					辻本 桜子 (42) 〈平成30年4月〉 修士 (言語教育情報学)									
			兼任	講師	(留) 日本語VII (文章表現 a) (留) 日本語VII (文章表現 b) (留) 日本語VII (聴解口頭 a)									
					(留)日本語Ⅵ(聴解口頭 b)									

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別		氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼 兼	译任 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専業	担 • 任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名
			兼任	講師	山岡 瞳 (33) 〈平成30年4月〉 博士(人間・環境学)											
			兼任	講師	歴史観の形成 苫名 悠 (27) 〈平成30年4月〉 修士 (文学)	兼任	講師	苫名 悠 (28) 〈平成30年4月〉 修士(文学)								
					美と芸術の論理			(留)日本の文化・地理・歴史								
			兼任	講師	VASQUEZ CLAUDIO (67) 〈平成30年4月〉 Ph. D.											
					スペイン語展開2											
			兼任	講師	KOBYLACK ROBERT (30) 〈平成30年4月〉 修士 (TESOL)											
					Study Skillsβ1								L			
			兼任	講師	チョン ヒョンジョン (51) 〈平成30年4月〉 博士(学術)											
					戦争の歴史と現在								L			
			兼任	講師	片山 浩史 (36) 〈平成30年4月〉 修士(文学)	兼任	講師									
					イタリア語基礎 1 イタリア語展開 1			イタリア語基礎 1 イタリア語展開 1								
			兼任	講師	RANA GABRIELLA (41) 〈平成30年4月〉 修士 (MEMIT)	兼任	講師	RANA GABRIELLA (42) 〈平成30年4月〉 修士 (MEMIT)	3	兼任	講師	RANA GABRIELLA (43) 〈平成30年4月〉 修士 (MEMIT)	Ħ	任	講師	RANA GABRIELLA (44) 〈平成30年4月〉 修士 (MEMIT)
					イタリア語基礎 2 イタリア語展開 2			イタリア語基礎 2 イタリア語展開 2				イタリア語基礎 2 イタリア語展開 2				イタリア語基礎2 イタリア語展開2
			兼任	講師	POZZI CARLO EDOARDO (31) 〈平成30年4月〉 博士(文化史学)		講師	POZZI CARLO EDOARDO (32) 〈平成30年4月〉 博士(文化史学)		<b>・</b>	講師	POZZI CARLO EDOARDO (33) 〈平成30年4月〉 博士(文化史学)				
			XII	Did ruh	イタリア語基礎 1 イタリア語展開 1	Nr.	- HATE	イタリア語基礎 1 イタリア語展開 1		AK II	CH-2 Full	イタリア語基礎 1 イタリア語展開 1				
			兼任	講師	早川 清 (72) 〈平成30年4月〉 博士 (工学) (留) 日本の自然・科学技	兼任	講師	早川 清 (73) 〈平成30年4月〉 博士 (工学)								
					新			(留)日本の自然・科学技術 酒井 達雄	-			酒井 達雄				
			兼任	講師	(72) 〈平成30年4月〉 工学博士 現代の科学技術	兼任	講師	(73) 〈平成30年4月〉 工学博士 現代の科学技術		兼任	講師	(74) 〈平成30年4月〉 工学博士 近現代の科学技術				
					藤岡(惇			藤岡(惇)	$\ \cdot\ $			藤岡(惇	$\vdash$			藤岡惇
			兼任	講師	(70) 〈平成30年4月〉 経済学博士 平和学入門	兼任	講師	(71) 〈平成30年4月〉 経済学博士 平和学入門	3	兼任	講師	(72) 〈平成30年4月〉 経済学博士 現代平和論	熊	任	講師	(73) 〈平成30年4月〉 経済学博士 現代平和論
			兼任	講師	山崎 正史 (71) 〈平成30年4月〉 博士(工学)	並り	講師	山崎 正史 (72) 〈平成30年4月〉 博士(工学)								
			水性 	11年 EU	博士(工学) 科学的な見方・考え方	水1	- i se su	科学的な見方・考え方								
			兼任	講師	村上 由利子 (65) 〈平成30年4月〉 文学修士	兼任	講師	村上 由利子 (66) 〈平成30年4月〉 文学修士					兼	任	講師	村上 由利子 (68) 〈平成30年4月〉 文学修士
					スペイン語基礎 1 スペイン語展開 1			スペイン語基礎 1 スペイン語展開 1								スペイン語基礎 1 スペイン語展開 1
			兼任	講師	前大 純朗 (32) 〈平成30年4月〉 博士 (体育学)	兼任	講師	前大 純朗 (33) 〈平成30年4月〉	3	兼任	講師	前大 純朗 (34) 〈平成30年4月〉 博士(体育学)	床	担	助教	前大 純朗 (35) 〈平成30年4月〉 博士(体育学)
					スポーツ方法実習I			スポーツ方法実習I				スポーツ方法実習 I				スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ
						兼任	講師	HOSBACH JOSEPH M. (56) 〈平成31年4月〉 M. A.	3	兼任	講師	HOSBACH JOSEPH M. (57) 〈平成31年4月〉 M. A.	兼	任	講師	HOSBACH JOSEPH M. (58) 〈平成31年4月〉 M.A.
								English Workshop				English Workshop Study Skillsβ2				English Workshop Study Skillsβ2

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								KOPP STEPHANIE ANNA (47) 〈平成31年4月〉 修士(文学)			KOPP STEPHANIE ANNA (48) 〈平成31年4月〉 修士(文学)			KOPP STEPHANIE ANNA (49) 〈平成31年4月〉 修士(文学)
						兼任	講師	ドイツ語で伝え理解する生活世 界 A ドイツ語で伝え理解する生活世 界 B	兼任	講師	ドイツ語で議論する社会事象 A ドイツ語で議論する社会事象 B ドイツ語で伝え理解する生活	兼任	講師	ドイツ語で議論する社会事 象 A ドイツ語で議論する社会事 象 B ドイツ語で伝え理解する生
								ドイツ語で議論する社会事象A ドイツ語で議論する社会事象B			世界A ドイツ語で伝え理解する生活 世界B			活世界A ドイツ語で伝え理解する生 活世界B
						兼任	講師	NEGRON ROBERTO (50) 〈平成31年4月〉 博士(情報科学)	兼任	講師	NEGRON ROBERTO (51) 〈平成31年4月〉 博士(情報科学)			
								スペイン語で伝え理解する生活 世界 A			スペイン語で伝え理解する生 活世界B			
						兼任	講師	WONG RAYMOND HO SANG (49) 〈平成31年4月〉 M. Ed.	兼任	講師	WONG RAYMOND HO SANG (50) 〈平成31年4月〉 M. Ed.	兼任	講師	WONG RAYMOND HO SANG (51) 〈平成31年4月〉 M. Ed.
								English Workshop			English Workshop			English Workshop
						兼任	講師	伊藤 恵子 (47) 〈平成31年4月〉 修士(言語文化学)	兼任	講師	伊藤 恵子 (48) 〈平成31年4月〉 修士(言語文化学)			
								平和学入門			現代平和論			
						兼任	講師	井上 泰也 (62) 〈平成31年4月〉 文学修士						
								中国の国家と社会						
						兼任	講師	宇佐美 彰規 (46) 〈平成31年4月〉 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	宇佐美 彰規 (47) 〈平成31年4月〉 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	宇佐美 彰規 (48) 〈平成31年4月〉 修士(言語教育情報学)
								English for Career Development			English for Career Development			English for Career Development
								塩谷 直史 (51) 〈平成31年4月〉 修士(文学)			塩谷 直史 (52) 〈平成31年4月〉 修士(文学)			塩谷 直史 (53) 〈平成31年4月〉 修士(文学)
						兼任	講師	English for Career Development	兼任	講師	English for Career Development	兼任	講師	English for Career Development
						兼任	講師	横川 拓海 (27) 〈平成31年4月〉						
								スポーツ方法実習Ⅱ						
						兼任	講師	岡崎 滋樹 (31) 〈平成31年4月〉 博士 (経済学)	兼任	講師	岡崎 滋樹 (32) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)			
								戦争の歴史と現在			戦争の歴史と思想			
						ylaber Jews	講師	岡村 ビクトル勇 (37) 〈平成31年4月〉 博士(文学)	兼任	金銭 かご	岡村 ビクトル勇 (38) 〈平成31年4月〉 博士(文学)	<b>*</b>	講師	岡村 ビクトル勇 (39) 〈平成31年4月〉 博士 (文学)
						<b>末</b> 世	등록 EII)	スペイン語で読み解く世界と経 済 A スペイン語で読み解く世界と経 済 B	AK II	est till	スペイン語基礎 1 スペイン語展開 1	兼任	하는 단마	スペイン語基礎 1 スペイン語展開 1
						兼任	講師	岡野 真裕 (33) 〈平成31年4月〉 博士(学術)						
								スポーツ方法実習 I (B)						
						兼任	講師	花井 友美 (38) 〈平成31年4月〉 博士(学術)	兼任	講師	花井 友美 (39) 〈平成31年4月〉 博士 (学術)	兼任	講師	花井 友美 (40) 〈平成31年4月〉 博士(学術)
								ガストロノミックスタディプロ ジェクト I			ガストロノミックスタディプ ロジェクト I			ガストロノミックスタディ プロジェクト I
									兼任	講師	佐倉 環 (53) 〈令和2年4月〉 ·	兼任	講師	佐倉 環 (54) 〈令和2年4月〉 ·
											ガストロノミックスタディプ ロジェクト I			ガストロノミックスタディ プロジェクト I

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任 兼担 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名	╽Ĺ		担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
										兼任	講師	佐藤 健吾 (52) 〈令和2年4月〉 ·	兼任	講師	佐藤 健吾 (53) 〈令和2年4月〉 ·
												ガストロノミックスタディプ ロジェクト I			ガストロノミックスタディ プロジェクト I
										兼任	講師	野上 佳織 (45) <令和2年4月> ·	兼任	講師	野上 佳織 (46) 〈令和2年4月〉 ·
												ガストロノミックスタディプ ロジェクト I			ガストロノミックスタディ プロジェクト I
						兼任	講師	佐々木 利廣 (67) 〈平成31年4月〉 経営学修士							
								経営組織論							
								斎藤 敏康 (69) 〈平成31年4月〉 文学修士				斎藤 敏康 (70) 〈平成31年4月〉 文学修士			
						兼任	講師	中国語で読み解く世界と経済A 中国語で読み解く世界と経済B		兼任		中国語で読み解く世界と経済 A 中国語で読み解く世界と経済 B			
						兼任	講師	柴田 淳郎 (43) 〈平成31年4月〉 博士 (経営学)							
								経営戦略論							
								松井 聖一郎 (56) 〈平成31年4月〉 修士(言語教育)				松井 聖一郎 (57) 〈平成31年4月〉 修士(言語教育)			松井 聖一郎 (58) 〈平成31年4月〉 修士 (言語教育)
						兼任	講師	朝鮮語で読み解く社会と文化B 朝鮮語で議論する社会事象A		兼任	講師	朝鮮語で議論する社会事象B 朝鮮語で伝え理解する生活世 界A	兼任	講師	朝鮮語で議論する社会事象 B 朝鮮語で伝え理解する生活 世界 A
						兼任	講師	上原 健太郎 (28) 〈平成31年4月〉 博士(地域研究)		兼任	講師	上原 健太郎 (29) 〈平成31年4月〉 博士(地域研究)	兼任	講師	上原 健太郎 (30) 〈平成31年4月〉 博士(地域研究)
								戦争の歴史と現在				戦争の歴史と思想			戦争の歴史と思想
						兼任	講師	森 類臣 (39) 〈平成31年4月〉 博士(メディア学)		兼任	講師	森 類臣 (40) 〈平成31年4月〉 博士(メディア学)			
								朝鮮語展開 2				朝鮮語展開 1			
						兼任	講師	神澤 克徳 (33) 〈平成31年4月〉 博士(人間・環境学)		兼任	講師	神澤 克徳 (34) 〈平成31年4月〉 博士 (人間・環境学)	兼任	講師	神澤 克徳 (35) 〈平成31年4月〉 博士 (人間・環境学)
								English for Career Development				English for Career Development			English for Career Development
						兼任	講師	杉山 敬 (32) 〈平成31年4月〉		兼任	講師	杉山 敬 (33) 〈平成31年4月〉	兼担	助教	杉山 敬 (34) 〈平成31年4月〉
								スポーツ方法実習 I				スポーツ方法実習Ⅰ			スポーツ方法実習 I
						兼任	講師	西原 茂樹 (44) 〈平成31年4月〉 博士 (社会学)		兼任	講師	西原 茂樹 (45) 〈平成31年4月〉 博士 (社会学)	兼任	講師	西原 茂樹 (46) 〈平成31年4月〉 博士 (社会学)
						igspace		スポーツの歴史と発展				スポーツの歴史と発展			スポーツの歴史と発展
						兼任	講師	村山 皓 (72) 〈平成31年4月〉 博士 (政治学)		兼任	講師	村山 皓 (73) 〈平成31年4月〉 博士 (政治学)	兼任	講師	村山 皓 (74) 〈平成31年4月〉 博士(政治学)
								災害と安全				災害と安全			災害と安全
						兼任	講師								
						$\  - \ $		スポーツ方法実習Ⅱ							11 to 12 to 12.
						兼任	講師	竹垣 淳也 (28) 〈平成31年4月〉		兼任	講師	竹垣 淳也 (29) 〈平成31年4月〉	兼任	講師	竹垣 淳也 (30) 〈平成31年4月〉
								スポーツ方法実習 I				スポーツ方法実習 I			スポーツ方法実習 I
						兼任	講師	長谷川 夏輝 (29) 〈平成31年4月〉 博士(スポーツ健康科学)		兼任	講師	長谷川 夏輝 (30) 〈平成31年4月〉 博士(スポーツ健康科学)	兼担	助教	長谷川 夏輝 (31) 〈平成31年4月〉 博士(スポーツ健康科学)
								スポーツ方法実習Ⅱ				スポーツ方法実習Ⅱ			スポーツ方法実習Ⅱ

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専信 兼担 兼任	旦・ 壬	能名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専行兼担	担 · 任	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名				担当授業科目名			担当授業科目名
						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	:任 譚	<b>貴師</b> ・	梅本 英二 (61) 〈平成31年4月〉 博士(文化人類学)	兼	任	講師	梅本 英二 (62) 〈平成31年4月〉 博士 (文化人類学)			
									スペイン語基礎 1				スペイン語基礎 1			
						兼	任 請	<b>黄師</b>	樋口 摩彌 (33) 〈平成31年4月〉 博士(メディア学)					兼任	講師	樋口 摩彌 (35) 〈平成31年4月〉 博士 (メディア学)
									歴史観の形成							歴史観の形成
						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	:任 譚	<b>準師</b>	福間 真央 (34) 〈平成31年4月〉 博士(人類学)							
									スペイン語基礎 1							
						*	任 譚	養師	豊吉 巧也 (32) 〈平成31年4月〉 博士(工学)	*	6任	講師	豊吉 巧也 (33) 〈平成31年4月〉 博士(工学)			
								let trib	スポーツ方法実習Ⅱ	AK	KIL	Die Erih	スポーツ方法実習Ⅱ			
									梁 京姫 (61) 〈平成31年4月〉 博士(経済学)				梁 京姫 (62) 〈平成31年4月〉 博士 (経済学)			梁 京姫 (63) 〈平成31年4月〉 博士 (経済学)
						<b>兼</b>	:任 誹	<b>青師</b>	朝鮮語基礎 2	兼	任	講師	朝鮮語で読み解く世界と経済 A 朝鮮語基礎 1 朝鮮語展開 1	兼任	講師	朝鮮語で読み解く世界と経済A 朝鮮語基礎 1 朝鮮語展開 1 (副)朝鮮語で伝え理解する生活世界B
						<b>兼</b>	:任 請	<b>黄師</b>	林 茂澤 (74) 〈平成31年4月〉 修士(史学)							
									朝鮮語基礎 1 朝鮮語展開 2							
						兼	:任   詳	<b>講師</b>	鷲尾 祐子 (53) 〈平成31年4月〉 博士(文学)	兼	任	講師	鷲尾 祐子 (54) 〈平成31年4月〉 博士(文学)	兼任	講師	鷲尾 祐子 (55) 〈平成31年4月〉 博士(文学)
								ľ	中国語展開 1				中国語展開 1			中国語展開 1 中国語基礎 1
										兼	使任	講師	天野 祥吾 (33) 〈令和2年4月〉 修士 (人間科学)			
								•								
													吉田 秀生			吉田 秀生
										兼	任	講師	(71) 〈令和2年4月〉 文学修士	兼任	講師	吉田 秀生 (72) 〈令和2年4月〉 文学修士
													Study Skillsα1			Study Skillsα1
										兼	任	講師	北村 琴美 (47) 〈令和2年4月〉 博士 (人文科学)	兼任	講師	北村 琴美 (48) 〈令和2年4月〉 博士(人文科学)
													メンタルヘルス			メンタルヘルス
										<b>兼</b>	使任	講師	RIES TINA ADRIANA (65) 〈令和2年4月〉 MA Education	兼任	講師	RIES TINA ADRIANA (66) 〈令和2年4月〉 MA Education
													Study Skillsβ2			Study Skillsβ1 Study Skillsβ2
										兼	任	講師	SUGIMOTO MONIKA (53) 〈令和2年4月〉 修士(文学)			
													ドイツ語基礎2 ドイツ語展開2 TOWNSEND NAKAI LEON (39)			TOWNSEND NAKAI LEON (40)
										兼	任	講師	(39) 〈 <b>令和2年4月</b> 〉 TESOL	兼任	講師	(40) 〈令和2年4月〉 TESOL
													Study Skillsβ1 Study Skillsβ2 花木 完爾			Study Skillsβ1 Study Skillsβ2
										<b>兼</b>	任	講師	花木 完爾 (33) 〈令和2年4月〉 博士 (経済学) 科学と技術の歴史			
													高 茜 (47) 〈令和2年4月〉 博士(学術)			
										<b>兼</b>	任	講師	博士(学術) 中国語で伝え理解する生活世 界 A			

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼兼	名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専兼兼の	任・ 担・ 任 別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			•	担当授業科目名			担当授業科目名
									ŧ	<b>兼任</b>	講師	森 寿仁 (31) 〈令和2年4月〉 博士 (体育学)			
												スポーツのサイエンス			
												村岡 未歩 (33) 〈令和2年4月〉 修士(言語教育情報学)			村岡 未歩 (34) 〈令和2年4月〉 修士(言語教育情報学)
									芽	<b>兼任</b>	講師	(留) 日本語 (職解口頭 a) (留) 日本語 (議解 a) (留) 日本語 (議解 b) (留) 日本語 (文章表現 a) (留) 日本語 (文章表現 b) (留) 日本語 (アカデミック日本語 a) (留) 日本語 (アカデミック日本語 a)	兼任	講師	(留)日本語 <b>Ⅷ</b> (聴解口頭 b)
									ŧ	<b>兼任</b>	講師	大久保 友博 (37) 〈令和2年4月〉 博士 (人間・環境学)	兼任	講師	大久保 友博 (38) 〈令和2年4月〉 博士(人間·環境学)
												メディアと図書館			メディアと図書館
									ŧ	<b>兼任</b>	講師	大西 祥惠 (35) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)	兼任	講師	大西 祥惠 (36) 〈令和2年4月〉 博士(文学)
												Study Skillsα1			Study Skillsα1
									ŧ	<b>液任</b>	講師	竹内 哲治 (55) 〈令和2年4月〉 博士 (経済学)			
									L			ファイナンス			
									身	<b>兼任</b>	講師	馬渕 浩一 (62) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)	兼任	講師	馬渕 浩一 (63) 〈令和2年4月〉 博士 (工学)
												科学・技術と社会			科学・技術と社会
												牧野 広樹 (27) 〈令和2年4月〉 修士 (人間・環境学)			
									**************************************	<b>兼任</b>	講師	ドイツ語で読み解く社会と文 化A ドイツ語で読み解く社会と文 化B ドイツ語で読み解く世界と経 済B ドイツ語基礎 1 ドイツ語展開 1			
									ŧ	<b>兼任</b>	講師	山口 里美 (49) 〈令和2年4月〉 修士(理学) (留)日本の自然・科学技術	兼任	講師	山口 里美 (50) 〈令和2年4月〉 修士 (理学) (留) 日本の自然・科学技 術
									ŧ	<b>兼任</b>	講師	周 艶 (38) 〈令和2年4月〉 博士 (経済学)	兼任	講師	周 艶 (39) 〈令和2年4月〉 博士(経済学)
												行動科学 行動経済学			行動科学 行動経済学
									ŧ	<b>兼任</b>	講師	陳 韻如 (47) 〈令和2年4月〉 博士 (経済学)			
												経営戦略論			
									身	<b>Ě任</b>	講師	BOVA ELIO (32) 〈令和2年4月〉 博士(文学)			
												イタリア語基礎 1 イタリア語展開 1			
									ŧ	<b>兼任</b>	講師	山口 尚 (41) 〈令和2年4月〉 博士 (人間・環境学)	兼任	講師	山口 尚 (42) 〈令和2年4月〉 博士 (人間・環境学)
												論理と思考			論理と思考
									ŧ	<b>兼任</b>	講師	上原 潔 (41) 〈令和2年4月〉 博士 (神学)	兼任	講師	上原 潔 (42) 〈令和2年4月〉 博士 (神学)
												宗教と社会			宗教と社会

Part   Part	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	<del>-</del>	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
																担当授業科目名
### 15											兼任	講師	(72) 〈令和2年4月〉	兼任	講師	(73) 〈令和2年4月〉
													科学的な見方・考え方			科学的な見方・考え方
1											兼任	講師	(36) 〈令和2年4月〉	兼任	講師	(37) 〈令和2年4月〉
### 201													中国語基礎2 中国語展開2			中国語基礎 2 中国語展開 2
## 25											兼任	講師	(39) 〈令和2年4月〉	兼任	講師	八嶋 有司 (40) 〈令和2年4月〉 修士(メディア表現)
# 2													映像と表現			映像と表現
### 200											兼任	講師	(47) 〈令和2年4月〉			
### 1985													行動科学			
日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日											兼任	講師	〈令和2年4月〉			
2													(留)日本の文化・地理・歴 史			
単型											兼任	講師	(34) 〈令和2年4月〉 法務博士(専門職)			
東在 美的   東在 美和   東西   東西   東西   東西   東西   東西   東西   東							┨┠						現代社会と法			
大杯・フガル製用   大杯・工作										兼任	講師	(27) 〈令和2年4月〉 博士(スポーツ健康科学)	兼任	講師	(28) 〈令和2年4月〉 博士 (スポーツ健康科学)	
表述   類が   第二 (末十・ケア接続学)   表述   表述   表述   表述   表述   表述   表述   表													スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 Ⅱ			スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 II
大年 大田   10   10   10   10   10   10   10   1											兼任	講師	(27) 〈令和2年4月〉 博士 (スポーツ健康科学)			
#任 調節 (40(44))													スポーツ方法実習 I スポーツ方法実習 II			
大平 浩空 (48)											兼任	講師	(44) 〈令和2年4月〉 博士(文学)	兼任	講師	〈令和2年4月〉 博士(文学)
(47) (47) (47) (47) (47) (47) (47) (47)							┦┞									
											兼任	講師	(47) 〈令和2年4月〉	兼任	講師	(48) 〈令和2年4月〉
※任 講師   1 (改集利字)   ※任 講師   1 (改集利字)   1 (改集利字)   1 (改集利字)   1 (改集利字)   1 (改集利字)   1 (改集利字)   1 (公集利字)   1 (公集科字)   1													中国の国家と社会			中国の国家と社会
全 秀樹 (49) (49) (49) (49) (49) (49) (49) (49)											兼任	講師	(38) 〈令和2年4月〉	兼任	講師	松永 歩 (39) 〈令和2年4月〉 博士 (政策科学)
業任 講師 (令和2年4月)   様士 (文学)   東任 講師 (令和2年4月)   様士 (文学)   中国の国家と社会   中国の国家と社会   中国の国家と社会   中国の国家と社会   中国の国家と社会   中国の国家と社会   本田 大郎 (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40) (40)													社会思想史			社会思想史
#任 講師											兼任	講師	(49) 〈令和2年4月〉 博士(文学)	兼任	講師	〈令和2年4月〉 博士(文学)
************************************							$\left\{ \begin{array}{c} \downarrow \\ \downarrow \end{array} \right\}$									中国の国家と社会
兼任   講師											兼任	講師	(40) 〈令和2年4月〉 博士(教育学)	兼任	講師	(41) 〈令和2年4月〉 博士(教育学)
兼任 講師				<u> </u>			┨┞									
											兼任	講師	(62) 〈令和2年4月〉 文学修士	兼任	講師	(63) 〈令和2年4月〉 文学修士
													ドイツ語で読み解く世界と経 済 A			ドイツ語で読み解く世界。 経済 A
											兼任	講師	(59) 〈令和2年4月〉			
Study Skills \alpha 1							$  \  $						Study Skillsα1			

兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	7	専任・ 兼担・ か別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任 兼担 兼任 の別	₫・ E	战名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
										-	兼任	講師	富澤 公子 (72) 〈令和2年4月〉 修士	<b>*</b>	任調	師	富澤 公子 (73) 〈令和2年4月〉 修士
													社会と福祉 				社会と福祉
											兼任	講師	三浦 俊介 (63) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)	<b>兼</b>	任訓	師	三浦 俊介 (64) 〈令和2年4月〉 博士 (文学)
													文学と社会				文学と社会
														<b>兼</b>	任 講	師	山本 淳 (51) 〈令和3年4月〉 博士(文学)
																	京都学
														兼	任訓	師	法貴 あゆみ (48) 〈令和3年4月〉 修士 (言語教育情報学) (留) 日本語VII (文章表現 b)
														兼	任訓	師	谷崎 友紀 (31) 〈令和3年4月〉 博士(文学) (留) 日本の文化・地理・ 歴史
														兼	任調	師	中田 友貴 (30) 〈令和3年4月〉 博士 (文学)
						-				-							教養ゼミナール
						_								· · ·	任 講	師	SHIN JUHYUNG (44) 〈令和3年4月〉 博士(学術)
										-							Liberal Arts Seminar
														兼	任 講	師	前田 康二 (53) 〈令和3年4月〉 English for Career
						-				-							Development
														兼	任訓	師	掛川 直之 (39) 〈令和3年4月〉 博士(創造都市)
																	教養ゼミナール
						-								<b>兼</b>	任調	師	坂井 めぐみ (39) 〈令和3年4月〉 博士 (学術)
						-											教養ゼミナール
														· 兼	任訓	師	桐原 尚之 (35) 〈令和3年4月〉 博士 (学術)
																	教養ゼミナール
														兼	任 講	飾	小澤 悠 (30) 〈令和3年4月〉 博士(スポーツ科学)
						-				-							スポーツ方法実習 II (B)
														<b>兼</b>	任 講	師	岡田 華奈 (32) 〈令和3年4月〉 博士 (経営学)
																	管理会計論
															任 講	師	真田 正次 (59) 〈令和3年4月〉 博士 (経済学)
																	アカウンティング
														     兼 	任 講	師	小松原 郁 (36) 〈令和3年4月〉 博士 (芸術学)
																	イタリア語基礎 1 イタリア語展開 1
														兼	任調	師	GURNEY PHILIP (39) 〈令和3年4月〉 Master of Arts
																	English Workshop Study Skillsβ1

専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専兼兼の	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・ 兼担・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	兼 兼	任 · ŧ担 · ŧ任 )別	職名	氏 名 (年 齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名				担当授業科目名
												3	兼任	講師	森 亜紀子 (40) 〈令和3年4月〉 修士 (農学)
															戦争の歴史と思想
												5	兼任	講師	浜田 敦也 (27) 〈令和3年4月〉 修士 (商学)
															科学と技術の歴史
												3	兼任	講師	中井 美訪子 (61) 〈令和3年4月〉 Dottore in Lettere
															イタリア語基礎 1 イタリア語展開 1
												3	兼任	講師	PEDOJA EDARDO (46) 〈令和3年4月〉 修士(神学文学)
															イタリア語基礎 1
												3	兼任	講師	嚴 敞俊 (58) 〈令和3年4月〉 政治学修士
															朝鮮語展開 2

- (注)・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
  - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
  - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の教員全て(兼任, 兼担教員を含む。) を黒字で記入してください。
  - その上で、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字としてください。**
  - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教員名簿」を確認してください。・ 年齢は、それぞれの年度の5月1日時点の満年齢を記入してください。
  - ・ 専任(専門職大学等は専、実専、実(研)、実み)、兼担、兼任の順に記入してください。
  - ・ 不要な年度(平成30年度開設であれば平成29年度)の表は適宜削除し、詰めてください。

### 【平成30年度】

```
・國枝 里美教授において、担当科目の見直しにより1科目追加
・早川 貴教授において、担当科目の見直しにより1科目削除
・本田 豊教授において、担当科目の見直しにより2科目削除
・松原 豊彦教授において、担当科目の見直しにより2科目削除
・南 直人教授において、担当科目の見直しにより1科目削除
・鎌谷 かおる准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加
・木村 裕樹准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・2科目削除
・野中 朋美准教授において、担当科目の見直しにより1科目削除
・遠藤 英樹 (兼担) 教授において、担当科目の配当年次が3年次以上のみのため、就任を平成30年4月から平成32年4月に変更
・大坂 博幸 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・大西 祥世(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・加國 尚志(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・金丸 裕一(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目の変更
・川方 裕則 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により担当科目を1科目削除
・川村 健一郎 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・北尾 宏之 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・北岡 明佳 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・吉 沅洪 (兼担) 教授において、担当科目の配当年次が3年次以上のみのため、就任を平成30年4月から平成32年4月に変更
・君島 東彦 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・権 学俊(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・GRAEWE GUDRUN(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・後藤 一成(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・斎藤 真緒 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・佐々 充昭 (兼担) 教授において、担当科目の配当年次が3年次以上のみのため、就任を平成30年4月から平成32年4月に変更
・重森 臣広(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・末近 浩太 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・瀧本 和成 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・鄭 雅英(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目を2科目削除
・鳥居 朋子 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・仲井 邦佳 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・中村(日暮)ちどり (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・西林 孝浩 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・西村 めぐみ (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・盧 載玉 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・花崎(花﨑) 知則(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・福間 良明(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・藤田 智弘 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・藤原(松尾)智栄美 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・堀 雅晴 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・堀江(荻野)未来(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目を3科目削除
・本田 稔 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・松原 洋子(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・松本 朗 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・松本 保宣(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・南野 泰義(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・峯元 高志(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・山崎 有恒 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により担当科目を2科目削除
・湯山 智之 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・吉田 友彦 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・米山 裕 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・安保 寛尚(兼担)准教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目の変更
・石川 (児玉) 涼子 (兼担) 准教授において、所属学部(機関) の都合により就任辞退
・上田 憲嗣(兼担)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・小田 美佐子 (兼担) 准教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・0' NEILL BYRON L. (LESTER) (兼担) 准教授において、担当科目の配当年次が2年次以上のみのため、就任を平成30年4月から平成31年4月に変更
・金 友子 (兼担) 准教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・崎山 治男 (兼担) 准教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・TAILLANDIER DENIS (兼担) 准教授において、所属学部(機関) の都合により就任辞退
・千川 哲生(兼担)准教授において、担当科目の配当年次が2年次以上のみのため、就任を平成30年4月から平成31年4月に変更
・長澤 麻子 (兼担) 准教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・永浜 明子(兼担)准教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目の変更
・中村(安田)真悟 (兼担) 准教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・長谷川 賢(兼担)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・花岡 和聖(兼担)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・林 芳紀 (兼担) 准教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・松尾 剛 (兼担) 准教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
・三須 祐介 (兼担) 准教授において、所属学部 (機関) の都合により就任辞退
 山口 洋典 (兼担) 准教授において、所属学部 (機関) の都合により担当科目を2科目削除
・山崎 文徳(兼担)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
・山中 司 (兼担) 准教授において、所属学部 (機関) の都合により担当科目を2科目追加
・紀國 洋 (兼担) 教授において、新しく科目を担当することとなり就任
・中村 彰憲 (兼担) 教授において、新しく科目を担当することとなり就任
・PRESTON NATHANIEL H. (兼担) 教授において、新しく科目を担当することとなり就任
・以下の教員を新しく任用
木本 伸(兼担)教授、田中 力(兼担)教授、曹 瑞林(兼担)教授、手嶋 教之(兼担)教授、黒木 正樹(兼担)教授、西山 昭彦(兼担)教授、飯田 和敏(兼担)教授、3
宮 周平(兼担)教授、辻下 徹(兼担)教授、高橋 博幸(兼担)教授、唐鎌 直義(兼担)教授、金森 雅夫(兼担)教授、藤 健一(兼担)教授、佐藤 善治(兼担)教授、稲
葉 和夫(兼担)教授、浅田 和史(兼担)教授、今田 治(兼担)教授、塚口 博司(兼担)教授、遠藤 保子(兼担)教授、兵藤 友博(兼担)教授、生田 真人(兼担)教授、
高尾 克樹 (兼担) 教授、田中 祐二 (兼担) 教授、坂本 利子 (兼担) 教授、薬師寺 公夫 (兼担) 教授、羽谷 沙織 (兼担) 准教授、吉田 満梨 (兼担) 准教授、村上 剛 (兼
担)准教授、藤本 学(兼担)准教授、秋吉 恵(兼担)准教授、石塚 健(兼担)准教授、田辺 加恵(兼担)准教授、KANDUBODA P. B(兼担)准教授、菅 唯志(兼担)助教、
|平野| 史朗(兼担)助教、福谷| 充輝(兼担)助教、正木| 聡(兼担)助教、寺田| 昌史(兼担)助教、佐藤| 隆彦(兼担)助教、有光| 琢磨(兼担)助教、金| 成恩(兼担)助教、
宮下 聖史 (兼担) 講師、近藤 雪絵 (兼担) 講師、山下 美朋 (兼担) 講師、船田 智史 (兼担) 講師、POND CHRISTOPHER (兼担) 、南 裕恵 (兼担) 講師、小林 香保里 (兼
担)講師、ARRIETA DANIEL(兼担)講師、EDSALL DOMINIC GUY(兼担)講師、PORST JACQUELINE(兼担)講師、THANYAWATPOKIN BEN(兼担)講師、妹尾 智美(兼担)講師、青
木 幸子(兼担)講師、KENNEDY OLIVIA(兼担)講師、EDWARDS LORAN(兼担)講師、丸田 祥一(兼担)講師、山本 由実(兼担)講師、VIGNERON CAROLINE(兼担)講師、瀬戸
義降(兼担)講師、NGUYEN MULIA TEGUH(兼担)講師、MEYER PAUL ANDRE(兼担)講師、陳 敏(兼担)講師、上田 俊介(兼担)講師、大河内 瞳(兼担)講師、篠原 康男
(兼担)講師、大島 雄治(兼担)講師、古屋 孝生(兼担)講師、LIM CHRISTINA(兼担)講師、神田 浩史(兼任)講師、青木 アンヘリカ(兼任)講師、村本 容子(兼任)
講師、FARON ANTOINE(兼任)講師、青柳 雅文(兼任)講師、中山 明子(兼任)講師、中山 悌一(兼任)講師、藤田 悟(兼任)講師、水谷 憲一(兼任)講師、中野 克彦
(兼任) 講師、サバティニ 容子 (兼任) 講師、安 聖民 (兼任) 講師、後藤 久美子 (兼任) 講師、前田 悦子 (兼任) 講師、藤枝 美穂 (兼任) 講師、田中 善紀 (兼任) 講
師、北村 亜耶(兼任)講師、岡本 絹子(兼任)講師、川本 真也(兼任)講師、岡田 悠佑(兼任)講師、久米 朋子(兼任)講師、阪上 潤(兼任)講師、岩瀬 雅紀(兼任)
|講師、吉原 あけみ(兼任)講師、由水 千景(兼任)講師、SONG EUN YOUNG(兼任)講師、仁子 寿晴(兼任)講師、磯部 淳史(兼任)講師、加登本 仁(兼任)講師、平野
|敬和(兼任)講師、GEORGIOU GEORGIOS(兼任)講師、大和 文雄(兼任)講師、OLSSON DANIEL THOMAS(兼任)講師、高木 敏美(兼任)講師、長澤 高明(兼任)講師、新野
|守(兼任)講師、福井 雅美(兼任)講師、巳波 義典(兼任)講師、平尾 昌宏(兼任)講師、藤井 美恵子(兼任)講師、井上 恵子(兼任)講師、安田 晋也(兼任)講師、
中川 節子(兼任)講師、齋藤 真司(兼任)講師、上出 浩(兼任)講師、長内 優美子(兼任)講師、李 雨洲(兼任)講師、島津 良子(兼任)講師、梶居 佳広(兼任)講
▇師、池田 知加(兼任)講師、橋本 正志(兼任)講師、岡田 律子(兼任)講師、山口 未歩(兼任)講師、玉尾 文代(兼任)講師、由井 秀樹(兼任)講師、佐藤 彰宣(兼
|任)講師、山川| 卓(兼任)講師、村上| 智里(兼任)講師、宋| 基榮(兼任)講師、森| 亮資(兼任)講師、呉| 英玉(兼任)講師、梁| 玉萍(兼任)講師、増田| 晶子(兼任)講
|師、近藤 正憲(兼任)講師、樫本 喜一(兼任)講師、塩谷 尚子(兼任)講師、辻本 桜子(兼任)講師、山岡 瞳(兼任)講師、苫名 悠(兼任)講師、VASQUEZ CLAUDIO(兼
任)講師、KOBYLACK ROBERT(兼任)講師、チョン ヒョンジョン(兼任)講師、片山 浩史(兼任)講師、RANA GABRIELLA(兼任)講師、POZZI CARLO EDOARDO(兼任)講師、
早川 清(兼任)講師、酒井 達雄(兼任)講師、藤岡 惇(兼任)講師、山崎 正史(兼任)講師、村上 由利子(兼任)講師、前大 純朗(兼任)講師
```

### 【令和元年度】

```
・朝倉 敏夫教授において、担当科目の見直しにより1科目追加
・天野 耕二教授において、担当科目の見直しにより2科目削除
・阿良田 麻里子教授において、担当科目の見直しにより1科目削除
・石田 雅芳教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・2科目削除
・大和田 和治教授において、担当科目の見直しにより4科目削除
・國枝 里教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・2科目削除
・清水 裕子教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・5科目削除
・田中 浩子教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・2科目削除
・新山 陽子教授において、担当科目の見直しにより2科目削除
・早川 貴教授において、担当科目の見直しにより2科目追加・3科目削除
・本田 豊教授において、担当科目の見直しにより3科目削除
・増山 律子教授において、担当科目の見直しにより2科目追加・2科目削除
・松原 豊彦教授において、担当科目の見直しにより2科目削除
・南 直人教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・1科目削除
・和田 有史教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・3科目削除
・小沢 道紀準教授において、担当科目の見直しにより1科目削除
・鎌谷 かおる准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加
・保井 智香子準教授において、担当科目の見直しにより1科目削除
吉積 巳貴の職位を准教授から教授に変更
・吉積 巳貴教授において、担当科目の見直しにより1科目追加
・YOTOVA, Maria Ivanova准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加
・平成31年4月本田 智巳助教就任。平成30年11月教員審査済み
・大野 裕 (兼担) 教授において、担当科目の見直しにより5科目追加・4科目削除
・金丸 裕一 (兼担) 教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・1科目削除
・川方 裕則 (兼担) 教授において、担当科目の見直しにより1科目削除
・GRAEWE GUDRUN (兼担) 教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・6科目削除
・鄭 雅英 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により担当科目を2科目削除
・鳥居 朋子 (兼担) 教授において、担当科目の見直しにより1科目削除
・中川 洋子 (兼担) 教授において、担当科目の見直しにより4科目削除
・中村(日暮)ちどり(兼担)教授において、担当科目の見直しにより2科目追加
・細貝 健司 (兼担) 教授において、担当科目の見直しにより2科目追加
・堀江(荻野)未来 (兼担) 教授において、所属学部 (機関) の都合により担当科目を3科目削除
・山崎 有恒(兼担)教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目を2科目削除
・以下の(兼担)教授を任用
紀國 洋、中村 彰憲、木本 伸、田中 力、曹 瑞林、手嶋 教之、黒木 正樹、西山 昭彦、飯田 和敏、二宮 周平、辻下 徹、高橋 博幸、唐鎌 直義、金森 雅夫、佐藤 善治、稲
葉 和夫、浅田 和史、塚口 博司、兵藤 友博、生田 真人、田中 祐二、坂本 利子、薬師寺 公夫、岡本 直輝、沖 裕貴、宮本 十至子、黒川 清登、山岡 憲史、山岸 典子、田
口 道昭、島田 幸司、中島 淳、古川 彰、小幡 範雄、仲間 裕子、東山 篤規、萩原 啓、薄井 道正、文 京洙、龍澤 邦彦、鈴木 桂子
・安保 寛尚 (兼担) 准教授において、所属学部 (機関) の都合により担当科目の変更
・永浜 明子 (兼担) 准教授において、所属学部 (機関) の都合により担当科目の変更
・山口 洋典 (兼担) 准教授において、所属学部 (機関) の都合により担当科目を1科目追加・3科目削除
・山中 司 (兼担) 准教授において、所属学部 (機関) の都合により担当科目を2科目追加
・以下の(兼担)准教授を任用
羽谷 沙織、吉田 満梨、藤本 学、秋吉 恵、石塚 健、田辺 加恵、KANDUBODA P. B、田原 憲和、豊田 祐輔、杉浦 香織、河井 亨、HAIMES PAUL WILLIAM、長田 尚子、
・以下の(兼担)助教を任用
平野 史朗、福谷 充輝、正木 聡、有光 琢磨、金 成恩、苅谷 千尋、JOHNSON CHRISTOPHER、石原 悠子、MARQUEZ GIAN POWELL
・山下 美朋の職位を講師から准教授に変更
・以下の(兼担)講師を任用
ARRIETA DANIEL, CISNEROS MANUEL, EDSALL DOMINIC GUY, EDWARDS LORAN, FASSBENDER ISABEL, KENNEDY OLIVIA, MEYER PAUL ANDRE, NGUYEN MULIA TEGUH, POND
CHRISTOPHER、SAUCEDO DANIEL、THANYAWATPOKIN BEN、VIGNERON CAROLINE、阿部 沙織、宮下 聖史、宮脇 かおり、近藤 雪絵、金 仁姫、古屋 孝生、山本 由実、篠原 康男、
|小林||香保里、瀬戸||義隆、青木||幸子、増田||展大、大島||雄治、張||黎、長||憲一郎、陳||敏、塚本||瑞香、田村||彩子、南||裕恵、妹尾| 智美、林嵜||伸二
・以下の(兼任)講師を任用
FARON ANTOINE、GEORGIOU GEORGIOS、HOSBACH JOSEPH M.、KOPP STEPHANIE ANNA、NEGRON ROBERTO、OLSSON DANIEL THOMAS、POZZI CARLO EDOARDO、RANA GABRIELLA、SONG EUN
YOUNG、WONG RAYMOND HO SANG、サバティニ 容子、安 聖民、安井 大輔、伊藤 恵子、井上 恵子、井上 泰也、宇佐美 彰規、塩谷 尚子、塩谷 直史、横川 拓海、岡崎 滋樹、
岡田 悠佑、岡田 律子、岡本 絹子、岡野 真裕、花井 友美、樫本 喜一、梶居 佳広、岩瀬 雅紀、吉原 あけみ、久米 朋子、玉尾 文代、近藤 正憲、呉 英玉、後藤 久美子、
高木 敏美、佐々木 利廣、阪上 潤、山口 未歩、山崎 正史、山川 卓、柴田 淳郎、酒井 達雄、松井 聖一郎、上原 健太郎、上出 浩、新野 守、森 亮資、森 類臣、神澤 克
徳、仁子 寿晴、水谷 憲一、杉山 敬、西原 茂樹、青木 アンヘリカ、青柳 雅文、川本 真也、前大 純朗、前田 悦子、宋 基榮、早川 清、増田 晶子、村山 皓、村上 智里、
村上 由利子、大和 文雄、瀧 千波、池田 知加、竹垣 淳也、中川 節子、長谷川 夏輝、長澤 高明、田中 善紀、島津 良子、藤井 美恵子、藤岡 惇、藤枝 美穂、藤田 悟、苫
名 悠、梅本 英二、樋口 摩彌、福井 雅美、福間 真央、兵藤 友博、平尾 昌宏、片山 浩史、豊吉 巧也、北村 亜耶、巳波 義典、由井 秀樹、由水 千景、李 雨洲、梁 京姫、
梁 玉萍、林 茂澤、鷲尾 祐子、齋藤 真司
```

### 【令和2年度】

```
・朝倉 敏夫において、担当科目の見直しにより1科目削除
・荒木 一視において、担当科目の見直しにより1科目追加
・阿良田 麻里子において、担当科目の見直しにより3科目削除・2科目追加
・井澤 裕司において、研究専念期間により7科目削除
・石田 雅芳において、担当科目の見直しにより3科目削除
・大和田 和治において、担当科目の見直しにより5科目削除
・金井 壽宏において、担当科目の見直しにより2科目追加
・國枝 里美において、担当科目の見直しにより5科目削除・1科目追加
・清水 裕子において、担当科目の見直しにより3科目削除
・高田 剛司において、担当科目の見直しにより2科目削除・2科目追加
・田中 浩子において、担当科目の見直しにより6科目削除
・谷垣(荻野)和則において、担当科目の見直しにより4科目削除
・新山 陽子において、担当科目の見直しにより2科目削除
・西村(山本)直子において、担当科目の見直しにより1科目追加
・早川 貴において、担当科目の見直しにより6科目削除・1科目追加
・本田 豊において、担当科目の見直しにより3科目削除
・増山 律子において、担当科目の見直しにより2科目削除・2科目追加
・松原 豊彦において、担当科目の見直しにより2科目削除
・南 直人において、担当科目の見直しにより1科目削除
・和田 有史において、研究専念期間により9科目削除
・小沢 道紀の職位を准教授から教授に変更
・小沢 道紀において、担当科目の見直しにより2科目削除
・鎌谷 かおるにおいて、担当科目の見直しにより2科目削除・1科目追加
・木村 裕樹において、担当科目の見直しにより4科目削除
・酒井 絢美において、担当科目の見直しにより2科目削除
・野中 朋美において、担当科目の見直しにより1科目削除
・安井 大輔において、担当科目の見直しにより3科目削除
・保井 智香子において、担当科目の見直しにより2科目削除
・吉積 巳貴の職位を准教授から教授に変更
・加部 勇一郎を新たに任用(専・准教授)
・本田 智巳を新たに任用(専・助教)
・山中 祥子において、担当科目の見直しにより1科目削除・1科目追加
・大野 裕において、担当科目の見直しにより4科目削除・4科目追加
・金丸 裕一において、担当科目の見直しにより1科目削除・2科目追加
・川方 裕則において、担当科目の見直しにより1科目削除
・瀧本 和成において、担当科目の見直しにより1科目削除・2科目追加
・鄭 雅英において、担当科目の見直しにより6科目削除
・鳥居 朋子において、担当科目の見直しにより1科目削除
・中川 洋子において、担当科目の見直しにより6科目削除・1科目追加
・中村(日暮)ちどりにおいて、担当科目の見直しにより6科目削除
・細貝 健司において、担当科目の見直しにより2科目追加
・堀 雅晴において、担当科目の見直しにより1科目削除
・堀江(荻野)未来において、担当科目の見直しにより5科目削除
・山崎 有恒において、担当科目の見直しにより2科目削除・1科目追加
・永浜 明子において、担当科目の見直しにより1科目削除・1科目追加
・長谷川 賢において、担当科目の見直しにより10科目削除
・山崎 文徳において、担当科目の見直しにより1科目削除・1科目追加
・山中 司において、担当科目の見直しにより1科目削除・9科目追加
・以下の者を任用(兼担・兼任)
庵逧 由香、伊藤 隆基、紀國 洋、中村 彰憲、木本 伸、田中 力、曹 瑞林、手嶋 教之、黒木 正樹、西山 昭彦、
辻下 徹、高橋 博幸、金森 雅夫、稲葉 和夫、浅田 和史、塚口 博司、兵藤 友博、生田 真人、田中 祐二、坂本 利子、
薬師寺 公夫、岡本 直輝、沖 裕貴、宮本 十至子、黒川 清登、山岡 憲史、山岸 典子、島田 幸司、小幡 範雄、
|仲間||裕子、東山||篤規、萩原||啓、薄井||道正、花崎||知則、岸||政彦、桂島||宣弘、高田||秀志、佐藤||卓利、
|小関 素明、小川 さやか、植松 健一、石橋 秀起、村上 晴香、名取 隆、野澤 健、COULSON DAVID、滝沢 直宏、
田浦 秀幸、平田 裕、有田 節子、中村 正、仲谷 善雄、鳶野 克己、倉田 原志、倉田 玲、SHAWBACK MICHAEL、
早川 岳人、鈴木 敏郎、中逵 啓示、石倉 康次、野澤 和典、村上 弘、平野 仁彦、井上 紗奈、羽谷 沙織、藤本 学
秋吉 恵、石塚 健、田辺 加恵、KANDUBODA P. B、豊田 祐輔、河井 亨、菊地 諒、駒見 一善、山本 理佳、小寺 未知留、
小辻 寿規、中村 真悟、大野 敦、孫 軍悦、石川 涼子、木村 修平、川端 美季、平野 史朗、寺田 昌史、佐藤 隆彦、
金 成恩、JOHNSON CHRISTOPHER、石原 悠子、MARQUEZ GIAN POWELL、森下 義隆、水口 暢章、藤岡 大毅、塚本 敏人、
|内田 ||昌孝、片山 将一、近藤 雪絵、山下 美朋、POND CHRISTOPHER、南 裕恵、小林 香保里、ARRIETA DANIEL、
EDSALL DOMINIC GUY、青木 幸子、瀬戸 義隆、MEYER PAUL ANDRE、陳 敏、大島 雄治、CISNEROS MANUEL、
阿部 沙織、大池 森、張 黎、長 憲一郎、田村 彩子、蒲生 諒太、韓 甜、岸本 康平、阪上 彩子、松田 佑治、池田 尚樹、
ANDERSSON SHAWN、BOTTOS BENOIT、MARX NICHOLAS DANIEL、SUMMERVILLE CHRIS J. 、竹田 里香、竹内 陽介、
|渡辺 彰子、尾崎 良子、落合 淑美、ADAMSON CALUM、LIU SORAYA、大崎 智史、吉川 直樹、青木 アンヘリカ、
『FARON ANTOINE、青柳 雅文、藤田 悟、水谷 憲一、中野 克彦、サバティニ 容子、安 聖民、後藤 久美子、前田 悦子、
藤枝 美穂、北村 亜耶、岡本 絹子、川本 真也、岡田 悠佑、久米 朋子、阪上 潤、岩瀬 雅紀、由水 千景、仁子 寿晴、
磯部 淳史、GEORGIOU GEORGIOS、大和 文雄、OLSSON DANIEL THOMAS、長澤 高明、新野 守、福井 雅美、巳波 義典、
平尾 昌宏、藤井 美惠子、井上 恵子、中川 節子、齋藤 真司、上出 浩、李 雨洲、島津 良子、梶居 佳広、池田 知加、
岡田 律子、玉尾 文代、山川 卓、宋 基榮、呉 英玉、増田 晶子、近藤 正憲、樫本 喜一、塩谷 尚子、RANA GABRIELLA、
POZZI CARLO EDOARDO、酒井 達雄、藤岡 惇、前大 純朗、HOSBACH JOSEPH M. 、KOPP STEPHANIE ANNA、NEGRON ROBERTO、
WONG RAYMOND HO SANG、伊藤 恵子、宇佐美 彰規、塩谷 直史、岡崎 滋樹、岡村 ビクトル勇、花井 友美、佐倉 環、
佐藤 健吾、野上 佳織、斎藤 敏康、松井 聖一郎、上原 健太郎、森 類臣、神澤 克徳、杉山 敬、西原 茂樹、村山 皓、
竹垣 淳也、長谷川 夏輝、梅本 英二、豊吉 巧也、梁 京姫、鷲尾 祐子、天野 祥吾、吉田 秀生、北村 琴美、
RIES TINA ADRIANA、SUGIMOTO MONIKA、TOWNSEND NAKAI LEON、花木 完爾、高 茜、森 寿仁、村岡 未歩、大久保 友博、
|大西 祥惠、竹内 哲治、馬渕 浩一、牧野 広樹、山口 里美、周 艶、陳 韻如、BOVA ELIO、山口 尚、上原 潔、城戸 義明、
馬 小菲、八嶋 有司、田村 昌彦、許 智香、佐竹 宏章、鳥取 伸彬、中野 大輝、杉本 弘幸、大平 浩史、松永 歩、
谷 秀樹、赤田 太郎、橋本 淑恵、白井 晴美、冨澤 公子、三浦 俊介
```

## 【令和3年度】

#### 専任 (教授)

- ・朝倉 敏夫において、退職のため学部長退任および科目削除
- ・天野 耕二において、学部長就任および担当科目見直しにより科目減が発生
- ・以下の者において、担当科目見直しにより科目増減が発生

荒木 一視、阿良田 麻里子、井澤 裕司、石田 雅芳、大和田 和治、金井 壽宏、國枝 里美、清水 裕子、高田 剛司、田中 浩子、谷垣 和則、新山 陽子、西村(山本)直子 早川 貴、本田 豊、増山 律子、松原 豊彦、南 直人、和田 有史、小沢 道紀、吉積 巳貴

・太田 達を新たに任用

### 専任 (准教授)

・以下の者において、担当科目見直しにより科目増減が発生

鎌谷 かおる、木村 裕樹、野中 朋美、安井 大輔、保井 智香子、YOTOVA, Maria Ivanova

- ・酒井 絢美において、産育休により科目減が発生
- ・加部 勇一郎を新たに任用

### 専任(助教)

- ・本田 智巳を新たに任用
- ・山中 祥子において、担当科目見直しにより科目増減が発生

#### **新**坦

・以下の者において、担当科目見直しにより科目増減が発生

大野 裕、金丸 裕一、川方 裕則、鄭 雅英、中川 洋子、中村(日暮)ちどり、細貝 健司、堀 雅晴、堀江(荻野)未来、峯元 高志、山崎 有恒、安保 寛尚、長澤 麻子、永浜 明 子、長谷川 賢、山口 洋典、山崎 文徳、山中 司

### ・以下の者を新たに任用

庵逧 由香、伊藤 隆基、紀國 洋、中村 彰憲、木本 伸、田中 力、曹 瑞林、黒木 正樹、西山 昭彦、高橋 博幸、金森 雅夫、稲葉 和夫、兵藤 友博、生田 真人、田中 祐二、坂本 利子、薬師寺 公夫、岡本 直輝、沖 裕貴、宮本 十至子、黒川 清登、山岸 典子、島田 幸司、小幡 範雄、仲間 裕子、東山 篤規、萩原 啓、薄井 道正、花崎 知則、高田 秀志、佐藤 卓利、小関 素明、小川 さやか、野澤 健、仲谷 善雄、鳶野 克己、倉田 原志、倉田 玲、鈴木 敏郎、中逵 啓示、石倉 康次、野澤 和典、村上 弘、平野 仁彦、羽谷 沙織、藤本 学、秋吉 恵、石塚 健、田辺 加恵、KANDUBODA P. B、豊田 祐輔、杉浦 香織、河井 亨、長田 尚子、駒見 一善、小寺 未知留、小辻 寿規、中村 真悟、大野 敦、石川 涼子、木村 修平、川端 美季、平野 史朗、寺田 昌史、佐藤 隆彦、JOHNSON CHRISTOPHER、石原 悠子、MARQUEZ GIAN POWELL、水口 暢章、藤岡 大毅、塚本 敏人、内田 昌孝、近藤 雪絵、山下 美朋、POND CHRISTOPHER、南 裕恵、小林 香保里、EDSALL DOMINIC GUY、青木 幸子、山本 由実、瀬戸 義隆、MEYER PAUL ANDRE、CISNEROS MANUEL、阿部 沙織、大池 森、張 黎、長 憲一郎、阪上 彩子、松田 佑治、池田 尚樹、蒲生 諒太、岸本 康平、ANDERSSON SHAWN、BOTTOS BENOIT、MARX NICHOLAS DANIEL、SUMMERVILLE CHRIS J.、竹田 里香、竹内 陽介、尾崎 良子、落合 淑美、LIU SORAYA、大崎 智史、吉川 直樹、渡辺 彰子、中本 悟、檜枝 陽一郎、建山 和由 、松尾 剛、青山 敦、駒林 良則、徳丸 浩、田中 幹大、青木 芳将、角埜 恭央、品川 啓介、田中 邦明、長平 彰夫、中島 英博、藤巻 正己、、飴山 惠、山本 昌輝、田中 聡、平井 素子、横田 祐美子、川口 高徳、武井 佑介、中津 匡哉、、BARREYRO DIAZ E.、HIRSCHFELD MATTIAS、孫 琳浄

#### 兼任

## ・以下の者を新たに任用

青木 アンヘリカ、FARON ANTOINE、藤田 悟、水谷 憲一、中野 克彦、サバティニ 容子、安 聖民、後藤 久美子、前田 悦子、藤枝 美穂、北村 亜耶、岡本 絹子、岡田 悠佑、久米 朋子、阪上 潤、、岩瀬 雅紀、由水 千景、仁子 寿晴、磯部 淳史、長澤 高明、新野 守、福井 雅美、巳波 義典、平尾 昌宏、藤井 美恵子、井上 恵子、齋藤 真司、上出 浩、長内 優美子、李 雨洲、島津 良子、梶居 佳広、池田 知加、岡田 律子、玉尾 文代、山川 卓、宋 基榮、増田 晶子、樫本 喜一、塩谷 尚子、RANA GABRIELLA、藤岡 博、村上 由利子、前大 純朗、HOSBACH JOSEPH M.、KOPP STEPHANIE ANNA、WONG RAYMOND HO SANG、宇佐美 彰規、岡崎 滋樹、岡村 ビクトル勇、花井 友美、佐倉 環、佐藤 健吾、野上 佳織、松井 聖一郎、上原 健太郎、神澤 克徳、杉山 敬、西原 茂樹、村山 皓、竹垣 淳也、長谷川 夏輝、樋口 摩彌、梁 京姫、鷲尾 祐子、吉田 秀生、北村 琴美、RIES TINA ADRIANATOWNSEND NAKAI LEON、村岡 未歩、大久保 友博、大西 祥惠、馬渕 浩一、山口 里美、周 艶、山口 尚、上原 潔、城戸 義明、馬 小菲、八嶋 有司、鳥取 伸彬、杉本 弘幸、大平 浩史、松永 歩、谷 秀樹、赤田 太郎、橋本 淑恵、冨澤 公子、三浦 俊介、山本 淳、法貴 あゆみ、谷崎 友紀、中田 友貴、SHIN JUHYUNG、前田康二、掛川 直之、坂井 めぐみ、桐原 尚之、小澤 悠、岡田 華奈、真田 正次、小松原 郁、GURNEY PHILIP、森 亜紀子、浜田 敦也、中井 美訪子、PEDOJA EDARDO、嚴 敞俊

- (注)・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
  - ・ <u>認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合</u>は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、
    - 大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
    - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
    - なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
    - ・ 不要な年度(令和元年度開設であれば平成30年度)の表は適宜削除してください。

### (2) 専任教員数等

(2) 一① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
18	9
名	名

(注)・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

## (2) -② 専任教員等数【大学】

		設置時	の計画				:	現在(報告	時)の状況		
教 授	准教授	講師	助教	計 (A)	助手 ( A ' )	教 授	准教授	講師	助教	計 (B)	助手 (B')
20	9	0	2	31	0	23	8	0	2	33	2
[ 17 ]	[7] [0]	[0]	[ 24 ]	0							
	現在(	報告時)の	完成年度時	の状況			現在(	報告時)の	完成年度時	の計画	
教授	准教授	講師	助教	計 (C)	助手 (C')	教 授	准教授	講師	助教	計 (D)	助手 ( D')
23	8	0	2	33	2	23	8	0	2	33	2
[3]	[△1]	[0]	[0]	[2]	[2]	[3]	[△1]	[0]	[0]	[2]	[2]

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
  - ・「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
  - ・<u>「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、</u> <u>完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入</u>するとともに、 [ ] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
  - ・「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、
  - [ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)

## (2) - ③ 年齢構成

	年齢構成	
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員の うち、定年を延長 して採用している 教員数	完成年度時(上記 (C))の教員う ち、定年を延長し て採用する教員数
教授 65 准教授 60	5	5
歳	名	名

- (注)・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、 及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている 教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
  - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
  - (2) ④ 設置時の計画に対する教員充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C)</u> = <u>33</u> = 106.45 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 一⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数<br/>現在(報告時)の状況(B)=5<br/>33=15.15

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (2) 一⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

<u>現在(報告時)の完成年度時の状況(C')</u> = <u>2</u> = #DIV/0! % 2

(注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

## (3) 専任教員辞任等の理由

(3) 一① 専任教員の就任辞退(未就任)の理由及び後任補充状況

番号	引職	位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の	別担	旦当予定科目	後	壬補充丬	犬況	京	扰任辞证	え (未	未就任)の理由				
					選択		食科学のための生物		1									
,	助勢	<sub>4-</sub>	海崎 彩		選択	おし	いしさの調理	学	1		】 別大学での雇用のため							
l '	助子	叙	/ 声呵 杉		選択		基礎演習 I		1		別人子での雇用のため							
					選択		基礎演習Ⅱ		1									
	合計 (D)								後任補充状況の集計(E)									
	就任を	辞	退した教員数	担当科目	目数の合計	(a) +	(p) + (c)	) + (c) ①の合計数 (a)				②の合計数 (b) ③の合計数 (				;)		
						必	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
				選	択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目	選択	0	科目		
	1		1 \ \ \ \		自由		科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目		
				計		4	科目	計	4	科目	計	0	科目	計	0	科目		

- (注)・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
  - ・ 「就任辞退(未就任)」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。 就任した後に辞任した教員は、以下「(3)-②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、<mark>赤字</mark>にて記入するとともに、
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

「就任辞退(未就任)の理由」に就任辞退の理由等及び()書きで報告年度を記入してください。

- ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
- ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
- ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

## (3) -② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	名 時期 🐉 🐉 🖁 🛱 🕹 🕹 🕹 🕹 🕹 超 1 表 1 表 1 表 1 表 1 表 1 表 1 表 1 表 1 表 1				後日	後任補充状況			辞任等の理由									
1	教授	該当なし																		
			<u> </u>	(=)							<i>人</i> 工 块 去 块 江	<b>小生</b> =	(0)							
	合計 (F)								後任補充状況の集計(G)											
	辞任した教員数 担当科目数の合計(a)+(b)+(c)						+ (b) + (c)	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数 (c				】数(c	)							
				必	修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目				
				選	択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目				
	0	0 🙏		0 人		人		自	由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
				計		0	科目	計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目				

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員についてに記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」
  - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」
  - ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

## (3) -③ 上記(3) -①・ (3) -② の合計

	後任補充状況の集計(E)+(G)												
辞任等した教	† (a) +	(b) + (c)	①の合計数(a)			②の合計数 (b)			③の合計数 (c)				
		必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
1	人	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	4	科目	計	4	科目	計	0	科目	計	0	科目

# (3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

(3)-③合計(D)+(F) = 1 3.22 %

- (注)・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
  - (3) 一⑤ 令和2年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

(注)・(3) -1、(3) -2で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。

## (3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職 位	専任教員氏名	Ż	必修・選択・自由の別	担当 <sup>-</sup>	予定科目	後任補充状況 辞任等の理由									
				選択	食の文	化人類学	1									
1	教授	朝倉 敏夫							R3. 3. 31付け65歳で定年退職 (3)					3)		
			4	計			後任補充状況の集計									
	辞任l	した教員数		担当科目数の合語	計 (a) +	(p) + (c)	①の合計数 (a) ②の合計数 (b) ③の合計数 (c)					)				
				必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目	
		_		選択	1	科目	選択	1	科目	選択	0	科目	選択	0	科目	
	1	),	•	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目	
				計	1	科目	計	1	科目	計	0	科目	計	0	科目	

- (注)・ **定年により退職した全ての専任教員**についてに記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」 に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
  - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」~「③」から選択し、 「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。
  - ・専任教員が担当する(している)場合は「①」

  - ・兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」
- (4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」
- ・(3)—①については就任前の辞退であることから大きな影響もなく、後任補充を行えた。 ・(3)—⑥については定年退職が明らかであったため、後任の専任教員候補を令和2年度の時点で予定し、授業内容・運営に関連して共 有・連携を行うことで、丁寧で確実な引継ぎがなされたため、履修等へ大きな影響はない。学生に対しては、令和3年度時間割表にて周知 がなされた。
- (注)・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、 今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

## 6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附帯事項	等	履行状況	今後の の実施計画
認 可 時	該当なし			
設置計画履行状況 調 査 時 (令和元年)	該当なし			
設置計画履行状況 調 査 時 (令和2年)	該当なし			

- (注)・「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項(<u>学校法人の寄附行為又は</u> <u>寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。</u>)と、それに対する履行状況等について、 具体的に記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、<u>当該大学に付された指摘を</u>全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。 その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
  - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
  - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
  - ・「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

## 7 その他全般的事項

<食マネジメント学部 食マネジメント学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設 置 時 の 計 画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	_

- (注)・ 1~6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。) 及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- (2) 教員の資質の維持向上の方策(FD・SD活動含む)

#### ① 実施体制

- a 委員会の設置状況
- 1. 本学では、学部・研究科に共通する教学に関わる事項について審議を行うための全学的機関として、教学委員会を設置している(立命館大学教学委員会規程)。教学委員会は、教学部長が主宰し、各学部・研究科の副学部長・副研究科長が出席し、毎年度の各学部・研究科の教学上の総括および次年度計画を策定・承認している。ここでは、FD活動についても毎年度の方針に基づく総括、次年度計画をまとめている。本学では、FD活動を「建学の精神と教学理念を踏まえ、学部・研究科・教学機関が掲げる理念と教育目標を実現するために、カリキュラムや個々の授業についての配置・内容・方法・教材・評価等の適切性に関して教員が職員と協働し、学生の参画を得て、組織的な研究・研修を推進するとともに、それらの取組の妥当性、有効性について継続的に検証を行い、さらなる改善に活かしていく活動」と定義している。教育の質的向上のために、各学部・研究科においてFD活動を行うとともに、教学部が主催して教学実践フォーラムや懇談会等を実施し取組を共有している。
- 2. 全学的には教育開発推進機構(以下「機構」という。)を設置し(「立命館大学教育開発推進機構規程」第2条)、その下に教育・学修支援センター(以下「センター」という。)を置いて、学部・研究科の取組みを支援している(同第4条)。
- b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)
- 1. 教学委員会は隔週月曜日に実施し、全学部・研究科の副学部長・副研究科長・事務長が出席している(立命館 大学教学委員会規程第3条)。
- 2. 機構は、日常的運営を行うため、教育・学修支援センター会議(以下「センター会議」という。)を置いている(立命館大学教育開発推進機構規程第10条、第12条)。 構成員は、教育・学修支援センター長(委員長)、教育・学修支援センター副センター長(副センター長)、教学部副部長(事務局長)、一貫教育部副部長、一貫教育部教育研究・研修センター長、機構所属教員(嘱託講師を除く)、教学部次長、機構長が任命する教職員(以上委員)である。
- c 委員会の審議事項等
- 1. 教学委員会(立命館大学教学委員会規程第2条)
  - (1) 教学の基本方針に関する事項(カリキュラム改革、毎年度の開講方針および教学総括等)
  - (2) 学部と研究科に共通する教学および教務事項 等
- 2. センター会議(立命館大学教育開発推進機構規程規程第11条)
  - (1)機構およびセンターの活動方針および総括に関する事項
  - (2) センターが行う事業の基本方針に関する事項 等
- ② 実施状況
  - a 実施内容
  - 1. 教学実践フォーラム、FD懇親会の開催
  - 2. 新任専任教員対象の「実践的FDプログラム」の実施
  - 3. 授業アンケートの実施、分析、授業改善に関わる担当者と受講生間の意見交換の実施
  - 4. 学びと成長調査の実施、分析を通した学生実態把握と教育上の課題の共有
  - 5. 「ITL (Institute for Teaching and Learning) News」、紀要『立命館高等教育研究』を通した教育に関する実践報告や授業研究の共有
  - 6. 教学総括・計画概要の策定、自己点検・評価報告書の作成の支援を通した教学PDCAサイクルの確立
  - b 実施方法
  - 1. 教学実践フォーラム、FD懇親会の開催
  - ・留学の質保証、カリキュラム・マップ、ツリーの取組み、高等学校教育の変化、次期学習指導要領のもとでの 授業の変化、および大学入試の方向性について
  - 2. 新任専任教員対象の「実践的FDプログラム」の実施 新任の専任教員を対象として、ガイダンス、ワークショップ、発表会、コンサルテーション等を 1年間(最長2年間)実施
  - 3. 授業改善に関わる担当者と受講生間の意見交換の実施
  - ・個別授業の授業改善、組織的な教学改善、学生への説明責任を目的として、大学全体で統一した書式により授業アンケートを実施。LMSのアンケート機能も活用する。各授業の中盤にLMSの「アンケート」や「掲示板」、「コミュニケーション・ペーパー」等を活用した授業改善に向けた意見交換を実施(希望する教員)
  - 4. 学びと成長調査の実施、分析を通した学生実態把握と教育上の課題の共有
  - ・学生の学びと成長調査(アンケート)設計、実施、分析と教学委員会への報告
  - 5. 「ITL (Institute for Teaching and Learning) News」を通した実践の共有および紀要『立命館高等教育研究』の発行を通した教育に関する実践報告や授業研究の共有
  - 6. 教学総括・次年度計画概要、自己点検・評価報告書の作成の支援を通した教学PDCAサイクルの確立
    - ・「教学総括」や「自己点検・評価報告書」作成の支援

- c 開催状況(教員の参加状況含む)
- <令和2年度>
- 1. 教学実践フォーラムの開催
- ・3回開催、のべ約340名参加
- 2.新任専任教員対象の「実践的FDプログラム」の実施
  - ・42名が修了。修了式はコロナ禍で中止したものの、修了証を授与。
- 3. 授業改善に関わる担当者と受講生間の意見交換の実施
  - ・授業アンケートは毎セメスター、全授業で実施。アンケート回収率は、講義系39.9%、外国語59.4%、 小集団43.1%(春学期)、講義系25.2%、外国語44.5%、小集団30.5%(後期)。
- 4. 学びと成長調査の実施
- ・2016年度より全学生を対象に毎年度調査を実施。
- 5. 「ITL (Institute for Teaching and Learning) News」を5回発行し、紀要『立命館高等教育研究』を1回発行。
- 6. 教学総括・次年度計画概要の作成、自己点検・評価報告書の作成の支援を通した教育面でのPDCA サイクルの確立
  - ・教学総括・次年度計画概要は年度始めの教学委員会にて承認・共有予定。
  - ・各学部、研究科の要望に応じて教育開発推進機構教員が専門的知見を活かして支援。
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況
- 1. 教学実践フォーラムをつうじて共有した優れた教育実践を授業改善や学生支援に活用
- 2. 先進的な教育実践と学部・研究科固有の組織的なFD活動との連携を促進
- 3. 教員に期待する教育力量の向上および教育活動の促進
- 4. アンケート結果の分析をもとに学部での授業改善、教育改善の取組に反映
- 5 実施結果の分析による教育内容の改善
- 6. 教育を取り巻く動向や課題、実践事例の共有と普及、教育に関する理論や実践の研究と成果の発信
- 7. 毎年度の開講方針に基づく点検·評価、次年度に向けた改善課題の明確化、自己点検・評価活動をつうじた教育内容や方法の改善促進
- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
  - a 実施の有無及び実施時期
    - ・毎年度、各セメスター終盤に実施(授業アンケート)
    - ・各セメスターの5~6週目(Webコースツール、「インタラクティブシート」等によるアンケート) +A28:B36+A30:B36
  - b 教員や学生への公開状況、方法等
    - ・各授業および分野等で分析し、①各教員には個別分析結果を返却、②学生には結果全体の報告書をホームページに掲載すると同時に各学部・研究科事務室等の窓口で閲覧できるようにしている。
- (注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)
- (3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

## (4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

食マネジメント学部は、平成30(2018)年4月、経済学・経営学を基盤としながら、食に関する深い知見を培い、高度なマネジメント能力と実践的な行動力を備え、食の人類的な課題の解決に寄与できる人材を育成することも目的に設置された。以下の取り組みを行った。

1. 入学生確保

学部紹介パンフレット作成、ホームページ作成、附属校生徒対象説明会・提携校生徒対象説明会の実施、オープンキャンパスでの学部紹介や模擬授業の実施、学部設置に関する記者発表やプレスリリース、新聞・雑誌からの取材受け入れ、JR車両への交通広告、新聞紙面への広告などを積極的に展開し、本学部の教学内容や入学者受け入れ方針の浸透を図った。今後は、志願者数の維持・向上と高い志望度の維持を図るとともに、学部の教学内容と入学者受け入れ方針とに、より一層合致する入学者を確保すべく、適切な広報活動を実施するよう努める。

2. 新入生オリエンテーション

新入生に対して4月に授業開始前のオリエンテーションを実施し、学生生活のあるべき様に関する包括的なガイダンス を実施した。

ガイダンスでは、学部開設の意義を含めた学部教育の基本的理念、人材育成目的、フードマネジメント・フードカルチャー・フードテクノロジーの3領域に及ぶ専門科目を備えたカリキュラム、1年次からの演習におけるPBLの展開、これら科目をバランスよく履修すべき事を求める要卒単位構造など、学部教育の特色と履修に関わる基礎的な事柄を網羅的に説明した。また、ガイダンスの実施に際しては冊子状の「学修要覧」を配布し、履修方法の詳細、多様な履修モデル、カリキュラムツリーなど、仔細に渡る情報の提供と、これらに対する学生の理解の徹底を図った。ガイダンスでは以上の正課に関わる指導に加えて、学生生活全般に関する注意事項等の指導の中で、課外における自主

ガイダンスでは以上の正課に関わる指導に加えて、学生生活全般に関する注意事項等の指導の中で、課外における自主的・積極的な学習展開の必要と、これに対する学部の具体的支援策を説明し、個別に相談を必要とする学生のために、2回にわけて上回生もサポートに入り履修相談会を実施した。

#### 3. 初年次教育

食マネジメント学部では、理念に沿った斬新な教育体系を実施することから特に、初年次教育を重視している。1年 次前期を高校から大学の学びの転換期、1年次後期を学部の学びの基本を固める入門期と位置づけてカリキュラムを編 成し、4年次までの段階的かつ計画的な教育の基礎を確立して行く。

1年次前期には必修科目として、基礎的な専門知識や学問的リテラシーを獲得することを目的とした「経済学入門」「経営学入門」「統計学入門」と、学部の教育体系全体に渡る俯瞰的視野の獲得を促す「食科学入門」を配置するとともに、これらの科目で学び得た知識を応用・適用する現実の世界の概況を知る科目として「総合講義 I 」を配置することによって、学習意欲の喚起と効果的な知識習得を促している。

1年次通年配当科目である「基礎演習」においては、食関連分野における調査研究と報告・発表を、フィールドワークを含むグループワークを通じて行うことによって、取材・情報収集の作法と手法、プレゼンテーションやドキュメンテーションの技法など、大学での学び方の基礎を身につけると共に、対社会的な働きかけの経験と、知的協働の経験とを入学後早期から積ませている。

### 4. コアとなる科目の開講

食マネジメント学部では、フードマネジメント・フードカルチャー・フードテクノロジーの3領域すべてに及ぶ幅広い学問分野を履修する体系を持っているが、フードマネジメント領域に、3つ領域すべての基幹となる知識を集めた科目として「基幹科目」を配置している。1年次春学期に開講される基幹科目は、上述の必修科目として配置されており、後期に配置される基幹科目の前置科目の修得の徹底、すなわち以後の学修展開の前提となる知識の獲得を確実なものとしている。基幹科目のスムーズな修得を通じた基礎の徹底によって、以後の3領域に渡る専門科目への学習の「積み上げ」を、より確実かつ効果的なものとするよう努めている。

- ② 自己点検・評価報告書
  - a 公表(予定)時期
    - ・「2018年度自己点検・評価報告書」を平成31年3月に公表済み
  - b 公表方法
    - ・大学ホームページ上で公表済み http://www.ritsumei.ac.jp/assessment/
- ③ 認証評価を受ける計画
  - ・平成30 (2018) 年度に公益財団法人大学基準協会の大学評価 (機関別認証評価) を受審し、 適合認定を得た。評価結果は大学ホームページ上に公開済み。評価結果における提言に対する改善報告書は 令和4 (2022) 年度に同協会に提出予定。
  - ・次回は令和7 (2025) 年度に公益財団法人大学基準協会の大学評価(機関別認証評価)を受審予定。
- (注)・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

## (5) 情報公表に関する事項

0	設置計画履行状況報告	書(令和	12年度)					
а	ム 公表予定の有無	(	有		無	J		
k	a で「有」の場合≫ p 公表(予定)時期 c 公表方法			長後1ヶ <u>,</u> トへの掲		・ 公表後2~3ヶ月以内 その他(	公表後3ヶ月以降 )	)
≪ a	」で公表「無」の場合≫ Ⅰ 公表しない理由	(						)

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、 設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。